MASPRO

スカパー! プレミアムサービス

スカパー! プレミアムサービス 用CSデジタルチューナー

CS DIGITAL TUNER

CDT700HD

取扱説明書

保証書付

●正しく安全にお使いいただくために、ご使用の前に、この「取扱説明書」を よくお読みください。

●ご使用の前に「安全上のご注意」（☞6～9ページ）を必ずお読みください。

●この「取扱説明書」は、いつでも見ることができる場所に保管してください。

TQBX0398-1

本機の特長と楽しみかた

プレミアムサービスを楽しむ

本機は、プレミアムサービス(124/128度CSデジタル放送)のHD(ハイビジョン画質)放送とSD(標準画質)放送を受信するための受信機です。USBハードディスクまたは「スカパー!プレミアムサービスLink」(録画)対応機器を接続することで、HD放送を高画質のまま簡単に録画できます。
※本機はシングルチューナー仕様です。

番組表を使う(☞ 44ページ)

画面上に番組情報を新聞のテレビ欄のように一覧表示します。
- 番組表から選局や録画予約ができます。
- 1つのチャンネルを一週間分表示できます。

番組を探す(☞ 55ページ)

- 今の時間帯で放送されている他の番組(いま放送中から)が一覧できます。
- 「フリーワードで」「ジャンル別に」「マイ検索で」の条件を指定して番組を探し、視聴や予約ができます。

高画質な映像を楽しむ(☞ 24ページ)

- 本機は、HDMI端子を装備しています。
- HDMI端子付きテレビに接続すれば高画質な映像をお楽しみいただけます。

番組を録画する(☞ 62ページ)

- 次の方法で、ハイビジョン画質で録画することができます。
  - ・USBハードディスク録画　(別途、USBハードディスクが必要です。)
  - ・「スカパー!プレミアムサービスLink」(録画)対応機器へのLAN録画
    (別途、「スカパー!プレミアムサービスLink」(録画)対応機器が必要です。)
- USBハードディスク録画では、録画中の番組を再生することができます。

ハイビジョン画質録画		標準画質(アナログ)録画
USBハードディスク録画	LAN録画 「スカパー!プレミアムサービスLink」(録画)対応機器への録画	
USB HDD 録画	スカパー! プレミアムサービス Link LAN 録画	アナログ 標準画質 録画

ダビングする(☞ 112ページ)

USBハードディスクに録画(保存)された番組を、ホームネットワーク接続された「スカパー!プレミアムサービスLink」(ダビング)対応機器へLANダビング(ムーブ／コピー)できます。
- ダビング機能を使用するには「スカパー!プレミアムサービスLink」(ダビング)対応ロゴマークのついている機器が必要となります。
- 「いますぐダビング」「あとからダビング」の2つのダビング方法があります。

本機の設置方法(☞ 20ページ)

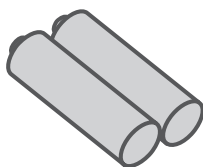
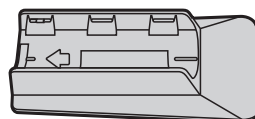
本機は縦置き、横置きどちらのレイアウトも可能です。
縦置きにする場合は、付属の縦置きスタンドをご使用ください。

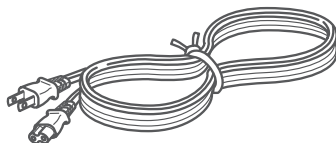
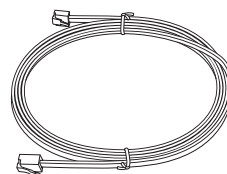
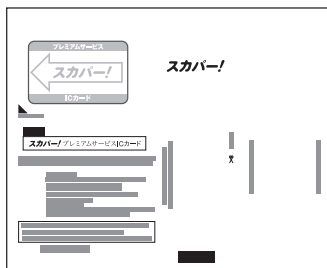
「スカパー!オンデマンド」を見る(☞ 136ページ)

インターネットを利用したビデオオンデマンドサービスを受けることができます。
- インターネット接続環境が必要です。(実効速度12 Mbps以上の回線速度が必要です。)
- お客様のご使用環境により利用できない場合があります。

付属品の確認

設置、接続の前に付属品をお確かめください。
●イラストはイメージイラストであり、実物とは形状が異なる場合があります。〈 〉は個数です。

リモコン ....〈1〉
(☞ 18ページ)

単3形乾電池
(お試し用) ....〈2〉
(☞ 19ページ)

縦置きスタンド......〈1〉
(☞ 20ページ)

HDMI ケーブル.....〈1〉
(☞ 24ページ)

電源コード ....〈1〉
(☞ 17ページ)

LANケーブル....〈1〉
(☞ 28ページ)

スカパー! ICカード
(プレミアムサービス
対応) ....〈1〉
(☞ 22ページ)

かんたん操作ガイド.......〈1〉

取扱説明書 ....〈1〉
(本書)

「プレミアムサービスLink」について

- 本機と「スカパー!プレミアムサービスLink」対応機器をホームネットワークに接続することで、家中どこでも、プレミアムサービスの録画番組を楽しめます。
- さらに対応モバイル機器で、録画番組を持ち出して外出先でも視聴できます。
  ※対応モバイル機器をホームネットワーク接続するには無線LAN環境が必要です。

寝室

スカパー!
プレミアムサービス
Link
録画 ダビング

- 本機から対応機器へLAN録画/LANダビングすれば、対応機器にてブルーレイディスクやDVDディスクへ保存もできます。
  ※対応機器の機能・仕様によります。

LAN録画

LANダビング

DLNA接続
（対応機器のホームサーバー機能）

- 対応機器にLAN録画/LANダビングした番組を本機で再生できます。

リビング

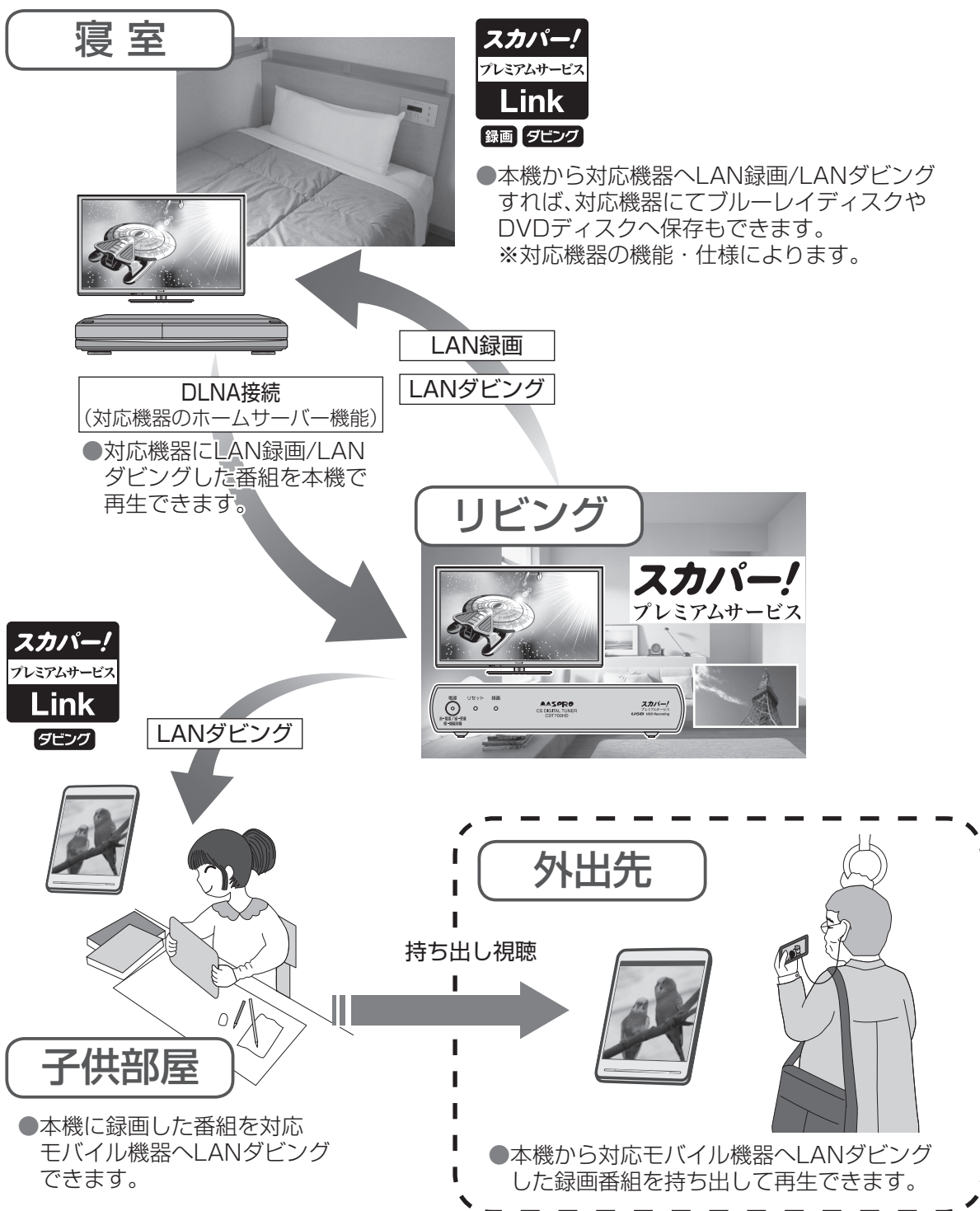
LANダビング

子供部屋

- 本機に録画した番組を対応モバイル機器へLANダビングできます。

持ち出し視聴

外出先

- 本機から対応モバイル機器へLANダビングした録画番組を持ち出して再生できます。

「スカパー!プレミアムサービスLink」対応機器のホームネットワーク機能について

「スカパー!プレミアムサービスLink」には、対応機器によって利用可能な機能が異なります。対応機能については、以下の対応ロゴ表示で、ご確認ください。

※対応機器がお手元に無い場合は、別途お買い求めください。
対応機器、メーカーについては、こちらのHPにて、紹介しています。
http://www.skyperfectv.co.jp/rokuga/

「スカパー!プレミアムサービスLink」対応ロゴ

例:「録画」「ダビング」に対応している場合

機能表示…対応している機能のみ表示

録画 ……………本機からの「**LAN録画**」に対応することを示します。

……本機からの「**LANダビング**」に対応することを示します。

LAN録画

ホームネットワークを利用して本機から対応機器へ録画ができる機能です。

LANダビング

本機に録画した番組を、ホームネットワークを利用して本機から対応機器へダビング(ムーブ/コピー)ができる機能です。

- 2012年10月より「スカパー!HD録画」、「スカパー!ダビング」は「スカパー!プレミアムサービスLink」に名称変更いたしました。
- 店頭で販売されている対応機器には、2012年9月以前の名称、ロゴで表示されている場合がありますが、それぞれ同じ対応機能を表しています。

2012年9月以前のロゴ	2012年10月以後のロゴ	対応機能
スカパー! スカパー!HD録画 LAN	スカパー! プレミアムサービス Link 録画	LAN録画
スカパー! スカパー!HD録画 LAN 録画+ダビング	スカパー! プレミアムサービス Link 録画 ダビング	LAN録画 LANダビング

本機から「スカパー!プレミアムサービスLink」対応機器へのホームネットワーク機能について

■**LAN録画(送信)**(☞ 85ページ)
ホームネットワークを利用して 録画 機能表示がある対応機器へ本機から録画することができます。

■**LANダビング(送信)**(☞ 112ページ)
ホームネットワークを利用して ダビング 機能表示がある対応機器へ本機からダビング(ムーブ/コピー)することができます。

■**DLNA接続**(☞ 99ページ)
ホームサーバー機能を持つ機器に録画されている番組をホームネットワークを利用して、本機で再生することができます。
※ホームサーバー機能は 録画 または ダビング 機能表示を持つ対応機器やDLNA対応機器が対応している場合があります。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

 注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

異常・故障について

異常・故障時は直ちに使用を中止してください

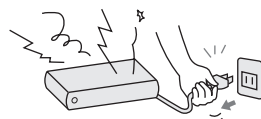
電源プラグを抜く

■異常があったときは電源プラグを抜いてください

・煙が出たり、異常な臭いや音がする
・映像や音声が出ないことがある
・内部に水などの液体や異物が入った
・本機に変形や破損した部分がある

そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

●すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。
（☞ 185ページ参照）

●お客様による分解は危険ですから、おやめください。

水ぬれについて

水ぬれ禁止

■上に花びん、コップなどを置かないでください

火災・感電の原因になります。

雷について

接触禁止

■雷が鳴りだしたときは、アンテナ線や本機には触れないでください

感電の原因になります。

異物について

■内部に金属類・燃えやすいものなどの異物を入れないでください

火災・感電の原因になります。

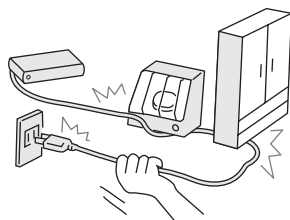
●特にお子様にはご注意ください。

⚠ 警告

電源コード・電源プラグについて

■破損するようなことはしないでください

（傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど）

火災・感電・ショートなどの原因になります。

■傷んだ電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください

火災・感電・ショートなどの原因になります。

■交流 100 V以外で使用しないでください

■コンセント・配線器具の定格を超えて使わないでください

■たこ足配線などをしないでください

発熱による火災の原因になります。

ぬれ手禁止

■ぬれた手で、電源プラグの抜き差しをしないでください

感電の原因になります。

■電源プラグは根元まで確実に差し込んでください

差し込みが不完全ですと、火災・感電の原因になります。

■電源プラグのほこりなどは定期的に取り除いてください

ほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります。

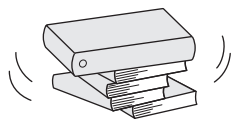
●電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■電源コードは本機に付属のもの以外は使用しないでください

火災や感電の原因になります。

設置について

■不安定な場所に置かないでください

倒れたり、落ちたりしてけがの原因になります。

分解禁止について

分解禁止

■カバーを外したり、本機を改造しないでください

火災・感電の原因になります。

●内部の点検・調整は販売店にご相談ください。

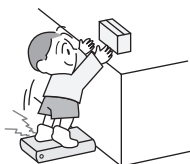
（☞ 185ページ参照）

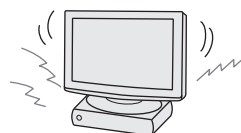
安全上のご注意 (必ずお守りください)

⚠ 注意

本機の取り扱いについて

■乗らないでください

倒れたり、こわれたりしてけがの原因になることがあります。

■上に物を置かないでください

落下してけがの原因になることがあります。

■接続ケーブルを無理に曲げたり、引っぱったり、ねじったりしないでください

火災・感電の原因になることがあります。

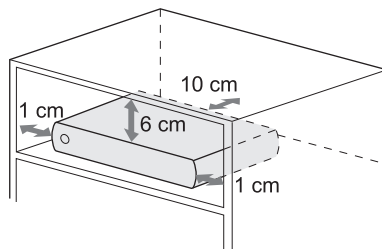
■接続ケーブルを壁面に挟んだり、足をひっかけたりしないように処理を行ってください

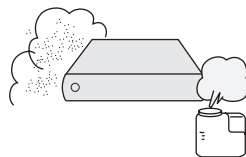
火災・感電・けがの原因になることがあります。

設置について

■風通しの悪い狭い所で使用しないでください
■あお向けや、逆さまにして使用しないでください

内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。

●テレビ台などに設置した場合、上側が6 cm以上、左右が1 cm以上、後側が10 cm以上の間隔をあけて据えつけてください。

■湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所(調理台や加湿器のそばなど)に置かないでください

火災・感電の原因になることがあります。

⚠ 注意

電源プラグについて

電源プラグを抜く

■長期間使用しないときはコンセントから抜いてください

電源プラグにほこりがたまり火災・感電の原因になることがあります。

■電源プラグを持って抜いてください

電源コードを引っぱると破損し、火災・感電・ショートの原因になることがあります。

電池の取り扱いについて

■新しい電池と古い電池を混ぜたり、指定以外の電池を使用しないでください

間違えると電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因になることがあります。

■極性(プラス⊕とマイナス⊖)を逆に入れないでください

間違えると電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因になることがあります。

挿入指示通り正しく入れてください。(19ページ参照)

移動について

■移動させる前に接続線などをはずしてください
(電源プラグ、アンテナ線、機器間の接続線)

電源コードや本機が損傷し、火災・感電の原因になることがあります。

お手入れについて

電源プラグを抜く

■お手入れの前に、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください

感電の原因になることがあります。

もくじ

ページ 確認

ページ 設置・接続・かんたん設定

ページ プレミアムサービスを視聴する

ページ 録画・再生

もくじ（つづき）

ページ ダビング

ページ 便利に使う

メニュー一覧

メニュー一覧	設定項目	ページ
番組を探す/予約する	番組表で	44
	いま放送中から	55
	フリーワードで	56
	ジャンル別に	57
	マイ検索で	58
	時間指定予約で	76
	予約一覧	78
機器を操作する	USBハードディスク	80
	DLNA接続	100
	オンデマンド	138
情報を見る	番組購入履歴	135
	番組購入履歴送信結果	135
	情報表示	135
お知らせ	ボード	134
	メール	134

メニュー一覧	設定項目	詳細設定項目	ページ
設定する	かんたん設置設定		32
	システム設定	字幕設定	146
		制限項目設定	148
		文字入力設定	61
		録画・視聴設定	146
		フィルタ設定	146
		二重音声設定	147
		タイトル表示	147
		HDオプティマイザー	147
		音声ガイドの設定	148
	設置設定	チャンネル設定	150
		受信設定	151
		クイックスタート	154
		無操作自動オフ	154
		ICカードテスト	154
		センター接続方法設定	155
		電話設定	156
		リモコンモード	155
		接続テレビ設定	158
	ネットワーク関連設定	IPアドレス／DNS設定	160
		プロキシサーバー設定	161
		DLNA接続設定	161
	接続機器（USB等）設定	HDMI連携設定	163
		USBハードディスク機器一覧	67
		USBハードディスク起動設定	68
		デジタル音声出力	162
	ダウンロード設定	ダウンロード	166
	設定リセット	設定情報リセット	167
		番組情報リセット	167
ガイドを見る	かんたんガイド	番組表を表示する	40
		視聴する	
		録画する	
		録画予約する	
		再生する	41
		ダビングする	
	録画機器との接続/設定	USBハードディスク	
		LAN録画	
	困ったときは	受信関連	
		接続機器関連	
		その他	

お知らせ

- 詳細については該当のページをご覧ください。
- メニュー操作で設定画面を表示させたとき、設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

使用上のご注意

本機は放送内容、ご使用環境、接続されている機器との組み合わせや、外部からの雑音などの影響によりリモコンによる操作ができなくなるなど、まれに正常に動作しないことがあります。
この場合は、本体前面のリセットボタンを押していただくか、電源プラグを一度抜き、しばらくした後、再度電源プラグを差し込み、動作を確認してください。

本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器とは離してご使用ください。
本機の受信周波数帯域（950 MHz～2150 MHz）に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機やアンテナケーブルの途中に接続している機器に近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。

本機を風通しのよい所に設置してください。
本機は放熱のため、本体の一部で温度が高くなることがあります。品質、性能には異常ありませんが、内部温度の上昇をおさえるため、風通しのよい所に設置してください。

本機の上に他の機器を置いたり、他の機器の上に本機を置かないでください。
他の機器の放熱によって本機の内部温度が上がり、故障の原因となることがあります。

番組視聴履歴の送信について
スカパー!ICカードに記録されている視聴記録データは、インターネット回線または電話回線を通じて定期的に自動送信されます。

本機は性能向上のためソフトウェアダウンロードを行う場合があります。自動でダウンロードを実行するにはダウンロード設定を「自動」にして、本機の電源をリモコンで「切」にしてください。手動でダウンロードすることもできます。（ダウンロード設定 ☞ 166ページ）
電源プラグをはずしたり、電源を「入」にしているとダウンロードが実行されません。
ダウンロードを実行するため、視聴時以外は電源を「切」にしてください。

長時間動かない画像を映さないでください。
本機に接続されたテレビやプロジェクターに、動かない画像を長時間映していると、画面に映像が焼き付き、影のように画面に残る恐れがあります。動かない画像を長時間映さないでください。

- 本機に組み込まれているソフトウェアの解析、変更、改造などを行わないでください。
- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、ロヴィ社が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- お客様が録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- メールや番組購入履歴などのデジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一、本機の不具合によって、これらの情報が消失した場合、復元は不可能です。その内容の補償についてはご容赦ください。

■LAN録画・LANダビングに関する免責事項について
- 本機を接続したことによって他の機器に通信障害等の不具合が生じた場合の結果について、当社は一切の責任を負いません。
- 火災、地震などの自然災害、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた障害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本機の使用または使用不能から生ずる付随的な障害(記録内容の変化・消失、インターネット契約料金・通信費用の損失など)に関して、当社は一切責任を負いません。
- 接続した機器などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本機を使用中、万一何らかの不具合によって、録画・ダビングされなかった場合の内容の補償および付随的な損害に対して、当社は一切の責任を負いません。
- 録画した映像や音声を個人で楽しむ以外の目的で使用された場合には罰せられる場合があります。

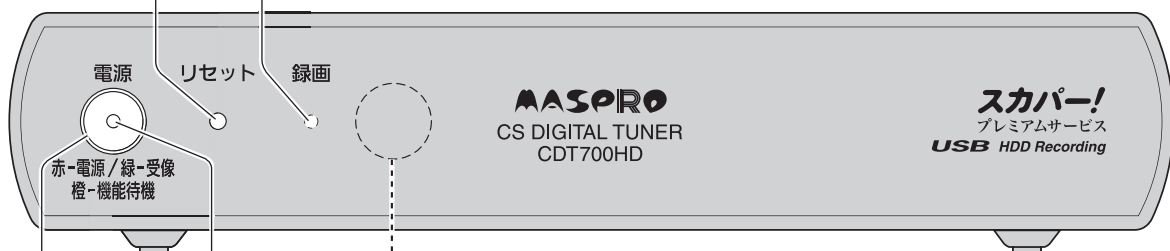
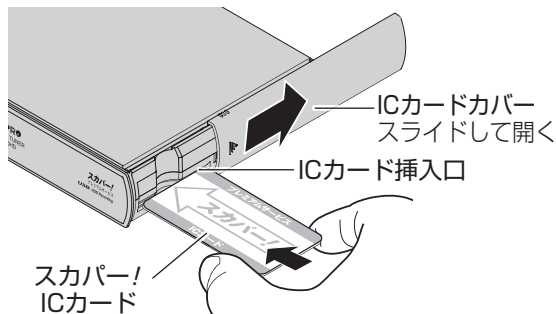
各部のはたらき

本体前面

ICカードカバー／ICカード挿入口
ICカードカバーを図のようにスライドして開き、スカパー!ICカードを奥に突き当たるまでしっかり差し込んでください。（☞ 23ページ）

ICカードカバー
スライドして開く
ICカード挿入口
スカパー!
ICカード

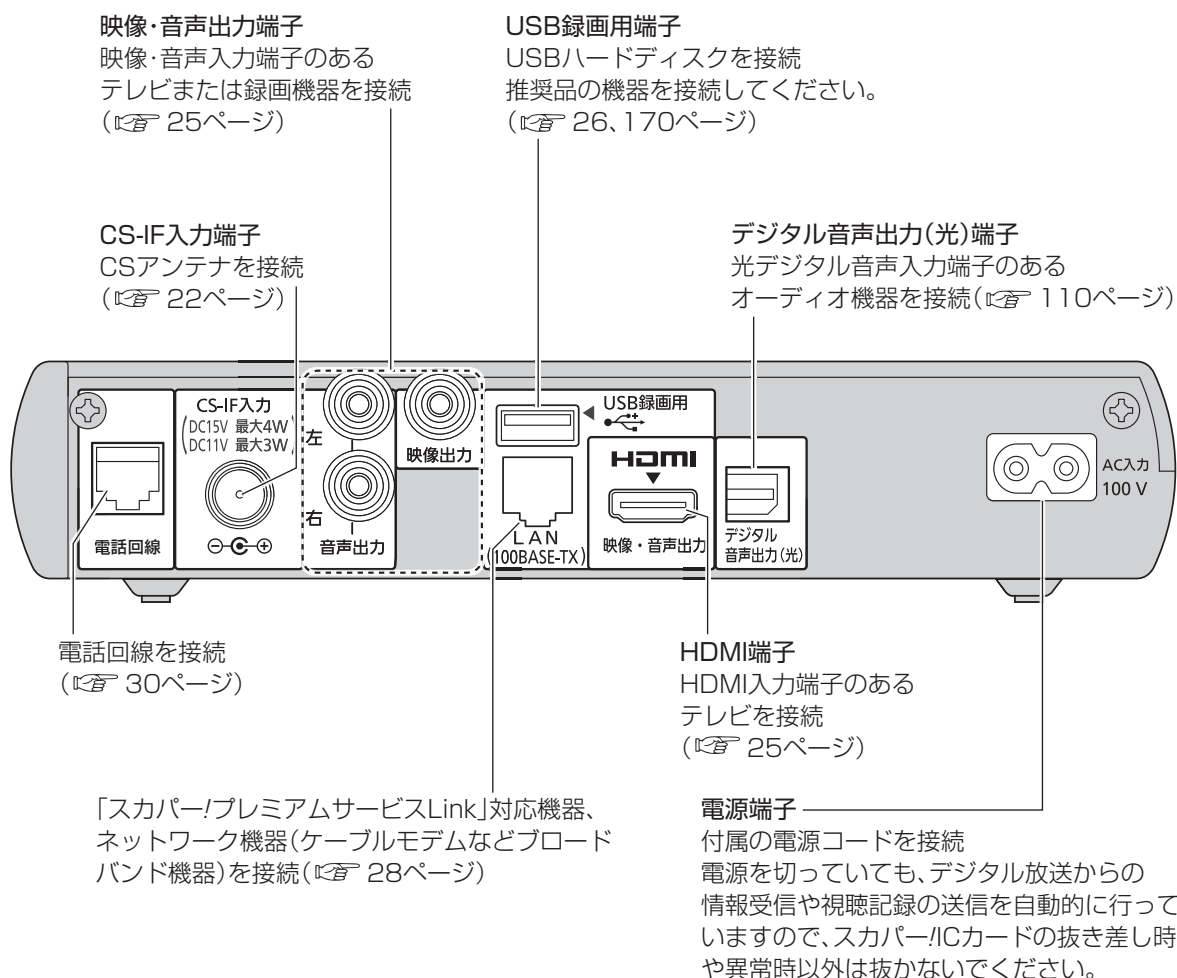
リセットボタン
リモコンによる操作ができなくなるなど正常に動作しなくなった場合に押してください。ペン先などの先がとがった物で押すと傷や故障の原因となりますので、指以外では押さないでください。

録画ランプ
録画およびダビング中に点灯します。

電源を
「入」「切」する

電源表示ランプ
緑色……電源を入れた状態（受像）
赤色……電源を切った状態または、デジタル放送の情報を受信中や視聴記録の送信中
橙色……機能待機状態：クイックスタートを「入」にしているとき（☞ 154ページ）

お願い

- 録画を停止したい場合は、リモコンの停止ボタンを押してください。アナログ録画で録画中の場合は、本体の電源ボタンを押してください。
- アナログ録画中は、停止以外の操作ができなくなります。動作異常ではありませんので、リセットボタンを押さないでください。（リモコンボタンを押すと録画ランプが点滅します。）
- 電源「切」時（電源表示ランプが赤色の状態）でも、デジタル放送からの情報受信や有料番組の視聴記録の送信を自動的に行います。電源コードは抜かないでください。
- 最新の番組情報の取得とダウンロード（☞ 166ページ）を実行するため、視聴時以外は電源を「切」にしてください。

本体背面

電源コードは、本機専用ですので、他の機器には使用しないでください。
また、他の機器の電源コードを本機に使用しないでください。

お知らせ

●コピーガードがかかっている番組は、録画機器を経由してテレビで視聴したり、一部のビデオ内蔵型テレビで視聴すると正常に受像できない場合があります。コピーガードがかかっている番組を視聴する場合は、録画機器を経由しないで直接、本機とテレビを接続してください。

各部のはたらき

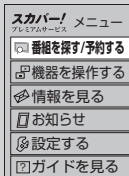
お願い

●本体のリモコン受信部とリモコンの間に障害物を置かないでください。
●本体のリモコン受信部に直射日光やインバータ蛍光灯の強い光を当てないでください。
●本機を２台お使いになる場合、それぞれの誤操作を防ぐために、リモコンモードを変更することができます。（☞ 155ページ）

基本操作のしかた

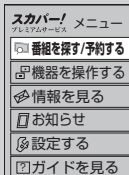
■設定を行うとき

メニュー 押す

スカパー! プレミアムサービス メニュー
- 番組を探す/予約する
- 機器を操作する
- 情報を見る
- お知らせ
- 設定する
- ガイドを見る

● メニュー一覧の項目については14ページ「メニュー一覧」をご覧ください。

▲または▼を押して項目を選ぶ

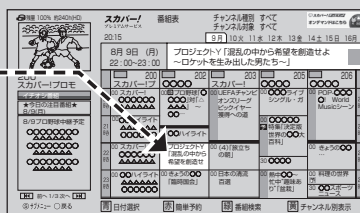
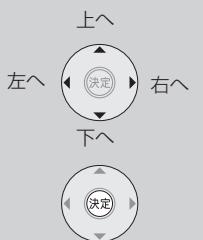
押して決定する

- 番組表で
- いま放送中から
- フリーワードで
- ジャンル別に
- マイ検索で
- 時間指定予約で
- 予約一覧

<例>

左右に設定項目があるときは、◀または▶を押す

設定中に押すと、1つ前の画面に戻る

■画面上で選ぶとき

上へ 左へ 右へ 下へ

中央の決定ボタンを押すと次の画面になります。

■数字を入力するとき

リモコンボタン	入力文字（表示内容）
1 ～ 9	1～9
0	0
＊	＊
＃	＃

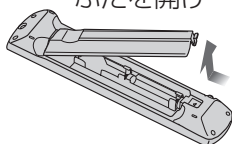
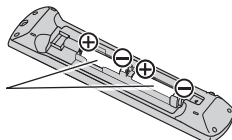
●文字入力について（☞ 59～61ページ）

■本取扱説明書では

で選択する操作を▼▲と説明しています。

で選択する操作を◀ ▶と説明しています。

リモコンの電池の入れかた

ふたを開け

単３形乾電池（付属品）

電池を入れ、ふたを閉める（⊖側から先に入れます）

●電池の交換でテレビのメーカー設定が「パナソニック(新１)」に戻ることがありますので再設定をしてください。（☞ 21ページ）

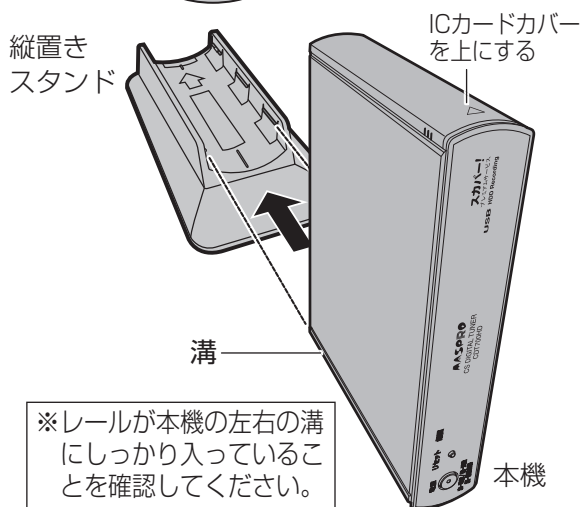
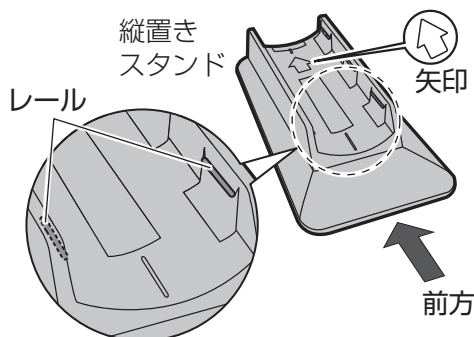
本機の設置方法

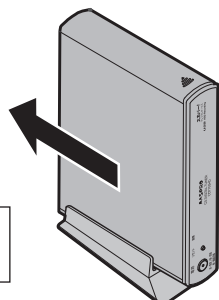
本機は、置きかた（縦置きまたは横置き）を選ぶことができます。

本機の設置方法

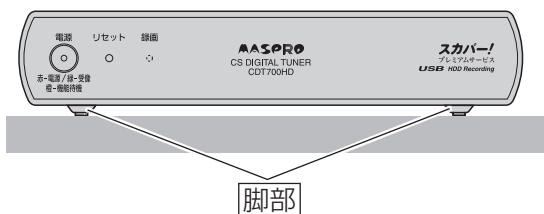
縦置き（縦置きスタンドの取り付け）

1 本機を縦置きスタンド（付属）の前方から、レールと本機の左右の溝を合わせ、矢印の方向へゆっくりとスライドさせて差し込む

※レールが本機の左右の溝にしっかり入っていることを確認してください。

2 ストッパーに突き当たるまで、ゆっくりスライドさせる

●固定されているのを確認してください。

※水平で安定した場所に設置してください。

横置き

脚部が下になるように置く

※水平で安定した場所に設置してください。

お知らせ

- 風通しのよい所に設置してください。
- 縦置きにするときは、必ず付属の縦置きスタンドを使用してください。
- 縦置きまたは横置き以外の置きかたはしないでください。

リモコンのテレビメーカー設定

本機のリモコンでお手持ちのテレビの基本的な操作をすることができます。
（電源の入切、チャンネル選局、入力切換、音量調整、消音）

■設定方法

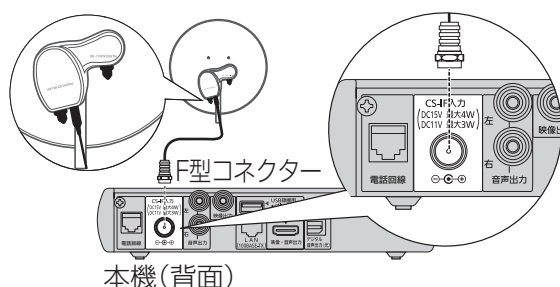
テレビ
[電源]を押したまま、
下表よりお手持ちのテレビのメーカーに対応するボタンを選び、順番に押す。
（工場出荷時はパナソニック（新1）に設定）

テレビメーカー	ボタンを順番に押す	テレビメーカー	ボタンを順番に押す	テレビメーカー	ボタンを順番に押す
パナソニック（新1）	1と1	SONY（1）	3と5	富士通ゼネラル（2）	5と6
パナソニック（新2）	1と2	SONY（2）	3と6	三洋（1）	6と1
パナソニック（旧）	1と3	パイオニア	4と1	三洋（2）	6と2
――		シャープ（1）	4と5	三洋（3）	6と3
――		シャープ（2）	4と6	三洋（4）	6と4
ビクター	2と1	シャープ（3）	4と7	NEC（1）	6と5
東芝	2と5	三菱（1）	5と1	NEC（2）	6と6
日立（1）	3と1	三菱（2）	5と2	AIWA	7と1
日立（2）	3と2	三菱（3）	5と3	FUNAI	7と2
日立（3）	3と3	三菱（4）	5と4	――	
日立（4）	3と4	富士通ゼネラル（1）	5と5	――	

お知らせ

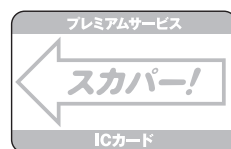
●同一メーカーで設定が2種類以上ある場合は、動作するほうに設定してください。
●接続したテレビにリモコン機能がない場合は、本機のリモコンでも動作しません。
●電池の交換などで設定が「パナソニック（新1）」に戻った場合は、再設定してください。
●一部動作しない機種もあります。動作しない場合は、テレビに付属のリモコンをご使用ください。

アンテナとの接続 スカパー！IC

アンテナとの接続

お願い

- アンテナケーブルの接続は、必ず電源コードを抜いた状態で行ってください。
- CS-IF入力端子にF型コネクターを接続するときは、手で緩まない程度に締めつけてください。締めつけ過ぎると本機内部が破損する場合があります。
- **「アンテナとの接続に不具合があり、受信できません。」のメッセージが出たとき**
  コンバーター電源がショートしています。本機の電源コードを抜いた状態でアンテナケーブルの接続をご確認ください。

共聴方式でご利用の場合

アンテナやマンションなどの共聴方式は、建物の設備により異なります。受信可能な共聴方式のタイプを建物の管理者(管理会社、管理人または管理組合など)へお問合わせください。
マンションなどにお住まいで共同受信設備をご利用の場合、一部のチャンネルをご視聴になれない場合があります。
なお、プレミアムサービスのハイビジョン放送につきましては、一部を除き共同受信設備ではほとんどご視聴になれません。
詳しくは共同受信設備用サイトをご覧ください。
http://www.skyperfectv.co.jp/premium/mansion/

スカパー！ICカードについて

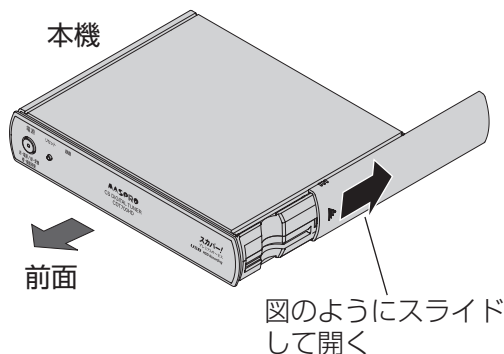
- 付属のスカパー！ICカードを台紙から取り出します。スカパー！ICカードのパッケージを開封すると、パッケージに添付されている使用許諾契約約款に同意したものとみなされます。開封前に契約約款をお読みください。
- 本機と付属のスカパー！ICカードは対(ペアリング)になっており、本機以外のセットに使用することはできません。また、プレミアムサービス対応以外のスカパー！ICカードは本機には使用できません。
- スカパー！ICカードには、お客様のID番号や番組の契約･購入状況が記録されています。
- スカパー！ICカードを入れないと、スカパー！のチャンネルを正しく視聴できませんので、常に本機に挿入しておいてください。
- スカパー！ICカードの所有権はスカパーJSAT株式会社にあり、本機をご使用のお客様に貸与されたもので、無断で他人に譲渡することはできません。
- スカパー！ICカードの紛失･盗難･破損の場合、すぐにスカパー！カスタマーセンター（総合窓口）にお問合わせください。なお、お客様の過失により再発行が必要な場合は、再発行手数料がかかります。
- 使用できなくなったスカパー！ICカードは、スカパーJSAT株式会社にご返却ください。
- スカパー！ICカードに、記録された内容は定期的に本機からスカパー！へ電話回線もしくはインターネット接続回線を通じて自動転送されます。(電話料金は無料)

スカパー！ICカード取り扱い上の留意点

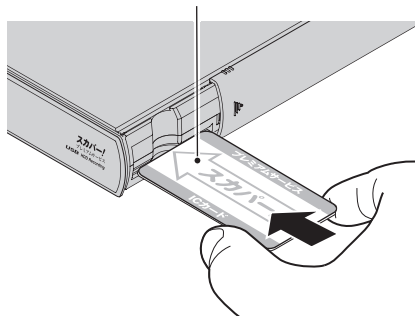
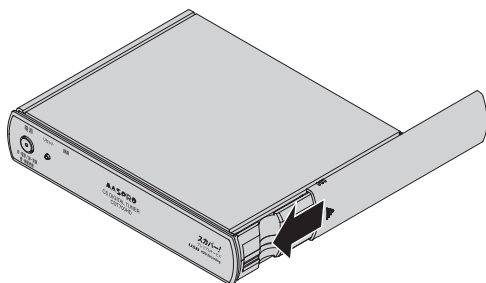
- 折り曲げたり、変形させない。
- 水をかけたり、ぬれた手でさわらない。
- 分解加工は行わない。
- 重いものを置いたり、踏みつけたりしない。
- IC（集積回路）部には手をふれない。
- 電子レンジなどへは入れないでください。

カードの挿入

スカパー!ICカードを挿入する

1 電源プラグがコンセントに差し込まれていないことを確認する
（電源プラグを抜いた状態）

2 側面のICカードカバーを開ける

3 スカパー!ICカードを奥に突き当るまでしっかりと差し込む

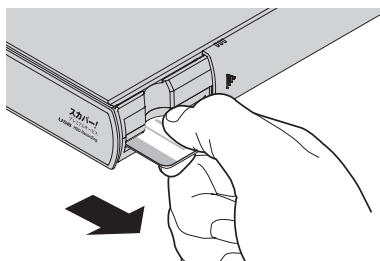
スカパー!ICカード
（絵柄表示面を上に）

4 ICカードカバーを閉める

スカパー!ICカードを抜くとき

スカパー!ICカードには、IC（集積回路）が組み込まれているため、画面にメッセージが表示されたとき以外は抜き差ししないでください。
（☞ 176～183ページ）

1 電源プラグがコンセントに差し込まれていないことを確認する
（電源プラグを抜いた状態）

2 側面のICカードカバーを開ける

3 スカパー!ICカードを持って、ゆっくりと引き出す

スカパー!ICカードのテストをするとき

スカパー!ICカードを抜き差ししたときは、3秒以上経ってから、ICカードテストを行ってください。
（☞ 35、154ページ）

お願い

- ICカードカバーを必ず閉めてください。ICカードカバーが開いていると、リモコン操作ができません。
- ご使用中は抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。
- 本機専用のスカパー!ICカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因になります。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違うとスカパー!ICカードは機能しません。

テレビとの接続

お願い

● 本機の電源プラグは、すべての接続が終わってからコンセントに接続してください。

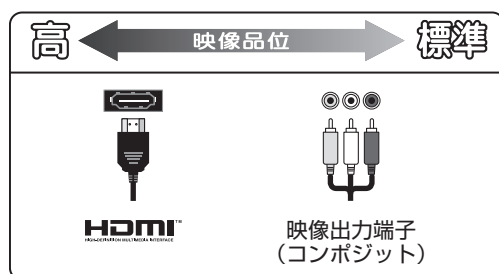
用意するもの

HDMI ケーブル
<付属品>

映像・音声コード
<市販品>

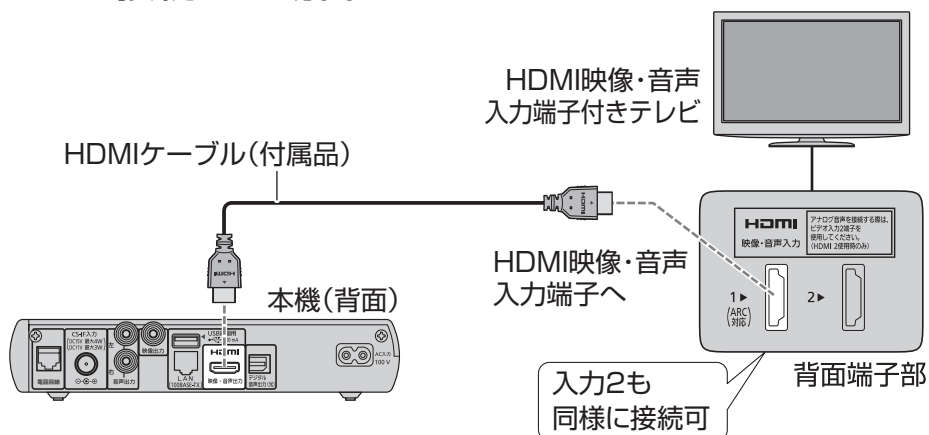
映像出力端子の映像クオリティについて

下図および以下を参考にお使いのテレビに最適な映像端子をお選びください。

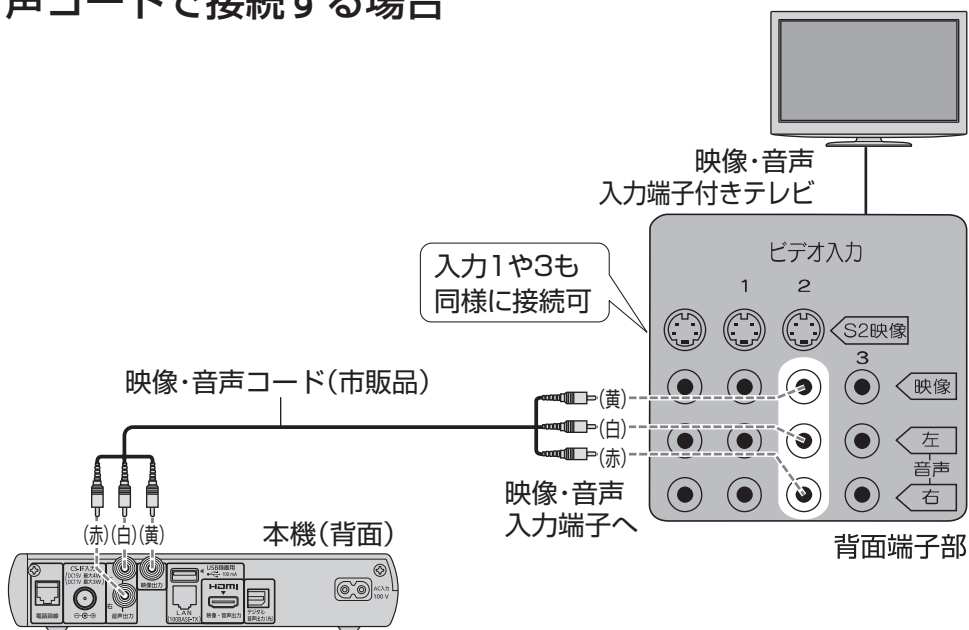
※ できるだけHDMI端子につないでください。
より高品位な映像をお楽しみいただけます。

・HDMI出力端子
本機からの出力(映像・音声・制御信号)をHDMI入力端子付のテレビにデジタル信号で伝送します。最も劣化の少ない映像・音声品位となります。

・映像出力端子(コンポジット)
標準画質の出力端子です。ハイビジョン放送は標準画質に変換されて表示されます。

接続は本機および各機器の電源プラグを電源コンセントに接続しない状態で行ってください。
接続後、テレビに合わせて「接続テレビ設定」(☞35、158ページ)を行ってください。
テレビ以外のモニターなどには接続しないでください。

HDMIケーブルで接続する場合

お願い

- HDMI規格に準拠したHDMIロゴのついたケーブルをご使用ください。
- 3D映像番組をご覧いただくためには、本機と3D対応テレビはHDMIケーブルでの接続が必要です。
- HDMI連携機能については(☞ 164ページ)

映像・音声コードで接続する場合

映像・音声
入力端子付きテレビ

ビデオ入力
1 2
S2映像
3
映像
左
音声
右

入力1や3も
同様に接続可

映像・音声コード(市販品)

(黄)
(白)
(赤)

(赤)(白)(黄)

本機(背面)

映像・音声
入力端子へ

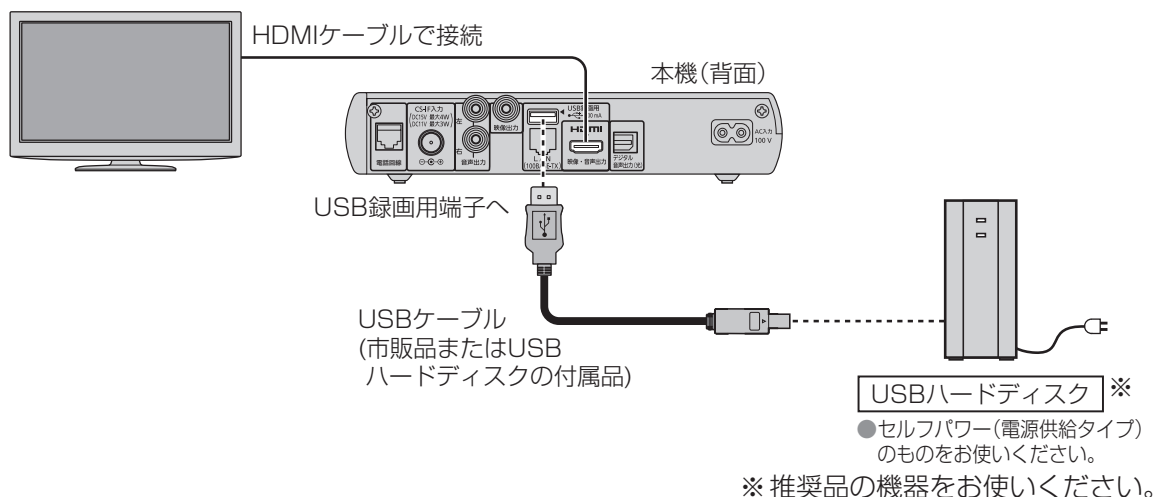
背面端子部

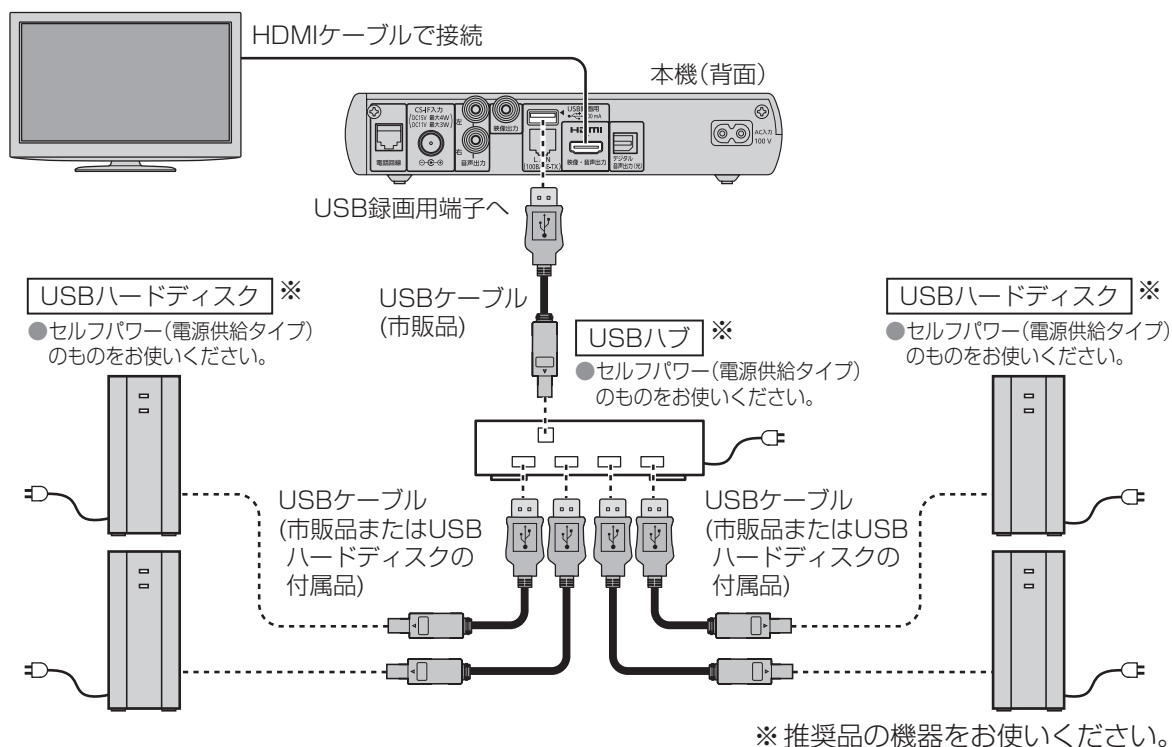
コピーガードがかかっている番組は録画機器を経由してテレビで視聴したり、一部のビデオ内蔵型テレビで視聴すると正常に受像できない場合があります。コピーガードがかかっている番組を視聴する場合は、録画機器を経由しないで直接、本機とテレビを接続してください。

USBハードディスクの接続

● 本機で動作確認済のUSB機器（推奨品）については、170ページの「USBハードディスク動作確認一覧　（推奨品）」を参照してください。

本機とUSBハードディスクを直接接続する

本機とUSBハードディスクをUSBケーブル１本で直接接続して録画・再生する場合の接続方法です。

本機とUSBハードディスクをUSBハブ経由で接続する

本機とUSBハードディスクをUSBケーブルでUSBハブに接続し、録画・再生する場合の接続方法です。
最大4台までのUSBハードディスクを接続できます。

録画内容の補償に関する免責事項について

本機の故障、誤動作、接続機器の不具合あるいは受信障害や停電などの原因により、正常に録画ができなかった場合の内容の補償、録画した内容(データ)の損失、および直接・間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。また、本機を交換した場合等においても同様です。あらかじめご了承ください。

お知らせ

<USBハードディスクの動作について>

- 録画用として使用できるのは容量が500 GBから2.0 TBまでのセルフパワー(電源供給タイプ)のUSBハードディスクです。
- 本機に初めて接続するUSBハードディスクは、機器登録が必要です。(☞ 67ページ)
  最大8台まで登録できます。
- USBハブを使って最大4台のUSBハードディスクを同時に接続することができますが、一度に操作できるUSBハードディスクは1台です。再生・録画するUSBハードディスクを切り換えてご使用ください。(☞ 67、84ページ)
- USBハブを複数台経由して接続しているときなどは、USBハードディスクを認識しない場合があります。USBハブは1台のみご使用ください。(☞ 26ページ)
- 本機はUSB3.0には対応していません。
- 本機でUSBハードディスクに録画した番組は、本機でしか再生できません。他のプレミアムサービスチューナー(同じ品番のプレミアムサービスチューナーを含む)やテレビ、パソコンなどに接続して再生することはできません。
- 録画モード(DR)は変更できません。デジタル放送のデジタル信号をそのまま録画します。
- USBハードディスクではデジタルラジオ放送を録音できません。

<USBハードディスクのご注意>

- USB録画用端子には、本機に対応していない機器を接続しないでください。
- USBハードディスクは、USBケーブルが届く範囲で、安定した水平な場所に設置してください。
- USB録画用端子からUSBハードディスクを外すときは、必ずメニュー操作で取り外せる状態にしてから行ってください。(☞ 67ページ)
- USBハードディスクの動作中は、USBケーブルを抜いたり、本機の電源を切ったりしないでください。録画できない、録画した内容が消える、USBハードディスクの不具合などが発生します。
  USBハードディスクの取扱説明書も合わせてご覧ください。
- 接続した機器の組み合わせまたは、機器の操作や性能などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

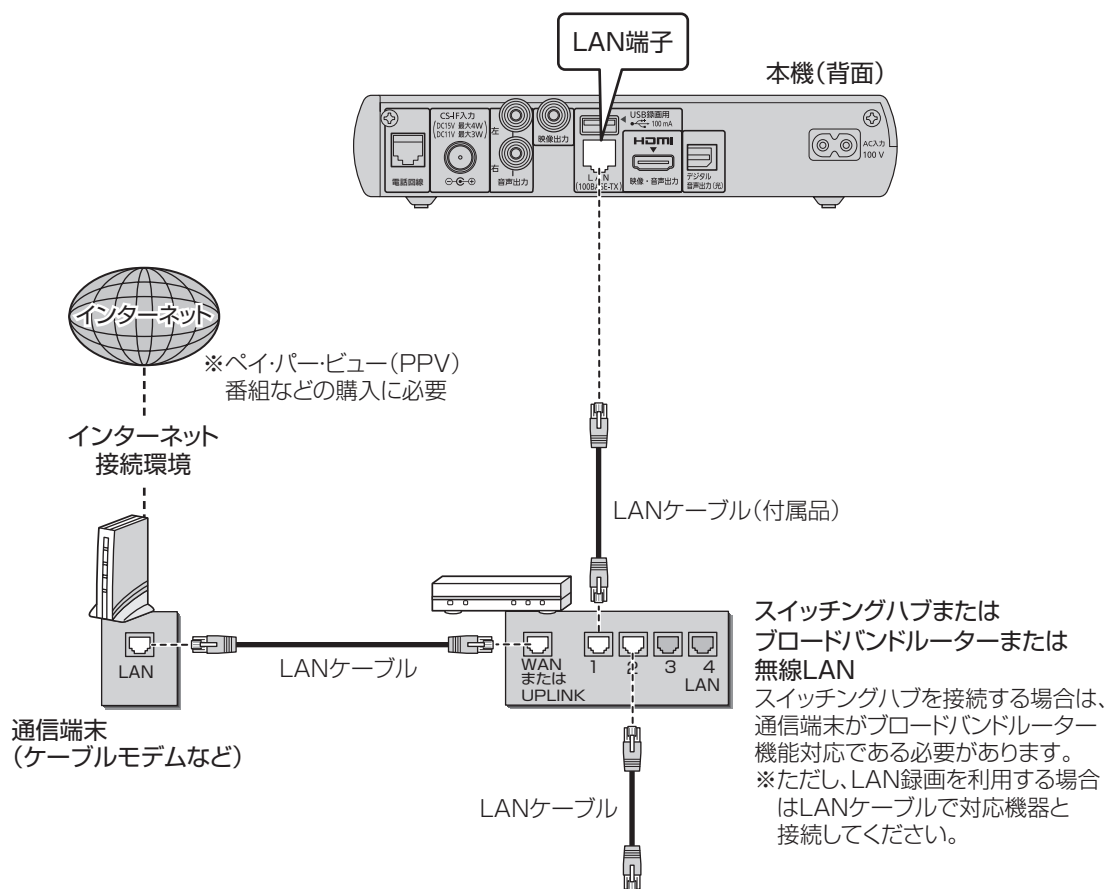
- **初回起動時に、USBハードディスクを接続している場合は、かんたん設置設定(☞ 32ページ)を終了後、USBハードディスクの機器登録(☞ 67ページ)を行います。**
- **USBハードディスクを本機に接続して録画・再生用として登録すると、本機専用のハードディスクとしてフォーマット(初期化)します。それまでUSBハードディスク内に録画していたデータはすべて消去されます。(☞ 67ページ)**
- **本機でお使いいただくUSBハードディスクは本機専用として使用してください。**
  本機専用で使用中のUSBハードディスクを、他の機器で使用すると、再フォーマットが必要になり、録画した番組や保存していたデータがすべて削除されます。(☞ 67ページ)
- **登録を一度解除したUSBハードディスクを録画用として再使用する場合は、もう一度登録・フォーマットが必要です。録画していた番組はすべて消去されます。(☞ 67、68ページ)**

ネットワーク回線の接続

ペイ・パー・ビュー(PPV)やペイ・パー・デイ(PPD)などの有料番組を視聴したり、センターアクセス(投票やショッピングなど視聴者参加番組)に参加するときは、本機とインターネット回線または電話回線(☞ 30ページ)いずれかの接続および設定が必要です。
「スカパー!オンデマンド」をご利用の場合は、安定してご視聴いただくために実効速度12 Mbps以上の回線速度があるインターネット接続環境をご用意ください。
回線が接続されないと、これらの番組の購入やサービスが利用できなくなります。

「スカパー!プレミアムサービスLink」対応機器へのLAN録画・LANダビングやDLNA接続機能をご利用いただくためにホームネットワーク接続が必要です。

■インターネット接続環境により必要な機器と接続方法が異なります。

※詳しくはご契約の回線の利用規約などに従い接続・設定してください。

お願い

- ブロードバンドルーターやケーブルモデム、スイッチングハブはLAN端子が100BASE-T以上のものをご使用ください。
- 100BASE-T用の機器を接続するには「カテゴリ5」以上のLANケーブルをご使用ください。
- 「スカパー!オンデマンド」をご利用の場合は、安定してご視聴いただくために実効速度12 Mbps以上の回線速度があるインターネット接続環境をご用意ください。
- 無線LANまたはPLC(高速電力線通信)※1を使った場合は、番組の録画・再生・視聴が正常に行なえない場合があります。特に「スカパー!オンデマンド」ではより安定した状態で視聴するために、有線LANでの接続をおすすめします。

お知らせ

- インターネット接続環境を利用する場合は、プロバイダーや回線業者と別途ご契約（有料）していただく必要があります。
- 本機のLAN端子にLANケーブル以外のもの（電話用のテレホンコードなど）を挿入しないでください。故障の原因になります。
- LANケーブルを電話回線接続端子に無理に挿入しないでください。故障の原因になります。
- 本機ではネットワーク(LAN)接続機器などの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
- 本機に接続したDHCP※2でのIPアドレス自動取得が使えるブロードバンドルーターの電源を一度切ると、各機器に割り当てられるIPアドレスが停止して、電源を再び入れても、各機器間の通信ができなくなることがあります。本機をご使用中は、スイッチングハブまたはブロードバンドルーターの電源を切らないでください。
- 本機にDHCPでのIPアドレス自動取得が使えないスイッチングハブを経由して、各機器を接続しているとき、本機の電源を「入」にした直後は、各機器との通信に失敗することがあります。時間(約3分間)をおいて再度試してください。
- ご利用環境、通信環境、接続回線の混雑状況により、「スカパー!オンデマンド」の映像の乱れ、途切れ、見えなくなるなどの障害が発生する場合があります。

※1 家庭内の電力線を使って、電源コンセントからネットワークに接続して情報を送受信する仕組みです。
※2 サーバーやブロードバンドルーターなどが、IPアドレスなどを本機に自動的に割り当てる仕組みです。

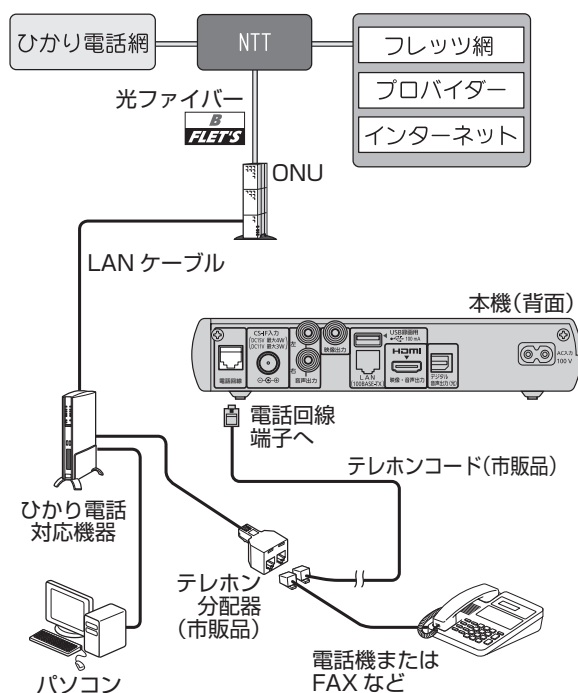
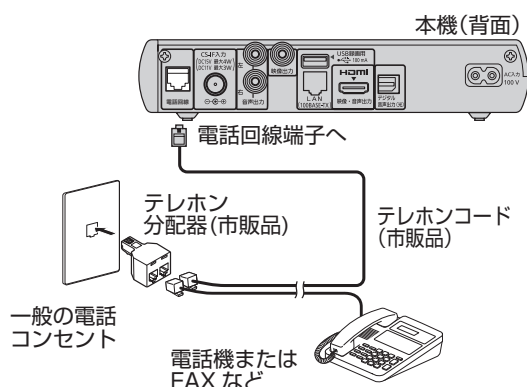
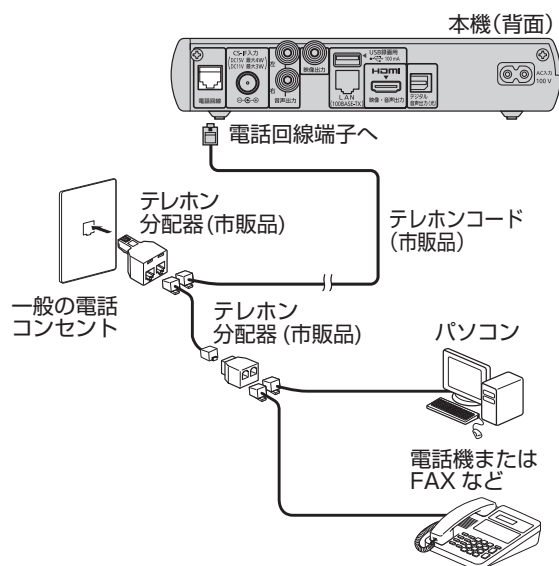
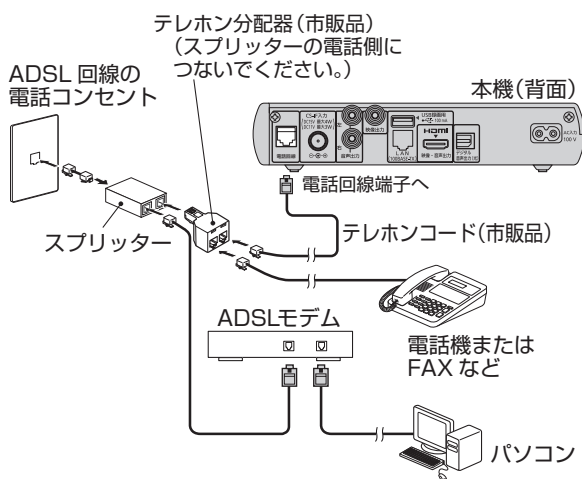
電話回線の接続

お知らせ

● 次の電話回線には接続できません。
・公衆電話や共同電話、地域集団電話
・携帯電話やPHS、自動車電話
・船舶電話
IP電話「050」はかからない場合があります。

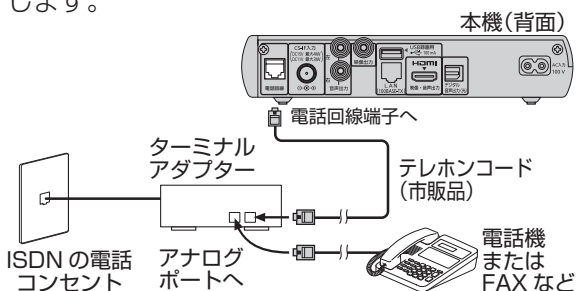
電話回線の接続方法

電話回線の種類や使用状況によって接続方法が異なります。ご利用の電話回線に合わせて接続してください。

NTTの「ひかり電話」をご利用の場合

電話コンセントに電話を直接接続している場合

電話機やFAXとコンピューターを接続している場合

ADSL回線をご利用の場合

お知らせ

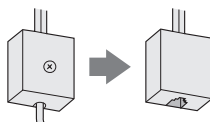
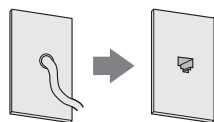
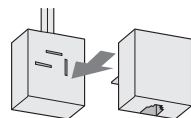
- 本機をADSLモデムに直接接続しないでください。
- スプリッター内蔵タイプのモデムをご利用の場合、別途機材(セパレーター)が必要になる場合がありますので、ご契約のADSL業者にお問合わせください。

ISDN回線をご利用の場合

ターミナルアダプターのアナログポートに接続します。

お知らせ

- 本機をISDN回線に直接接続しないでください。
- アナログポートに接続している場合は、「回線設定」で「プッシュ」を選んでください。（☞ 38、156ページ）
- ターミナルアダプターによっては通信できないものがあります。詳しくはご使用機器のメーカーにお問合わせください。

その他の電話コンセントについて

●直付型ローゼット
電話コンセントへの工事が必要です。

●埋め込み型プレート
電話コンセントへの工事が必要です。

●3ピンジャックコンセント
3ピン変換アダプター（市販品）が必要です。

●ホームテレホンの場合
ホームテレホンのテレホンプラグを本機に接続できません。電話回線を直接接続する工事が必要です。

■工事をされる場合は
電話回線に関する工事は資格を受けた人(工事担任者)でなければ行えません。
NTT営業所または専門の業者へご相談ください。

お願い

- **テレホンコードについて**
  - 電話コンセントから本機までの長さに合わせて、市販のテレホンコードをお買い求めください。
  - 設置場所によっては壁に沿わせるなどして、邪魔にならないように十分配慮してください。
- FAXと電話を並列接続した場合、本機からの信号でFAXや電話が誤動作することがあります。
- テレホン分配器を本機の電話回線端子に差し込まないでください。取り外せなくなる場合があります。

かんたん設置設定

本機にテレビやアンテナ、外部機器を接続後、プレミアムサービスの視聴や録画ができるように、メニューにしたがって設置設定を行います。

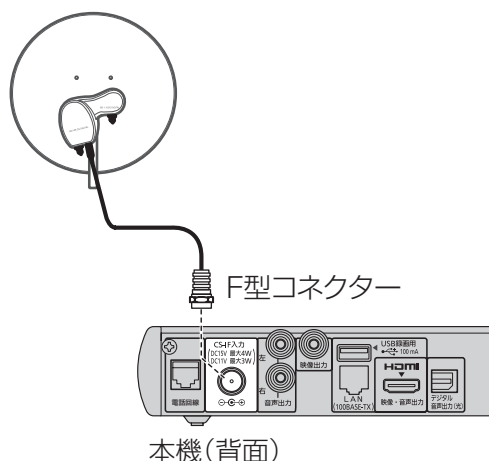
はじめにご確認ください。

- 本機とテレビ、アンテナ、外部機器の接続はお済みですか？
  （☞ 22～27ページ）
- スカパー!ICカードを正しく挿入していますか？（☞ 23ページ）
- ネットワーク回線、電話回線への接続はお済みですか？
  （☞ 28～31ページ）
- リモコンの乾電池は入っていますか？
  （☞ 19ページ）
- 各機器の電源プラグをコンセントにつなぎ、電源を「入」にします。

かんたん設置設定の内容

スタート
↓
準　備
↓
1 受信設定
↓
2 ICカードテスト
↓
3 接続テレビ設定
↓
4 暗証番号入力
↓
5 制限項目設定
↓
6 センター接続方法選択
↓
7 IPアドレス/DNS設定　／　8 電話設定
↓
終 了

準備（アンテナ接続の確認）

本機（背面）

準備（かんたん設置設定開始の確認）

かんたん設置設定
はじめに「かんたん接続・設定ガイド」を見て
事前準備を行なってください。
・ICカードを正しく挿入してください。
・アンテナケーブルを接続してください。
・USBハードディスク録画をする場合は
　USBハードディスクと本機を接続してください。

「決定」ボタンでかんたん設置設定を開始します。

- 「アンテナとの接続に不具合があり、受信できません。」のメッセージが表示された場合は、コンバーター電源がショートしています。本機の電源コードを抜いた状態でアンテナケーブルの接続をご確認ください。

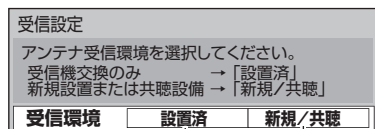
決定 を押し、次に進む（次ページ）

1 受信設定

設置されているアンテナに合わせて、プレミアムサービスが受信できるように設定します。

a 設置設定を行う環境に合わせて ◀▶で選び、赤 を押す

受信設定
アンテナ受信環境を選択してください。
受信機交換のみ →「設置済」
新規設置または共聴設備 →「新規／共聴」

受信環境	設置済	新規／共聴

受信機のみを交換する場合

初めて設置設定をする場合または、共聴アンテナをご使用の場合

「アンテナを個別に設置しているとき」と「共聴アンテナのとき」で設定手順が変わります。

アンテナを個別に設置しているとき

（☞ 右記 b）

共聴アンテナのとき

（☞ 34ページ b）

「設置済」を選択したとき

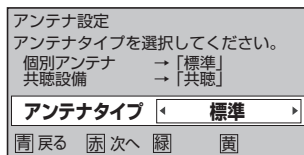
チャンネルスキャン画面が表示されます

チャンネルスキャン
受信可能なチャンネルを調べています。
しばらくお待ちください。

2 ICカードテスト に進む

（☞ 35ページ）

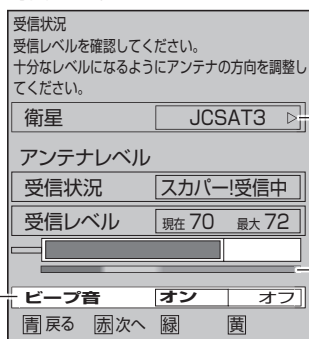
アンテナを個別に設置しているとき

b ◀▶で「標準」を選び、赤 を押す

アンテナ設定
アンテナタイプを選択してください。
個別アンテナ →「標準」
共聴設備 →「共聴」

アンテナタイプ	標準

青 戻る　赤 次へ　緑　黄

c 受信状況を確認しながら、アンテナの方向を調整する

●**緑色の範囲になるように調整してください。**
調整のしかたは、ご使用のアンテナの取扱説明書をご覧ください。

アンテナ調整が完了したら、JCSAT3、JCSAT4の各々の受信レベルを確認してください。

d アンテナ調整が完了したら 赤 を押す

●プレミアムサービスが受信できないとき
受信レベルが十分得られない場合（受信レベルが赤の場合）は、アンテナの方向、接続をご確認ください。
確認のしかたは、ご使用のアンテナの取扱説明書をご覧ください。

チャンネルスキャン画面が表示されます

チャンネルスキャン
受信可能なチャンネルを調べています。
しばらくお待ちください。

2 ICカードテスト に進む

（☞ 35ページ）

かんたん設置設定

共聴アンテナのとき

共聴アンテナの「共聴タイプ」をご確認いただくことをおすすめします。

b ◀▶で「共聴」を選び、赤 を押す

c ▼▲で「共聴タイプ自動判別」を選び、決定 を押す

共聴アンテナ設定
受信衛星とコンバータ電源を設定してください。
受信する衛星の共聴タイプを選択してください。

受信衛星	JCSAT3/JCSAT4
コンバータ電源	衛星連動
共聴タイプ(JCSAT3)	タイプ1
共聴タイプ(JCSAT4)	タイプ1
共聴タイプ自動判別	OK

青 戻る 赤 次へ 緑 黄

●「NG」と表示されたとき
建物の管理会社などで、受信衛星および共聴アンテナの「共聴タイプ」をご確認いただき「受信衛星」および「共聴タイプ」を設定してください。
※結果がでるまで時間がかかる場合があります。

d 赤 を押して、受信レベルを確認する

JCSAT3、JCSAT4の各々の受信レベルを確認してください。

●プレミアムサービスが受信できないとき
c 項に戻って、「共聴タイプ」を共聴アンテナの共聴タイプに合わせて設定してください。共聴については、22ページをご確認ください。受信レベルが十分得られない場合（受信レベルバーが赤の場合）は、本機への接続をご確認ください。それでも状況が変わらない場合は、建物の管理会社にお問合わせください。

e 受信レベルが確認できたら 赤 を押す

チャンネルスキャン画面が表示されます

●共聴タイプ自動判別を行ったとき、チャンネルスキャン画面が表示されない場合があります。

（☞ 35ページ）

詳細な設定が必要なとき

アンテナの詳細な設定が必要なときは、かんたん設置設定終了後に「受信設定」の「詳細な設定が必要なとき」の設定を行ってください。
（☞ 152ページ）

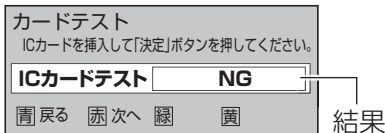
※チャンネルスキャンを3回くりかえすと「ICカードテスト」に進みます。

2 ICカードテスト

自動的にICカードテストは行われます。「OK」の場合は❸へ進みます。(「ICカードテスト」画面は表示されません。)

●「NG」と表示されたときは、スカパー!ICカードの挿入を確認してください。(☞ 22、23ページ)

「NG」の場合は以下の画面が表示されます。
ICカードテストを行ってください。

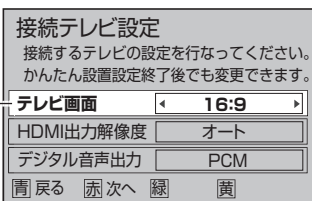
(決定) を押し「ICカードテスト」を行う

●スカパー!ICカードと通信ができたときは「OK」と表示します。

を押して、次に進む

3 接続テレビ設定

接続するテレビに合わせて映像信号の出力形式を切り換えます。

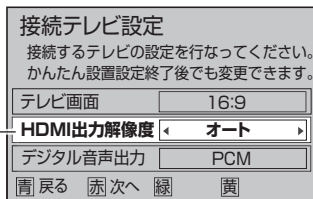
a テレビ画面(アスペクト設定)

▼で「テレビ画面」を選び、◀▶で設定する

16:9	ワイドテレビのとき(工場出荷時)
16:9フル	4:3設定された番組をワイドテレビで左右の黒帯を無くして表示させるとき
4:3	画面が4:3のテレビのとき

次に進む

b HDMI端子に接続したとき

HDMI端子で接続したときのみ設定を行ってください。

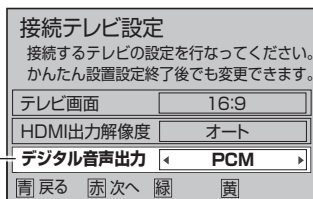
▼で「HDMI出力解像度」を選び、◀▶で設定する

HDMI出力解像度
「オート」(工場出荷時)「480p」「1080i」「720p」から選ぶ

●「オート」は、720p、1080i、480pの順で接続機器に適した解像度を自動で選択します。

次に進む

c デジタル音声出力

デジタル音声出力端子(光)に接続するオーディオ機器に合わせて、デジタル音声方式を設定します。

▼で「デジタル音声出力」を選び、◀▶で設定する

PCM	オーディオ機器が「AAC」や「ドルビーデジタル」に対応していないとき(工場出荷時)
Bitstream	AACのときは「AAC」出力、ドルビーデジタルのときは「ドルビーデジタル出力」、それ以外は、「PCM」出力
自動	サラウンド・ステレオ(5.1ch)のときのみ自動的に「AAC」や「ドルビーデジタル」出力に切り換える

●オーディオ機器の接続と設定について(☞ 162ページ)

を押して、次に進む

かんたん設置設定

暗証番号入力

視聴年齢制限などの制限項目を設定するために暗証番号を入力します。

画面の指示に従って、暗証番号を2回入力する

- すでに暗証番号を登録している場合は、1回の入力になります。

- 暗証番号は必ず下欄にメモしておいてください。忘れたときはスカパー!カスタマーセンター(総合窓口)に暗証番号の解除をご依頼ください。(別途手数料が必要です。)

- 入力がないと約60秒後「接続テレビ設定」の画面に戻ります。
- 暗証番号の変更(☞ 149ページ)

正常入力後、次に進む

- 暗証番号を入力しないで 赤 を押した場合は、暗証番号なしで❻へ進みます。

5 制限項目設定

視聴年齢制限のある番組が視聴できる年齢の下限を設定します。

◀ ▶で視聴可能年齢を設定する

「4才」(工場出荷時)～「19才」(1才単位)、「無制限」を設定します。

赤 を押して、次に進む

- 青 を押すと❸の画面に戻ります。

6 センター接続方法選択

センターへの接続方法を設定します。

◀ ▶で「IP」「電話」を選択する

IP　インターネット回線で接続する
(工場出荷時)

赤 を押して、❼ IPアドレス/DNS設定 に進む

電話　電話回線で接続する

赤 を押して、❽ 電話設定 に進む
(☞ 38ページ)

IPアドレス/DNS設定

本機からネットワークへ接続するための設定です。

■自動取得の場合
IPアドレスを自動取得します。

▼で「接続テスト」を選び、決定 を押す

OK	インターネットへの接続が完了
宅内機器使用可	本機とホームネットワーク回線の接続が完了(インターネットとは接続されていません。)
NG	インターネットへの接続やネットワーク機器をご確認ください。また、IPアドレスが自動取得できていない場合があります。IPアドレス/DNS設定を手動で入力してください。(☞ 37ページ)

※結果が出るまで時間がかかる場合があります。

お知らせ

- IPアドレスやサブネットマスク、ゲートウェイアドレスについては、ご加入のプロバイダーにご確認ください。

赤 を押して、かんたん設置設定の確認 に進む
(☞ 39ページ)

a IPアドレスを手動で入力する

■手動設定の場合

① ▼で「IPアドレス自動取得」を選び、(決定) を押す

② 確認画面が表示され、◀ ▶で「自動取得しない」を選び、(決定) を押す

③ ▼で「IPアドレス」「サブネットマスク」「ゲートウェイアドレス」をそれぞれ選び、(決定) を押す

④ ブロードバンドルーターの仕様を確認し、IPアドレスを画面の指示に従ってそれぞれ入力する

＜入力画面例（IPアドレス）＞

IPアドレスを修正するときは 黄 （1文字削除）で消去後に入力してください。

IPアドレスが0～255の範囲外の場合は、エラーメッセージが表示されます。

● 設定は、「接続テスト」を行うと有効になります。

b に進む

b DNSアドレスを手動で入力する

① ▼で「DNS-IP自動取得」を選び、(決定) を押す

DNS-IP自動取得	する
プライマリDNS	---.---.---.---
セカンダリDNS	---.---.---.---
MACアドレス	**-**-**-**-**-**

② 確認画面が表示され、◀ ▶で「自動取得しない」を選び、(決定) を押す

③ ▼でプライマリDNS、セカンダリDNSをそれぞれ選び、(決定) を押す

④ ご加入のプロバイダーから指示された、IPアドレスを画面の指示に従ってそれぞれ入力する

＜入力画面例（プライマリDNS）＞

IPアドレスを修正するときは 黄 （1文字削除）で消去後に入力してください。

IPアドレスが0～255の範囲外の場合は、エラーメッセージが表示されます。

●設定は、「接続テスト」を行うと有効になります。

c 接続テストをする

▼で「接続テスト」を選び、(決定) を押す

OK	インターネットへの接続が完了
宅内機器使用可	本機とホームネットワーク回線の接続が完了（インターネットとは接続されていません。）
NG	インターネットへの接続やネットワーク回線を再度ご確認ください。（☞ 28ページ）

赤 を押して、かんたん設置設定の確認 に進む

（☞ 39ページ）

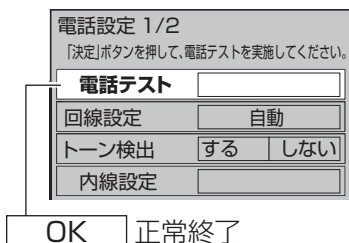
かんたん設置設定

8 電話設定

本機から電話回線へ接続するための設定です。

a 電話テスト

▼で「電話テスト」を選び、(決定) を押す

OK 正常終了

c に進む

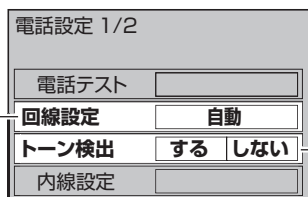
NG 画面の指示に従ってください。

テスト中 テスト中(最大約3分間かかります。)

●電話テストで「NG」となったとき→
- 電話回線の接続をご確認ください。(☞ 30ページ)
- 回線設定を行なってください。
- トーン検出設定を行なってください。

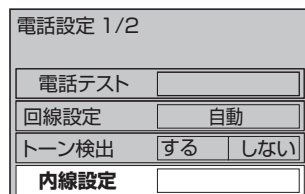
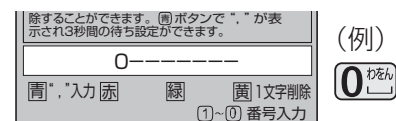
b 電話回線を設定する

電話回線を設定します。

▼で「回線設定」または「トーン検出」を選び、◀ ▶で設定する

●通常ご使用のとき→「する」
●受話器を上げても『ツー』音が聞こえないとき→「しない」

●自動でうまく設定できないとき→
- ダイヤルボタンを押すと『ピッポッパ』と音が出る場合は「プッシュ」
- 出ない場合は「ダイヤル20(20pps)」か「ダイヤル10(10pps)」を選ぶ。

c 外線使用時に0発信などが必要なとき

① ▼で「内線設定」を選び、(決定) を押す

② 0発信の電話のときは「0」を入力し、(決定) を押す

■入力を間違えたとき→ 黄 を押す

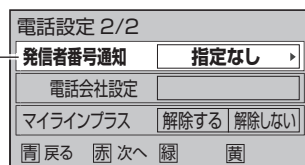
■0発信の後、外線につながるまで時間のかかる電話のとき

青 を押す
(画面に「,」を表示。1つで3秒の待ち時間)

●外線選択のための番号は、ご使用の環境により「0」でない場合があります。

③ 確認画面で◀を押して「はい」を選び、(決定) を押す

d 相手に電話番号を通知するか決める

▼で「発信者番号通知」を選び、◀ ▶で設定する

指定なし 電話会社との契約に従う(工場出荷時)

通知する 相手に常に通知する

通知しない 相手に常に通知しない

次に進む

e 本機から電話をかけるときのみ電話会社を変えたいとき

① ▼で「電話会社設定」を選び、(決定) を押す

電話設定 2/2	
発信者番号通知	指定なし
電話会社設定	
マイラインプラス	解除する 解除しない
青 戻る 赤 次へ 緑 黄	

② 1 ～ 0 で電話会社の番号を入力し、(決定) を押す

■入力を間違えたとき→ 黄 を押す

③ 確認画面で◀を押して「はい」を選び、(決定) を押す

④ マイラインプラスを契約のとき、
▼で「マイラインプラス」を選び、
◀で「解除する」を選ぶ

電話設定 2/2	
発信者番号通知	指定なし
電話会社設定	0077
マイラインプラス	**解除する** 解除しない
青 戻る 赤 次へ 緑 黄	

赤 を押して、

かんたん設置設定の確認 に進む

かんたん設置設定の確認

設定が正しく行われたことを確認するため、プレミアムサービスの放送が正しく受信できることを確認してください。

確認画面が表示されたら、

(決定) を押す

かんたん設置設定
以上でかんたん設置設定は終了です。 ・ご契約のチャンネルが視聴できない場合は本機の電源を切らずに1～2時間そのままお待ちください。 ・USB ハードディスクを接続されている場合は、この後に表示される画面に従って登録を行なってください。 「決定」ボタンを押してください。

「かんたん設置設定」は終了です。

スカパー！プロモ 200（ch.200）が表示されます。

契約されたチャンネルが全てご覧いただけるようになるまで、約1～2時間程度かかる場合があります。

お知らせ

● かんたん設置設定は、はじめてお使いいただく場合に表示されます。
また「メニュー」→「設定する」→「かんたん設置設定」で、かんたん設置設定を行うこともできます。

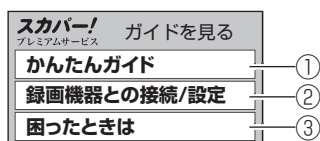
● 初回起動時に、USBハードディスクを接続している場合は、かんたん設置設定を終了後、USBハードディスクの機器登録（☞ 67ページ）を行います。
あとからUSBハードディスクを接続する場合は、接続（☞ 26ページ）の後に、機器登録（☞ 67ページ）を行ってください。

ガイドを見る

本機はかんたん説明画面（ガイド）を内蔵しています。テレビ画面で使いかたを確認することができます。

1 [メニュー] **を押す**

2 **▼▲で「ガイドを見る」を選び、(決定) を押す**

3 **▼▲で見たい項目を選び、(決定) を押す**

① かんたんガイド
「番組表を表示する」
「視聴する」
「録画する」
「録画予約する」
「再生する」
「ダビングする」

② 録画機器との接続/設定
「USBハードディスク」
「LAN録画」

③ 困ったときは
「受信関連」
「接続機器関連」
「その他」

4 **▼▲で見たい詳細項目を選び、(決定) を押す**

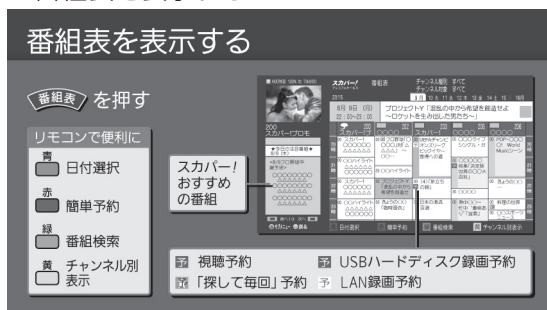
●ガイドが表示されます。
（ガイドの表示例 ☞ 右記、41ページ）

5 **◀▶で見たいページを選ぶ**

● (戻る) を押すと❸に戻ります。

●各項目の最終ページで▶を押すと❸に戻ります。

■かんたんガイド

＜番組表を表示する＞

＜視聴する＞

＜録画する＞

＜録画予約する＞

■かんたんガイド

＜再生する＞

＜ダビングする＞

■録画機器との接続/設定

＜USBハードディスク＞

＜LAN録画＞

■困ったときは

＜受信関連＞

＜接続機器関連＞

＜その他＞

困ったときは　テレビのメーカー設定

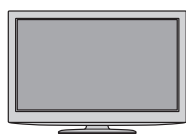
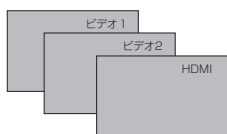
■設定のしかた

詳しくは→取扱説明書「リモコンのテレビメーカー設定」

テレビ電源を押したまま、
2つの数字を順番に押す

テレビメーカー	数字	テレビメーカー	数字	テレビメーカー	数字
パナソニック(新1)	1 と 1	SONY(1)	3 と 5	三菱(4)	5 と 6
パナソニック(新2)	1 と 2	SONY(2)	3 と 6	富士通ゼネラル(1)	6 と 1
パナソニック(旧)	1 と 3	パイオニア	4 と 1	富士通ゼネラル(2)	6 と 2
ビクター	2 と 1	シャープ(1)	4 と 5	三洋(1)	6 と 3
東芝	2 と 5	シャープ(2)	4 と 6	三洋(2)	6 と 4
日立(1)	3 と 1	シャープ(3)	4 と 7	三洋(3)	6 と 5
日立(2)	3 と 2	三菱(1)	5 と 1	三洋(4)	6 と 6
日立(3)	3 と 3	三菱(2)	5 と 2	NEC(1)	6 と 1
日立(4)	3 と 4	三菱(3)	5 と 3	NEC(2)	7 と 2

番組を視聴する

■ 準　備

テレビの電源を入れる

入力画面※を切り換える

※本機のリモコンでテレビの電源を入れたり、入力切換を行うことができます。
（☞ 18、21ページ）

1 電源を入れる

2 チャンネルを選ぶ

3桁チャンネル番号で選ぶ
（☞ 43ページ）

番組表で選ぶ
（☞ 44ページ）

おこのみチャンネル選局で選ぶ
（☞ 43ページ）

リモコンチャンネル(短縮)で選ぶ
（☞ 43ページ）

順送りで選ぶ
（☞ 43ページ）

見るだけ予約する
（☞ 50ページ）

お知らせ

●メニューや番組説明などの画面表示を長時間表示すると、テレビの画面に焼きつくことがあります。

さらにプレミアムサービスを楽しむ

ペイ・パー・ビュー(PPV)番組を見る
（☞ 46ページ）

視聴年齢制限のある番組を見る
（☞ 47ページ）

投票できる番組で投票する
（☞ 47ページ）

デジタルラジオ放送を聴く
（☞ 48ページ）

3D番組を見る
（☞ 49ページ）

便利な機能を使う

番組内容を見る

押すと見ている番組の内容が表示されます。（☞ 51ページ）

音声(主／副)を切り換える

音声切換

押すごとに主／副／主＋副／マルチ音声に切り換わります。
（☞ 51ページ）

字幕/クローズドキャプションを表示する

字幕

押すごとに字幕「オン」「オフ」が切り換わります。（☞ 52ページ）

番組のタイトルなどを表示する

画面表示

押すとチャンネルや番組の情報が表示されます。（☞ 51ページ）

一つ前に見ていたチャンネルに戻る(前選局)

一時停止/前選局

番組視聴中に押すと一つ前のチャンネルに戻ります。

便利機能を使う

番組検索メニューやお知らせ画面などを表示します。
（☞ 53ページ）

チャンネルの選びかた(選局)

3桁チャンネル番号で選ぶ

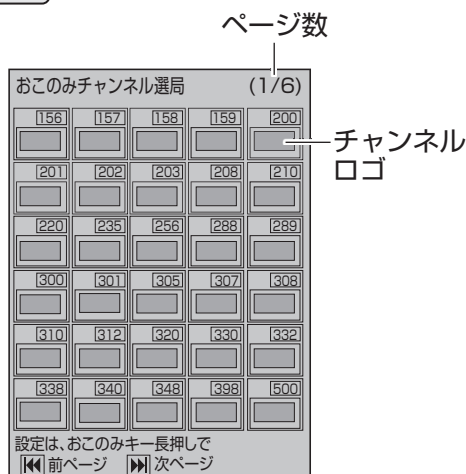
3 **[1] ～ [0] の数字ボタンで3桁チャンネル番号を入力して選ぶ**

例) Ch.200の場合

[2] → [0] → [0]

おこのみチャンネル選局で選ぶ

おこのみチャンネルの設定が必要です。
(☞ 150ページ)

3 **[おこのみ] を押す**

● ＋スキップ [⏭] －スキップ [⏮] ボタンを押すたびに、ページが切り換わります。

4 **▼▲◀▶で見たいチャンネルを選び、(決定) を押す**

リモコンチャンネル(短縮)で選ぶ

リモコンチャンネル(短縮)の設定が必要です。
(☞ 150ページ)

3 **[短縮/3桁] を押す**

4 **[1] ～ [0] の数字ボタンでリモコンチャンネルを入力して選ぶ**

押すとボタンに登録したチャンネルを選局します。

- ●フィルタ設定のチャンネル対象を「リモコンCH」に設定すると、リモコンチャンネル(短縮)で選局ができます。
(☞ 146ページ)
このとき [短縮/3桁] を押すと、3桁チャンネルの入力ができます。

順送りで選ぶ

3

を押して、選局する

- ●押すたびに、選局対象のチャンネルを順々に選局します。
- ●フィルタ設定で選局対象とするチャンネルを設定できます。
(☞ 146ページ)

番組を視聴する

番組表を使う

番組表は、現在放送中の番組から1週間の放送予定番組を表示します。
見たい番組を探したり、録画予約や見るだけ予約に便利です。

番組を見ているときに…（番組表）を押す

録画先として接続されているUSBハードディスクの録画可能時間の目安です。録画できる時間が少なくなったら表示が「--h」となります。

現在表示されているチャンネル種別、チャンネル対象です。サブメニュー※で変更することができます。

イチオシ番組
スカパー!がおすすめする話題の番組や注目の番組などが紹介されます。

＋スキップ（▶▶|）：次の画面に進む
－スキップ（|◀◀）：前の画面に戻る

選択中の番組
（黄色表示）

予約された番組
予（白色）：LAN録画予約
予（赤色）：USBハードディスク録画予約、アナログ録画予約
予（青色）：見るだけ予約
予：探して毎回予約

※サブメニュー

サブメニュー Ⓢ：画面が表示され「チャンネル種別」「チャンネル対象」を一時的に変更することができます。番組表を閉じる、またはチャンネル切換で、フィルタ設定の内容に戻ります。（☞ 146ページ）

●電源を入れた直後は番組表が表示されるまでに、時間がかかる場合があります。

●**番組表をお使いになるために…**

本機は電源を切っていても、定期的に放送局からの番組情報などを更新しています。
電源を切るときは、電源プラグをコンセントから抜かないで、本体またはリモコンの電源ボタンでお切りください。

番組内容を見る/今すぐ番組を見る

1 ▼▲◀▶で現在放送中の番組から見たい番組を選び、(決定) を押す

2 ◀▶で「今すぐ見る」を選び、(決定) を押す

番組表で簡単予約する

1 ▼▲◀▶で番組表から、録画したい番組を選び、(赤) を押す

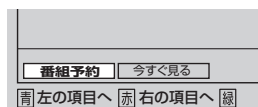
→録画予約が完了です。

- 予約した番組は、USBハードディスクに録画されます。
- 視聴年齢制限のある番組で暗証番号入力画面が表示された場合は、暗証番号を入力してください。(☞ 47ページ)
- 簡単予約の取り消し(☞ 79ページ)
- ペイ・パー・ビュー(PPV)の番組は予約できません。

番組表で録画予約する

1 ▼▲◀▶で見たい番組を選び、(決定) を押す

2 ◀▶で「番組予約」を選び、(決定) を押す

番組予約　今すぐ見る
青 左の項目へ 赤 右の項目へ 緑

3 ▼▲で「予約する」を選び、(決定) を押す

番組表の表示チャンネル数を変える

1 番組表を表示中に (サブメニュー S) を押す

2 ▼▲で「表示チャンネル数」を選び、(決定) を押す

3 ▼▲で表示させたいチャンネル数を選び、(決定) を押す

- 表示チャンネル数により、番組表の文字サイズが替わります。

番組表の日時を変える

1 番組表を表示中に (青) を押す

2 ▼▲で「日付」「時間」を選び、◀▶で設定し、(決定) を押す

番組表日時選択	
日付	12(金)
時間	15時

チャンネル別に表示する

1つのチャンネルの番組表を最大8日分を表示します。

1 番組表を表示中に (黄) を押す

- サブメニューで「表示日数切換」の変更ができます。

番組を探す

番組情報から番組を探す。

1 番組表を表示中に (緑) を押す

検索機能	
フリーワード検索へ	☞ 56ページ
ジャンル検索へ	☞ 57ページ
マイ検索へ	☞ 58ページ

番組を視聴する

ペイ・パー・ビュー(PPV)番組を見る

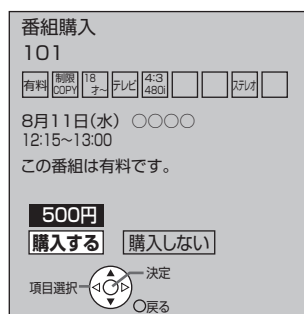
ペイ・パー・ビュー(PPV)番組は購入操作をしてから視聴できる番組です。
番組単位で購入することができます。ペイ･パー･ビュー番組は番組表に料金が表示されています。
ペイ・パー・ビュー番組の中には、1日単位で契約するペイ・パー・デイ(PPD)もあります。
詳しくは番組表でそれぞれの番組説明をご覧ください。

- ペイ・パー・ビュー(番組単位で購入できる)の番組を視聴、録画するには、ペイ・パー・ビューの画面上で購入操作が必要です。
- ネットワーク回線や電話回線の接続が必要です。（☞ 28、30ページ）

1 番組表 を押す

2 ▼▲◀▶で見たいチャンネルを選び、決定 を押す

3 ◀▶で「今すぐ見る」を選び、決定 を押す

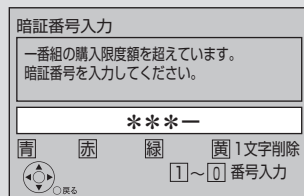
（番組によっては、プレビュー※が表示）

プレビュー中 「決定」ボタンで番組購入案内を表示します。

※一部のペイ・パー・ビュー番組では、一定時間プレビューとして番組を視聴することができます。番組により見られる回数、時間が異なります。一定時間が過ぎるとプレビューは終了します。プレビューが終了しても購入可能時間内であれば購入操作は可能です。

お知らせ

- **コピー制限について**
  本機では著作権保護のためコピー世代管理信号に基づいて、放送される番組に付加されている「コピーフリー」「1回だけ録画可能」「録画禁止」の各信号によって録画が制限されています。
- 購入した番組の視聴中にも、他のチャンネルに切り換えることができます。ただし、購入操作が終了していると、実際には番組を視聴しなくても料金が請求されます。また、番組予約が実行された場合、視聴や録画をしなくても料金が請求されます。
- ペイ・パー・ビュー番組は一度購入するとキャンセルできません。

4 ◀で「購入する」を選び、決定 を押す

購入しない場合は「購入しない」を選びます。

※一部の番組では録画が禁止されています。
デジタルXCOPY アナログXCOPY

- 番組によっては標準の映像、音声を含め最大4種類映像、音声などを送信します。

5 購入確認画面が表示され、◀で「はい」を選び、決定 を押す

確認画面が表示された場合は、表示内容を確認し操作してください。

お知らせ

- 一番組の購入金額が設定を超えた場合、暗証番号を入力します。（☞ 148ページ）

- 購入した有料番組を確認するとき（☞ 135ページ）

視聴年齢制限のある番組を見る

1 （番組表） **を押す**

2 **「…」と表示されている番組を選び、（決定） を押す**

●または番組表表示中に （サブメニュー） を押して、▼▲で「視聴制限一時解除」を選び、（決定）を押して、暗証番号を入力することができます。

3 **（1） ～ （0） を押して、暗証番号を入力する。**

（黄 を押すごとに最後の桁が取り消されます）

4 **▼▲◀▶で見たい番組を選び、（決定） を押す**

> お知らせ
>
> ●視聴年齢制限の設定は、システム設定メニューの「制限項目設定」の「視聴可能年齢」をご覧ください。（☞ 149ページ）
>
> ●成人向け番組
> 放送局で20歳設定されて放送されている成人向け番組を視聴するにはスカパー!カスタマーセンター（総合窓口）へ事前手続き（年齢を証明する書類のコピー送付）が必要です。手続きが完了していないと画面上に「視聴条件によりご覧いただけません。」などのメッセージが表示されます。成人向けチャンネル以外のチャンネルでも一部深夜帯に成人向け番組を放送する場合があります。これらの視聴にも事前手続きが必要です。成人視聴手続きについては「スカパー!ライフサポートBOOK」をご覧ください。

投票できる番組で投票する

アンケートやクイズ、ショッピングなど視聴者が投票（センターアクセス）できる番組があります。
投票や申し込みなどを行う場合の通話料は有料の場合があります。

1 **センターアクセスのある番組では、画面左下にセンターアクセスのアイコンが表示されます。**

2 （決定） **を押す**

（番組により表示される画面や選択できる項目などが異なります。）

3 **▼▲で項目を選び、（決定） を押す**

投票の進行を表示するメッセージが表示されます。通信が終わるまでお待ちください。

投票完了のメッセージ、あるいはセンターからのメッセージがある場合はそのメッセージが表示され、元の視聴画面に戻ります。

> お知らせ
>
> ●ネットワーク回線や電話回線の接続が必要です。（☞ 28、30ページ）
>
> ●センターがつながらなかったときや、時間内にセンターがデータを受けることができなかった場合など、投票や申し込みが無効となる場合があります。

番組を視聴する

デジタルラジオ放送※を聴く

デジタルラジオ放送の選局方法はテレビ番組と同じです。

デジタルラジオ放送の選局

3桁のチャンネル番号を入力する

例）Ch.400の場合

4 → 0 → 0

順送りでチャンネルを選ぶ

を押して、選局する

番組表から選ぶ

テレビ視聴中にラジオ放送に切り換える

視聴中に ラジオ/テレビ を押す

最後に受信していたデジタルラジオチャンネルに切り換わります。
テレビ放送に切り換えるには、再度 ラジオ/テレビ を押してください。

お知らせ

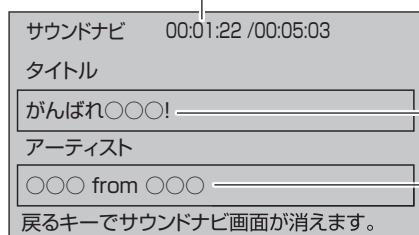
- 「時間指定予約」の予約方式を「見るだけ」で予約することで、開始時刻になると、見ている番組から予約したデジタルラジオ放送チャンネルに切り換わります。（☞ 95ページ）

サウンドナビについて

サウンドナビは、スターデジオ（100ch音楽ラジオ）の曲名やアーティスト名などの情報を表示します。

ラジオ放送です。
決定キーでサウンドナビ画面を表示します。

1 **を押す**

画面中央に「サウンドナビ」が表示されます。

- 戻る を押すとサウンドナビ画面が消えます。

お知らせ

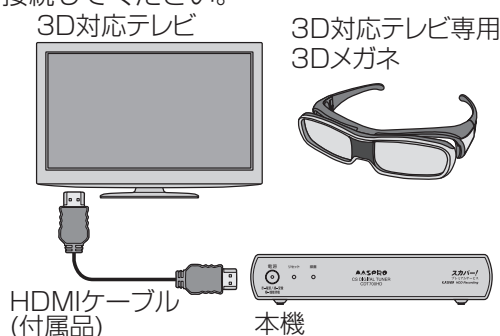
- チャンネル種別が「すべて」「ラジオ」に設定されていないと番組表からの選局はできませんが、3桁チャンネルを入力するとデジタルラジオ放送が選局できます。（☞ 43、146ページ）
- デジタルラジオ放送の録音には以下の方法があります。
  - ・デジタル音声出力(光)端子での録音
  - ・「スカパー!プレミアムサービスLink」でのLAN録画を利用した録音
  - ・音声出力端子での録音
- USBハードディスクには録音できません。
- デジタルラジオ放送の録音・再生については、110ページをご覧ください。

※ デジタルラジオ放送とは、スターデジオ（100ch音楽ラジオ）です。（2013年1月現在）

3D番組を見る

必要な機器と接続

3D番組をご覧いただくためには、3D対応テレビと3D対応テレビ専用3Dメガネが必要です。

● 本機と3D対応テレビは必ずHDMIケーブルで接続してください。

3D番組を視聴するまで

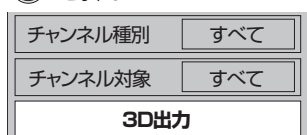
1 3D対応テレビと3D対応テレビ専用メガネを準備する

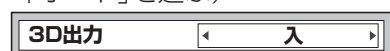
2 1 〜 0 の数字ボタンで3D放送を視聴できるチャンネル(スカチャン3Dなど)を入力する

3 ペイ・パー・ビュー(PPV)番組の場合、暗証番号を入力して購入する

4 接続しているテレビが3D対応テレビの場合、本機からテレビの3D設定を行うことができます。

① サブメニューを押し、▼▲で「3D出力」を選び、決定を押す

チャンネル種別	すべて
チャンネル対象	すべて
3D出力	

② ◀▶で「入」を選ぶ
(番組の信号がオート対応の場合は、「オート」を選ぶ)

3D出力	◀ 入 ▶

(工場出荷時「オート」)

3Dメガネをかけてお楽しみください

4 自動で切り換えできない3D対応テレビの場合、3D対応テレビを「3D表示」に切り換え、手動で「サイドバイサイド方式」(左右分割方式)に変更する

● 「3D表示」への切り換え「サイドバイサイド方式」の変更方法は、テレビの取扱説明書または、各メーカーのサイトをご確認ください。

3Dメガネをかけてお楽しみください

お知らせ

● 3D番組の再生について
  ● USBハードディスクから再生するとき
  (☞ 82ページ)
  ● DLNA接続で再生するとき
  (☞ 101ページ)
● テレビによっては、本機からのテレビの3D設定を行えない場合があります。

スカパー!からのお知らせ

⚠ 3D放送視聴時のご注意

■個人差によっては3D映像として見えにくい場合があります。

■光過敏の既往症のある方、心臓に疾患のある方は本放送の視聴をお控えください。

■視聴中に疲労感、不快感を感じた場合には視聴をお控えください。

■お子様のご視聴については5〜6才からの視聴を目安にし、大人立会いの上で視聴してください。

■3D番組視聴中は本機の番組表や番組説明などの操作を行うと、画面が正しく表示されないため、操作を行う場合は、テレビを3Dモードから通常状態へ戻した上で操作してください。

■3D対応テレビや3D対応機器の取扱説明書等のご注意をよくお読みください。

※3D放送をご視聴いただくには、本機、3D対応テレビおよび3D対応テレビ専用3Dメガネが必要です。3D対応でないテレビや通常の状態では画面が左右に分割された2画面に見えます。

番組を視聴する

見るだけ予約する

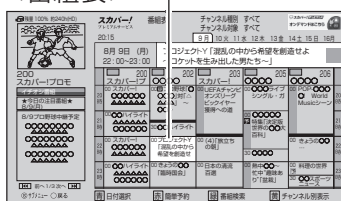
番組表から見たい番組を選んで予約します。
開始時刻になると、見ている番組からチャンネルが切り換わります。

1 番組表 **を押す**

2 **▼▲◀▶で見たい番組を選び、** 決定 **を押す**

● 視聴年齢制限のある番組で暗証番号入力画面が表示された場合は、暗証番号を入力してください。（☞ 47ページ）

<番組表>

例：選んでいる番組が黄色になる

→番組内容と選択ボタンが表示されます。

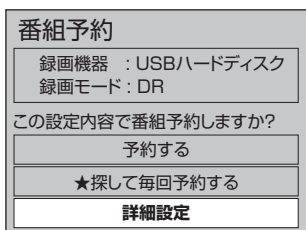
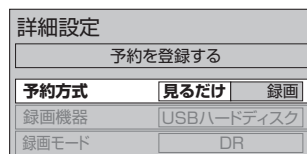
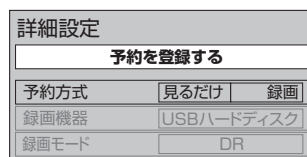
3 **◀▶で「番組予約」を選び、** 決定 **を押す**

●放送中の番組のとき

番組予約　今すぐ見る

●放送予定の番組のとき

番組予約

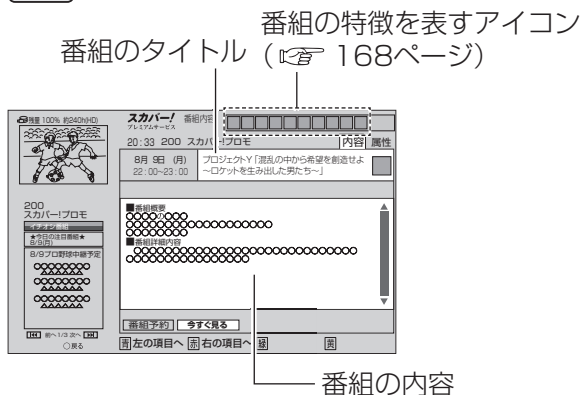
4 **▼で「詳細設定」を選び、** 決定 **を押す**

5 **▼▲で「予約方式」を選び、◀で「見るだけ」を選ぶ**

6 **▲で「予約を登録する」を選び、** 決定 **を押す**

お知らせ

●見るだけ予約は、本機の電源を「切」にしている場合、無効になります。
本機やテレビが自動で電源「入」にはなりません。

●予約は「見るだけ予約」と「録画予約」合わせて64件までです。

番組の内容を見る

番組を見ているとき、または、番組表や一覧から選んでいるときに…

番組説明 を押す

■番組の詳しい内容（属性）などを見たいとき

赤 を押す（ 青 で番組の内容に戻る）

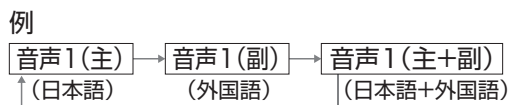
多重音声放送（二重音声、マルチ音声）のとき

多重音声放送のときには、音声を切り換えることができます。

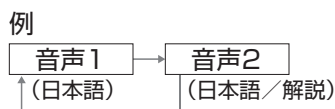
音声切換 ●押すたびに音声が切り換わります。

■二重音声 主+副 （1つの音声に主音声と副音声が含まれる）

例

音声1（主）→ 音声1（副）→ 音声1（主+副）
（日本語）　（外国語）　（日本語+外国語）

■マルチ音声 信号 （複数の音声が含まれる）

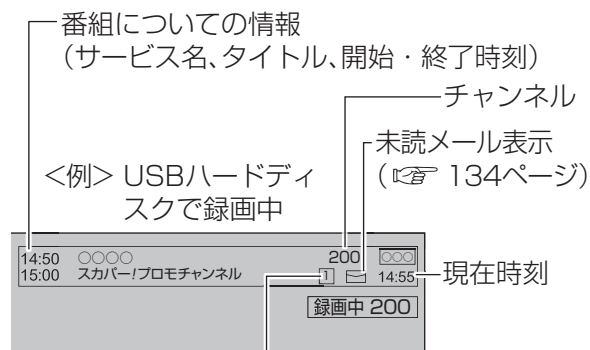
例

音声1 → 音声2
（日本語）　（日本語／解説）

お知らせ

●放送によっては、「主」で外国語、「副」で日本語の場合があります。
●切り換えた音声が有料の場合もあります。

番組のタイトルなどを表示する

番組を見ているときは…

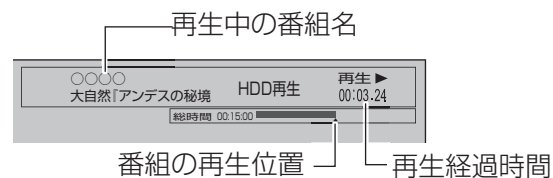
画面表示 を押す

リモコンボタン 〜 0
（それ以外のときは空白）

しばらくすると…

1　200

再度、画面表示 を押すと表示は消えます。

録画した番組を再生しているときは…

画面表示 を押す

しばらくすると…

しばらくすると表示は消えます。
（ 画面表示 を押しても表示は消えます。）

番組を視聴する

サブメニューを表示する

1 サブメニュー Ⓢ **を押す**

→現在の画面に関連したサブメニューが表示されます。

2 **▼▲で項目を選び、決定 を押す**

<例:番組視聴中のとき>

- 番組視聴中のとき、チャンネル種別/チャンネル対象は「システム設定」の「フィルタ設定」(☞ 146ページ)で設定した内容を表示し、変更することができます。
- 押す前の画面によってサブメニューの項目は変ります。

信号切換

- 1つの番組に複数の映像や音声のある放送の場合に「信号切換」を選び、決定すると、切り換えができる信号の選択画面になります。

お知らせ

- 信号切換で表示される設定項目は、番組によって変わります。
- 信号切換で切り換えた映像や音声が有料の場合もあります。

受信状況

受信状況		
スカパー！受信中	現在 88	最大 89

- 受信している信号の強さなどを表示します。

お知らせ

- 受信状況の表示は簡易表示であり、確認の目安です。

字幕／クローズドキャプションを画面表示する

字幕やクローズドキャプションがある番組では、リモコンの**字幕**ボタンで字幕をオン・オフすることができます。

(番組表や番組情報に 字幕 アイコンが表示されています。)

字幕 **を押す**

字幕 を押すたびに字幕のオン・オフが切り換わります。

お知らせ

文字スーパーについて

- 文字スーパーは放送局からのお知らせです。字幕のオン・オフに関わらず表示されることがあります。(☞ 146ページ)

便利機能を使う

お知らせ画面や番組検索メニューなどを表示させることができます。

を押し、◀▶で項目を選び、(決定) を押す

「オンデマンド」
「スカパー!オンデマンドポータル」に接続します。（☞ 138ページ）

「いま放送中から」
現在放送中の番組を一覧表示します。
（☞ 55ページ）

「検索」（☞ 下記）
「フリーワード検索」
「ジャンル検索」「マイ検索」のメニューを表示します。

「お知らせ」（☞ 134ページ）
機器情報を表示し、メールやボード情報を見ることができます。

「ガイド」（☞ 40ページ）
「ガイドを見る」のメニューを表示します。

<「検索」を選んだとき>

◀▶で項目を選び、(決定) を押す

「フリーワード検索」（☞ 56ページ）
「ジャンル検索」（☞ 57ページ）
「マイ検索」（☞ 58ページ）

お知らせ

●ソフトウェアのバージョンアップによって、便利機能の画面上のアイコンが変更されることがあります。

音声ガイド

番組表、番組内容、録画一覧などを操作したときの内容を音声で読み上げます。音声ガイド機能を「オン」にすると次の音声ガイドが出力します。
（音声ガイドの設定 ☞ 148ページ）

■音声ガイドの内容

リモコン操作	リモコンボタンを押すごとに操作確認音を出力します。（音声ガイドが動作する画面のみ）
チャンネル選局	選局した「チャンネル番号」「番組タイトル」を音声出力します。
番組表	番組表で選んだ番組の「チャンネル番号」「番組タイトル」「放送日時」を音声出力します。
番組内容	番組内容画面を表示させると「チャンネル番号」「番組タイトル」「放送日時」「番組概要」「番組詳細内容」を音声出力します。
録画一覧	録画一覧画面を表示させると「チャンネル番号」「番組タイトル」「放送日時」を音声出力します。
メッセージ	状況に合わせたメッセージを音声出力します。

●音声ガイドを停止または再度聞くときは
[画面表示] を押す。

お知らせ

●実際と異なる読み上げを行う場合がありますが、故障ではありません。

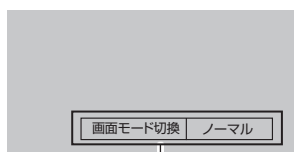
番組を視聴する

画面モード切換(画面の黒帯を消す)

額縁表示の場合に、上下左右の黒帯を消して大きく表示します。

1 番組を視聴しているときに
サブメニュー Ⓢ **を押す**

2 **▼▲で「画面モード切換」を選び、**
決定 **を押す**

3 **画面モードを切り換える**

◀▶を押すごとに「ノーマル」、「サイドカット」、「サイドカット固定」、「ズーム」などの画面モードに切り換わります。

ノーマル　通常の出力

サイドカット

ワイド(16：9)放送の左右の黒帯を消して拡大表示(ワイド放送以外では機能しません)黒帯が無い映像の場合、左右の映像がカットされますので、ご注意ください。

左右に黒帯のある1080i(16：9)の放送　ノーマルテレビ画面では額縁表示された状態　サイドカットで帯部分を消して拡大表示

サイドカット固定

設定を変えるまで、上記の「サイドカット」された画面となります。

ズーム

ノーマル(4：3)放送の上下の黒帯を消して拡大表示します。(ノーマル放送以外では機能しません)黒帯が無い映像の場合、上下の映像がカットされますので、ご注意ください。

上下に黒帯のあるレターボックス(4：3)の放送　ワイドテレビ画面では額縁表示された状態　ズームで帯部分を消して拡大表示

お知らせ

- 選局操作や電源を「切」「入」したり、接続テレビ設定を変更すると、画面モード切換は「ノーマル」に戻ります。
- 「サイドカット固定」は、「テレビ画面」を「4：3」に設定しているときに選択できます。(☞ 158ページ)
  選局操作や電源を「切」「入」しても「ノーマル」には戻りません。
- 「ズーム」が選べるのは、接続テレビ設定の「テレビ画面」を「16：9」「16：9フル」に設定しているときだけです。(☞ 158ページ)
- 標準画質での録画(アナログ録画)予約時の詳細設定は108ページをご覧ください。
- このページで記載している画面イラストは動作の一例です。
  (接続するテレビやテレビ側の画面設定によっては動作が異なる場合があります)

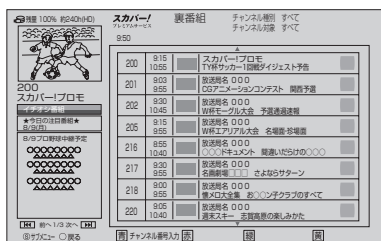
見たい番組を探す

本機は、放送局から送られてきた番組情報によって番組を探すことができます。
実際の放送に該当する項目(キーワードなど)が含まれている番組でも、番組検索の検索結果には表示されないことがあります。

いま放送中の番組から探す

1 を押す

2 ◀▶で「いま放送中から」を選び、(決定) を押す

3 ▼▲で裏番組一覧表から番組を選び、(決定) を押す

お知らせ

- 手順 ❸ で (サブメニュー Ⓢ) を押すと「サブメニュー」画面が表示され「チャンネル種別」と「チャンネル対象」を一時的に変更することができます。
  番組表を閉じる、またはチャンネル切換で、フィルタ設定の内容に戻ります。
  詳しくは146ページをご確認ください。
  「視聴制限一時解除」を行うと、視聴年齢制限のある番組名も一時的に表示できます。

番組を探す

便利機能から

1 を押す

2 ◀▶で「検索」を選び、(決定) を押す

メニューから

1 (メニュー) を押す

2 ▼▲で「番組を探す/予約する」を選び、(決定) を押す

番組表から

1 (番組表) を押す

2 を押す

⬇

番組をフリーワードで探す

(☞ 56ページ)

番組をジャンル別に探す

(☞ 57ページ)

番組をマイ検索で探す

(☞ 58ページ)

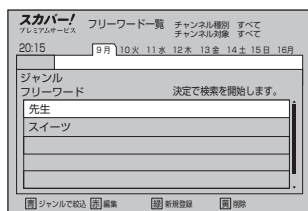
見たい番組を探す

以下は、55ページ「番組を探す」の手順❶、❷に続いて操作してください。

番組情報（出演者も含む）を元にフリーワードで番組を検索します。フリーワード検索とジャンル検索を組み合わせることで、検索結果を絞り込むことができ、検索時間を短縮できます。1日ごとに検索します。検索結果画面で◀▶で日付を変更したり、サブメニューから任意の日付を設定できます。

番組をフリーワードで探す

③ ▼▲で「フリーワードで」を選び、決定を押す

フリーワード一覧が表示されます。
（フリーワードを登録してください。）

- カラーボタンで次の操作がおこなえます。
  - 青：ジャンル検索でさらに番組を絞り込む
  - 赤：フリーワードを編集する
  - 緑：フリーワードを新規登録する
  - 黄：フリーワードを削除する
- サブメニュー Ⓢ から「日付」と「チャンネル種別」「チャンネル対象」を一時的に変更して、検索することができます。

④ ▼▲でフリーワードを選び、決定を押す

- 番組検索結果画面から、カラーボタンで次の操作が行えます。
  - 青：マイ検索に登録する
  - 赤：簡単予約する

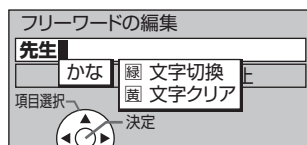
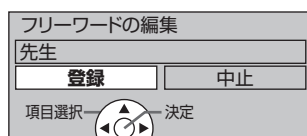
選んだ番組の内容を表示

番組予約	今すぐ見る
番組を録画するとき	番組を見るとき（放送中のみ表示されます）

お知らせ

- 検索結果は最大150件まで表示します。各放送の番組情報の取得状況によって変わります。
- 英字は大文字、小文字を区別します。

フリーワードを登録する

① 緑を押し、新しいフリーワードを入力する

② 決定を押し、◀で「登録」を選び、決定を押す

※27件まで登録できます。

フリーワードを編集する

① ▼▲で編集するフリーワードを選び、赤を押す

② フリーワードを編集する

③ 決定を押し、◀で「登録」を選び、決定を押す

フリーワードを削除する

① ▼▲で削除するフリーワードを選び、黄を押す

② ◀で「はい」を選び、決定を押す

検索範囲を一時的に設定する

「日付」と「チャンネル種別」、「チャンネル対象」を一時的に変更することができます。

① ▼▲でフリーワードを選び、サブメニュー Ⓢ を押す

② 画面が表示され「日付」と「チャンネル種別」、「チャンネル対象」を変更して検索範囲を設定する

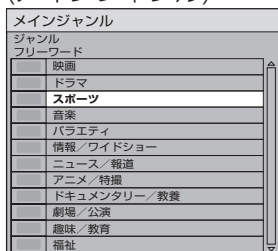
番組をジャンル別に探す

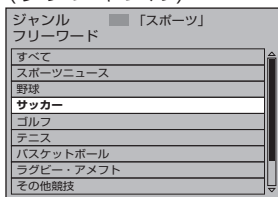
映画やスポーツなどジャンル別で番組を探します。(項目は一定ではありません)

③ ▼▲で「ジャンル別に」を選び、(決定) を押す

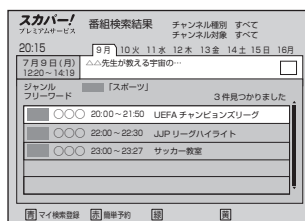
● (サブメニュー) から「日付」と「チャンネル種別」「チャンネル対象」を一時的に変更して、検索することができます。

④ ▼▲でメインジャンルを選び、(決定) を押す

(メインジャンル)

⑤ ▼▲でサブジャンルを選び、(決定) を押す

(サブジャンル)

● (決定) を押す前に、カラーボタンで次の操作がおこなえます。

(青)：フリーワード検索でさらに番組を絞り込む

⑥ ▼▲で番組を選び、(決定) を押す

● 番組検索結果画面から、カラーボタンで次の操作が行えます。

(青)：マイ検索に登録する

(赤)：簡単予約する

●検索結果は、各放送の番組情報の取得状況によって変わります。

選んだ番組の内容を表示

番組を録画するとき

番組を見るとき
(放送中のみ表示されます)

検索範囲を一時的に設定する

「日付」と「チャンネル種別」、「チャンネル対象」を一時的に変更することができます。

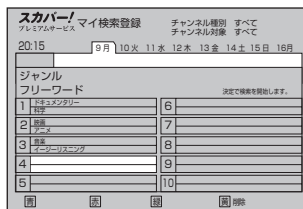
① ▼▲でジャンルを選び、(サブメニュー) を押す

② 画面が表示され「日付」と「チャンネル種別」、「チャンネル対象」を変更して検索範囲を設定する

マイ検索に登録する

① フリーワード/ジャンル検索の番組検索結果画面で、(青) を押す

●検索を行ったフリーワード、ジャンルがマイ検索登録できます。

② マイ検索登録で、▼▲で登録場所を選び、(決定) を押す

※10件まで登録できます。

見たい番組を探す

以下は、55ページ「番組を探す」の手順❶、❷に続いて操作してください。

番組をマイ検索で探す

あらかじめ登録されたフリーワードとジャンル検索を元に、番組を検索します。

③ ▼▲で「マイ検索で」を選び、(決定) を押す

④ ▼▲で検索条件を選び、(決定) を押す

- サブメニュー Ⓢ を押して、「日付」と「チャンネル種別」、「チャンネル対象」を一時的に変更して、検索することができます。

⑤ ▼▲で番組を選び、(決定) を押す

- 番組検索結果画面から、カラーボタンで次の操作が行えます。

  赤：簡単予約する

- ◀▶で検索日を変えることができます。
- 検索結果は、各放送の番組情報の取得状況によって変わります。

選んだ番組の内容を表示

番組を録画するとき

番組を見るとき
(放送中のみ表示されます)

お知らせ

- 検索結果は最大150件まで表示します。

検索結果画面について

フリーワードとジャンル、マイ検索での検索結果画面では次のようなことができます。

◀▶で検索日を変えることができます。

▼▲で番組を選び、赤 で簡単予約ができます。

青 でマイ検索に登録ができます。

- 「…」と表示されている場合
  番組を選んで (決定) を押し、暗証番号を入力すると番組名が表示されます。

▼▲で番組を選び、(決定) を押すと番組内容が表示されます。

番組予約　今すぐ見る

番組を見るとき
(放送中のみ表示されます)

番組を録画するとき

文字を入力する

●文字入力方法には2種類あります。（入力方法の切り換えは ☞ 61ページ）

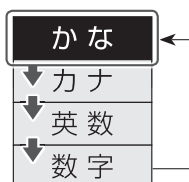
リモコンボタン（携帯電話）入力方法（工場出荷時）

リモコンの数字ボタンを使い、携帯電話と同じような操作で入力します。

●入力文字一覧表（☞ 61ページ）

例：「映画」と入力するとき

1 緑 を押して、入力文字を切り換え 決定 を押す。

●押すたびに切り換わる。

2 入力する

えいが

●同じボタンの文字を続けて入力するには、▶でカーソルを右へ移動させる。

3 文字を変換する（通常方式の変換）

▼▲を押して漢字を選ぶ。

4 決定 を押して、確定する

■文節を分けて変換するとき

▼▲で変換中に◀▶で文節を切り換え、▼▲で変換する。

えいが

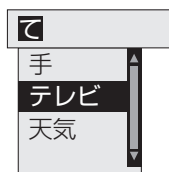
■記号を入力するとき

「きごう」と入力して▼▲を押して記号を選び、決定 を押す。

■ 予測方式 のとき

① 1文字入力するたびに候補を表示。

②▼▲で選び、決定 を押す。

● 緑 を押すと、一時的に通常方式の変換に戻る。

（ 予測方式 ／ 通常方式 の切り換えは ☞ 61ページ）

■文字を追加するとき

追加する位置に◀▶でカーソルを移動させて、文字を入力する。

■文字を削除するとき

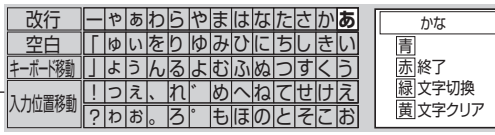
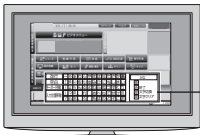
削除する文字に◀▶でカーソルを移動させて、黄 を押す。

文字を入力する

画面キーボード入力方法（文字入力方法の選択 ☞ 61 ページ）

改行	ー	や	あ	わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ
空白	「	ゆ	い	を	り	ゆ	み	ひ	に	ち	し	き	い
キーボード移動	」	よ	う	ん	る	よ	む	ふ	ぬ	つ	す	く	う
入力位置移動	!	つ	え	、	れ	゛	め	へ	ね	て	せ	け	え
	?	わ	お	。	ろ	゜	も	ほ	の	と	そ	こ	お

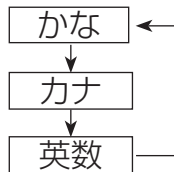
かな
青
赤 終了
緑 文字切換
黄 文字クリア

●キーボードの表示位置を移動させるときは、
▼▲◀▶で キーボード移動 を選び、決定 を押す。
（左下または右上に移動）

画面上にキーボードを表示して▼▲◀▶で文字や項目を選び、入力します。

●キーボードを消すときは、赤 を押す。

例:「映画」と入力するとき

1 緑 を押して、入力文字を「かな」に切り換える

●押すたびにキーボードが切り換わる。

2 ▼▲◀▶で、キーボードから文字を選び、決定 を押す

え→い→か→゛

3 青 を押し、▼▲で漢字を選び、決定 を押す

（通常方式の変換）

文字変換しないとき 赤 を押す

4 文字入力が終了したら 赤 を押し、キーボードを消す

■文節を分けて変換するとき

青 で変換中に◀▶で文節を切り換え、▼▲で変換する。

えいが

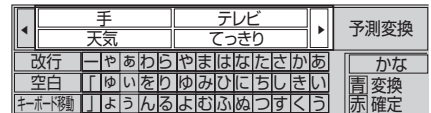
■記号を入力するとき

「きごう」と入力して 青 を押し、▼▲で記号を選び、決定 を押す。

■ 予測方式 のとき

（ 予測方式 ／ 通常方式 の切り換えは ☞ 61 ページ）

①文字を選び、決定 を押すたびに、キーボード上に候補を表示。

②▼▲◀▶で選び 、決定 を押す。

●青 を押すと、一時的に通常方式の変換ができます。

■全角の英数字を入力するとき

英数モード（半角）で入力し、青 を押して変換する。

■文字を追加するとき

①キーボードの 入力位置移動 を選び、決定 を押す。

②追加する位置に◀▶でカーソルを移動させて、決定 を押す。

③文字を入力する。

■文字を削除するとき

上記「文字を追加するとき」①のあと、削除する文字に◀▶でカーソルを移動させて、黄 を押す。

文字の入力方法や変換方式を変える

1. [メニュー] を押す
2. ▼▲で「設定する」を選び、(決定) を押す
3. ▼▲で「システム設定」を選び、(決定) を押す
4. ▼▲で「文字入力設定」を選び、(決定) を押す
5. ▼▲で設定項目を選び、◀▶で設定する

文字入力設定	
入力方法	リモコンボタン
変換方式	通常方式

入力方法
- リモコンボタン　携帯電話方式で入力
- 画面キーボード　画面上のキーボードで入力

変換方式
- 通常方式　入力した文字から変換候補を表示
- 予測方式　1文字の入力で変換候補を表示

リモコンボタン方式での入力文字一覧表

	かな	カナ	英数	数字
1 あ @.	あ い う え お ぁ ぃ ぅ ぇ ぉ 1	ア イ ウ エ オ ァ ィ ゥ ェ ォ 1	@ . / : ~ _ 1	1
2 か ABC	か き く け こ 2	カ キ ク ケ コ 2	a b c A B C 2	2
3 さ DEF	さ し す せ そ 3	サ シ ス セ ソ 3	d e f D E F 3	3
4 た GHI	た ち つ て と っ 4	タ チ ツ テ ト ッ 4	g h i G H I 4	4
5 な JKL	な に ぬ ね の 5	ナ ニ ヌ ネ ノ 5	j k l J K L 5	5
6 は MNO	は ひ ふ へ ほ 6	ハ ヒ フ ヘ ホ 6	m n o M N O 6	6
7 ま PQRS	ま み む め も 7	マ ミ ム メ モ 7	p q r s P Q R S 7	7
8 や TUV	や ゆ よ ゃ ゅ ょ 8	ヤ ユ ヨ ャ ュ ョ 8	t u v T U V 8	8
9 ら WXYZ	ら り る れ ろ 9	ラ リ ル レ ロ 9	w x y z W X Y Z 9	9
0 わをん	わ を ん ゎ ー スペース 0	ワ ヲ ン ヮ ー スペース 0	スペース 0	0
* 記号	、 。 ？ ！ ・ （ ）	、 。 ？ ！ ・ （ ）	— , ; ' " ? ! ( ) & ¥	*
# タイムワープ	改行	改行	改行	#

- ボタンを押すたびに、表の順に文字が変わります。（例：「い」を入力するときは [1 あ @.] を2回押す）
  未確定の文字があるときに [# タイムワープ] を押すと、表の逆順で文字が変わります。
- 「英数」と「数字」は半角で入力されます。
- 濁点（゛）や半濁点（゜）を入力するときは→文字に続けて [* 記号] を押す。

録画・再生について

プレミアムサービスの番組を本機から録画する場合、3つの方法があります。

USB HDD 録画	USBハードディスク録画	：放送画質のままで録画・再生する
スカパー! プレミアムサービス Link LAN録画	LAN録画	：放送画質のままで録画・再生する
	標準画質録画(アナログ録画)	：標準画質で録画(アナログ録画)する ※ハイビジョン画質での録画はできません。

- USBハードディスクをUSBケーブルで接続したり、「スカパー!プレミアムサービスLink」(録画)対応機器をLANケーブルで接続することで、ハイビジョン番組をハイビジョン画質のまま録画または、LAN録画することができます。
- 「スカパー!プレミアムサービスLink」(録画)対応機器につきましては、http://sptvhd.jp/rokuga/recorder/ をご確認ください。
- 本機で動作確認済のUSB機器(推奨品)については、「USBハードディスク動作確認一覧　(推奨品)」(☞ 170ページ)をご確認ください。
- USBハードディスクへの録画・「スカパー!プレミアムサービスLink」(録画)の録画モード(DR)は変更できません。
  DRモードとは・・・ダイレクトレコーディングの意味で、デジタル放送のデジタル信号をそのまま録画します。

> お知らせ
> - プレミアムサービスのハイビジョン番組は、従来より高効率な映像圧縮技術(MPEG-4 AVC/H.264)を用いているため、「DR」モードにおいても、他の放送の「DR」モード録画時と比べて、長時間の録画ができます。録画可能時間の目安(☞ 170ページ)

- USBハードディスク録画では、録画中の番組を再生することができます。
  LAN録画では、録画中の番組を再生することができません。
- 録画予約は3つを合わせて64件(探して毎回予約32件)です。
- 録画中の受信障害(強風や降雨など)、休止明けの放送開始直後の録画により、録画が途切れたり、録画開始が遅れるなどの場合があります。
- 電源「切」の状態でも録画予約は実行されます。
- **コピー制限について**
  本機では著作権保護のためコピー世代管理信号に基づいて、放送される番組に付加されている「コピーフリー」「1回だけ録画可能」「録画禁止」の各信号によって録画が制限されています。

LAN録画とは

本機を「スカパー!プレミアムサービスLink」(録画)対応機器(以下「対応機器」といいます)と接続することで、プレミアムサービスの放送番組を録画・再生できます。

録画

*「スカパー!プレミアムサービスLink」(録画)機能を使用するには「スカパー!プレミアムサービスLink」(録画)対応ロゴマークのついている録画機器が必要となります。

***LAN録画とは…**
ホームネットワーク(家庭内LAN)に用いられるDLNA(注1)およびDTCP-IP(注2)技術を利用し、LAN録画機器にプレミアムサービスをデジタル録画できる録画方法です。
詳細は85ページ

(注1)DLNAについて
Digital Living Network Allianceの略称。
ホームネットワークを用いてAV機器やパソコン、情報家電を相互に接続し、連携して利用するための技術仕様を策定する業界団体です
策定仕様はDLNAガイドラインとして規定されています。

(注2)DTCP-IPについて
Digital Transmission Content Protection for IP の略称。
ホームネットワークなどにおいて、コンテンツを保護し伝送する技術仕様です。

- **デジタルラジオ放送の録音・再生については、110ページをご覧ください。**

録画について

お持ちの録画機器やご利用環境によって、録画画質や使用できる録画機能が異なります。

スタート

	録画画質	ハイビジョン画質 ※1		標準画質
	録画方法 / 録画機能 / 接続 設定 ページ	USB HDD 録画	スカパー! プレミアムサービス Link LAN 録画	アナログ 標準画質 録画
		接続：26 ページ 設定：67 ページ	接続：87、88ページ 設定：89 ページ	接続：103 ページ 設定：104 ページ
録画	見ている番組を即時録画する	○	×※4	×※4
	デジタルラジオ放送の録音	×	○※5	○※6
録画予約	番組表で簡単予約する※2	○	×	×
	番組表から録画予約する	○	○	○※7
	ペイ・パー・ビュー(PPV)番組を録画予約する	○	○	○※7
	視聴年齢制限のある番組を録画予約する	○	○	○※7
	番組検索結果から録画予約する	○	○	○※7
	「探して毎回予約」機能で録画予約する※3	○	○	○※7
	日時を指定して録画予約する	○	○	○※7
	録画予約の詳細設定	○	○	○※7
	録画予約の確認	○	○	○
	録画予約の変更	○	○	×
	録画予約の取消	○	○	×

※1 ハイビジョン画質での録画は、放送時のレートのみとなります。(DRモードで録画します。)
※2 リモコンの赤ボタンひとつで予約が可能です。ペイ・パー・ビュー(PPV)番組は予約できません。
※3 ペイ・パー・ビュー(PPV)番組は検索しません。
※4 番組表から録画予約可能です。
※5 デジタルラジオ放送に対応したLAN録画対応機器(LAN対応ハードディスクのみ)が必要です。
※6 予約はできません。
※7 録画予約の設定はできますが、録画機器との連動はできません。

録画・再生について

録画予約の優先順位

録画予約で重複の状態になった場合、次のような優先順位があります。　　[灰色の網かけ]部分は録画されません。

開始時間が早い番組が優先されます

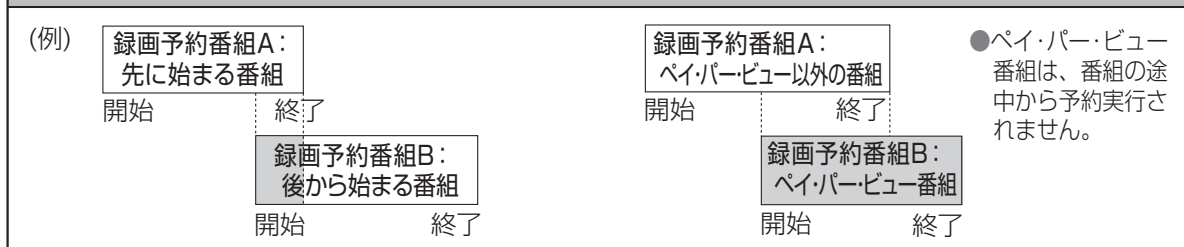
(例)

録画予約番組A：先に始まる番組　開始　終了

録画予約番組B：後から始まる番組　開始　終了

録画予約番組A：ペイ・パー・ビュー以外の番組　開始　終了

録画予約番組B：ペイ・パー・ビュー番組　開始　終了

●ペイ・パー・ビュー番組は、番組の途中から予約実行されません。

開始時間が同じ場合、予約の種類で優先順位が決まります

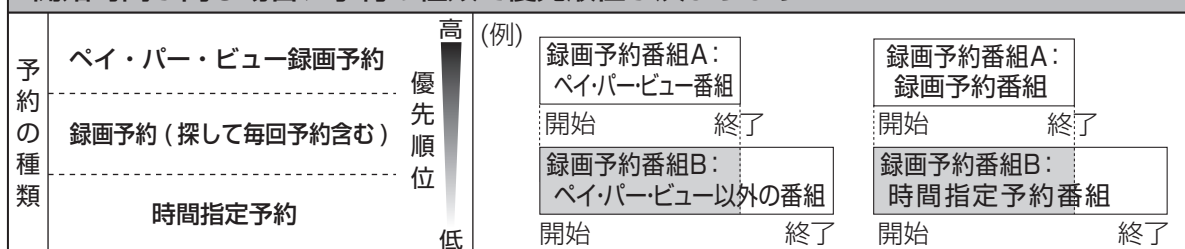
予約の種類	優先順位
ペイ・パー・ビュー録画予約	高
録画予約（探して毎回予約含む）	
時間指定予約	低

(例)

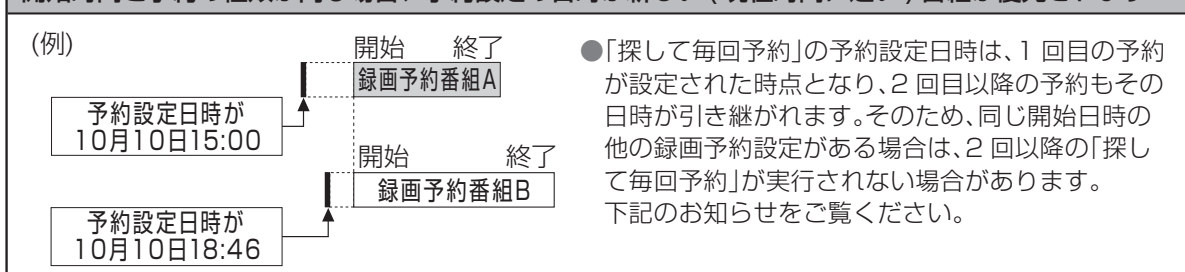
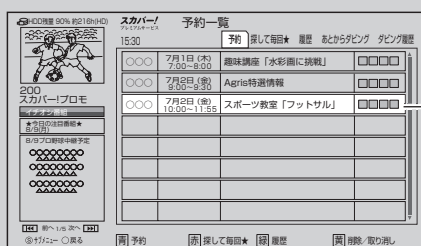
録画予約番組A：ペイ・パー・ビュー番組　開始　終了

録画予約番組B：ペイ・パー・ビュー以外の番組　開始　終了

録画予約番組A：録画予約番組　開始　終了

録画予約番組B：時間指定予約番組　開始　終了

開始時間と予約の種類が同じ場合、予約設定の日時が新しい（現在時間に近い）番組が優先されます

(例)

●「探して毎回予約」の予約設定日時は、1 回目の予約が設定された時点となり、2 回目以降の予約もその日時が引き継がれます。そのため、同じ開始日時の他の録画予約設定がある場合は、2 回以降の「探して毎回予約」が実行されない場合があります。
下記のお知らせをご覧ください。

お知らせ

予約一覧 ◯ を押す

予約一覧表では、予約した番組、日時などが確認・変更できます。

アイコン表示に 重複 が出ている場合は、録画予約が実行されない場合や途中から実行される場合があります。
録画を実行するためには、不要な録画予約を削除してください。（☞ 79ページ）

USBハードディスク録画

録画内容の補償に関する免責事項について
本機の故障、誤動作、接続機器の不具合あるいは受信障害や停電などの原因により、正常に録画ができなかった場合の内容の補償、録画した内容(データ)の損失、および直接・間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。また、本機を交換した場合等においても同様です。あらかじめご了承ください。

本機とUSBハードディスクをUSBケーブルで接続し、ハイビジョン画質で録画･再生します。

USBハードディスク録画に関するご注意

- 本機で動作確認済のUSB機器(推奨品)については、「USBハードディスク動作確認一覧　(推奨品)」(☞ 170ページ)をご確認ください。
- 予約録画時、録画開始時刻の数秒前になるとご視聴のチャンネルから録画するチャンネルへ切り換わり、録画待機状態となります。
- 時間を連続して録画予約する場合(前の予約終了時間が23:00まで、次の予約開始時間が23:00から)のように、予約された番組の終了時間と開始時間を同じに設定した場合、次の予約番組の録画準備のため、前の録画番組の最後が数秒(15秒程度)切れることがあります。)
- 予約番組が始まる2分前までに、予約操作を完了してください。
- 録画モード(DR)は変更できません。
  DRモードとは･･･ダイレクトレコーディングの意味で、デジタル放送のデジタル信号をそのまま録画します。

お知らせ
- プレミアムサービスのハイビジョン番組は、従来より高効率な映像圧縮技術(MPEG-4 AVC/H.264)を用いているため、「DR」モードにおいても、他の放送の「DR」モード録画時と比べて、長時間の録画ができます。録画可能時間の目安(☞ 170ページ)

- USBハードディスクの録画できる時間が無くなったとき、録画を停止します。
  停止する直前までの番組は録画されていますが、それ以後は上書き録画されません。
  新たに録画できる時間を確保してから録画してください。
- 起動時にUSBハードディスクを接続している場合や、機器選択(☞ 84ページ)でUSBハードディスクを切り換えた場合は、USBハードディスクの認識に時間がかかることがあります。
- 録画している番組の数が多い場合、録画一覧の表示に時間がかかることがあります。
- USBハードディスクが休止中の場合は、録画・再生の立ち上り動作に時間がかかります。
  (録画・再生の立ち上がり動作を早くする→「USBハードディスクの起動設定」☞ 68ページ)

USBハードディスク録画

USBハードディスクの動作と制限・免責事項について

■動作について

●本機の動作は、予告なく変更される場合があります。また、すべての環境下での動作を保証するものではありません。

■USB端子について

●USB録画用端子には、本機に対応していない機器を接続しないでください。
●USB端子からUSBハードディスクを外すときは、必ずメニュー操作で取り外せる状態にしてから行ってください。

■USBハードディスクを接続すると…

●録画・再生用ハードディスクとして使うことができます。
USBハードディスクを接続した場合、接続確認画面が表示されます。
●本機でUSBハードディスクに録画した番組は、録画した機器でのみ再生できます。
他のチューナーやテレビ、パソコンなどに接続して再生することはできません。

お知らせ

●USBハードディスクの動作中は、USBケーブルを抜いたり、本機の電源プラグをコンセントから抜かないでください。録画できない、録画した内容が消える、USBハードディスクの不具合などが発生します。USBハードディスクの取扱説明書も合わせてご覧ください。
●USBハードディスクは、付属のUSBケーブルが届く範囲で、安定した水平な場所に設置してください。
●USBハードディスクではデジタルラジオ放送を録音できません。
●起動時にUSBハードディスクを接続している場合や、機器選択(☞ 84ページ)でUSBハードディスクを切り換えた場合は、USBハードディスクの認識に時間がかかることがあります。
●録画している番組の数が多い場合、録画一覧の表示に時間がかかることがあります。
●USBハードディスクが休止中の場合は、録画・再生の立ち上り動作に時間がかかります。
(録画・再生の立ち上がり動作を早くする→「USBハードディスクの起動設定」☞ 68ページ)
●**USBハードディスクを本機に接続して録画・再生用として登録すると、本機専用のハードディスクとしてフォーマット(初期化)します。それまでUSBハードディスク内に録画していたデータはすべて消去されます。(☞ 67ページ)**
●**本機でお使いいただくUSBハードディスクは本機専用として使用してください。本機専用で使用中のUSBハードディスクを、他の機器で使用すると、再フォーマットが必要になり、録画した番組や保存していたデータがすべて削除されます。(☞ 67ページ)**
●**登録を一度解除したUSBハードディスクを録画用として再使用する場合は、もう一度登録・フォーマットが必要です。録画していた番組はすべて消去されます。(☞ 67、68ページ)**

録画内容の補償に関する免責事項について
本機の故障、誤動作、接続機器の不具合あるいは受信障害や停電などの原因により、正常に録画ができなかった場合の内容の補償、録画した内容(データ)の損失、および直接・間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。
また、本機を交換した場合等においても同様です。あらかじめご了承ください。

機器登録する

本機に初めて接続するUSBハードディスクは、機器登録が必要です。
※初回起動時に、USBハードディスクを接続している場合は、かんたん設置設定（☞ 32ページ）を終了後、機器登録が実行されます。

1 USBハードディスクを接続すると確認画面が表示されて
◀で「はい」選び、決定 を押す

USBハードディスク登録確認
新しいUSBハードディスクが見つかりました。
録画･再生用として登録しますか?
はい　いいえ

2 確認画面が2回表示され、◀で「はい」を選び、決定 を押す

･本機でUSBハードディスクに録画した番組は本機でのみ再生できます。
･故障等により本機を交換した場合は、USBハードディスクに録画した番組の再生ができなくなります。
USBハードディスクを登録しますか?
はい　いいえ

◀で「はい」を選び、決定 を押す

USBハードディスクを登録するには、フォーマットを行う必要があります。
フォーマットを行うと、USBハードディスク内の全てのデータが消去されます。
USBハードディスクをフォーマットしますか?
はい　いいえ

◀で「はい」を選び、決定 を押す

フォーマットが始まります。

3 表示名を変える場合、◀で「はい」を選び、決定 を押す

USBハードディスクの表示名を変更しますか?
「はい」　→表示名を変更します。
「いいえ」→表示名を自動で設定します。

4 表示名を入力し、決定 を押す
- 文字を入力する（☞ 59ページ）

5 登録が2台目以降は確認画面が表示します。
録画用に使用するときは、◀で「はい」を選び、決定 を押す

機器登録終了です

機器登録を確認する

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「設定する」を選び、決定 を押す

3 ▲▼で「接続機器（USB等）設定」を選び、決定 を押す

4 ▲▼で「USBハードディスク機器一覧」を選び、決定 を押す

スカパー! プレミアムサービス　USBハードディスク機器一覧

機器	接続状態	モデル名	表示名	登録状態	録画先	録画可能時間
1	接続	USB-SATA Abc	USB ハードディスク 1	登録	○	約125h
2	接続	USB-SATA Bcg		未登録		

「登録状態」欄に「未登録」になっているUSBハードディスクを選び、決定 を押すと機器登録が実行されます。（☞ 左記）

「録画先」欄に「○」がついているUSBハードディスクに録画できます。(1台のみ)

お知らせ
- 登録できるUSBハードディスクは8台までです。（同時接続は4台まで ☞ 26ページ）すでに8台機器登録されている場合は、いずれかの登録を削除してください。

録画用のUSBハードディスクを変更する

録画用のUSBハードディスクを変更できます。

1 ▲▼で録画用にしたいUSBハードディスクを選び、決定 を押す
- 「録画先」欄に「○」がついていることを確認してください。

取り外す

本機からUSBハードディスクを取り外すときに行います。

1 ▲▼で取り外すUSBハードディスクを選び、青 を押す

この機器は安全に
取り外しできます。

- 上記の画面が表示されてから取り外してください。

USBハードディスク録画

操作するリモコンのボタン位置（☞ 19ページ）

1 [メニュー] を押す

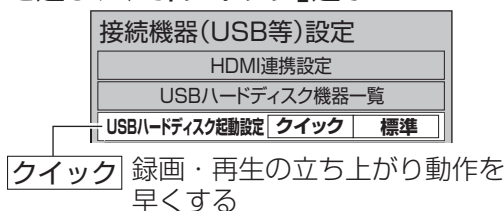
2 ▼▲で「設定する」を選び、(決定) を押す

3 ▼▲で「接続機器（USB等）設定」を選び、(決定) を押す

USB ハードディスクの起動設定

USB ハードディスクの録画・再生の立ち上がり動作を早くする機能待機状態にします。

4 ▲▼で「USBハードディスク起動設定」を選び、◀で「クイック」選ぶ

接続機器（USB等）設定
HDMI連携設定
USBハードディスク機器一覧
USBハードディスク起動設定 | クイック | 標準

クイック	録画・再生の立ち上がり動作を早くする
標準（工場出荷時）	USBハードディスクを10分以上操作しなかったときに、休止状態になる ●USBハードディスクの操作をすると休止状態は解除されますが、復帰に時間がかかります。

表示名を変える

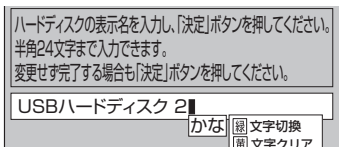
USB ハードディスクの表示名を変えます。

4 ▲▼で「USBハードディスク機器一覧」を選び、(決定) を押す

5 ▲▼で表示名を変えるUSBハードディスクを選び、[緑] を押す

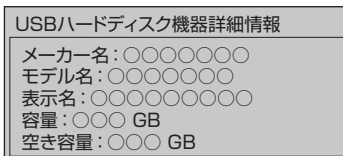
6 表示名を変更して、(決定) を押す

●文字を入力する（☞ 59ページ）

ハードディスクの表示名を入力し、「決定」ボタンを押してください。
半角24文字まで入力できます。
変更せず完了する場合も「決定」ボタンを押してください。
USBハードディスク 2▌
かな　緑 文字切換　黄 文字クリア

詳細情報を表示する

USB ハードディスクの詳細情報を表示します。

4 ▲▼で「USBハードディスク機器一覧」を選び、(決定) を押す

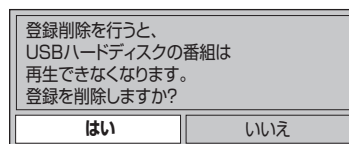
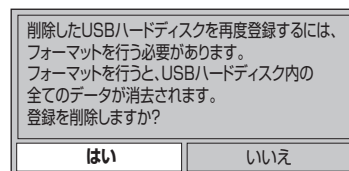
5 ▲▼で詳細情報を表示させるUSBハードディスクを選び、[赤] を押す

機器登録を削除する

USBハードディスクの機器登録を削除します。

登録削除したUSBハードディスクにこれまで録画した番組は再生ができなくなります。

4 ▲▼で「USBハードディスク機器一覧」を選び、(決定) を押す

5 ▲▼で機器登録削除するUSBハードディスクを選び、[黄] を押す

6 確認画面が2回表示され、「はい」を選び、(決定) を押す

機器登録削除完了です。

予約録画時のまとめ番組設定をする

探して毎回予約や時間指定予約で繰り返し録画する番組をまとめ番組として録画します。
シリーズ物の番組や同時間帯に録画した番組がひとつにまとまり検索しやすくなります。

1. [メニュー] を押す
2. ▲▼で「設定する」を選び、(決定) を押す
3. ▲▼で「システム設定」を選び、(決定) を押す
4. ▲▼で「録画・視聴設定」を選び、(決定) を押す
5. ▲▼で「まとめ番組設定」を選び、◀で「する」選ぶ

録画・視聴設定		
録画ボタン設定	6時間録画	番組終了まで
自動チャプター	入	切
まとめ番組設定	**する**	**しない**

する 予約録画する番組をまとめ番組として録画します

しない まとめ番組にしない（工場出荷時）

●「しない」→「する」に切り換え時に表示します。

> 探して毎回予約、または時間指定予約の毎週予約で録画された番組が録画一覧で「まとめ番組表示」されます。

お知らせ

●まとめ番組として録画されるのは、「まとめ番組設定」を「する」にした以降の録画からです。
●まとめ番組設定を「しない」に設定しても、既にまとめ番組で録画されている番組には影響ありません。

USBハードディスク同時動作制限

各機能実行中にUSBハードディスクの録画・再生を同時動作した場合、以下のような優先動作になります。

（○：動作できる ／ ×：動作できない）

各機能	USBハードディスク動作	
	再生	録画
視聴中	○※1	○※2
USBハードディスク再生中	―――	○
USBハードディスク録画中	○	×
DLNA接続実行中	○※3	○※4
LAN録画中	○	×
いますぐダビング実行中	○	×

※1 再生の画面になります。
※2 視聴中の番組が録画されます。
※3 DLNA接続の再生を停止します。
※4 予約録画の場合

お知らせ

●ダビング機能の同時動作と優先動作の詳細については→「同時動作と優先動作について（ダビング）」（☞ 122ページ）
●スカパー!オンデマンドの優先動作については→「優先動作について」（☞ 171ページ）

USBハードディスクに録画する

●録画用のUSBハードディスクを変更する。（☞67ページ）

見ている番組を録画する

見ている番組を即時録画できます。

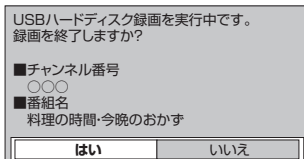
録画 ◉ **を押す**

→録画がスタートして本体前面の録画ランプが点灯します。

●**録画ボタン設定**（☞146ページ）**で録画時間の設定ができます。**

録画を停止する

1. **を押す**

2. ◀**で「はい」を選び、** **を押す**

お知らせ

- USBハードディスクに録画しながら、すでに録画した番組や録画中の番組を再生することができます。
- 実行中の録画を停止する場合、次の操作を行ってください。
  - ・電源「入」で視聴中のとき：「停止」ボタンを押す→画面表示に従って操作する
  - ・電源「切」状態のとき：「電源」ボタンを押し視聴状態にする→「停止」ボタンを押す→画面表示に従って操作する
- 録画中は他のチャンネルへの選局操作はできません。
- 録画中は電源オフしても録画は継続します。
- 即時録画は予約一覧に表示されません。
- 再生中など動作状態により即時録画できない場合があります。
- ペイ・パー・ビュー(PPV)の番組で、録画できない場合があります。
- 起動時にUSBハードディスクを接続している場合や、機器選択（☞84ページ）でUSBハードディスクを切り換えた場合は、USBハードディスクの認識に時間がかかることがあります。
- 録画している番組の数が多い場合、録画一覧の表示に時間がかかることがあります。
- USBハードディスクが休止中の場合は、録画・再生の立ち上り動作に時間がかかります。（録画・再生の立ち上がり動作を早くする→「USBハードディスクの起動設定」☞68ページ）
- USBハードディスク1台に、最大3000の番組が録画できます。

録画予約の前に

録画予約時のご注意

- 視聴可能年齢を設定しているときは、暗証番号を入力しないと録画されない場合があります。（☞149ページ）
- ペイ･パー･ビュー(PPV)の番組を録画されるときは、表示画面に従って操作してください。
- ペイ･パー･ビュー(PPV)の番組を予約し、録画に失敗しても購入代金は徴収されます。
- USBハードディスクに録画できる残り時間を確認してください。録画できる残り時間が十分でない場合は録画一覧で不要な番組を消去してください。（☞83ページ）

番組表から録画予約する

番組表で簡単予約する

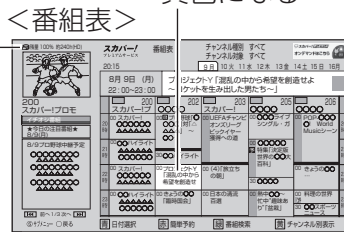
1 番組表 を押す

2 ▼▲◀▶で録画したい番組を選び、赤 を押す

→録画予約が完了です。

- 予約した番組は、USBハードディスクに録画されます。
- 放送中の番組は即時録画されます。
- 視聴年齢制限のある番組で暗証番号入力画面が表示された場合は、暗証番号を入力してください。(☞ 47ページ)

例：選んでいる番組が黄色になる

<番組表>

USBハードディスクの録画可能時間目安です。録画できる時間が少なくなったら表示が「--h」となります。録画できる時間を確保してから録画してください。

番組表で予約する

1 番組表 を押す

2 番組表から、録画したい番組を選び、決定 を押す

→番組内容と選択ボタンが表示されます。

- 放送中の番組のとき

- 放送予定の番組のとき

3 ◀▶で「番組予約」を選び、決定 を押す

4 ▼▲で「予約する」を選び、決定 を押す

「USBハードディスク」の設定を確認する(☞ 77ページ)

■詳細な設定を行って予約するとき

→「詳細設定」(☞ 77ページ)

USBハードディスクに録画する

ペイ・パー・ビュー(PPV)番組を録画予約する

ペイ・パー・ビュー(PPV)番組を録画予約します。

1 番組表 を押す

2 ▼▲◀▶で録画したい番組を選び、決定 を押す

3 ◀▶で「番組予約」を選び、決定 を押す

4 ▼▲で「予約する」を選び、決定 を押す

「USBハードディスク」の設定を確認する（☞ 77ページ）

■詳細な設定を行って予約するとき

→「詳細設定」（☞ 77ページ）

5 ◀▶で「はい」を選び、決定 を押す

お知らせ

- 「探して毎回予約」はできません。
- 購入した番組の録画を停止して、他のチャンネルに切り換えることができます。ただし、購入操作が終了していると、実際には番組を視聴しなくても料金が請求されます。また、番組予約が実行された場合、視聴や録画をしなくても料金が請求されます。
- ペイ・パー・ビュー番組は一度購入するとキャンセルできません。
- 一日視聴可(同ch・同番組)の番組の場合、すでに購入済の番組であっても、予約時に購入画面が表示されますが、2回目の課金は発生しませんのでご安心ください。
- ペイ・パー・ビューの番組ですでに番組が開始されている場合、番組表からの録画はできません。番組購入後、録画ボタンを押して録画する、時間指定録画するなどで録画してください。

※一部の番組では録画が禁止されています。 デジタルXCOPY

- 一番組の購入金額が設定を超えた場合、暗証番号を入力します。（☞ 148ページ）

視聴年齢制限のある番組を録画予約する

視聴年齢制限のある番組を録画予約します。

1 番組表 を押す

2 「…」と表示されている番組を選び、決定 を押す

●番組表表示中に サブメニュー S を押して、▼▲で「視聴制限一時解除」を選び、決定 を押して、暗証番号を入力することができます。

3 1 〜 0 を押して、暗証番号を入力する。

(黄 を押すごとに最後の桁が取り消されます)

4 ▼▲◀▶で録画したい番組を選び、決定 を押す

→番組内容と選択ボタンが表示されます。

●放送中の番組のとき

番組予約　今すぐ見る

●放送予定の番組のとき

番組予約

5 ◀▶で「番組予約」を選び、決定 を押す

6 ▼▲で「予約する」を選び、決定 を押す

番組予約
録画機器　：USBハードディスク
録画モード：DR
この設定内容で番組予約しますか?
予約する

「USBハードディスク」の設定を確認する（☞ 77ページ）

■詳細な設定を行って予約するとき
→「詳細設定」（☞ 77ページ）

■「探して毎回予約する」機能を使って予約するとき
→「探して毎回予約」（☞ 74ページ）

番組検索結果から録画予約する

ジャンル検索、フリーワード検索、マイ検索した結果から番組を録画予約します。

1 検索結果画面を表示させる

→「フリーワード検索」（☞ 56ページ）
→「ジャンル検索」（☞ 57ページ）
→「マイ検索」（☞ 58ページ）

2 ▼▲で録画したい番組を選び、決定 を押す

→番組内容と選択ボタンが表示されます。

●放送中の番組のとき

番組予約　今すぐ見る

●放送予定の番組のとき

番組予約

3 ◀▶で「番組予約」を選び、決定 を押す

4 ▼▲で「予約する」を選び、決定 を押す

「USBハードディスク」の設定を確認する（☞ 77ページ）

■詳細な設定を行って予約するとき
→「詳細設定」（☞ 77ページ）

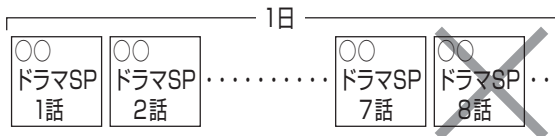
■「探して毎回予約する」機能を使って予約するとき
→「探して毎回予約」（☞ 74ページ）

USBハードディスクに録画する

「探して毎回予約」機能で録画予約をする

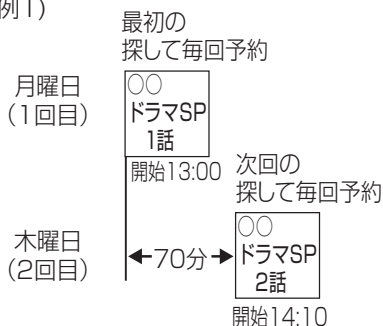
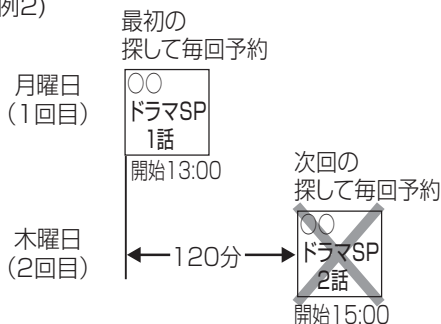
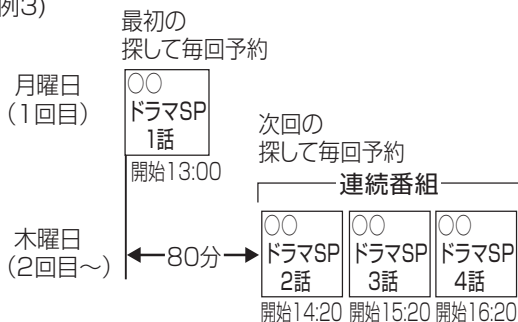
探して毎回予約は
番組名から次回以降の放送を自動で検索し、録画します。
(初回に設定した「探して毎回予約」番組を基準として、同一チャンネル・時間帯・番組名から次回の放送を自動検索)

「探して毎回予約」時のご注意

- 「探して毎回予約」は最大で32件まで設定できます。
- 番組単位で購入できるペイ・パー・ビュー(PPV)の予約はできません。
- 番組名が極端に短い場合は設定できない場合があります。(N、因などの場合は設定できません)
- 番組名が前回と大きく異なる場合や似ている場合など、次回の放送が録画されなかったり内容の違う番組が録画される場合があります。
- 1つの「探して毎回予約」からは同じ番組が1日に連続して複数回放送される場合、1日に7回まで予約設定されます。

(例) 「○○ドラマSP」を探して毎回予約

- 番組の間隔が10分以上離れている場合は、連続番組として予約設定されません。

(例) 「○○ドラマSP」を探して毎回予約

- 次回の予約が設定されるまで、最大1日かかる場合があります。
- 次回の放送開始時間が90分をこえて前後した場合は予約設定されないことがあります。

- 録画予約の優先順位(☞ 64ページ)によっては録画が実行されない場合があります。予約一覧表でご確認いただき、録画が実行できるよう不要な録画予約を削除してください。

「探して毎回予約」機能で録画予約をする

「探して毎回予約」する

1 71ページ「番組表から録画予約する」手順 ④ で「探して毎回予約する」を選び、(決定) を押す

2 ◀で「はい」を選び、(決定) を押す

→「探して毎回予約」が完了です。

● 次回以降の放送は、毎日探して予約します。

お知らせ

● 「探して毎回予約」の内容は「予約一覧」と「探して毎回予約」一覧で確認することができます。(☞ 78ページ)

● 録画予約の優先順位(☞ 64ページ)によっては録画が実行されない場合があります。予約一覧表でご確認いただき、録画が実行できるよう不要な録画予約を削除してください。

● 「探して毎回予約」の対象となる番組が無い場合は、予約されません。

「探して毎回予約」を曜日ごとに設定する

1 71ページ「番組表から録画予約する」手順 ④ で「詳細設定」を選び、(決定) を押す

2 ▼▲で「探して毎回設定」を選び、(決定) を押す

3 ◀▶で曜日を選び、(決定) を押す

※ 設定曜日

● 「しない」を選んだままでも、▼▲◀▶で曜日ごとの設定ができます。

探して毎回予約設定

探して毎回設定	◀ しない ▶	
月	する	しない
火	する	しない
水	する	しない
木	する	しない
金	する	しない
土	する	しない
日	する	しない

●お好みの曜日を選び、曜日毎に設定を変更することができます。

4 ▲で「予約を登録する」を選び、(決定) を押す

詳細設定

予約を登録する

予約方式	見るだけ	録画
録画機器	USBハードディスク	

5 ◀で「はい」を選び、(決定) を押す

→「探して毎回予約」が完了です。

● 「探して毎回予約」の対象となる番組が無い場合は、予約されません。

USBハードディスクに録画する

日時を指定して録画予約する

1 [メニュー] を押す

2 ▼▲で「番組を探す/予約する」を選び、(決定) を押す

3 ▼▲で「時間指定予約で」を選び、(決定) を押す

4 ▼▲で項目を選び、◀ ▶で設定する

時間指定予約		スカパー！プロモ		
録画日		7月1日(木)		①
毎週予約設定		しない		②
予約方式		見るだけ	録画	③
チャンネル		200		④
開始時刻	7月1日	20:00		⑤
終了時刻	7月1日	21:00		⑤
録画機器		USBハードディスク		⑥
録画モード		DR		
信号設定				
その他の設定				⑦
予約せず戻る				
予約する				

①曜日／日を選ぶ

②毎週予約を選ぶ((決定) **を押す**)

●毎日･毎週などの連続予約

しない ↔ 毎週(月) … 毎週(日)

毎日 ↔ 毎週(月) ～(土) ↔ 毎週(月) ～(金)

または曜日指定(月)(火)(水)(木)(金)(土)(日)

③「録画」を選ぶ

④チャンネルを選ぶ

⑤開始･終了時刻を選ぶ

⑥「USBハードディスク」を選ぶ

⑦その他の設定をする

その他の設定		
サイドカット	する	しない
録画番組のプロテクト	する	しない

●録画番組のプロテクト設定については77ページ右側の手順 ❸ をご覧ください。

5 ▼で「予約する」を選び、(決定) を押す

● 確認画面(またはエラー画面)が出た場合には、表示内容を確認し操作してください。

● 暗証番号入力画面が表示されますので暗証番号を入力してください。
(☞47ページ)
暗証番号を入力しないと録画を失敗する場合があります。

● 予約の確認

(予約一覧) を押す

お知らせ

● 時間指定予約で予約した場合、予約一覧では<時間指定予約>と表示されます。

● 録画予約の確認、変更、取り消し
(☞ 78ページ)

録画予約の詳細設定

録画機器の設定

1 71ページ「番組表から録画予約する」手順 ④ で「詳細設定」を選び、決定 を押す

2 ▼▲で「録画機器」を選び、◀▶で「USBハードディスク」を選ぶ

録画モードは「DR」固定です

● 設定した内容は、次回以降の録画機器の設定に引き継がれます。

●設定できないとき

・USBハードディスクと本機が正常に接続されているかご確認ください。（☞ 26ページ）

・USBハードディスクが事前に機器登録・録画先として設定されているかご確認ください。（☞ 67ページ）

・USBハードディスクの電源が入っているかご確認ください。

3 ▼▲で「予約を登録する」を選び、決定 を押す

その他の設定を行うとき

録画予約する番組の詳細設定を行うことができます。

●予約時間の微調整

●録画番組のプロテクト設定

1 71ページ「番組表から録画予約する」手順 ④ で「詳細設定」を選び、決定 を押す

2 ▼▲で「その他の設定」を選び、決定 を押す

3 ▼▲で項目を選び、◀▶で設定する

①予約時刻を微調整する

（開始時刻：−1分、±0分、+1分…から、終了時刻：…−1分、±0分、+1分まで）

※開始時刻〜終了時刻が6分以上必要です。

②録画番組のプロテクト

「する」の設定で録画した番組は、プロテクトが設定されます。工場出荷時は「しない」に設定されています。

お知らせ

● プロテクト「する」に設定された番組はダビング登録できません。（プロテクトを解除する☞ 121ページ）

4 戻る を押し、▲で「予約を登録する」を選び、決定 を押す

USBハードディスクに録画する

録画予約の優先順位(☞ 64ページ)によって録画が実行されない場合があります。

録画予約の確認・変更・取り消し

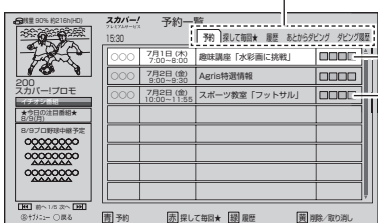
録画予約を確認する

1 予約一覧 ◯ **を押す**

- 76ページの手順③のとき、▼で「予約一覧」を選んで、(決定) を押しても予約一覧を表示します。
- 「…」と表示されている録画予約(視聴年齢制限のある番組)を確認する場合は
  ①「…」の番組を選び、(決定) を押す
  ②暗証番号を入力する

<予約一覧>

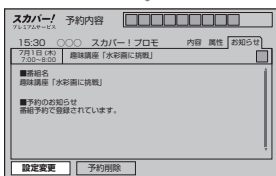
◀▶で選択

予約の状態をアイコン表示(詳しくは ☞ 169ページ)

録画 USB の番組がUSBハードディスクの予約です

青 :予約一覧を表示

赤 :探して毎回予約一覧を表示

緑 :予約履歴を表示

- 実行前の予約が、64件まで表示されます。

2 **▼▲で確認したい番組を選び、(決定) を押す**

予約内容が表示されます。

例:実行前の予約を選んだとき

録画予約を変更する

1 予約一覧 ◯ **を押す**

2 **▼▲で変更したい番組を選び、(決定) を押す**

3 **◀で「設定変更」を選び、(決定) を押す**

4 **設定を変更して、▼▲で「修正を反映する」を選び、(決定) を押す**

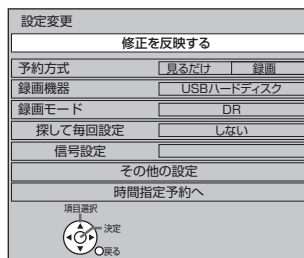
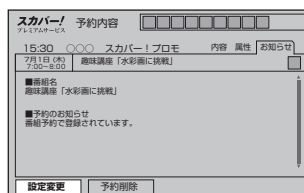
設定変更

修正を反映する

予約方式	見るだけ　録画
録画機器	USBハードディスク
録画モード	DR
探して毎回設定	しない
信号設定	

その他の設定

時間指定予約へ

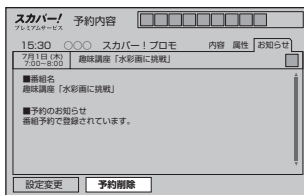
項目選択　決定　戻る

お知らせ

- 「探して毎回予約」で予約された番組の設定を変更(録画機器など)する場合、予約一覧と「探して毎回予約」一覧の両方で変更が必要です。

お知らせ

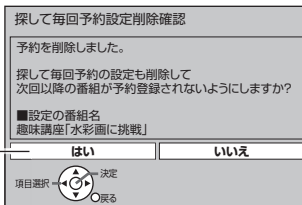
- **実行中の録画を停止する場合は以下の操作を行ってください。**
  「停止」ボタンを押す→画面表示に従って操作する(☞ 70ページ)
- 録画終了後の番組は、「履歴削除」を選んで決定すると、一覧から削除ができます。
  「サブメニュー」→「全履歴削除」を選んで決定すると、全履歴の削除ができます。
- 番組表で予約済みの番組を選んで決定ボタンを押すと「設定変更」「予約削除」を選べます。

録画予約の確認・変更・取り消し

予約一覧から予約を取り消す

1 予約一覧 ◯ を押す

2 ▼▲で取り消したい番組を選び、決定 を押す

3 ▶で「予約削除」を選び、決定 を押す

●「探して毎回予約」で予約された番組を削除した場合、次回以降の探して毎回予約を確認する画面が表示されます。

はい	次回以降の探して毎回予約を中止します。
いいえ	次回以降の探して毎回予約を継続します。

お知らせ

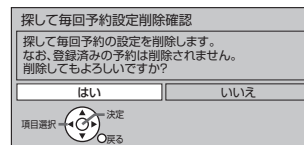
- 予約一覧表で取り消したい番組を選び、黄 を押して取り消すこともできます。録画中の番組でも録画を取り消すことができます。
- 実行中 の予約を削除すると録画を終了します。

「探して毎回予約」一覧から予約を取り消す

1 予約一覧 ◯ を押す

2 赤 を押し、▼▲で取り消したい番組を選び、黄 を押す

3 確認画面が表示されたら、◀で「はい」を選び、決定 を押す

（「探して毎回予約」について ☞ 74ページ）

お知らせ

- すでに登録済みの予約は削除されません。予約一覧から削除してください。

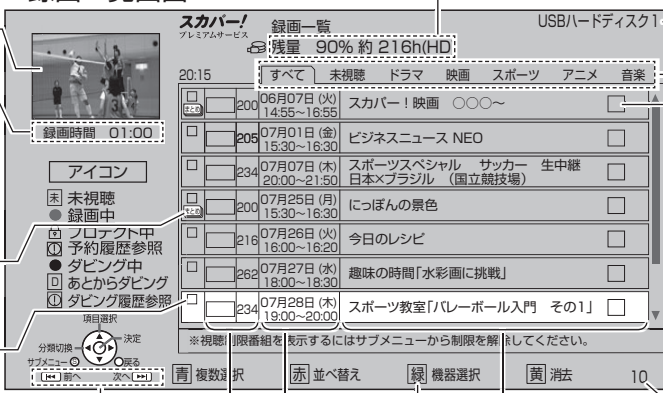
USBハードディスクの番組を再生する

USBハードディスクに録画（保存）した番組は、録画一覧から選んで再生ができます。
録画一覧では録画した番組の再生（録画中の番組も可能）、消去などを行うことができます。

録画一覧は、USBハードディスクに録画した番組を一覧表示します。

を押す

－スキップ：1ページ分リストを上へスクロール
＋スキップ：1ページ分リストを下へスクロール

録画した放送チャンネル

機器選択
「USBハードディスク」または「DLNA接続機器」を複数台接続している場合、再生したい機器を「機器選択」画面で切り換えることができます。（☞ 84ページ）

録画した番組を再生する

▼▲で見たい番組を選び、（決定）または

を押す

選んだ番組を再生します。

- 未視聴番組は、先頭から再生します。
- 一度再生された番組は、続きから再生します。
- ！（予約履歴参照）のついた番組は、正常に再生できない場合があります。

■一度再生した番組をはじめから見るとき

- 見たい番組を選び、（サブメニュー S）を押し、▼▲で「先頭から再生」を選び、（決定）押す。

■最新の録画番組を見るとき

- （サブメニュー S）を押し、▼▲で「最新の録画番組へ」を選び、（決定）押す。

お知らせ

- USBハードディスクに録画中の番組についても再生することができます。
- 視聴年齢制限のある番組は番組名が表示されない場合があります。
  「サブメニュー」→「視聴制限一時解除」を選んで、暗証番号を入力すると表示されます。
- メニュー→「機器を操作する」→「USB ハードディスク」で「録画一覧」画面を表示させることもできます。
- USBハードディスク1台に、最大3000の番組が録画できます。
- 登録済みのUSBハードディスクが接続されていない場合、録画一覧は表示されません。
- USBハードディスクが未登録の場合、DLNA接続機器が登録されているときは、DLNA接続ファイル一覧を表示します。（☞ 100ページ）
- 電源を入れた直後は録画一覧が表示されるまでに、時間がかかる場合があります。

再生中の操作

操作内容	操作ボタン
一時停止	一時停止/前選局 ［❚❚］ または （決定） ● 番組の再生を一時停止します。 ● 一時停止中に 再生［▶］、一時停止/前選局［❚❚］ または（決定）で再生を再開します。
停止	停止［■］ または （▼） 番組の再生を停止します。 ● 停止中に 再生［▶］ で再度再生します。
早送り 早戻し	（再生中に） 早戻し［◀◀］ 早送り［▶▶］ または （◀ ▶） ● 押すごとに、速度が速くなります。（5段階） ● 再生［▶］ で通常再生に戻ります。
スキップ 再生	（再生中または一時停止中に） －スキップ［I◀◀］ ＋スキップ［▶▶I］ ● チャプターがある場合、押した回数だけ番組や場面を飛び越して再生します。
30秒先へ スキップ 再生	30秒スキップ［ ］ または （▲） ● 1回押すごとに、約30秒飛び越して再生します。
15秒逆へ スキップ 再生	30秒スキップ［ ］ または （▲） （長押し・約3秒） ● 約15秒戻って再生します。

操作パネルの表示

再生中に、サブメニュー Ⓢ を押す

→操作パネルが表示されます。

● 再生開始時も表示します。

● しばらくすると表示は消えます。

USBハードディスクの番組を再生する

番組の詳細内容を表示する

1 再生中に 番組説明 を押す

「探して毎回予約」が設定できます。

- 録画一覧画面で 番組説明 を押すことでも番組の詳細内容は表示します。

再生中に再生開始位置を設定する

1 再生中に ＃ タイムワープ を押す

2 ◀▶でタイムワープ(再生開始位置)を設定し、決定 を押す

タイムワープ	＋1分

録画番組の再生中のみ番組の時間内で設定ができます。

設定した位置より再生します。

- ◀▶の長押しで15分単位で切り換わります。

3D番組を再生する

▼▲で見たい番組を選び、決定 または 再生▶ を押す

- 接続しているテレビが3D対応テレビの場合、本機からテレビの3D設定を行うことができます。

① サブメニュー を押し、▼▲で「3D出力」を選び、決定 を押す

信号切換
3D出力

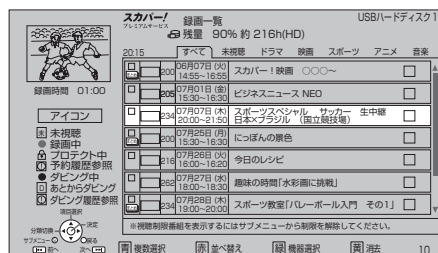
② ◀▶で「入」を選ぶ

(工場出荷時「オート」)

3Dメガネをかけてお楽しみください

録画番組を並べ替える

録画一覧の番組表示順を一時的に並べ替えることができます。
並べ替える順として「日付」「チャンネル」「タイトル」があり、それぞれ「昇順」「降順」に順序を切り換えができます。

1 80ページの録画一覧画面を表示させ 赤 を押す

2 ▼▲で「並べ替え方式」を選ぶ

並べ替え設定	
並べ替え方式	日付
順序	昇順

3 ◀▶で並べ替える方式を設定する(日付/チャンネル/タイトル)

4 ▼▲で「順序」を選ぶ

5 ◀▶で「昇順」「降順」を選び、決定 を押す

お知らせ

- 並べ替え方式の「タイトル」は、番組名の先頭文字を参照して並べ替えます。
- 並べ替え方式の「日付」「チャンネル」「タイトル」を、組み合わせた並べ替えはできません。
- まとめ番組内の番組も並べ替えできます。(まとめ番組 ☞ 69、84ページ)
- 設定通りに並べ替えできない場合があります。

視聴年齢制限のある番組を一時制限解除する

視聴年齢制限のある番組は、録画一覧には表示されない場合があります。表示するためには以下の操作を行ってください。

●視聴年齢制限のある番組は「・・・」と表示されます。

1 80ページの録画一覧画面を表示させ

サブメニュー Ⓢ を押し、▼▲で「視聴制限一時解除」を選び、決定 を押す

2 **暗証番号を入力する**

（黄 を押すごとに最後の桁を取り消します）

視聴年齢制限のある番組も含め録画一覧画面に表示されます。

チャプター表示

ハイビジョン番組の場合のみ、自動でチャプター情報を作成します。

※チャプターが付かない場合があります。

※「録画・視聴設定」で「自動チャプター」を「入」に設定しておきます。（☞ 146ページ）

1 80ページの録画一覧画面を表示させ

サブメニュー Ⓢ を押し、▼▲で「チャプター一覧」を選び、決定 を押す

2 **◀▶でチャプター画面を選び、決定 を押す**

●チャプター一覧が複数ページある場合は青（前のページ）と赤（次のページ）で切り換えができます。

再生がはじまります。

録画した番組のプロテクトを設定/解除する

プロテクトの設定がされると、番組の消去が禁止になります。

1 80ページの録画一覧画面を表示させ

▼▲でプロテクトを設定/解除したい番組を選ぶ

2 **サブメニュー Ⓢ を押し、▼▲で「プロテクト設定変更」を選び、決定 を押す**

プロテクト設定が変更されます。

例：プロテクトの設定がされると、番組の消去が禁止になり、録画番組情報に（プロテクト中）のアイコンが表示されます。

録画した番組を消去する

1 80ページの録画一覧画面を表示させ

▼▲で消去したい番組を選び、黄 を押す

●青 を押して、複数の番組を選択した後、黄 を押すと複数番組を一括して消去できます。

2 **◀で「はい」を選び、決定 を押す**

USBハードディスクの番組を再生する

まとめ番組の作成・解除・外す

シリーズ物などの番組をひとつにまとめて検索しやすくなります。

- 事前に「まとめ番組設定」を「する」に設定すると、予約録画時にシリーズ物や同時間帯の番組を、まとめ番組として録画します。
（☞ 69ページ）

1 **80ページの録画一覧画面を表示させる**

手動でまとめ番組を作成する

2 **▼▲でまとめる番組を選び、青 を押す**

- まとめる番組ごとにくり返し行います。

3 **サブメニュー Ⓢ を押し、▼▲で「まとめ番組の作成」を選び、決定 を押す**

まとめ番組を解除する

2 **▼▲で解除するまとめ番組を選ぶ**

3 **サブメニュー Ⓢ を押し、▼▲で「まとめ番組の解除」を選び、決定 を押す**

※予約録画時のまとめ番組設定(☞ 69ページ)で作られたまとめ番組を、解除することもできます。

まとめ番組から外す

2 **▼▲で外したい番組を含むまとめ番組を選び、決定 を押す**

3 **▼▲で外したい番組を選ぶ**

4 **サブメニュー Ⓢ を押し、▼▲で「まとめ番組から外す」を選び、決定 を押す**

お知らせ

- まとめ番組として録画された場合、最初に録画予約した番組名・日時の下にまとまります。

機器選択

接続されている「USBハードディスク」と「DLNA接続機器」の登録機器から、録画一覧の表示を切り換えます。

1 **80ページの録画一覧画面を表示させ 緑 を押す**

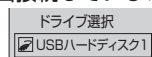
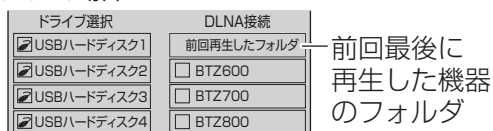
- 接続している機器により表示が異なります。

<USBハードディスクを1台接続している場合>

ドライブ選択
USBハードディスク1

<USBハードディスクを複数台接続している場合>

<USBハードディスクとDLNA接続機器が複数台接続している場合>

前回最後に再生した機器のフォルダ

- DLNA接続については99ページをご覧ください。
- 接続/登録されていない、または電源が入っていない「USB ハードディスク」は表示されません。
- 接続が確認できない、または電源が入っていない「DLNA接続機器」は灰色表示になり、切り換えできません。

2 **▼▲◀▶で切り換えたい機器を選び、決定 を押す**

「USB ハードディスク」を選択したとき

選択したUSB ハードディスクの録画一覧が表示されます。(☞ 80ページ)

お知らせ

- 機器選択でUSBハードディスクを切り換えても、「録画先」のUSBハードディスクは切り替わりません。
(録画用のUSBハードディスクを変更する→「機器登録を確認する」☞67ページ)

「DLNA接続機器」を選択したとき

DLNA接続ファイル一覧が表示されます。(☞ 99ページ)

LAN録画

本機と「スカパー!プレミアムサービスLink」対応機器(以下、LAN録画対応機器といいます)をホームネットワーク接続して録画・再生を行います。
LAN録画実行中に、USBハードディスクにすでに録画した番組を再生することができます。

LAN録画に関するご注意

- 対応機器の機能制限によって、各対応機器には録画動作に関する機能制限があります。詳しくは各対応機器メーカーにお問合わせください。
- 各対応機器の仕様によって、本機からの録画後に電源オフとなる場合があります。詳しくは各対応機器メーカーへお問合わせください。
- 最大予約件数は64件です。
- 未契約の番組やチャンネルは録画できません。またペイ・パー・ビュー(PPV)のプレビュー画面も録画できません。
- 番組によってはコピー制御情報により、録画できない場合があります。
- 予約録画時、録画開始時刻の約1分前になるとご視聴のチャンネルから録画するチャンネルへ切り換わり、録画待機状態となります。
- 降雨、強風など受信障害時の録画は、対応機器の仕様によっては録画が中断される場合があります。
- 時間を連続して録画予約をする場合(前の予約終了時間が23:00まで、次の予約開始時間が23:00から)のように、予約された番組の終了時間と開始時間を同じに設定した場合、対応機器の仕様によっては次の予約番組の録画準備のため、前の録画番組の最後が1～3分程度切れることがあります。
- 録画中は、本機や接続されている機器の電源を切ったり、電源コードを抜いたりしないでください。録画されているデータが破損するおそれがあります。
- 放送電波の状態やネットワークの接続状況などによって、録画・再生できない場合があります。
- 本機から録画したもの以外は正常に再生できない、または再生できない場合があります。
- ネットワークに無線LANやPLC(高速電力線通信)を使った場合は、正常に録画・再生できない場合があります。
- ブロードバンドルーターにつないだ対応機器への録画・再生は、ネットワークのトラフィック(ネットワーク上の情報量)などにより正常に行えない場合があります。
- ブロードバンドルーターにつないだ対応機器への録画・再生中は、ネットワークのトラフィック増加などにより、インターネットへのアクセス速度が低下する場合があります。
- インターネット経由での録画・再生はできません。
- デジタルラジオ放送の録音・再生については、110ページをご覧ください。
- 本機から録画モードは変更できません。

LAN録画

LAN録画の動作・制限事項について

■動作について

●本機の動作は、予告なく変更される場合があります。また、すべての環境下での動作を保証するものではありません。

■制限事項

●LAN録画･LANダビングの対応機器では録画再生動作を確認しておりますが、一般的なDTCP-IP対応のDLNA機器での録画･ダビング･再生を保証するものではありません。

LAN録画するための機器と接続方法

■LAN録画に必要なもの

● 本機（有料放送契約済みスカパー!ICカードを含む）
● LAN録画対応機器
● LANケーブル（カテゴリ5規格以上［100BASE-T対応］）
● ブロードバンドルーター（LAN録画対応機器をブロードバンドルーター経由で接続する場合）
※LANポートに２つ以上の空きが必要

■LAN録画の接続方法

● ブロードバンドルーター経由で接続する（☞ 87ページ）
● LAN録画対応機器と直接接続する（☞ 88ページ）

■ネットワーク接続環境について

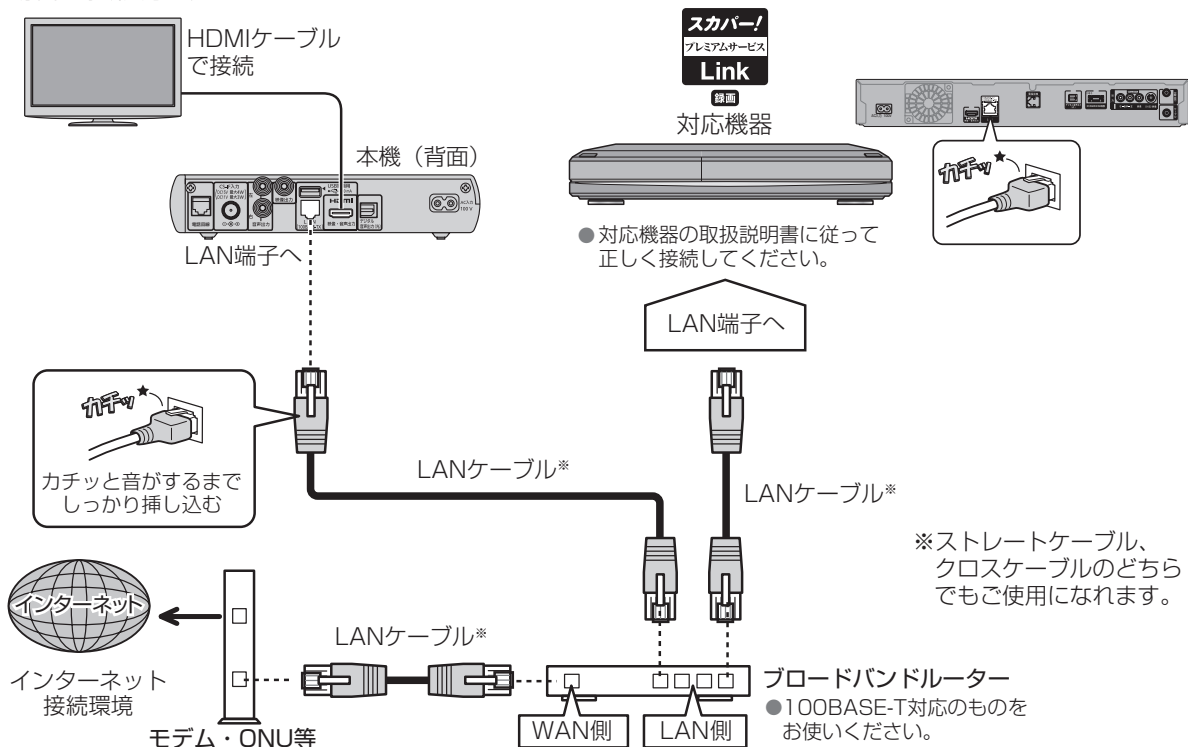
●LAN録画・LANダビングは、インターネット環境がなくてもご利用いただけます。
●直接接続またはブロードバンドルーター(ルーターにスイッチングハブ機能(100BASE-T対応)とDHCP機能を搭載したもの)経由で接続する場合
- ●接続環境に合致していても正常に動作しない場合や、何らかの不具合が発生することがあります。すべての環境下での動作を保証するものではありません。
- ●本書に記載されていない接続をした場合や、ネットワークに無線LANまたはPLC(高速電力線通信)を使った場合は、録画・ダビング・再生が正常にできないことがあります。
- ●本機と対応機器を接続する場合(ブロードバンドルーター経由での接続、または直接接続)には市販のLANケーブル(カテゴリ５規格以上(100BASE-T対応))を別途ご用意ください。

●ブロードバンドルーターに接続する場合
- ●スイッチングハブ機能(100BASE-T対応)を有するブロードバンドルーター(DHCP機能搭載のもの)をご使用ください。スイッチングハブ機能が100BASE-T対応でない場合は、データ伝送速度が十分でないため、録画・ダビング・再生を正常に行うことができません。

●インターネットにも接続している場合
- ●通信事業者やインターネットサービスプロバイダー(インターネット接続事業者)またはご使用されているブロードバンドルーターのDHCPサーバー機能において、IPアドレス付与に制限がある場合、IPアドレス自動取得機能による使用ができない場合があります。
- ●電話通信事業者およびインターネットサービスプロバイダーとの契約費用、および通信に使用される通信費用はお客様ご自身でご負担ください。なお、プロバイダー指定の回線接続機器(ADSLモデムなど)にLANポート(100BASE-T対応)がない場合は接続できません。

LAN録画対応機器を接続する

本機とLAN録画対応機器をブロードバンドルーター経由で接続する

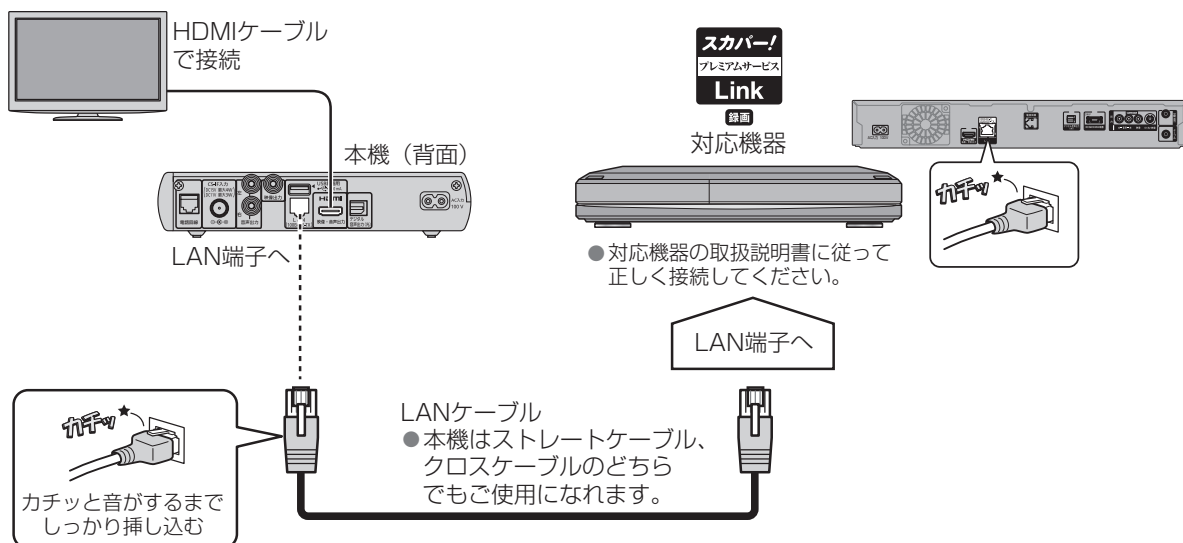
本機と LAN 録画対応機器を LAN ケーブルでブロードバンドルーターに接続し、録画・再生する場合の接続方法です。

お知らせ

- 対応機器の接続とネットワーク機能の設定については、対応機器の取扱説明書をご覧ください。
- この接続では、本機がブロードバンドルーターを経由してインターネットへ接続したり、インターネット経由でペイ・パー・ビュー(PPV)の視聴情報を伝送することができます。この接続の場合、電話回線の接続は不要です。
- 本機と対応機器は同一のセグメント内に接続されている必要があります。
- 通信事業者やインターネットサービスプロバイダーとの契約をご確認の上、指定された製品を使って接続・設定をしてください。また契約内容によっては本機やパソコンなどの端末を複数台接続できない場合や、追加料金が必要となる場合があります。
- ブロードバンドルーターのDHCPサーバー機能は「有効」(IPアドレスを自動で割り当てる)に設定されることをおすすめ致します。(通常は「有効」に設定されています。「無効」にした場合は、固定IPアドレスの設定が必要となります。)
- 本機からモデムやブロードバンドルーターなどの設定を行うことはできません。モデムやブロードバンドルーターなどの設定はパソコンが必要となりますので別途ご用意ください。
- LANケーブルには、カテゴリ5(100BASE-T対応)またはそれ以上の規格のものをお使いください。詳しくはモデムやブロードバンドルーターの取扱説明書をご覧ください。
- 接続後にテレビの映りが悪くなったときは、LANケーブルとアンテナケーブルを離してみてください。それでも改善されない場合は、シールドタイプのLANケーブルを使用されることをおすすめします。

LAN録画

LAN録画対応機器を接続する

本機とLAN録画対応機器を直接接続する

本機と LAN 録画対応機器を LAN ケーブル 1 本で直接接続して録画･再生する場合の接続方法です。

お知らせ

- この接続の場合、ペイ・パー・ビュー(PPV)番組購入の際に必要となる視聴情報をインターネット回線を通じて伝送することができません。ペイ・パー・ビュー番組を購入するためには、必ず電話回線を接続し、電話の設定を行ってください。この接続の場合、「スカパー!オンデマンド」のご利用ができません。
  詳しくは「電話の設定」(☞ 156ページ)をご覧ください。
- 接続後にテレビの映りが悪くなったときは、LANケーブルとアンテナケーブルを離してみてください。それでも改善されない場合は、シールドタイプのLANケーブルを使用されることをおすすめします。

- 2012年10月より「スカパー!HD録画」、「スカパー!ダビング」は「スカパー!プレミアムサービスLink」に名称変更いたしました。
- 店頭で販売されている対応機器には、2012年9月以前の名称、ロゴで表示されている場合がありますが、それぞれ同じ対応機能を表しています。

2012年9月以前のロゴ	2012年10月以後のロゴ	対応機能
スカパー! スカパー!HD録画 LAN	スカパー! プレミアムサービス Link 録画	LAN録画
スカパー! スカパー!HD録画 LAN 録画+ダビング	スカパー! プレミアムサービス Link 録画 ダビング	LAN録画 LANダビング

設定する

LAN録画およびDLNA接続での再生には本機とLAN録画対応機器の両方に設定が必要です。

1 LAN録画対応機器を設定する

- 設定時は必ずLAN録画対応機器の電源を入れておいてください。
- 設定方法や注意事項など、詳しくはLAN録画対応機器の取扱説明書をご覧ください。

2 本機を設定する

※6台まで自動で登録されます。

1 [メニュー] を押す

2 ▼▲で「設定する」を選び、(決定) を押す

3 ▼▲で「ネットワーク関連設定」を選び、(決定) を押す

4 ▼▲で「DLNA接続設定」を選び、(決定) を押す

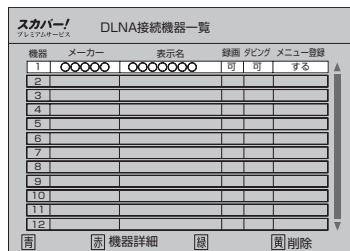
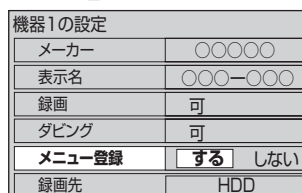
ネットワーク関連設定
IPアドレス/DNS設定
プロキシサーバー設定
DLNA接続設定

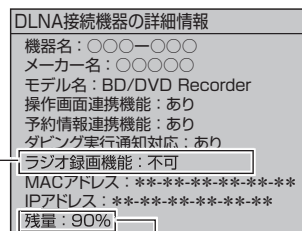
DLNA接続機器一覧画面から使用する機器を選びます。

5 ▼▲で「DLNA接続機器一覧」を選び、(決定) を押す

6 ▼▲で使用する録画機器を選び、(決定) を押す

7 ▼▲で「メニュー登録」を選び、◀で「する」を選ぶ

機器1の設定	
メーカー	○○○○○
表示名	○○○ー○○○
録画	可
ダビング	可
メニュー登録	**する** しない
録画先	HDD

- DLNA接続機器のメニューへの登録は、6台までです。
- メニュー登録「しない」に設定または、DLNA接続機器一覧から削除した場合、すでに設定した録画予約の情報は残りますが録画は実行されません。録画機器側にも録画予約情報が残ります。録画予約情報の削除をしてください。

8 (戻る) を押し、画面を戻して (赤) を押して機器の内容を確認する

LAN録画対応機器のハードディスク残量

ラジオ録画機能の対応

- 機器の内容が正しく表示されないときは、ネットワーク接続や録画対応機器の設定を確認してください。
- 詳細情報内容は機器によって異なります。

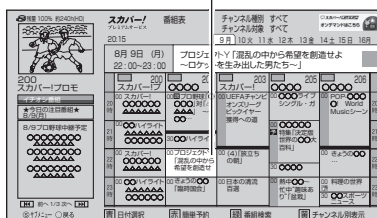
LAN録画

番組表から録画予約する

1 （番組表） **を押す**

2 **▼▲◀▶で録画したい番組を選び、（決定） を押す**

例：選んでいる番組が黄色になる

＜番組表＞

3 **◀▶で「番組予約」を選び、（決定） を押す**

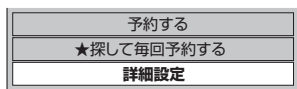
→番組内容と選択ボタンが表示されます。

●放送中の番組のとき

番組予約　今すぐ見る

●放送予定の番組のとき

番組予約

4 **▼▲で「詳細設定」を選び、（決定） を押す**

5 **▼▲で「予約方式」を選び、▶で「録画」を選ぶ**

6 **▼▲で項目を選び、◀▶で設定するまたは （決定） を押す**

● 設定した内容は、次回以降の録画機器の設定に引き継がれます。

時間指定など詳細な予約設定をすることができます。

●設定できないとき
- ・ネットワーク接続をご確認ください。
- ・対応受信機器は正しく設定されていますか。
- ・LAN録画対応機器の電源が入っていますか。

7 **▼▲で「予約を登録する」を選び、（決定） を押す**

これで、**予約完了**です。

録画機器の電源が「オフ」になっている場合、録画予約が実行されないことがあります。

ペイ・パー・ビュー(PPV)番組を録画予約する

ペイ・パー・ビュー(PPV)番組を録画予約します。

1 番組表 を押す

2 ▼▲◀▶で録画したい番組を選び、決定 を押す

3 ◀▶で「番組予約」で 決定 を押す

4 ▼▲で「詳細設定」を選び、決定 を押す

予約する
★探して毎回予約する
詳細設定

5 ▼▲で「予約方式」を選び、▶で「録画」を選ぶ

詳細設定	
予約を登録する	525円
予約方式	見るだけ **録画**
録画機器	USBハードディスク

6 ▼▲で「録画機器」を選び、◀▶でLAN録画対応機器を選ぶ

詳細設定	
予約を登録する	525円
予約方式	見るだけ **録画**
録画機器	◀ ○○-○○○○ ▶
残量	84%
探して毎回設定	しない
信号設定	
その他の設定	
時間指定予約へ	

7 ▼▲で「予約を登録する」を選び、決定 を押す

詳細設定	
予約を登録する	525円
予約方式	見るだけ **録画**
録画機器	○○-○○○○
残量	84%
探して毎回設定	しない
信号設定	
その他の設定	
時間指定予約へ	

8 ◀▶で「はい」を選び、決定 を押す

お知らせ

- 「探して毎回予約」はできません。
- 購入した番組の録画を停止して、他のチャンネルに切り換えることができます。ただし、購入操作が終了していると、実際には番組を視聴しなくても料金が請求されます。また、番組予約が実行された場合、視聴や録画をしなくても料金が請求されます。
- ペイ・パー・ビュー番組は一度購入するとキャンセルできません。
- 一日視聴可(同ch・同番組)の番組の場合、すでに購入済の番組であっても、予約時に購入画面が表示されますが、2回目の課金は発生しませんのでご安心ください。
- ペイ・パー・ビューの番組ですでに番組が開始されている場合、番組表からの録画はできません。番組購入後、時間指定録画するなどで録画してください。

※ 一部の番組では録画が禁止されています。 デジタルXCOPY

- 一番組の購入金額が設定を超えた場合、暗証番号を入力します。(☞ 148ページ)

LAN録画

視聴年齢制限のある番組を録画予約する

視聴年齢制限のある番組を録画予約します。

1 番組表 を押す

2 「…」と表示されている番組を選び、決定 を押す

●番組表表示中に サブメニュー S を押して、▼▲で「視聴制限一時解除」を選び、決定 を押して、暗証番号を入力することができます。

3 1 〜 0 を押して、暗証番号を入力する。

●黄 を押すごとに最後の桁が取り消されます

4 ▼▲◀▶で録画したい番組を選び、決定 を押す

→番組内容と選択ボタンが表示されます。

●放送中の番組のとき　●放送予定の番組のとき

番組予約　今すぐ見る　　番組予約

5 ◀▶で「番組予約」を選び、決定 を押す

6 ▼▲で「詳細設定」を選び、決定 を押す

★探して毎回予約する
詳細設定

7 ▼▲で「予約方式」を選び、▶で「録画」を選ぶ

詳細設定
予約を登録する

予約方式	見るだけ	録画
録画機器	USBハードディスク	

8 ▼▲で「録画機器」を選び、◀▶でLAN録画対応機器を選ぶ

詳細設定
予約を登録する

予約方式	見るだけ	録画
録画機器	○○-○○○○	

9 ▼▲で「予約を登録する」を選び、決定 を押す

詳細設定
予約を登録する

番組検索結果から録画予約する

ジャンル検索、フリーワード検索、マイ検索した結果から番組を録画予約します。

1 検索結果画面を表示させる。

→「フリーワード検索」(☞ 56ページ)
→「ジャンル検索」(☞ 57ページ)
→「マイ検索」(☞ 58ページ)

2 ▼▲で録画したい番組を選び、決定 を押す

→番組内容と選択ボタンが表示されます。

●放送中の番組のとき　●放送予定の番組のとき

番組予約　今すぐ見る　　番組予約

3 ◀▶で「番組予約」を選び、決定 を押す

4 ▼▲で「詳細設定」を選び、決定 を押す

★探して毎回予約する
詳細設定

5 ▼▲で「予約方式」を選び、▶で「録画」を選ぶ

詳細設定
予約を登録する

予約方式	見るだけ	録画
録画機器	USBハードディスク	

6 ▼▲で「録画機器」を選び、◀▶でLAN録画対応機器を選ぶ

詳細設定
予約を登録する

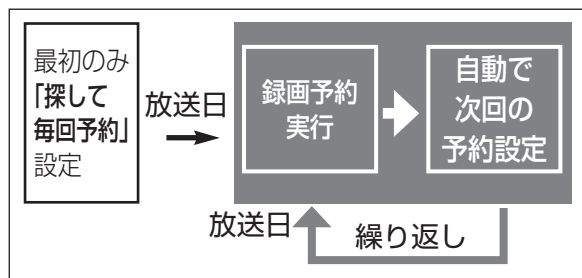
予約方式	見るだけ	録画
録画機器	○○-○○○○	

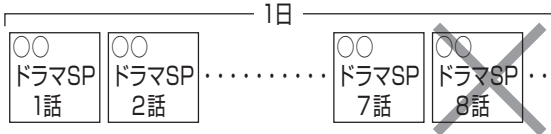
7 ▼▲で「予約を登録する」を選び、決定 を押す

詳細設定
予約を登録する

予約方式	見るだけ	録画
録画機器	○○-○○○○	

「探して毎回予約」機能で録画予約する

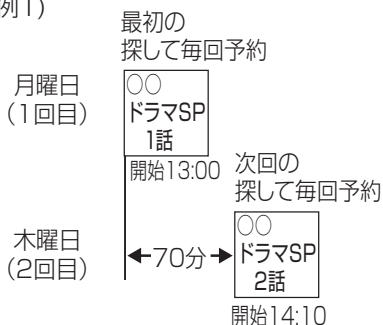
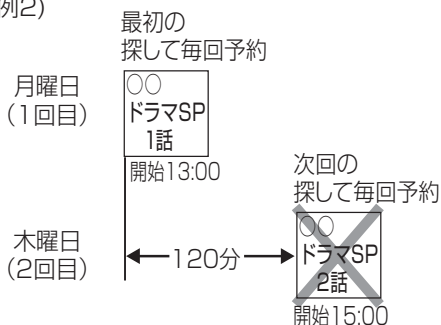
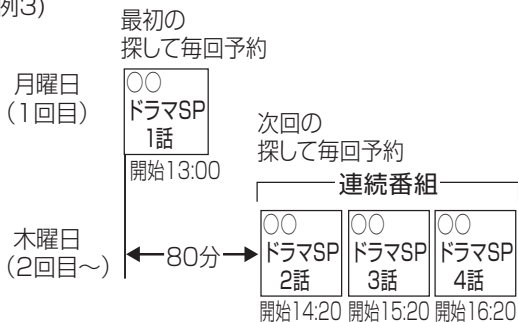
探して毎回予約は
番組名から次回以降の放送を自動で検索し、録画します。
（初回に設定した「探して毎回予約」番組を基準として、同一チャンネル・時間帯・番組名から次回の放送を自動検索）

「探して毎回予約」時のご注意

- 「探して毎回予約」は最大で32件まで設定できます。
- 番組単位で購入できるペイ・パー・ビュー（PPV）の予約はできません。
- 番組名が極端に短い場合は設定できない場合があります。（Ⓝ、因などの場合は設定できません）
- 番組名が前回と大きく異なる場合や似ている場合など、次回の放送が録画されなかったり内容の違う番組が録画される場合があります。
- 1つの「探して毎回予約」からは同じ番組が1日に連続して複数回放送される場合、1日に7回まで予約設定されます。

（例）「○○ドラマSP」を探して毎回予約

- 番組の間隔が10分以上離れている場合は、連続番組として予約設定されません。

（例）「○○ドラマSP」を探して毎回予約

- 録画機器の状態により次回の予約が登録されなかったり実行できない場合があります。（起動／終了処理中など）
- 次回の予約が設定されるまで、最大1日かかる場合があります。
- 次回の放送開始時間が90分をこえて前後した場合は予約設定されないことがあります。

（例1）

（例2）

（例3）

- 録画予約の優先順位（☞ 64ページ）によっては録画が実行されない場合があります。予約一覧表でご確認いただき、録画が実行できるよう不要な録画予約を削除してください。
- 次回番組の年齢制限が変化した場合など、予約が実行できない場合があります。

LAN録画

「探して毎回予約」機能で録画予約する

「探して毎回予約」する

1 90ページ「番組表から録画予約する」手順 ④ で「探して毎回予約する」を選び、(決定) を押す

●LAN録画対応機器に設定してください。
90ページ手順 ④ の詳細設定で行ないます。

2 ◀で「はい」を選び、(決定) を押す

→「探して毎回予約」が完了です。
●次回以降の放送は、毎日探して予約します。

お知らせ

●「探して毎回予約」の内容は「予約一覧」と「探して毎回予約」一覧で確認することができます。（☞ 97ページ）

番組を探して録画予約される

●録画予約の優先順位（☞ 64ページ）によっては録画が実行されない場合があります。予約一覧表でご確認いただき、録画が実行できるよう不要な録画予約を削除してください。
●「探して毎回予約」の対象となる番組が無い場合は、予約されません。

「探して毎回予約」を曜日ごとに設定する

1 90ページ「番組表から録画予約する」手順 ④ で「詳細設定」を選び、(決定) を押す

2 ▼▲で「探して毎回設定」を選び、(決定) を押す

●LAN録画対応機器に、設定してください。

3 ◀▶で曜日を選び、(決定) を押す

※ 設定曜日
●「しない」を選んだままでも、▼▲◀▶で曜日ごとの設定ができます。

探して毎回予約設定

探して毎回設定	◀ しない ▶	
月	する	しない
火	する	しない
水	する	しない
木	する	しない
金	する	しない
土	する	しない
日	する	しない

●お好みの曜日を選び、曜日毎に設定を変更することができます。

4 ▲で「予約を登録する」を選び、(決定) を押す

詳細設定

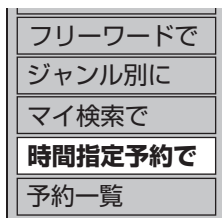
予約を登録する

予約方式	見るだけ	録画
録画機器	○○-○○○○	

5 ◀で「はい」を選び、(決定) を押す

→「探して毎回予約」が完了です。
●「探して毎回予約」の対象となる番組が無い場合は、予約されません。

日時を指定して録画予約する

1 [メニュー] を押す

2 ▼▲で「番組を探す/予約する」を選び、(決定) を押す

3 ▼▲で「時間指定予約で」を選び、(決定) を押す

4 ▼▲で項目を選び、◀▶で設定する

時間指定予約		スカパー！プロモ	
録画日		7月1日(木)	①
毎週予約設定		しない	②
予約方式		見るだけ ｜ 録画	③
チャンネル		200	④
開始時刻	7月1日	20:00	⑤
終了時刻	7月1日	21:00	⑤
録画機器		○○-○○○○	⑥
残量		84%	
信号設定		音声:主+副	
その他の設定			
予約せず戻る			
予約する			

指定した録画機器のハードディスク残量

①曜日／日を選ぶ

②毎週予約を選ぶ((決定) **を押す)**

●毎日・毎週などの連続予約

しない ↔ 毎週(月) … 毎週(日)
↕
毎日 ↔ 毎週(月)～(土) ↔ 毎週(月)～(金)

または曜日指定(月)(火)(水)(木)(金)(土)(日)

③「録画」を選ぶ
④チャンネルを選ぶ
⑤開始・終了時刻を選ぶ
⑥LAN録画対応機器を選ぶ

5 ▼で「予約する」を選び、(決定) を押す

- 確認画面(またはエラー画面)が出た場合には、表示内容を確認し操作してください。
- 暗証番号入力画面が表示されますので暗証番号を入力してください。
  暗証番号を入力しないと録画を失敗する場合があります。

- 予約の確認

を押す

お知らせ

- 時間指定予約で予約した場合、予約一覧では<時間指定予約>と表示されます。
- 録画予約の確認、変更、取り消し
  (☞ 97、98ページ)
- 番組の年齢制限が変化した場合など、予約が実行できない場合があります。

録画予約の詳細設定

その他の設定を行うとき

録画予約する番組の詳細設定を行うことができます。
●予約時間の微調整

1 90ページ「番組表から録画予約する」手順 ❹ で「詳細設定」を選び、(決定) を押す

2 ▼▲で「その他の設定」を選び、(決定) を押す

3 ▼▲で項目を選び、◀ ▶で設定する

その他の設定	
開始時刻修正　20:07	＋7分
終了時刻修正　20:55	−5分

予約時刻を微調整する
（開始時刻：－1分、±0分、＋1分…から、
終了時刻：…－1分、±0分、＋1分まで）
※開始時刻～終了時刻が6分以上必要です。

4 (戻る) を押し、▼▲で「予約を登録する」を選び、(決定) を押す

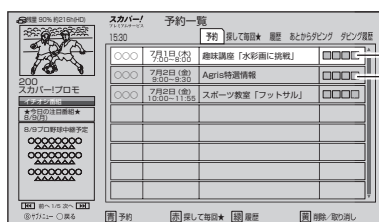
録画予約の優先順位（☞ 64ページ）によって録画が実行されない場合があります。

録画予約の確認・変更・取り消し

録画予約を確認する

1 予約一覧 を押す

※95ページの手順❸のとき、▼で「予約一覧」を選んで、(決定) を押しても予約一覧を表示します。

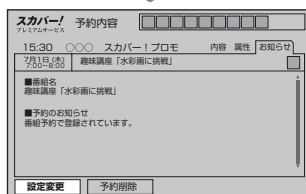
予約の状態をアイコン表示（詳しくは ☞ 169ページ）

<予約一覧>

録画LAN の番組がLAN録画の予約です。

青 :予約一覧を表示

赤 :探して毎回予約一覧を表示

緑 :予約履歴を表示

● ◀ ▶で画面表示を変えることができます。

●実行前の予約が、64件まで表示されます。

2 ▼▲で確認したい番組を選び、(決定) を押す

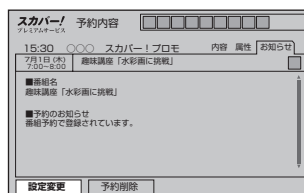
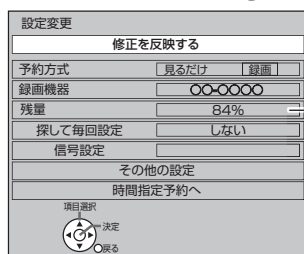
予約内容が表示されます。

例:実行前の予約を選んだとき

録画予約を変更する

1 予約一覧 を押す

2 ▼▲で変更したい番組を選び、(決定) を押す

3 ◀で「設定変更」を選び、(決定) を押す

4 設定を変更して、▼▲で「修正を反映する」を選び、(決定) を押す

指定した録画機器のハードディスク残量

お知らせ

●「探して毎回予約」で予約された番組の設定を変更（録画機器など）する場合、予約一覧と「探して毎回予約」一覧の両方で変更が必要です。

お知らせ

●**実行中の録画を停止する場合は以下の操作を行ってください。**
「停止」ボタンを押す→画面表示に従って操作する（☞ 70ページ）

●録画終了後の番組は、「履歴削除」を選んで決定すると、一覧から削除ができます。

●番組表で予約済みの番組を選んで決定ボタンを押すと「設定変更」「予約削除」を選べます。

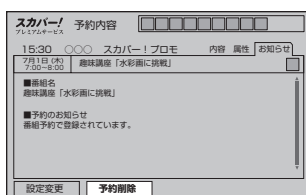
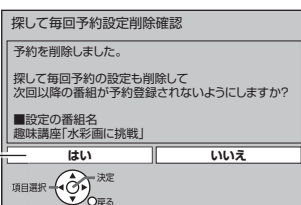
LAN録画

録画予約の確認・変更・取り消し

予約一覧から予約を取り消す

1 予約一覧 ◯ を押す

2 ▼▲で取り消したい番組を選び、決定 を押す

3 ▶で「予約削除」を選び、決定 を押す

●「探して毎回予約」で予約された番組を削除した場合、次回以降の探して毎回予約を確認する画面が表示されます。

はい	次回以降の探して毎回予約を中止します。
いいえ	次回以降の探して毎回予約を継続します。

お知らせ

● 予約一覧で取り消したい番組を選び、黄 を押して取り消すこともできます。録画中の番組でも録画を取り消すことができます。

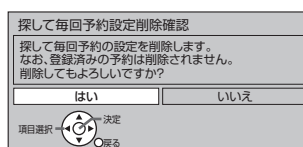
●実行中の予約の削除は、録画を終了します。

「探して毎回予約」一覧から予約を取り消す

1 予約一覧 ◯ を押す

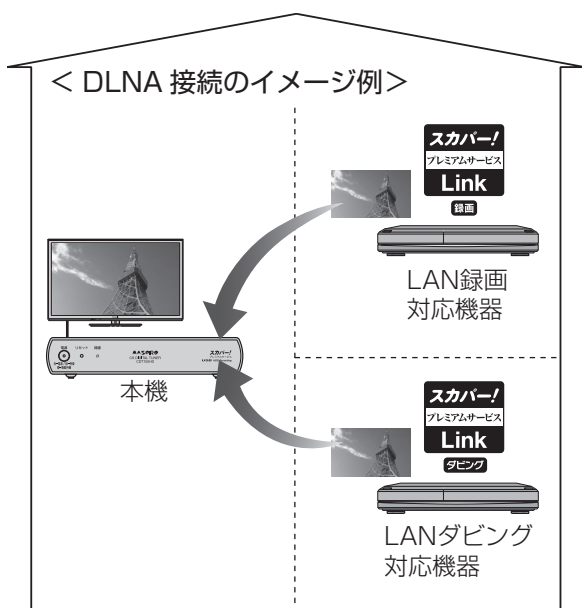
2 赤 を押し、▼▲で取り消したい番組を選び、黄 を押す

3 確認画面が表示されたら、◀で「はい」を選び、決定 を押す

（「探して毎回予約」について ☞ 93ページ）

お知らせ

●すでに登録済みの予約は削除されません。予約一覧から削除してください。

DLNA接続で他の録画機器の番組を見る

ホームネットワークに接続しているホームサーバー機能を持つ録画機器(LAN録画・LANダビング対応機器やDLNA対応機器)に録画した番組を本機で見ることができます。

ホームサーバー機能は下記の 録画 または ダビング 機能表示を持つ対応機器やDLNA対応機器が対応している場合があります。

「スカパー!プレミアムサービスLink」対応ロゴについて

録画 …… 本機からの「**LAN録画**」に対応することを示します。

ダビング …本機からの「**LANダビング**」に対応することを示します。

機能表示…対応している機能のみ表示

本機と対応機器の両方で設定が必要です。

■本機の設定

・IPアドレス/DNSの設定(☞ 160ページ)
・プロキシサーバーの設定(☞ 161ページ)
・DLNA接続の設定(☞ 161ページ)

※対応機器の設定は、各機器の取扱説明書をご覧ください。

● 2012年10月より「スカパー!HD録画」、「スカパー!ダビング」は「スカパー!プレミアムサービスLink」に名称変更いたしました。
● 店頭で販売されている対応機器には、2012年9月以前の名称、ロゴで表示されている場合がありますが、それぞれ同じ対応機能を表しています。

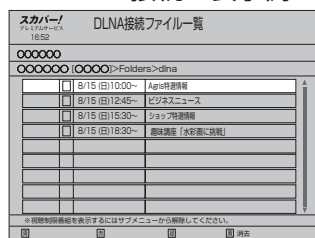
2012年9月以前のロゴ	2012年10月以後のロゴ	対応機能
スカパー! スカパー!HD録画 LAN	スカパー! プレミアムサービス Link 録画	LAN録画
スカパー! スカパー!HD録画 LAN 録画+ダビング	スカパー! プレミアムサービス Link 録画 ダビング	LAN録画 LANダビング

1 本機のリモコンを使って、「DLNA接続ファイル一覧」を表示させる

(詳しい手順は ☞ 100ページ)

< DLNA 接続の表示例>

スカパー! 16:52	DLNA接続ファイル一覧	
○○○○○○		
○○○○○○ [○○○○]>Folders>dlna		
	8/15 (日)10:00~	Agris特選情報
	8/15 (日)12:45~	ビジネスニュース
	8/15 (日)15:30~	ショップ特選情報
	8/15 (日)18:30~	趣味講座「水彩画に挑戦」

※視聴制限番組を表示するにはサブメニューから解除してください。 消去

※表示される画面は録画機器によって異なります。

2 ▼▲で再生する番組を選び、決定 を押す

お知らせ

● 本機が以下の場合、再生できません。
 ・録画中
 ・ブラウザなどのネットワークを利用する機能を使用中 など
● 2台以上の機器で同時に再生することはできません。
● 契約状況により、再生できない場合があります。
● DLNA対応機器でもLAN録画対応機器でない場合、再生できない番組があります。

DLNA接続で再生する

DLNA接続ファイル一覧は、ホームネットワーク接続したホームサーバー機能を持つ録画機器(LAN録画･LANダビング対応機器やDLNA対応機器)の録画番組の一覧です。
(DLNA接続については ☞ 99ページ)

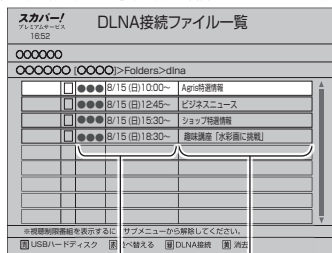
DLNA接続ファイル一覧から再生する

1. メニュー を押す
2. ▼▲で「機器を操作する」を選び、決定 を押す
3. ▼▲で「DLNA接続」を選び、決定 を押す
4. ▼▲で録画機器を選び、決定 を押す

● 灰色表示されているスタンバイ状態の録画機器は、決定 を押すと起動します。
※録画機器によっては起動できない場合があります。
● USBハードディスクの録画一覧で 緑 を押して、表示された録画機器を選んで、録画した番組を表示させることもできます。(☞ 84ページ)

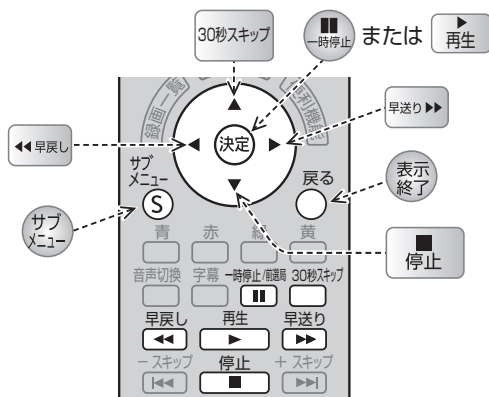
5. ▼▲で再生する番組を選び、決定 を押す

● 録画機器によっては「階層」を持った「フォルダ」で構成されています。
▼▲で「フォルダ」を選び、決定 を押して、タイトルリストのある「フォルダ」を開いてください。

< DLNA 接続ファイル一覧画面例>
一覧画面は録画機器によって異なります。

青 :USBハードディスクの録画一覧を表示
赤 :録画番組を並べ替える
緑 :DLNA接続機器の選択画面を表示
黄 :番組を消去する

● <途中再生可>の表示がある番組は、前回視聴を停止した箇所からの再生が可能です。
※途中再生の確認画面が表示されたら、
◀で「はい」を選び、決定 を押す
(最初から再生したい場合は、「いいえ」を選んでください。)

■再生時の操作

リモコンで操作ができます。

● 操作パネルが表示されていないときは、サブメニュー S を押す
※操作ボタンの説明(☞ 81ページ)
DLNA接続では一部対応していない操作があります。

お知らせ

● LAN録画中にDLNA接続で番組を再生することはできません。
● 本機と録画機器間の接続環境によっては、再生中に映像が途切れたり、再生できないことがあります。
● 画面上で灰色表示されている番組やプレビュー画面に「再生できません」と表示される番組は再生できません。
● 途中再生が可能な録画番組(ラジオ放送録音番組を含む)は、再生した最新の20番組までです。
● 接続される機器により表示が異なる場合があります。

以下は、100ページ手順 ❶ ～ ❹ で「DLNA接続ファイル一覧」を表示させる

●録画機器によっては「階層」を持った「フォルダ」で構成されています。
▼▲で「フォルダ」を選び、(決定) を押して、タイトルリストのある「フォルダ」を開いてください。

視聴年齢制限のある番組を再生する

■LAN録画対応機器の場合

1 (サブメニュー Ⓢ) を押して、▼▲で「視聴制限一時解除」を選び、(決定) を押す

2 [1 あ @.] ～ [0 わをん] を押して、暗証番号を入力する

(黄 を押すごとに最後の桁が取り消されます)

3 ▼▲で再生する番組を選び、(決定) を押す

お知らせ

●視聴年齢制限のある番組は表示されない場合があります。表示されない場合は、録画機器の視聴年齢制限に関する設定をご確認ください。

3D番組を再生する

▼▲で見たい番組を選び、(決定) を押す

●接続しているテレビが3D対応テレビの場合、本機からテレビの3D設定を行うことができます。

① (サブメニュー Ⓢ) を押し、▼▲で「3D出力」を選び、(決定) を押す

信号切換
3D出力

② ◀▶で「入」を選ぶ

(工場出荷時「オート」)

3Dメガネをかけてお楽しみください

番組の詳細内容を表示する

1 再生中に [番組説明] を押す

一覧表示された番組を並べ替える

番組表示順を一時的に並べ替えることができます。並べ替える順として「日付」「チャンネル」「タイトル」があり、それぞれ「昇順」「降順」に順序を切り換えができます。

1 (赤) を押す

2 ▼▲で「並べ替え方式」を選ぶ

並べ替え方式	日付
順序	昇順

3 ◀▶で並べ替える方式を設定する(日付/チャンネル/タイトル)

4 ▼▲で「順序」を選ぶ

5 ◀▶で「昇順」「降順」を選び、(決定) を押す

お知らせ

●並べ替え方式の「タイトル」は、番組名の先頭文字を見て並べ替えます。
●並べ替え方式の「日付」「チャンネル」「タイトル」を、組み合わせた並べ替えはできません。
●設定通りに並べ替えできない場合があります。

標準画質で録画(アナログ録画)する

標準画質で外部録画機器にアナログ録画する場合は、本機と外部録画機器それぞれで操作・設定してください。

録画モードについて

● 外部録画機器の取扱説明書をご覧のうえ、外部録画機器で対応している録画モードを設定してください。
● 「機器側設定」を選んだときは、外部録画機器で設定してください。

お知らせ

- 外部録画機器の取扱説明書もよくお読みください。
- 確認画面(またはエラー画面)が出た場合には、表示内容を確認し操作してください。
- **実行中の録画を停止する場合は以下の操作を行ってください。**
  - 外部録画機器で録画中の場合は、本機の電源ボタンを押してください。
- **本機はIrシステム※に対応していません。**
- 電源「切」の状態から外部録画機器の録画予約がはじまると録画ランプがゆっくりと点滅します。この点滅は、録画終了後、電源「切」になることを示しています。
- 外部録画機器に録画中は、停止以外の操作ができなくなります。動作異常ではありませんので、リセットボタンを押さないでください。(リモコンボタンを押すと録画ランプが点滅します。)
- 録画終了後の番組は、「履歴削除」を選んで決定すると、一覧から削除ができます。
- 番組表で予約済みの番組を選んで決定ボタンを押すと「設定変更」「予約削除」を選べます。
- 録画した番組の再生は、各外部録画機器の再生方法で行ってください。
- 接続している録画機器が外部入力の録画に対応していることを確認してください。一部の録画テレビ等では、外部入力での録画ができない場合があります。

※Irシステムとは、予約信号を赤外線(Ir)で外部録画機器のリモコン受信部へ送り、予約録画を連動させるものです。

本機と外部録画機器を接続して標準画質で録画(アナログ録画)を行います。

標準画質録画(アナログ録画)について

本機と外部録画機器の接続方法によって、使用できる機能が一部異なります。

	録画画質	ハイビジョン画質		標準画質
	録画方法 / 録画機能	USB ハードディスク録画	LAN 録画	
録画	見ている番組を即時録画する	○	×※2	×※2
録画	デジタルラジオ放送の録音	×	○	○※3
録画予約	番組表で簡単予約する	○	×	×
録画予約	番組表から録画予約する	○	○	○※4
録画予約	ペイ・パー・ビュー (PPV) 番組を録画予約する	○	○	○※4
録画予約	視聴年齢制限のある番組を録画予約する	○	○	○※4
録画予約	番組検索結果から録画予約する	○	○	○※4
録画予約	「探して毎回予約」機能で録画予約する※1	○	○	○※4
録画予約	日時を指定して録画予約する	○	○	○※4
録画予約	録画予約の詳細設定	○	○	○※4
録画予約	録画予約の確認	○	○	○
録画予約	録画予約の変更	○	○	×
録画予約	録画予約の取消	○	○	×

※1 ペイ・パー・ビュー(PPV)番組は検索しません。
※2 番組表から録画予約可能です。
※3 予約はできません。
※4 録画予約の設定はできますが、録画機器との連動はできません。

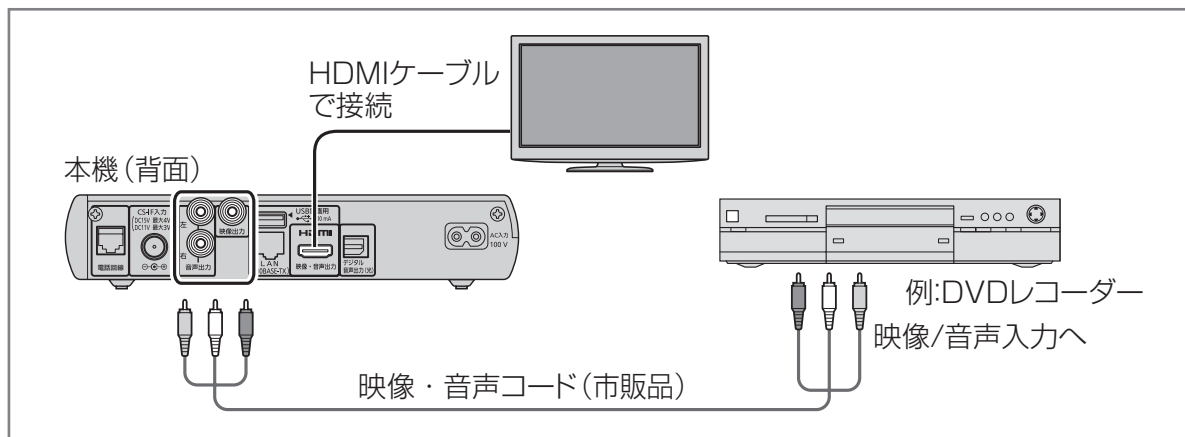
録画予約をする前に

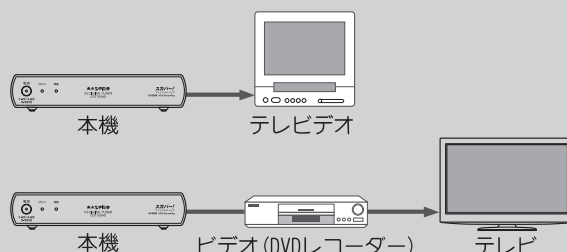
●ペイ・パー・ビュー(PPV)番組(☞ 105ページ)の番組予約が実行された場合、視聴や録画をしなくても料金が請求されますので、十分にご注意ください。

録画予約で録画する

外部録画機器との接続

本機と録画機器を接続する

番組を標準画質で録画(アナログ録画)するには、本機と録画機器を下記のように接続します。
※外部録画機器の接続方法については、ご使用の外部録画機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

お知らせ

●右図のように接続した場合、コピーガードのかかっている番組では、視聴のみの場合でも画像が安定しない、または映らない場合がありますが、本機の問題ではありません。
テレビの取扱説明書をご覧ください。
著作権保護された番組を視聴する場合は、本機とテレビを直接接続してください。

標準画質で録画(アナログ録画)する

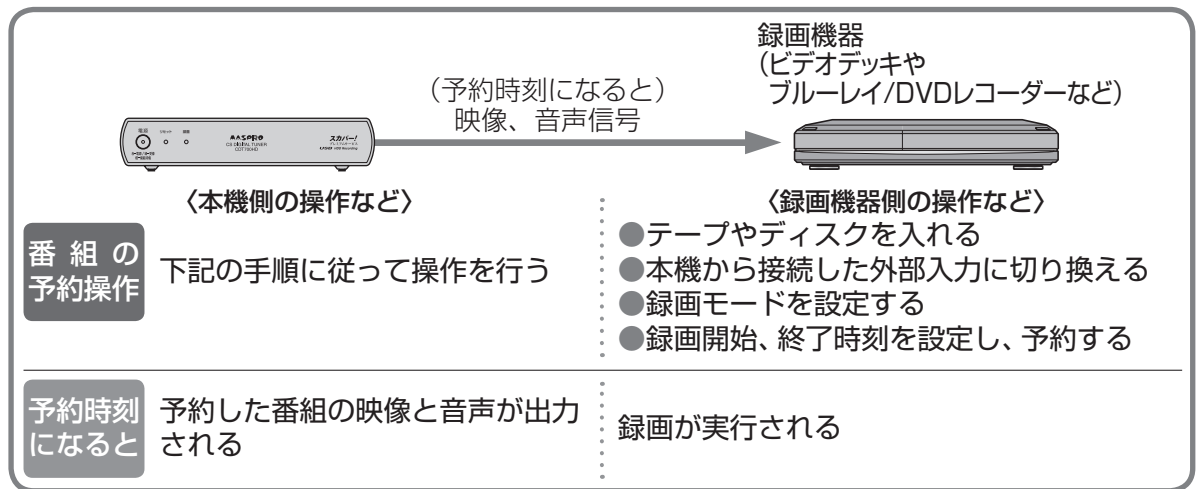
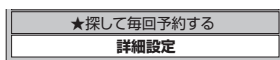
外部機器に録画する(番組表から録画予約する)

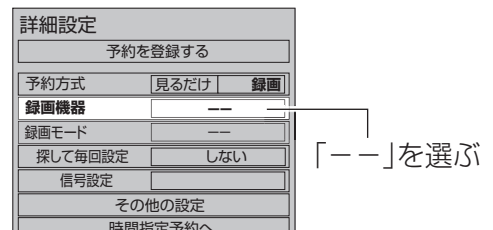
1 番組表 を押す

2 ▼▲◀▶で録画したい番組を選び、決定 を押す

3 ◀▶で「番組予約」を選び、決定 を押す

4 ▼▲で「詳細設定」を選び、決定 を押す

★探して毎回予約する
詳細設定

5 ▼▲で「予約方式」を選び、▶で「録画」を選ぶ

6 ▼▲で「録画機器」を選び、◀▶で設定する

時間指定など詳細な予約設定をすることができます。(☞ 107ページ)

7 ▼▲で「予約を登録する」を選び、決定 を押す

これで、**予約完了**です。

ペイ・パー・ビュー(PPV)番組を録画予約する

ペイ・パー・ビュー(PPV)番組を録画予約します。

1 番組表 を押す

2 ▼▲◀▶で録画したい番組を選び、決定 を押す

3 ◀▶で「番組予約」を選び、決定 を押す

4 ▼▲で「予約する」を選び、決定 を押す

「ーー」を選ぶ
（☞ 104ページ）

■詳細な設定を行って予約するとき

→「詳細設定」（☞ 108ページ）

5 ◀▶で「はい」を選び、決定 を押す

お知らせ

- 「探して毎回予約」はできません。
- 購入した番組の録画を停止して、他のチャンネルに切り換えることができます。ただし、購入操作が終了していると、実際には番組を視聴しなくても料金が請求されます。また、番組予約が実行された場合、視聴や録画をしなくても料金が請求されます。
- ペイ・パー・ビュー番組は一度購入するとキャンセルできません。
- 一日視聴可(同ch・同番組)の番組の場合、すでに購入済の番組であっても、予約時に購入画面が表示されますが、2回目の課金は発生しませんのでご安心ください。
- ペイ・パー・ビューの番組ですでに番組が開始されている場合、番組表からの録画はできません。番組購入後、時間指定録画するなどで録画してください。

※一部の番組では録画が禁止されています。
アナログXCOPY

- 一番組の購入金額が設定を超えた場合、暗証番号を入力します。（☞ 148ページ）

標準画質で録画(アナログ録画)する

視聴年齢制限のある番組を録画予約する

視聴年齢制限のある番組を録画予約します。

1 番組表 を押す

2 「…」と表示されている番組を選び、決定 を押す

●番組表表示中に サブメニュー を押して、▼▲で「視聴制限一時解除」を選び、決定 を押して、暗証番号を入力することができます。

3 1 〜 0 を押して、暗証番号を入力する。

（黄 を押すごとに最後の桁が取り消されます）

4 ▼▲◀▶で録画したい番組を選び、決定 を押す

→番組内容と選択ボタンが表示されます。

●放送中の番組のとき

番組予約 今すぐ見る

●放送予定の番組のとき

番組予約

5 ◀▶で「番組予約」を選び、決定 を押す

6 ▼▲で「予約する」を選び、決定 を押す

「ーー」を選ぶ（☞ 104ページ）

■詳細な設定を行って予約するとき

→「詳細設定」（☞ 108ページ）

番組検索結果から録画予約する

ジャンル検索、フリーワード検索、マイ検索した結果から番組を録画予約します。

1 検索結果画面を表示させる。

→「フリーワード検索」（☞ 56ページ）

→「ジャンル検索」（☞ 57ページ）

→「マイ検索」（☞ 58ページ）

2 ▼▲で録画したい番組を選び、決定 を押す

→番組内容と選択ボタンが表示されます。

●放送中の番組のとき

番組予約 今すぐ見る

●放送予定の番組のとき

番組予約

3 ◀▶で「番組予約」を選び、決定 を押す

4 ▼▲で「予約する」を選び、決定 を押す

「ーー」を選ぶ（☞ 104ページ）

■詳細な設定を行って予約するとき

→「詳細設定」（☞ 108ページ）

日時を指定して録画予約する

1 [メニュー] を押す

2 ▼▲で「番組を探す/予約する」を選び、(決定) を押す

3 ▼▲で「時間指定予約で」を選び、(決定) を押す

4 ▼▲で項目を選び、◀▶で設定する

時間指定予約　スカパー！プロモ

項目		設定		番号
録画日		7月1日(木)		①
毎週予約設定		しない		②
予約方式		見るだけ	録画	③
チャンネル		200		④
開始時刻	7月1日	20:00		⑤
終了時刻	7月1日	21:00		⑤
録画機器		ーー		⑥
録画モード		ーー		⑦
信号設定		音声:主+副		⑧
その他の設定				⑨
予約せず戻る				
予約する				

①曜日／日を選ぶ

②毎週予約を選ぶ((決定) を押す)

●毎日・毎週などの連続予約

または曜日指定(月)(火)(水)(木)(金)(土)(日)

③「録画」を選ぶ

④チャンネルを選ぶ

⑤開始・終了時刻を選ぶ

⑥録画機器を選ぶ　(「ーー」)

⑦録画モードを選ぶ　(「ーー」)

⑧信号設定(二重音声)を設定する

⑨その他の設定をする

その他の設定		
サイドカット	する	しない

サイドカット

「する」に設定すると、ハイビジョン放送の場合、左右両端を切り取った映像に変換して出力されます。

5 ▼で「予約する」を選び、(決定) を押す

- 確認画面(またはエラー画面)が出た場合には、表示内容を確認し操作してください。
- 暗証番号入力画面が表示されますので暗証番号を入力してください。
暗証番号を入力しないと録画を失敗する場合があります。

- 予約の確認

予約一覧 ◯ を押す

残量 90% 約216h(HD)　スカパー! プレミアムサービス　予約一覧
15:30　予約　探して毎回★　履歴　あとからダビング　ダビング履歴

○○○	7月1日 (木) 7:00～8:00	趣味講座「水彩画に挑戦」	□□□□
○○○	7月2日 (金) 9:00～9:30	Agris特選情報	□□□□
○○○	7月2日 (金) 10:00～11:55	スポーツ教室「フットサル」	□□□□

200
スカパー!プロモ
イチオシ番組
★今日の注目番組★ 8/9(月)
8/9プロ野球中継予定
前へ 1/5 次へ
Ⓢサブメニュー ○戻る
青 予約　赤 探して毎回★　緑 履歴　黄 削除／取り消し

お知らせ

- 時間指定予約で予約した場合、予約一覧では<時間指定予約>と表示されます。
- 録画予約の確認、変更、取り消し
(☞ 109ページ)

標準画質で録画(アナログ録画)する

録画予約の詳細設定

複数の映像や音声がある番組のとき

複数の映像、二重音声、字幕などがある番組ではそれぞれ指定して録画することができます。

1 番組表 を押す

2 ▼▲◀▶で録画したい番組を選び、決定 を押す

3 ◀▶で「番組予約」を選び、決定 を押す

4 ▼▲で「詳細設定」を選び、決定 を押す

5 ▼で「信号設定」を選び、決定 を押す

詳細設定

予約を登録する	
予約方式	見るだけ ｜ 録画
録画機器	ーー
録画モード	ーー
探して毎回設定	しない
信号設定	
その他の設定	
時間指定予約へ	

6 ▼▲で項目を選び、◀▶で設定する

●表示される項目と設定内容は番組によって変わります。

7 戻る を押し、▲で「予約を登録する」を選び、決定 を押す

その他の設定を行うとき

録画予約する番組の詳細設定を行うことができます。
●予約時間の微調整
●画面のサイドカット

1 番組表 を押す

2 ▼▲◀▶で録画したい番組を選び、決定 を押す

3 ◀▶で「番組予約」を選び、決定 を押す

4 ▼▲で「詳細設定」を選び、決定 を押す

5 ▼で「その他の設定」を選び、決定 を押す

6 ▼▲で項目を選び、◀▶で設定する

その他の設定

項目	設定	
開始時刻修正 20:07	+7分	①
終了時刻修正 20:55	−5分	①
サイドカット	する ｜ しない	②

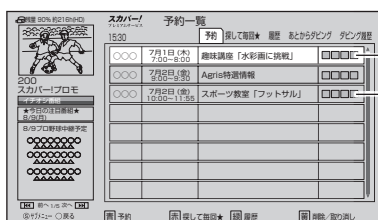
①予約時刻を微調整する
（開始時刻：－1分、±0分、＋1分…から、終了時刻：…－1分、±0分、＋1分まで）
※開始時刻～終了時刻が6分以上必要です。

②サイドカット
「する」に設定すると、ハイビジョン放送の場合、左右両端を切り取った映像に変換して出力されます。

7 戻る を押し、▲で「予約を登録する」を選び、決定 を押す

録画予約の確認・変更・取り消し

1 予約一覧 ◯ を押す

<予約一覧>　予約の状態をアイコン表示（詳しくは ☞ 169ページ）

青 :予約一覧を表示

赤 :探して毎回予約一覧を表示

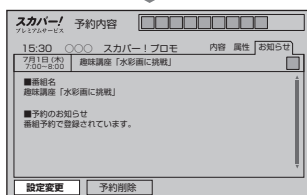
緑 :予約履歴を表示

録画 -- がアナログ録画です

●◀▶で画面表示を変えることができます。

●実行前の予約が、64件まで表示されます。

2 ▼▲で確認・変更・取り消したい番組を選び、決定 を押す

予約内容が表示されます。

例：実行前の予約を選んだとき

お知らせ

●実行中の録画を停止する場合は次の方法で行ってください。

- 本体の電源ボタンを押して「切」にする→録画機器側で録画を停止する

予約内容の確認や変更のとき

3

①◀で「設定変更」を選び、決定 を押す

②設定内容を確認する

③設定を変更するときは、設定を変更して、▼▲で「修正を反映する」を選び、決定 を押す

お知らせ

●「探して毎回予約」で予約された番組の設定を変更（録画機器など）する場合、予約一覧と「探して毎回予約」一覧の両方で変更が必要です。

予約一覧から予約を取り消す

3

①▶で「予約削除」を選び、決定 を押す

探して毎回予約を取り消すときは、引きつづき以下の操作を行ってください。

②確認画面が表示されたら
◀で「はい」を選び、決定 を押す

お知らせ

●予約一覧で取り消したい番組を選び、黄 ボタンを押して取り消すこともできます。

「探して毎回予約」一覧から予約を取り消す

3

①手順 2 の画面で、赤 を押して、▼▲で取り消したい番組を選び、黄 を押す

②確認画面が表示されたら、
◀で「はい」を選び、決定 を押す

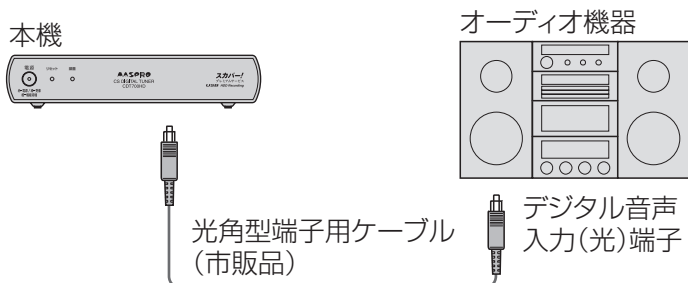
お知らせ

●すでに登録済みの予約は削除されません。予約一覧から削除してください。

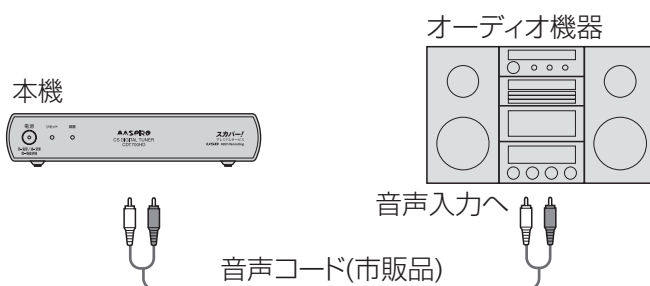
デジタルラジオ放送の録音･再生について

デジタルラジオ放送の録音･再生方法は次のとおりです。

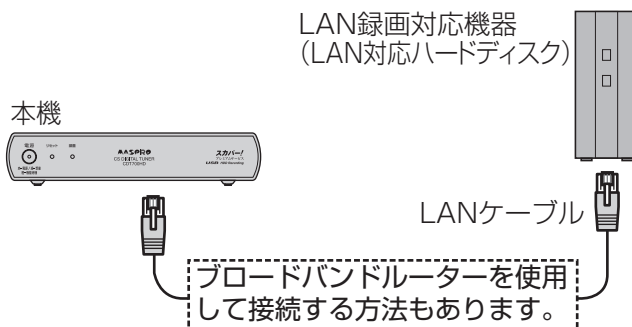
デジタル音声出力(光)端子を使用する

<デジタル録音>

● 録音
録音したい音楽番組チャンネルを選び、オーディオ機器で録音する
● 再生
録音機器側の操作で行ってください。

音声出力端子を使用する

<アナログ録音>

● 録音
録音したい音楽番組チャンネルを選び、オーディオ機器で録音する
● 再生
録音機器側の操作で行ってください。

LAN録画対応機器を使用する

<デジタル録音>

● ラジオ放送の録画対応についての確認
LAN録画対応機器が、ラジオ録音可能か確認します。(☞ 89ページ)
ラジオ放送に対応した録画機器は、LAN対応ハードディスクのみです。（2013年1月現在）
● 録音
時間指定予約で録音予約を行います。
(☞ 95ページ)

録音したデジタルラジオ放送を再生する

LAN録画対応機器の録画一覧を表示させて、再生する番組を選びます。

1 100ページの手順❶～❺で「録画一覧」画面を表示させ

▼▲で再生する番組を選び、(決定)を押す

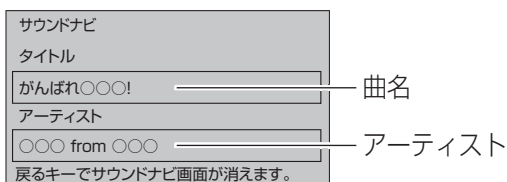
< 録画一覧画面例 >
録画一覧画面は録画機器によって異なります。

● ＜途中再生可＞の表示がある番組は、前回視聴を停止した箇所からの再生が可能です。
※途中再生の確認画面が表示されたら、◀で「はい」を選び、(決定)を押す
（最初から再生したい場合は、「いいえ」を選んでください。）

再生がはじまります。

ラジオ放送です。
決定キーでサウンドナビ画面を表示します。

2 **(決定)を押す**

●「サウンドナビ」画面が表示されます。

●早送り、早戻しなどはできません。
●(戻る)を押すとサウンドナビ画面が消えます。

再生時のサウンドナビについて
サウンドナビは、スターデジオ（100ch音楽ラジオ）の曲名やアーティスト名などの情報をデジタル放送再生時に表示します。

3 **再生を終了するときは(停止 ■)を押す**

お知らせ

●デジタルラジオ放送の再生時の操作は、再生と停止のみとなります。
●途中再生が可能なラジオ放送録音番組（録画番組を含む）は、再生した最新の20番組までです。
●再生時「サウンドナビ」画面に経過時間／演奏時間は表示されません。

LANダビング機能

LANダビング機能の動作・制限事項について

■動作について

●本機の動作は、予告なく変更される場合があります。また、すべての環境下での動作を保証するものではありません。

■制限事項

●LAN録画･LANダビングの対応機器では録画再生動作を確認しておりますが、一般的なDTCP-IP対応のDLNA機器での録画･ダビング･再生を保証するものではありません。

■ネットワーク接続環境について

●ネットワーク接続環境に関する共通の注意事項は、86ページにまとめて記載しています。

LANダビングをご利用の前に必ず、86ページ「ネットワーク接続環境について」をご確認ください。

LANダビング機能とは

LANダビング機能（本書では「ダビング機能」と表記しています）は本機に接続したUSBハードディスクに録画した番組を、ホームネットワークに接続している「スカパー!プレミアムサービスLink」（ダビング）対応機器へダビング（ムーブ／コピー）する機能です。

ロゴマーク	機 能	内 容
スカパー! プレミアムサービス Link ダビング 「スカパー!プレミアムサービスLink」（ダビング）対応ロゴマーク	**ダビング（ムーブ）機能**	「1回だけ録画可能」（コピーワンス）の番組をダビング（ムーブ）する場合、ダビング後はUSBハードディスクから番組が消去されます。
	ダビング（コピー）機能	「コピーフリー」の番組をダビング（コピー）する場合、ダビング後もUSBハードディスクに番組が残ります。

●ダビング機能を使用するには「スカパー!プレミアムサービスLink」（ダビング）対応ロゴマークのついている機器が必要となります。

●ホームネットワーク（家庭内LAN）に用いられるDLNA(注1)およびDTCP-IP(注2)技術を利用し、本機に録画された番組を「スカパー!プレミアムサービスLink」（ダビング）対応機器（以下、「LANダビング対応機器」とします）へダビングします。

(注1)DLNAについて
Digital Living Network Allianceの略称。
ホームネットワークを用いてAV機器やパソコン、情報家電を相互に接続し、連携して利用するための技術仕様を策定する業界団体です。策定仕様はDLNAガイドラインとして規定されています。

(注2)DTCP-IPについて
Digital Transmission Content Protection for IP の略称。
ホームネットワークなどにおいて、コンテンツを保護し伝送する技術仕様です。

ダビングの種類

■いますぐダビング（☞124ページ）

「いますぐダビング」とは、USBハードディスクに録画した番組を選択し、すぐにダビングを開始する機能です。

・1つの録画番組のみダビングできます。
・録画予約よりも優先的に動作します。
・お客様操作による停止、録画機器側からの停止およびエラーが発生しない限り中止されません。
・電源オンのときに実行開始できる機能です。
（ダビング実行中にリモコンによる電源オフの場合はダビングを継続します。）

■あとからダビング（☞128ページ）

「あとからダビング」とは、USBハードディスクに録画した番組を事前に登録し、電源オフ時の一定期間内に自動でダビングを行う機能です。

・複数の録画番組をまとめてダビング登録できます。
・ダビングの予約設定はできません。
・録画予約が優先されます。（録画予約が開始すると、「あとからダビング」は中止します。）
・電源オフのときに動作します。
（ダビング実行中に電源オンすると、「あとからダビング」を中止します。）

お知らせ

● ダビング機能を使用するためには、以下の接続・設定が必要です。
  ● 本機とUSBハードディスクの接続（USBハードディスクの接続 ☞ 26ページ）
  ● USBハードディスクの登録（機器登録 ☞ 67ページ）
  ● 本機とLANダビング対応機器を接続
  （LANダビングするための接続 ☞ 116ページ）
  ● 本機とLANダビング対応機器の両方でネットワーク関連設定が必要です。
  （本機の設定は→「ネットワーク関連設定をする」 ☞ 118ページ）
  ご使用のLANダビング対応機器の取扱説明書を参照してください。
  ● ダビングするUSBハードディスクに切り換える（機器選択 ☞ 84ページ）
● ネットワーク接続された機器に録画されている番組をUSBハードディスクへ移動することはできません。
● USBハードディスクの間で番組を移動することはできません。

● 2012年10月より「スカパー!HD録画」、「スカパー!ダビング」は「スカパー!プレミアムサービスLink」に名称変更いたしました。
● 店頭で販売されている対応機器には、2012年9月以前の名称、ロゴで表示されている場合がありますが、それぞれ同じ対応機能を表しています。

2012年9月以前のロゴ	2012年10月以後のロゴ	対応機能
スカパー! スカパー!HD録画 LAN	スカパー! プレミアムサービス Link 録画	LAN録画
スカパー! スカパー!HD録画 LAN 録画 + ダビング	スカパー! プレミアムサービス Link 録画 ダビング	LAN録画 LANダビング

ダビング機能ご使用までの流れ

ご使用の録画環境を下図のフローチャートで A、B について確認し、ダビング機能をご使用ください。
LAN録画をすでにしている場合は、ダビングの項目を確認してください。
ダビング「可」の場合は、そのままダビング機能が使えます。（☞ 119ページ）

■ダビング機能のイメージ

USB HDD 録画

ダビング
（ムーブ／コピー）

本機　USBハードディスク　LAN接続　LANダビング対応機器

B 設　定

ネットワーク関連設定をする

ネットワーク関連設定
IPアドレス／DNS設定
プロキシサーバー設定
DLNA接続設定

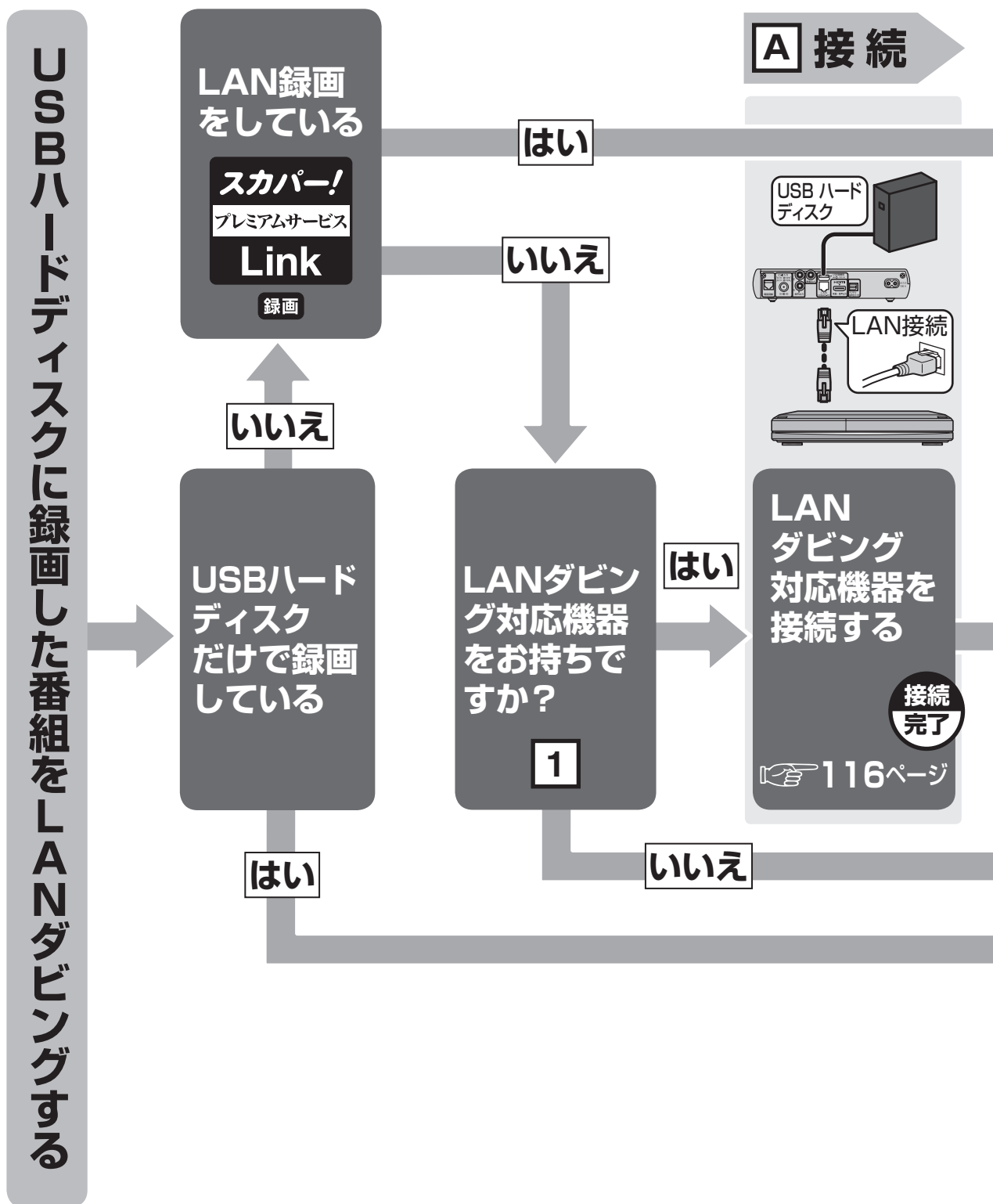
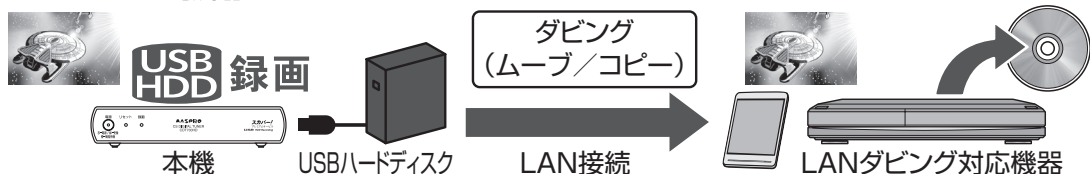
設定完了

118ページ

DLNA接続機器一覧を確認する

ダビングの項目を確認する（「可」「不可」）

ダビングの項目

119ページ

ダビング「可」の場合

ダビング機能が使えます

いますぐダビング 124 ページ

あとからダビング 128 ページ

ダビング「不可」の場合

LANダビング対応機器をご購入ください（購入後は 1 へ）

スカパー! プレミアムサービス Link ダビング

「スカパー! プレミアムサービスLink」（ダビング）対応ロゴマークの付いている録画機器をお選びください。

「スカパー! プレミアムサービスLink」および対応機器に関する最新情報は、下記のスカパー! 公式サイトでご覧いただけます。
「スカパー! プレミアムサービスLink」サイト（パソコンのみ）
http://www.skyperfectv.co.jp/rokuga/

LANダビングするための接続

LANダビングするためには、本機にUSBハードディスクとLANダビング対応機器の接続が必要です。
（USBハードディスクの接続 ☞ 26ページ）

本機とLANダビング対応機器をブロードバンドルーター経由で接続する

本機とLANダビング対応機器をLANケーブルでブロードバンドルーターに接続し、ダビングする場合の接続方法です。

USBハードディスク

USB ケーブル
（USB ハード
ディスクの
付属ケーブル）

HDMIケーブル
で接続

LAN端子へ

本機（背面）

スカパー！
プレミアムサービス
Link
ダビング
対応機器

カチッ

●LANダビング対応機器の取扱説明書
に従って正しく接続してください。

LAN端子へ

カチッ

カチッと音がするまで
しっかり挿し込む

LANケーブル※

LANケーブル※

※ストレートケーブル、クロスケーブルの
どちらでもご使用になれます。

インターネット

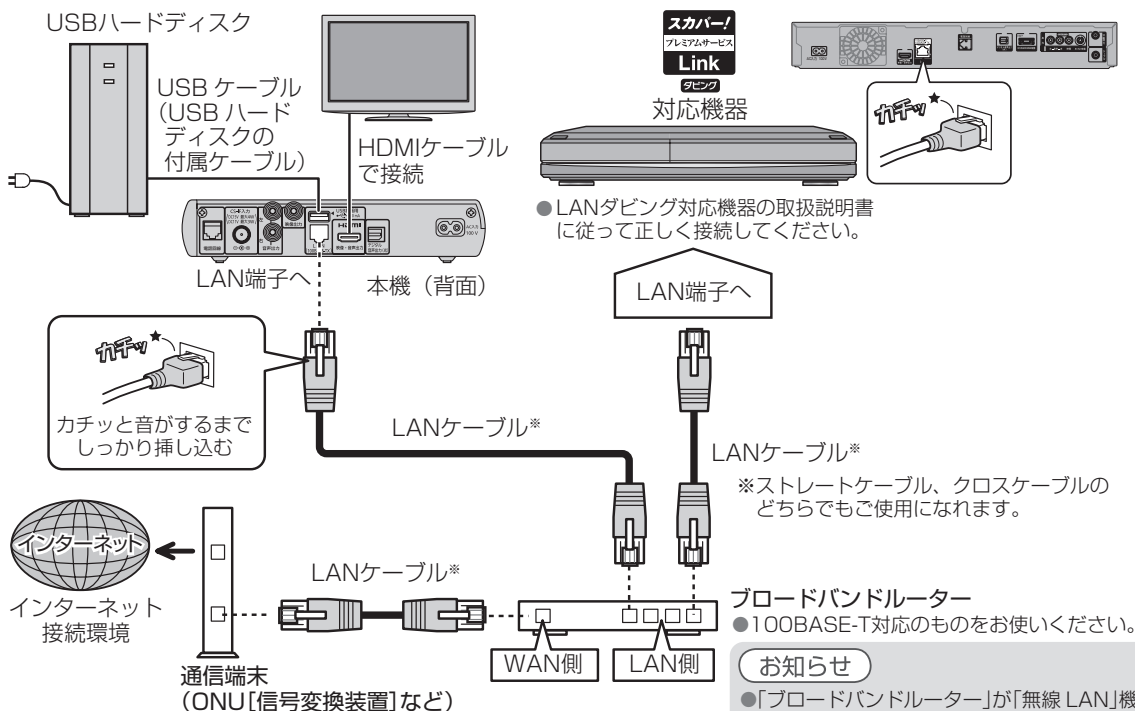
インターネット
接続環境

LANケーブル※

通信端末
（ONU［信号変換装置］など）

WAN側

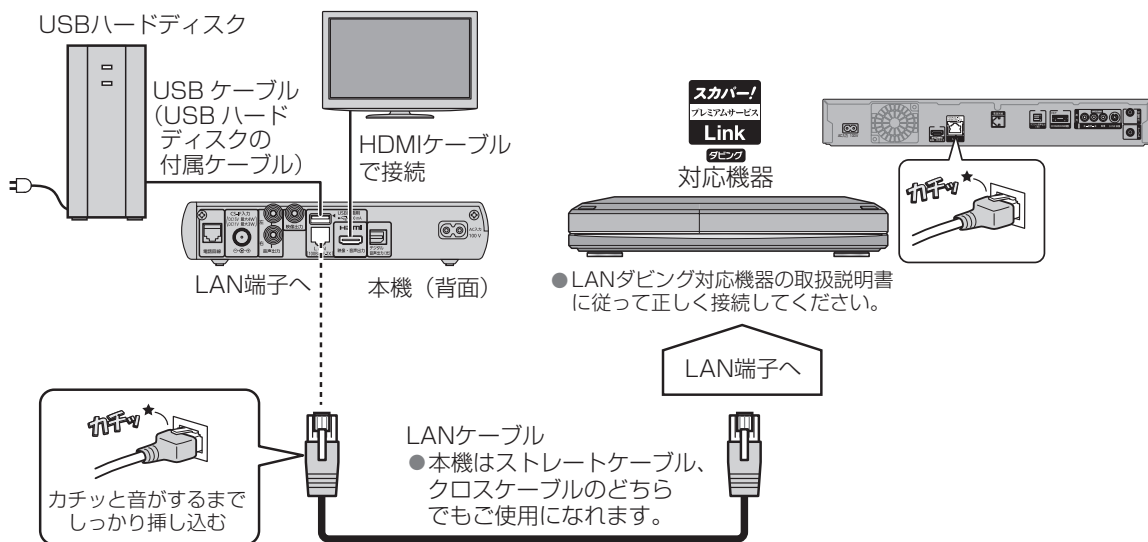
LAN側

ブロードバンドルーター
●100BASE-T対応のものをお使いください。

お知らせ

●「ブロードバンドルーター」が「無線 LAN」機能を持つ場合、対応モバイル機器への LAN ダビングも可能です。LAN ダビング対応モバイル機器の取扱説明書に従って正しく設定してください。

本機とLANダビング対応機器を直接接続する

本機とLANダビング対応機器をLANケーブル１本で直接接続してダビングする場合の接続方法です。

お願い

- ブロードバンドルーターやケーブルモデムはLAN端子が100BASE-T以上のものをご使用ください。
- 100BASE-T用の機器を接続するには「カテゴリ5」以上のLANケーブルをご使用ください。
- 無線LANまたはPLC(高速電力線通信)※1を使った場合は、ダビングが正常に行えない場合があります。

お知らせ

- LANダビング対応機器の接続とネットワーク機能の設定については、LANダビング対応機器の取扱説明書をご覧ください。
- 本機とLANダビング対応機器は同一のセグメント内に接続されている必要があります。
- ブロードバンドルーターのDHCPサーバー機能は「有効」(IPアドレスを自動で割り当てる)に設定されることをおすすめ致します。(通常は「有効」に設定されています。「無効」にした場合は、固定IPアドレスの設定が必要となります。)
- DHCP※2でのIPアドレス自動取得が使えるブロードバンドルーターの電源を一度切ると、各機器に割り当てられるIPアドレスが停止して、電源を再び入れても、各機器間の通信ができなくなることがあります。本機をご使用中は、スイッチングハブまたはブロードバンドルーターの電源を切らないでください。
- DHCPでのIPアドレス自動取得が使えないスイッチングハブを経由して、各機器を接続しているとき、本機の電源を「入」にした直後は、各機器との通信に失敗することがあります。
  時間(約3分間)をおいて再度試してください。
- 本機からモデムやブロードバンドルーターなどの設定を行うことはできません。モデムやブロードバンドルーターなどの設定はパソコンが必要となりますので別途ご用意ください。
- LANケーブルには、カテゴリ5(100BASE-T対応)またはそれ以上の規格のものをお使いください。詳しくはモデムやブロードバンドルーターの取扱説明書をご覧ください。
- 接続後にテレビの映りが悪くなったときは、LANケーブルとアンテナケーブルを離してみてください。それでも改善されない場合は、シールドタイプのLANケーブルを使用されることをおすすめします。
- 本機のLAN端子にLANケーブル以外のもの(電話用のテレホンコードなど)を挿入しないでください。故障の原因になります。
- LANケーブルを電話回線接続端子に無理に挿入しないでください。故障の原因になります。
- ダビング中は、本機や接続されているLANダビング対応機器の電源を切ったり、電源コードを抜いたりしないでください。録画されているデータが破損するおそれがあります。
- ブロードバンドルーターにつないだLANダビング対応機器へのダビングは、ネットワークのトラフィック(ネットワーク上の情報量)などにより正常に行えない場合があります。
- LANケーブルを抜き差しするときは、必ず本機およびLANダビング対応機器の電源コードを抜いてください。

※1 家庭内の電力線を使って、電源コンセントからネットワークに接続して情報を送受信する仕組みです。
※2 サーバーやブロードバンドルーターなどが、IPアドレスなどを本機に自動的に割り当てる仕組みです。

LANダビングの設定

ネットワーク関連設定をする

本機とLANダビング対応機器の接続（☞ 116ページ）が終わったら、以下の設定をしてください。

1 [メニュー] を押す

2 ▼▲で「設定する」を選び、(決定) を押す

3 ▼▲で「ネットワーク関連設定」を選び、(決定) を押す

4 ▼▲で「IPアドレス/DNS設定」を選び、(決定) を押す

ネットワーク関連設定
IPアドレス／DNS設定
プロキシサーバー設定
DLNA接続設定

接続テスト

「接続テスト」を行って、ネットワークの接続・設定が正常か確認してください。

5 ▼▲で「接続テスト」を選び、(決定) を押す

IPアドレス／DNS設定	
接続テスト	―――
IPアドレス自動取得	する
IPアドレス	--- --- --- ---
サブネットマスク	--- --- --- ---
ゲートウェイアドレス	--- --- --- ---

OK	インターネットへの接続が完了
宅内機器使用可	本機とホームネットワーク回線の接続が完了（インターネットとは接続されていません。）
テスト中	テスト中
NG	接続と設定を確認してください

お知らせ

● 「接続テスト」が「NG」になった場合は、LANダビング対応機器の接続（☞ 116ページ）やネットワーク機器の説明書をご覧ください。右記の「IPアドレス/DNS設定」を行い、再度「接続テスト」をしてください。

IPアドレス/DNS設定

左記の「接続テスト」が「NG」になった場合、手動でIPアドレスなどを設定してください。

IPアドレス/DNS設定	
接続テスト	―――
IPアドレス自動取得	する
IPアドレス	--- --- --- ---
サブネットマスク	--- --- --- ---
ゲートウェイアドレス	--- --- --- ---
DNS-IP自動取得	する
プライマリDNS	--- --- --- ---
セカンダリDNS	--- --- --- ---

IPアドレス自動取得（「しない」に設定）

① ▼で「IPアドレス自動取得」を選び、(決定) を押す

② 確認画面が表示され、▶で「自動取得しない」を選び、(決定) を押す

IPアドレス/サブネットマスク/ゲートウェイアドレス

① ▼▲で「IPアドレス」などを選び、(決定) を押す

② ネットワーク環境に合わせて、IPアドレス/サブネットマスク/ゲートウェイアドレスを設定する

DNS-IP自動取得（「しない」に設定）

IPアドレス自動取得「する」の場合に設定できます。

① ▼で「DNS-IP自動取得」を選び、(決定) を押す

② 確認画面が表示され、▶で「自動取得しない」を選び、(決定) を押す

プライマリDNS/セカンダリDNS

① ▼▲で「プライマリDNS」などを選び、(決定) を押す

② ネットワーク環境に合わせて、プライマリDNS/セカンダリDNSを設定する

LANダビング対応機器を設定する（DLNA接続設定）

ダビング機能を使用するには、本機とLANダビング対応機器の両方に設定が必要です。6台まで自動で登録します。

1 LANダビング対応機器を設定する

- 設定時は必ずLANダビング対応機器の電源を入れておいてください。
- 設定方法や注意事項など、詳しくはLANダビング対応機器の取扱説明書をご覧ください。

2 本機を設定する

1 メニュー を押す

2 ▼▲で「設定する」を選び、決定 を押す

3 ▼▲で「ネットワーク関連設定」を選び、決定 を押す

4 ▼▲で「DLNA接続設定」を選び、決定 を押す

5 ▼▲で「DLNA接続機器一覧」を選び、決定 を押す

6 ▼▲で使用するLANダビング対応機器を選び、決定 を押す

<DLNA接続機器一覧>

可	ダビング可能
不可	ダビング不可能※

※「不可」の表示の機器はLANダビングには対応していません。
ダビング機能を使用するには、LANダビング対応機器が必要です。
（☞ 112、114ページ）

- ダビング可能な機器を選んでください。
- 黄：DLNA接続機器一覧から削除

7 ▼▲で「メニュー登録」を選び、◀で「する」を選ぶ

機器1の設定

項目	設定
メーカー	○○○○○
表示名	○○○ー○○○
録画	可
ダビング	可
メニュー登録	する　しない
録画先	HDD
録画先の起動	

- DLNA接続機器のメニューへの登録は、6台までです。
- メニュー登録「しない」に設定または、DLNA接続機器一覧から削除した場合、その機器へのダビングはできません。
- 「録画先の起動」を選び、決定 を押すと選択中のLANダビング対応機器の電源を入れることができます。
  ※LANダビング対応機器によっては起動できない場合があります。

お知らせ

- DLNA接続機器一覧を表示中に 赤 を押すと、DLNA接続機器の詳細情報画面を確認できます。

DLNA接続機器の詳細情報
機器名：○○○ー○○○
メーカー名：○○○○○
モデル名：BD/DVD Recorder
操作画面連携機能：あり
予約情報連携機能：あり
ダビング実行通知対応：あり（ダビング実行通知対応）
ラジオ録画機能：不可
MACアドレス：**-**-**-**-**-**-**
IPアドレス：**-**-**-**-**-**-**
残量：90%（LANダビング対応機器のハードディスク残量）

- 「ダビング実行通知対応」について
  ダビング実行時に開始・終了時刻を通知し、ダビング実行中にダビング機器側で他の録画予約による影響を受けないようにします。
- 機器の内容が正しく表示されないときは、ネットワーク接続やLANダビング対応機器の設定を確認してください。
- 詳細情報内容は機器によって異なります。

録画一覧（ダビング関連アイコン、操作）

USBハードディスクに録画した番組を、録画一覧から選んでダビングができます。

を押す

録画一覧は、USBハードディスクに録画した番組を一覧表示します。
- ●録画番組を並べ替える（☞ 82ページ）
- ●いますぐダビング（☞ 124ページ）
- ●あとからダビング（☞ 128ページ）

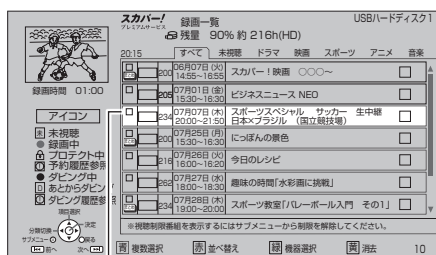
<ダビング関連アイコン>

アイコン	名 称	内 容
（赤）	録画中	「録画中」の番組 ● 録画中の番組はダビング登録できません。
	プロテクト中	「プロテクト設定」されている録画番組 ● プロテクトされている録画番組はダビング登録できません。「プロテクト設定変更」（☞ 121ページ）で設定してください。
（青）	ダビング中	「いますぐダビング」中の録画番組 （☞ 124ページ）
D（青）	あとからダビング	「あとからダビング」に登録されている録画番組 （☞ 128ページ）
!（青）	ダビング履歴参照	ダビングが機器通信異常などで失敗した録画番組 （☞ 132ページ）

USBハードディスクに録画した番組のプロテクトを解除する

プロテクトが設定されている録画番組はダビング登録できません。ダビングしたい録画番組のプロテクトを、あらかじめ解除しておいてください。

を押し、

▼▲でプロテクトを解除したい録画番組を選ぶ

録画番組情報

2 サブメニュー Ⓢ **を押し、▼▲で「プロテクト設定変更」を選び、㊧決定 を押す**

プロテクト設定を変更します。
例：プロテクトが解除されると、録画番組情報に表示されていた 🔒 アイコンが消えます。

視聴年齢制限のある番組を一時制限解除する

視聴年齢制限のある番組は、録画一覧には表示されない場合があります。表示するためには以下の操作を行ってください。

- 視聴年齢制限のある番組は「･･･」と表示されます。

1 **を押す**

2 サブメニュー Ⓢ **を押し、▼▲で「視聴制限一時解除」を選び、決定 を押す**

3 1 ～ 0 **を押して、暗証番号を入力する**

（黄 を押すごとに最後の桁を取り消します）

ダビング可能回数を確認する

1 録画一覧 **を押す**

2 **▼▲で録画番組を選び、**

番組説明 **を押す**

番組名

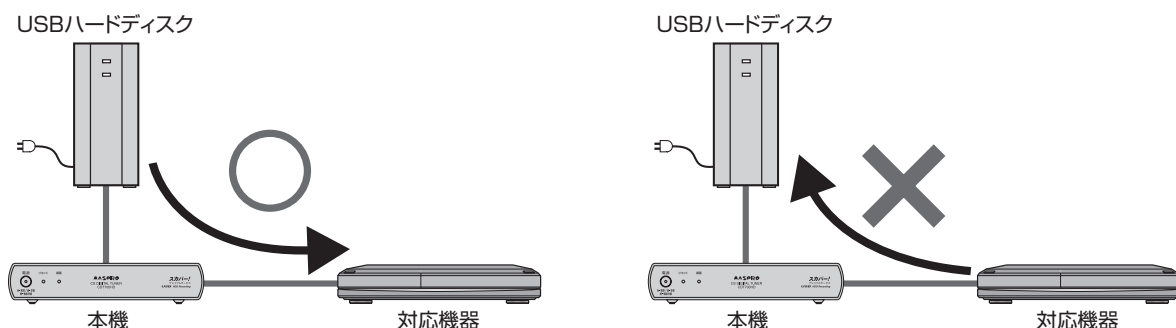
ダビング可能回数
録画番組のダビングができる回数を表示します。
例：「1回」と表示されている場合は、ダビングが1回できます。

番組内容

お知らせ

- 録画一覧に表示されているUSBハードディスクに録画した番組がダビングできます。録画中の番組はダビングできません。
- LANダビング対応機器の仕様により、ダビング実行が中止される場合があります。
- メニュー →「機器を操作する」→「USBハードディスク」で「録画一覧」画面を表示させることもできます。
- 起動時にUSBハードディスクを接続している場合や、機器選択（☞ 84ページ）でUSBハードディスクを切り換えた場合は、USBハードディスクの認識に時間がかかることがあります。
- **コピー制限について**
  本機では著作権保護のためコピー世代管理信号に基づいて、放送される番組に付加されているコピー制御情報によって録画回数が制限されています。ダビング可能回数が1回の録画番組をダビングすると、ダビングが成功した場合、その番組はUSBハードディスクから消去されます。ダビングが失敗した場合、その録画番組はUSBハードディスクに残ります。

同時動作と優先動作について(ダビング)

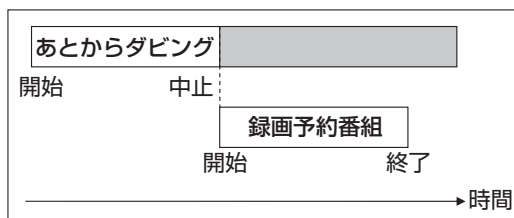
ダビング機能は、USBハードディスクに録画した番組をネットワーク接続された機器へ移動させる機能です。
逆にネットワーク接続された機器に録画した番組を、USBハードディスクへ移動することはできません。

■ネットワーク接続による以下の機能は同時に動作することができません。
いますぐダビング・あとからダビング・LAN録画・DLNA接続・スカパー!オンデマンド

■ネットワーク接続による機能の優先動作は、以下の通りです。

※対応機器の同時動作制限などの仕様により、ダビング実行が中止される場合があります。
※「いますぐダビング」実行中にLAN録画の予約がある場合、対応機器の仕様により
「いますぐダビング」が中止され、LAN録画の予約を実行する場合があります。
※LAN録画実行中に「いますぐダビング」はできません。LAN録画を停止してから行ってください。

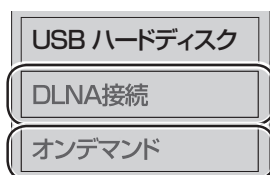
■ダビング機能と、録画機能(USBハードディスク録画、LAN録画)は同時に動作できません。
※いますぐダビング実行中にUSBハードディスクの再生はできます。

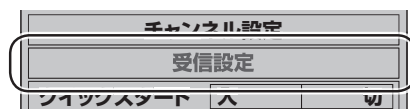
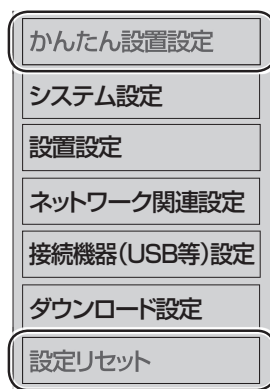
優先動作によるダビングの中止

「あとからダビング」実行中に、優先順位が高い録画予約動作が開始されたとき、「あとからダビング」は中止しますが、USBハードディスクに録画した番組は残ります。
（「1回だけ録画可能」の番組がダビング中止になった場合、対応機器にはダビング途中までの映像は残りません。）

ダビング実行中の操作制限

ダビング実行中は、下記のメニュー操作はできません。

● メニュー→「機器を操作する」
→「DLNA接続」
→「オンデマンド」

● メニュー→「設定する」→「ネットワーク関連設定」
→「IPアドレス/DNS設定」
→「プロキシサーバー設定」

● メニュー→「設定する」
→「かんたん設置設定」
→「設定リセット」

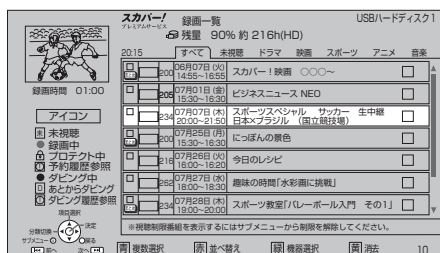
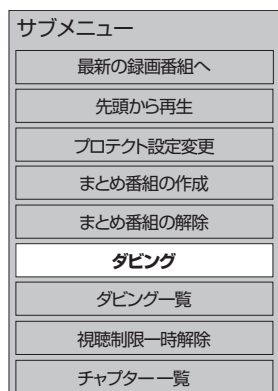
● メニュー→「設定する」→「設置設定」
→「受信設定」

お知らせ

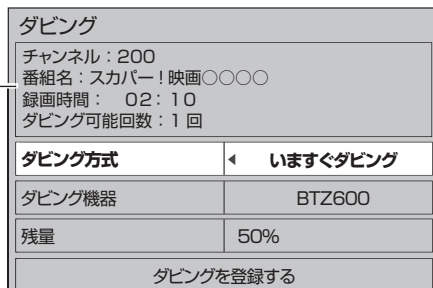
● ダビング実行中にICカードカバーを開くと、ダビングは中止します。動作中はICカードカバーを必ず閉めてください。
● ダビング実行中にリセットボタンを押すと、ダビングは中止します。

いますぐダビング

「いますぐダビング」とは、USBハードディスクに録画した番組を、すぐにダビングを開始する機能です。1つの録画番組のみをダビングします。

1 を押す

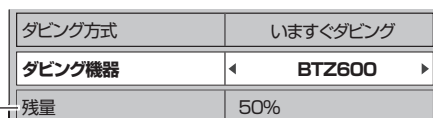
2 ▼▲でダビングしたい録画番組を選ぶ

3 サブメニュー Ⓢ を押し、▼▲で「ダビング」を選び、(決定) を押す

ダビングができない場合は、メッセージを表示します。（ ☞ 183ページ）

4 ▼▲で「ダビング方式」を選び、▶で「いますぐダビング」に設定する

ダビング設定パネル
選択した録画番組の情報を表示します。
- チャンネル
- 番組名
- 録画時間
- ダビング可能回数

- 「ダビング可能回数：1回」の録画番組をダビングすると、ダビングが成功した場合その番組はUSBハードディスクから消去されます。

お知らせ
- USBハードディスクに録画中またはLAN録画中は、「いますぐダビング」は選択できません。

5 ▼▲で「ダビング機器」を選び、◀▶でダビング先を設定する

ダビング方式	いますぐダビング
ダビング機器	◀ **BTZ600** ▶
残量	50%

- ダビング先の機器を選びます。LANダビング対応機器のみ表示します。（ ☞ 119ページ）

残量
「ダビング機器」で選んだ機器の録画残量を表示します。

⑥ ▼▲で「ダビングを登録する」を選び、(決定) を押す

ダビング機器	BTZ600
残量	50%
ダビングを登録する	

⑦ 「ダビング登録確認」画面を表示します。◀で「はい」を選び、(決定) を押す

「1回だけ録画可能」の録画番組をダビングする際に表示します。
ダビングが成功した場合、USBハードディスクに録画した番組は消去されます。

ダビング登録確認

・選択した番組はコピー制限により、ダビングが成功すると
USBハードディスクから消去されます。
・本機では、「いますぐダビング」は録画予約よりも優先して実行します。
・ダビング実行中は、録画予約が実行されない場合があります。
・ダビング機器の同時動作制限などの仕様により、
ダビング実行が中止される場合があります。
・ダビング実行中にLAN録画予約がある場合、ダビング機器の仕様により
転送が中止され、LAN録画予約が実行される可能性があります。
・ダビング実行通知対応機器へのダビング開始時に、実行通知が
受付られなかったときは転送が中止される場合があります。
・ダビング機器の残量が不足しているときは、ダビングできない可能性が
あります。

「いますぐダビング」を実行しますか?

はい　いいえ

●「いいえ」を選択すると、録画一覧画面に戻ります。

「いますぐダビング」は録画予約よりも優先して実行します。
「いますぐダビング」を実行中は録画予約などが動作されない場合があります。（同時動作と優先動作について 122ページ）

ダビングを実行します。

お知らせ

●LANダビング対応機器の録画残量が不足しているときは、ダビングができない場合があります。残量を確認してください。
●録画番組ごとに異なるLANダビング対応機器を選択できます。
●「いますぐダビング」を実行中の録画番組や「あとからダビング」で登録済みの録画番組をダビング登録することはできません。
●「あとからダビング」に登録された録画番組を「いますぐダビング」する場合は、「あとからダビング」を解除してから、「いますぐダビング」に再度登録してください。
●ダビング登録された録画番組はダビングが終了するまで削除できません。
●「いますぐダビング」は、電源オンのときに実行開始できる機能です。
ダビング実行中にリモコンによる電源オフの場合はダビングを継続します。
●「いますぐダビング」は、1つの録画番組のみダビングできます。複数の録画番組を一度にダビング登録する場合は「あとからダビング」で設定してください。
●「いますぐダビング」のダビング成功、失敗は「ダビング履歴」の画面に表示します。
●LANダビング対応機器の同時動作制限などの仕様により、ダビング実行が中止される場合があります。
●「いますぐダビング」実行中にLAN録画の予約がある場合、対応機器の仕様により「いますぐダビング」が中止され、LAN録画の予約を実行する場合があります。

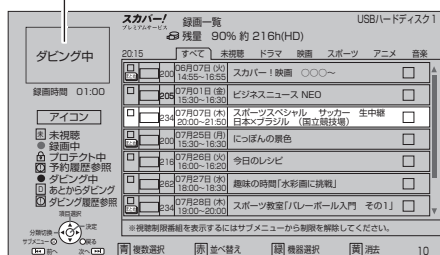
いますぐダビング

「いますぐダビング」実行中の画面表示

ダビング実行中は画面の右下にダビングの進捗率を表示します。

- [画面表示] を押したときや、チャンネルを切り換えるごとに表示します。
- しばらくすると表示は消えます。
（[画面表示] を押しても表示は消えます。）

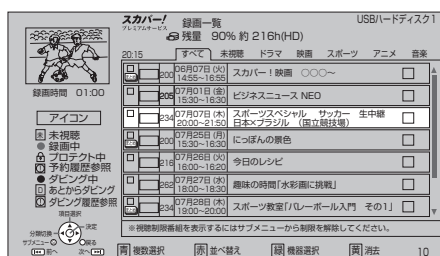
録画一覧画面で「いますぐダビング」実行中の録画番組が選択された時は、プレビュー画面内には「ダビング中」と表示します。

プレビュー画面

「いますぐダビング」を停止する

実行中の「いますぐダビング」を停止する場合は下記の二つの方法があります。

録画一覧から停止する

1 を押す

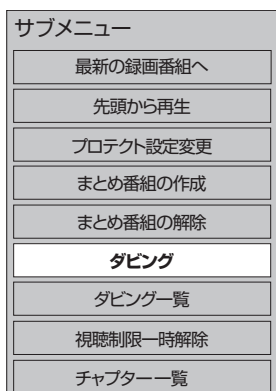
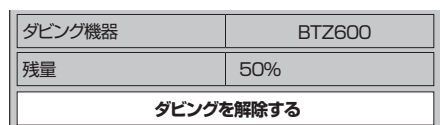
2 ▼▲でダビングを停止したい録画番組を選ぶ

3 サブメニュー Ⓢ を押し、▼▲で「ダビング」を選び、決定 を押す

4 ▼▲で「ダビングを解除する」を選び、決定 を押す

ダビング機器	BTZ600
残量	50%
ダビングを解除する	

5 ◀で「はい」を選び、決定 を押す

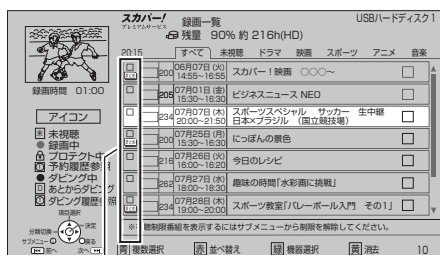
番組を見ているときに停止する

1 停止 ■ を押す

2 ◀で「はい」を選び、決定 を押す

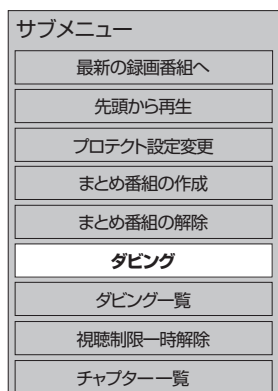
あとからダビング

「あとからダビング」とは、USBハードディスクに録画した番組を事前に登録し、電源オフ時の一定期間内に自動でダビングを行う機能です。複数の録画番組をまとめてダビング登録ができます。
●あとからダビングは最大32件まで登録できます。
●まとめ番組もダビング登録できます。まとめられた番組すべてをダビング登録します。

1 を押す

2 ▼▲でダビングしたい録画番組を選ぶ

■録画番組を複数選ぶときは…

青 を押すと、選択した録画番組にチェックマーク（☑）が入ります。複数の録画番組のダビング設定ができます。

3 サブメニュー Ⓢ を押し、▼▲で「ダビング」を選び、決定 を押す

ダビングができない録画番組が含まれている場合は、メッセージを表示します。
（☞ 183ページ）

4 ▼▲で「ダビング方式」を選び、◀で「あとからダビング」に設定する

●録画番組を複数選んでいる場合は、「あとからダビング」以外は選択できません。

ダビング設定パネル
選択した録画番組の情報を表示します。
（1つの録画番組を選択した場合）
・チャンネル
・番組名
・録画時間
・ダビング可能回数
（複数の録画番組を選択した場合）
「あとからダビング」に登録する録画番組数を表示します。

●「ダビング可能回数：1回」の録画番組をダビングすると、ダビングが成功した場合その番組はUSBハードディスクから消去されます。

5 ▼▲で「ダビング機器」を選び、◀▶でダビング先を設定する

ダビング方式	あとからダビング
ダビング機器	◀ **BTZ600** ▶
残量	50%

●ダビング先の機器を選びます。
LANダビング対応機器のみ表示します。
（☞ 119ページ）

残量
「ダビング機器」で選んだ機器の録画残量を表示します。

お知らせ
●複数の録画番組を登録した場合は、すべて同じ機器にダビング登録します。
録画番組ごとに個別の設定はできません。

⑥ ▼▲で「ダビングを登録する」を選び、(決定) を押す

ダビング機器	BTZ600
残量	50%
ダビングを登録する	

●録画番組をダビング登録します。

「ダビング登録確認」画面を表示します。
◀で「はい」を選び、(決定) を押す

●「いいえ」を選択すると、録画一覧画面に戻ります。

ダビング登録確認

・ダビング登録する番組数：○件
・選択した番組の状態により、ダビング実行後にUSBハードディスクから消去される場合があります。
・選択した番組のコピー制限は録画一覧の番組内容表示でご確認ください。
・「あとからダビング」は電源オフ時、実行可能な場合にダビングを実行します。
・操作によって電源がオンになるとき、またダビング機器の動作状況や接続状況などにより「あとからダビング」の実行を中止します。
・ダビング実行通知対応機器へのダビング開始時に、実行通知が受付られなかったときは転送が中止される場合があります。
・ダビング機器の残量が不足しているときは、ダビングできない可能性があります。

「あとからダビング」を登録しますか?

はい	いいえ

「1回だけ録画可能」の録画番組をダビングすると、ダビングが成功した場合その番組はUSBハードディスクから消去されます。

ダビングを登録します。

電源オフ時にダビングを実行します。

お知らせ

- 「あとからダビング」の予約設定はできません。
- 電源オフのときに「あとからダビング」を実行します。
  ダビング実行中に以下の場合はダビングを中止します。
  ・ダビング実行中に電源オンした場合
  ・LAN録画を開始した場合(☞ 122ページ)
  ・優先順位が高い録画予約が動作した場合(☞ 123ページ)
- ネットワーク接続による機能の優先動作(☞ 122ページ) や、ダビング機器側の状態により、「あとからダビング」が実行しないことや、中止することがあります。ダビングの状況はあとからダビング一覧(☞ 130ページ) または「ダビング履歴」(☞ 132ページ) をご確認ください。ダビング機器の動作仕様ついては、ダビング機器の取扱説明書を参照してください。
- 「あとからダビング」が中止された場合、再度ダビングができる状態になれば、ダビングを再実行します。(☞ 130ページ)
- 電源オンの状態では「あとからダビング」は実行されません。
- 複数の録画番組をダビング登録した場合でも、ダビングは録画番組ごとに個別で実行します。一度にダビングをするものではありません。
- ダビングの順序は、登録した順に実行します。あとからダビング一覧(☞ 130ページ)で確認することができます。ダビング機器側の状態により、ダビングの順序が入れ換わる場合があります。

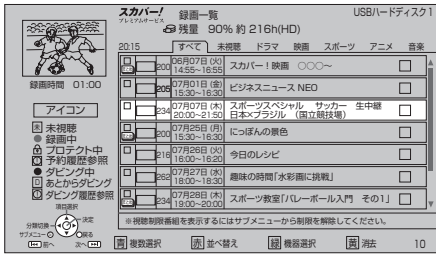
あとからダビング

「あとからダビング」は優先順位(☞ 122ページ)によってダビングが実行されない場合があります。

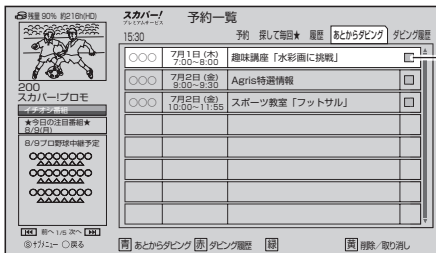
「あとからダビング」の確認・取り消し

「あとからダビング」に登録した番組を一覧表示する (あとからダビング一覧)

1

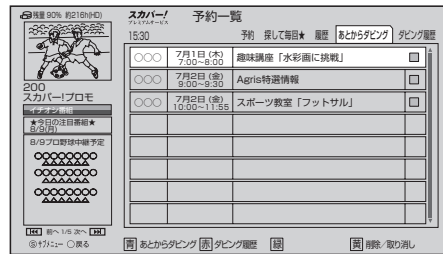
を押す

2 サブメニュー Ⓢ を押し、▼▲で「ダビング一覧」を選び、(決定) を押す

ダビング
ダビング一覧

「あとからダビング」に登録した番組の一覧を表示します。

ダビング再実行中アイコン(右表)

- 登録した順に上から一覧表示します。この順でダビングを実行します。
  ダビング機器側の状態により、ダビングの順序が入れ換わる場合があります。
- 実行前の「あとからダビング」の登録を32件まで表示します。
- 予約一覧 ◯ を押し、予約一覧を表示中に◀▶を押しても「あとからダビング」を表示することができます。
- 視聴年齢制限のある番組は表示されない場合があります。(☞ 131ページ)

「あとからダビング」の登録を取り消す

3 左記手順 ❶ ～ ❷ であとからダビング一覧を表示させる

4 ▼▲で取り消したい番組を選び、黄 を押す

5 確認画面が表示されたら、◀で「はい」を選び、(決定) を押す

- 選択した番組を「あとからダビング」の登録から削除します。
- 「あとからダビング」の詳細からでも削除できます。(☞ 131ページ)

<ダビング再実行中アイコン>

アイコン	名 称	内 容
再実行	**ダビング再実行中**	「あとからダビング」が再実行の待機中であることを示すアイコン。 (「あとからダビング」が実行中に電源を入れるなどの操作をした場合や、ダビング機器側の状態により、ダビングが実行されない、または中止された場合など)

「あとからダビング」の詳細を表示する

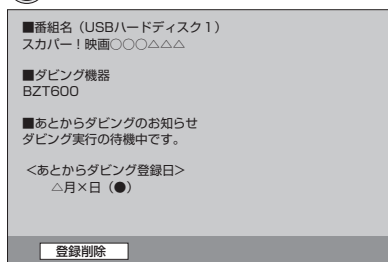
1 **左ページ手順 ❶ ～ ❷ であとからダビング一覧を表示させる**

2 **▼▲で確認したい番組を選び、(決定) を押す**

■番組名（USBハードディスク1）
スカパー！映画○○○△△△

■ダビング機器
BZT600

■あとからダビングのお知らせ
ダビング実行の待機中です。

<あとからダビング登録日>
△月×日（●）

登録削除

●「あとからダビング」の詳細を表示します。
・番組名
・ダビング機器
・あとからダビングのお知らせ

お知らせ

● 詳細画面で「登録削除」を選び、(決定) を押すと、「あとからダビング」の登録を削除できます。

視聴年齢制限のある番組を一時制限解除する

視聴年齢制限のある番組は、あとからダビング一覧には表示されない場合があります。表示するためには以下の操作を行ってください。
●視聴年齢制限のある番組は「･･･」と表示されます。

1 **左ページ手順 ❶ ～ ❷ であとからダビング一覧を表示させる**

2 **サブメニュー (S) を押し、▼▲で「視聴制限一時解除」を選び、(決定) を押す**

3 **[1 あ @.] ～ [0 わをん] を押して、暗証番号を入力する**

（黄 を押すごとに最後の桁を取り消します）

ダビング

●あとからダビング

お知らせ

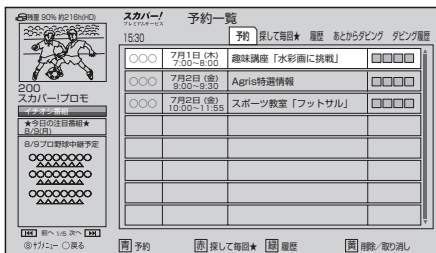
● 再実行(ダビング再実行中)のアイコンが表示されている録画番組は、ダビングを再実行します。
● 一週間以内にダビングできなかった録画番組は、あとからダビング一覧から削除され、ダビング履歴(☞ 132ページ)に「ダビング失敗」として表示しますが、USBハードディスクに録画した番組は残ります。(「1回だけ録画可能」の番組がダビング中止になった場合、対応機器にはダビング途中までの映像は残りません。)

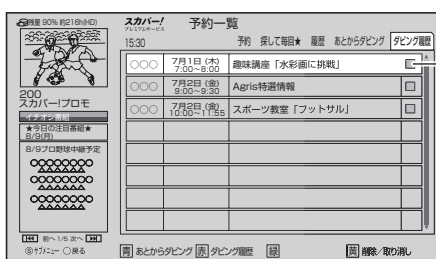
ダビング履歴

ダビング履歴の確認・削除

「いますぐダビング」と「あとからダビング」の実行履歴を表示する

●ダビングを実行した順に上から最大64件まで一覧表示します。

1 予約一覧 ◯ を押す

2 ◀▶で「ダビング履歴」を選ぶ

●ダビング履歴一覧を表示します。

<ダビング履歴アイコン>

アイコン	名 称	内 容
成功	ダビング成功	ダビングが正常に終了した場合
失敗	ダビング失敗	実行中に電源を入れるなどの操作をした場合や、ダビング機器側の状態によりダビングが正常に終了しなかった場合

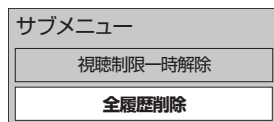
ダビング履歴を削除する

3 ▼▲で削除したいダビング履歴を選び、黄 を押す

●選択したダビング履歴を削除します。

●ダビング履歴詳細からでも削除できます。（☞ 133ページ）

■すべてのダビング履歴を削除するときは…

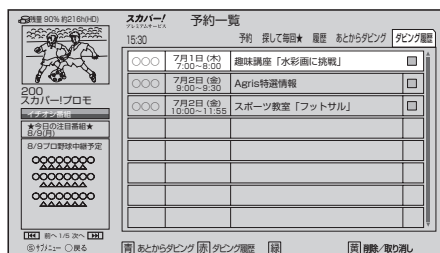
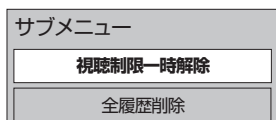
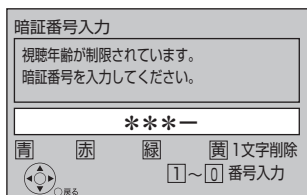
3 サブメニュー Ⓢ を押し、▼▲で「全履歴削除」を選び、決定 を押す

4 確認画面が表示されたら、◀で「はい」を選び、決定 を押す

●すべてのダビング履歴を削除します。

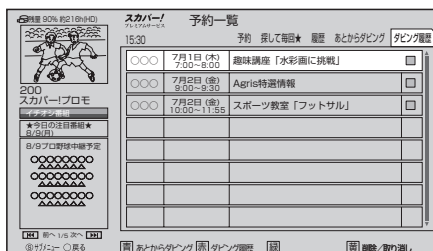
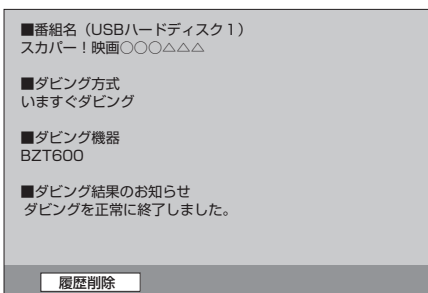
視聴年齢制限のある番組を一時制限解除する

視聴年齢制限のある番組は、ダビング履歴一覧には表示されない場合があります。表示するためには以下の操作を行ってください。

●視聴年齢制限のある番組は「･･･」と表示されます。

1 左ページ手順 ❶ ～ ❷ で「ダビング履歴」を表示させる

2 サブメニュー Ⓢ を押し、▼▲で「視聴制限一時解除」を選び、決定 を押す

3 1 ～ 0 を押して、暗証番号を入力する

（黄 を押すごとに最後の桁を取り消します）

ダビング履歴の詳細を表示する

1 左ページ手順 ❶ ～ ❷ で「ダビング履歴」を表示させる

2 ▼▲で確認したい番組を選び、決定 を押す

●ダビング履歴詳細を表示します。
- 番組名
- ダビング方式
- ダビング機器
- ダビング結果のお知らせ

お知らせ

●詳細画面で「履歴削除」を選び、決定 を押すと、ダビング履歴を削除できます。

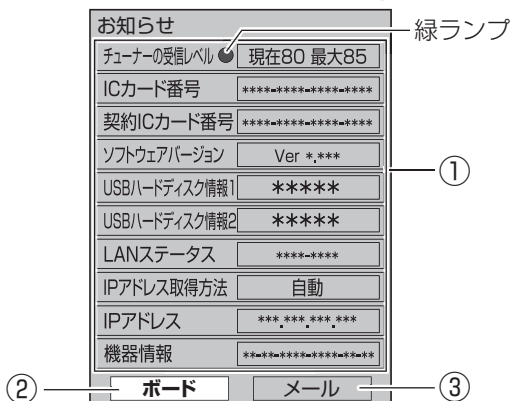
いろいろな情報を見る

ペイ･パー･ビュー(PPV)など購入した有料番組などの情報が確認できます。

お知らせを見る

1 メニュー を押す

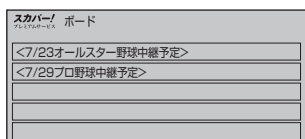
● メニュー の長押し(約3秒)で、お知らせの画面を表示することができます。

2 ▼▲で「お知らせ」を選び、決定 を押す

① 機器情報
- ･チューナーの受信レベル(現在、最大)受信できる状態のとき、緑ランプが表示されます。
- ･ICカード番号
- ･契約ICカード番号
- ･ソフトウェアバージョン
- ･USBハードディスク情報
- ･LANステータス
- ･IPアドレス取得方法
- ･IPアドレス
- ･機器情報

② ボード
③ メール

ボード　情報を見る

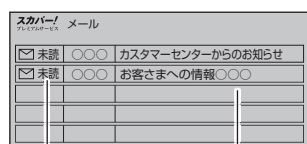
3 ◀で「ボード」を選び、決定 を押す

4 ▼▲で確認したい情報を選び、決定 を押す

メール　メールを見る

スカパー!や本機からのお知らせや情報を見ることができます。

3 ▶で「メール」を選び、決定 を押す

4 ▼▲で確認したいメールを選び、決定 を押す

→メールの内容が表示されます。

赤：メールのプロテクト設定

黄：メールの削除

お知らせ

- ●スカパー!ICカードが挿入されていないと、メールを受信できない場合があります。
- ●メールの内容に合わせて、ボタンが表示されることがあります。
選んで決定すると、関連画面を表示します。
- ●「ダウンロードのお知らせ」が届いた際、ダウンロード設定を「手動」に設定している場合は、メールの手順に従ってダウンロードを行い本機のソフトウェアを最新のものに書き換えてください。（☞ 166ページ）
- ●インターネットメールではありません。
- ●放送メールには、スカパー!からのお知らせ(最新51通まで保存)や、本機の機能向上のためのダウンロード情報(最新の1通のみ保存)などがあります。
- ●設定情報リセットを行うとすべてのメールが削除されます。（☞ 167ページ）

番組購入履歴などを見る

1 [メニュー] **を押す**

2 **▼▲で「情報を見る」を選び、(決定) を押す**

番組購入履歴　購入した有料番組を確認する

3 **▼▲で「番組購入履歴」を選び、(決定) を押す**

スカパー! プレミアムサービス　番組購入履歴
番組購入履歴の金額は実際の請求と異なる場合があります。
13:20　最近の履歴　過去の履歴
7月7日(水)からの累計金額　2300円 ― 累計金額

777	7月7日(水) 9:15~10:55	W杯サッカーボランティア ヨーロッパ選手権	1000円
105	7月14日(木) 10:15~10:45	CGアニメーションコンテスト 関西予選	500円
101	7月16日(金) 9:03~ 9:55	名画劇場□□□　さよなら	300円
105	7月16日(金) 19:03~ 20:55	懐メロ大全集　お○○ン子クラブの すべて	500円

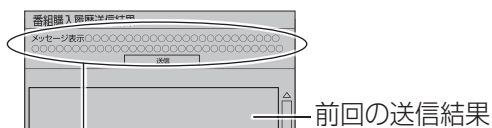
最新の50番組を表示

- 表示される金額は参考金額です。価格改定などにより、請求金額とは異なる場合があります。

■累計金額をリセットする(0円に戻す)**には**

① [黄] を押して、リセット画面を表示する
② ◀で「はい」を選び、(決定) を押す
- リセットされた項目は、過去の記録で表示させせることができます。
  [赤] で過去の記録を表示します。

番組購入履歴送信結果　有料番組の番組購入履歴の送信記録などを確認する

3 **▼で「番組購入履歴送信結果」を選び、(決定) を押す**

現在の送信状況

- 前回の送信結果で再送信が可能であれば、その旨表示します。このときは決定ボタンを押すと再送信されます。
- 通常は自動送信されます。

情報表示　使用されているソフトウェアの情報を確認する

3 **▼で「情報表示」を選び、(決定) を押す**

「スカパー!オンデマンド」

「スカパー!オンデマンド」を見るまでの流れ

「スカパー!オンデマンド」はスカパー!が提供するビデオオンデマンドサービスです。
インターネット接続環境(実効速度12 Mbps以上)に本機を接続すると、「スカパー!オンデマンドポータル」から「スカパー!オンデマンド」を見ることができます。

必要な物の準備

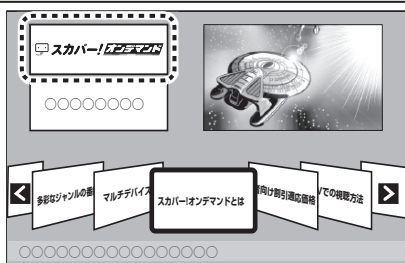
「スカパー!オンデマンド」を見るために必要な物がそろっているか確認してください。
- ●ブロードバンドルーター、LANケーブル
- ●インターネット接続環境(実効速度12 Mbps以上)
  - ・プロバイダーや回線業者と別途ご契約(有料)していただく必要があります。
- ●登録には、携帯電話かスマートフォンまたはパソコンのいずれかが必要です。
- ●有料番組を購入する方法は、「スカパー!オンデマンドポータル」で確認してください。

「スカパー!オンデマンド」を見るための準備

インターネットへの接続・設定を行ってください。
- ●インターネットに接続(☞ 137ページ)
- ●ネットワーク関連設定を確認(☞ 138ページ)

「スカパー!オンデマンドポータル」に接続する

3通りの方法があります。(☞ 138ページ)
- ●番組表から起動
- ●便利機能から起動
- ●メニュー画面から起動

「スカパー!オンデマンドポータル」(☞ 139ページ)

(画面はイメージ例)

「スカパー!オンデマンド」のポータル(入り口)サイトです。
- ●「スカパー!オンデマンド」の説明
- ●リモコンの使い方
- ●各種コンテンツの表示・操作
- ●各種おしらせ・ガイド
- ●「スカパー!オンデマンド」の起動　など

※「スカパー!オンデマンド」の登録方法、有料番組の購入方法について確認できます。

「スカパー!オンデマンド」へのリンクを選び、(決定)を押す

「スカパー!オンデマンド」(☞ 140ページ)

(画面はイメージ例)

「スカパー!オンデマンド」を操作する。
- ●「スカパー!オンデマンド」の登録
- ●番組の選択
- ●有料番組の購入(初回のみ登録が必要です。)
- ●再生画面の操作　など

■「スカパー!オンデマンド」に関する詳しい情報は、下記のスカパー!公式サイトでご確認ください。
「スカパー!オンデマンド」サイト(パソコンのみ)
http://vod.skyperfectv.co.jp/stb/

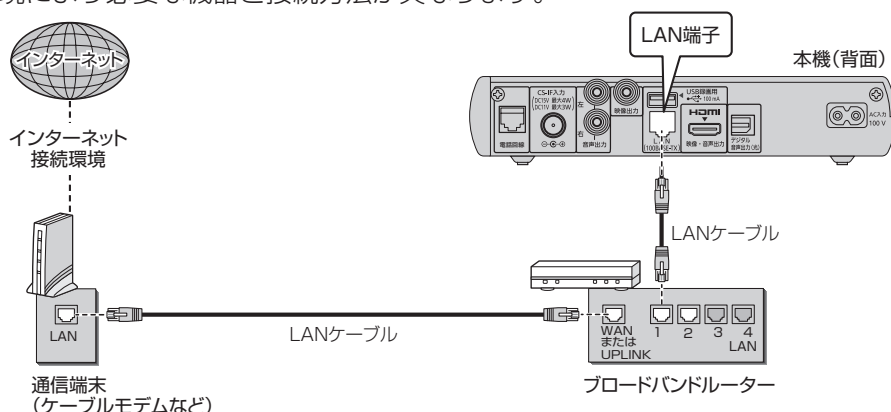
必要な物の準備

「スカパー!オンデマンド」を見るために必要な物がそろっているか確認してください。
- ●ブロードバンドルーターやLANケーブルなど
- ●インターネット接続環境（実効速度12 Mbps以上）
- ●登録には、携帯電話かスマートフォンまたはパソコンのいずれかが必要です。
- ●有料番組を購入する方法は、「スカパー!オンデマンドポータル」で確認してください。

「スカパー!オンデマンド」を見るための準備

「スカパー!オンデマンド」をご利用いただくためにインターネット接続環境（実効速度12 Mbps以上）への接続が必要です。

インターネットに接続する（詳しくは ☞ 28ページ）

インターネット接続環境により必要な機器と接続方法が異なります。

お願い

- ●ブロードバンドルーターはLAN端子が100BASE-T以上のものをご使用ください。
- ●100BASE-T用の機器を接続するには「カテゴリ5」以上のLANケーブルをご使用ください。
- ●「スカパー!オンデマンド」をご利用の場合は、安定してご視聴いただくために実効速度12 Mbps以上の回線速度があるインターネット接続環境をご用意ください。
- ●無線LANまたはPLC(高速電力線通信)※を使った場合は、番組の録画・再生・視聴が正常に行なえない場合があります。「スカパー!オンデマンド」ではより安定した状態で視聴するために、有線LANでの接続をおすすめします。

※ 家庭内の電力線を使って、電源コンセントからネットワークに接続して情報を送受信する仕組みです。

お知らせ

- ●インターネット接続環境を利用する場合は、プロバイダーや回線業者と別途ご契約（有料）していただく必要があります。
- ●本機ではネットワーク(LAN)接続機器などの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
- ●ご利用環境、通信環境、接続回線の混雑状況により、「スカパー!オンデマンド」の映像の乱れ、途切れ、見えなくなるなどの障害が発生する場合があります。
- ●「スカパー!オンデマンド」に接続時に、本機より個人情報（接続情報）をインターネット経由で送信します。お客様の個人情報を収集するものではありません。
- ●機器を譲渡されるなどの際は、個人情報を消去されることをお奨めします。
（設定をリセットする ☞ 167ページ）

「スカパー!オンデマンド」

ネットワーク関連設定を確認(詳しくは ☞ 160ページ)

「接続テスト」を行って、ネットワークの接続・設定が正常か確認してください。

1 [メニュー] を押す

2 ▼▲で「設定する」を選び、(決定) を押す

3 ▼▲で「ネットワーク関連設定」を選び、(決定) を押す

4 ▼▲で「IPアドレス/DNS設定」を選び、(決定) を押す

5 ▼▲で「接続テスト」を選び、(決定) を押す

OK	インターネットへの接続が完了
宅内機器使用可	本機とホームネットワーク回線の接続が完了(インターネットとは接続されていません。)
テスト中	テスト中
NG	接続と設定を確認してください

お知らせ

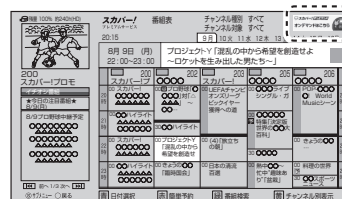
● 「接続テスト」が「NG」になった場合は、ネットワーク機器の説明書をご覧ください。「IPアドレス/DNS設定」(☞ 160ページ)を行い、再度「接続テスト」をしてください。

「スカパー!オンデマンドポータル」に接続する

「スカパー!オンデマンドポータル」を表示するには下記の3通りの方法があります。
(「スカパー!オンデマンドポータル」の操作 ☞ 139ページ)

番組表から起動する

1 (番組表) を押す

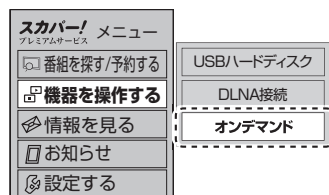
2 ▼▲◀▶でオンデマンドの選択メニュー(スカパー!オンデマンド オンデマンドはこちら) を選び、(決定) を押す

便利機能から起動する

1 (便利機能) を押し、◀▶で「オンデマンド」を選び、(決定) を押す

メニュー画面から起動する

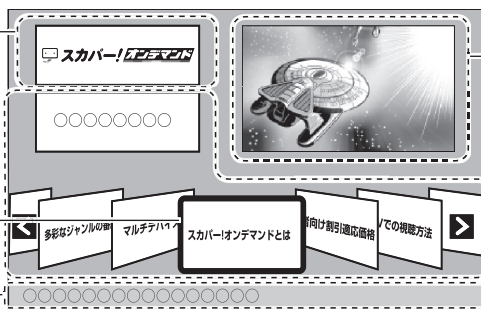
1 [メニュー] を押す

2 ▼▲で「機器を操作する」を選び、(決定) を押す

3 ▼▲で「オンデマンド」を選び、(決定) を押す

「スカパー!オンデマンドポータル」の操作

「スカパー!オンデマンド」のポータル(入り口)のサイトです。
「スカパー!オンデマンド」の説明、各種コンテンツの表示や操作、「スカパー!オンデマンド」の起動を行います。(「スカパー!オンデマンドポータル」に接続する ☞ 138ページ)

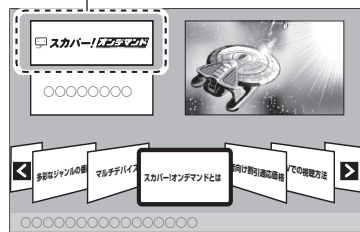
操作方法

<「スカパー!オンデマンドポータル」のトップページ>(画面はイメージ例)

ボタン	はたらき
▲▼◀▶ 決定	項目を選ぶ／決定する
戻る	前のコンテンツ、操作に戻る 「スカパー!オンデマンドポータル」のトップページを表示中は、「スカパー!オンデマンドポータル」を終了し、視聴画面に戻ります。

お知らせ
●データ更新により画面のデザインは変更される場合があります。

「スカパー!オンデマンド」を起動する

▼▲◀▶で「スカパー!オンデマンド」へのリンクを選び、決定 を押す

●「スカパー!オンデマンド」が起動します。
(「スカパー!オンデマンド」を見る ☞ 140ページ)

(画面はイメージ例)

「スカパー!オンデマンドポータル」を終了する

「スカパー!オンデマンドポータル」のトップページを表示中に、戻る を押す

●視聴画面に戻ります。

お知らせ
●受信中の番組画面を選び、決定を押すことでも終了できます。

「スカパー!オンデマンド」を見る

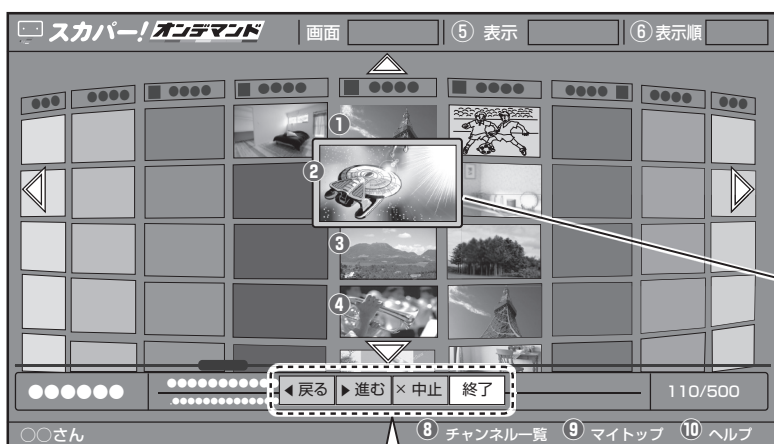
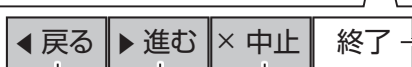
「スカパー!オンデマンド」を見るには番組を選択し、番組購入の操作などを行ってください。
表示画面にしたがって操作してください。

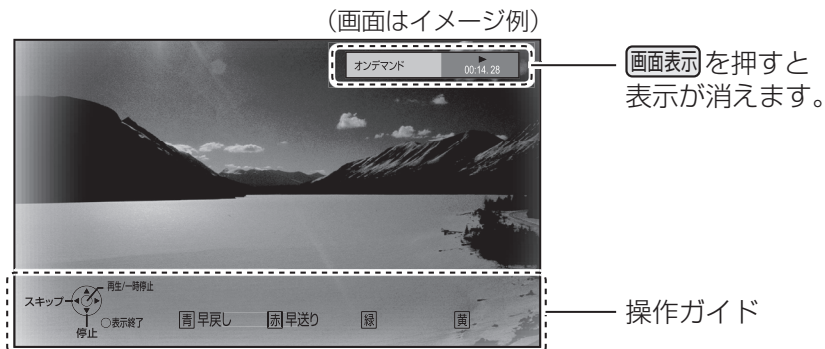
登録と有料番組の購入方法

「スカパー!オンデマンド」の登録方法、有料番組の購入方法については「スカパー!オンデマンドポータル」で確認できます。（☞ 139ページ）
「サンプルコンテンツ」が再生できるか確認してください。「スカパー!オンデマンド」が正常に視聴できる環境か確認できます。

操作方法

「スカパー!オンデマンド」基本操作画面

■操作のしかた
画面上の項目を選ぶのは 1 ～ 9 0 と 決定 で行います。

ボタン	はたらき
決定	項目を選ぶ／決定する
1 ～ 9 0 ※	数字の項目を選ぶ／数値を入力をする ※画面上で「⑩」が表示された場合は 0 を押してください。
サブメニュー S	操作パネル（上図参照）を表示する／表示を消す
戻る	視聴終了の確認画面で「はい」を選択し、決定 を押すと視聴画面に戻る

再生画面

<再生画面時の操作ボタン>

ボタン	はたらき
− スキップ ⏮ ＋ スキップ ⏭ ◀決定▶	スキップ再生 ●番組にチャプターがある場合のみ
一時停止/前週同 ⏸ 決定	番組の再生を一時停止します。 ●一時停止中に 再生/1.3倍速 ▶ または 決定 で再生を再開します。
停止 ■ 決定▼	再生を停止し、オンデマンド基本操作画面に切り換える
早戻し ◀◀ 早送り ▶▶ 青 赤	早送り、早戻し (番組により動作しない場合があります。)
サブメニュー S	操作ガイドを表示する
戻る ○	操作ガイド表示時は、操作ガイド表示を消す ●操作ガイド非表示時は、再生を停止し、オンデマンド基本操作画面に切り換える

お知らせ

- ●「スカパー!オンデマンド」の番組は録画できません。
- ●「スカパー!オンデマンド」から「スカパー!オンデマンドポータル」へは戻れません。
- ●予約が開始されると「スカパー!オンデマンド」は終了します。
  (優先動作について ☞ 171ページ)
- ●操作方法などについての最新情報は「スカパー!オンデマンドポータル」でご確認ください。

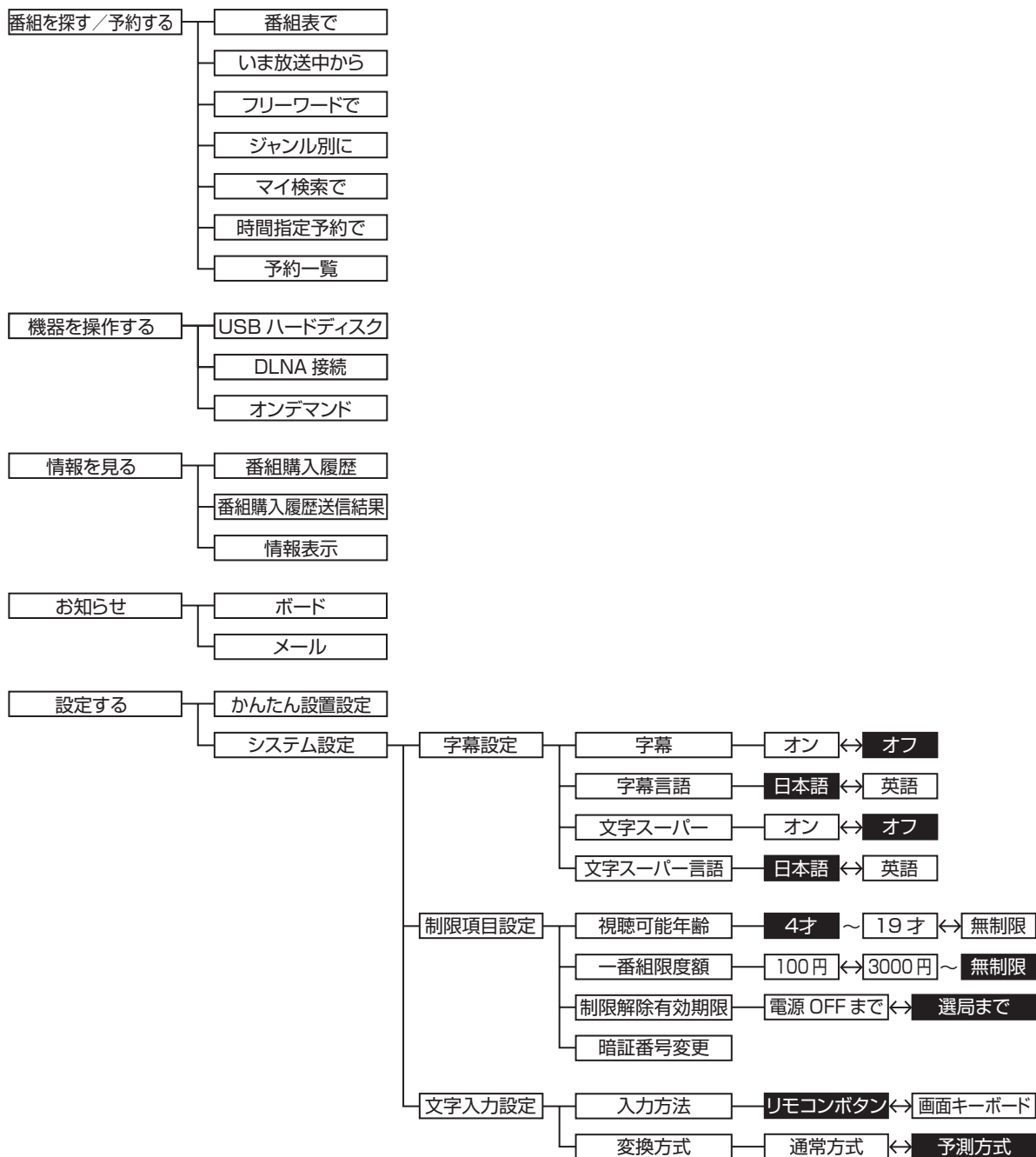
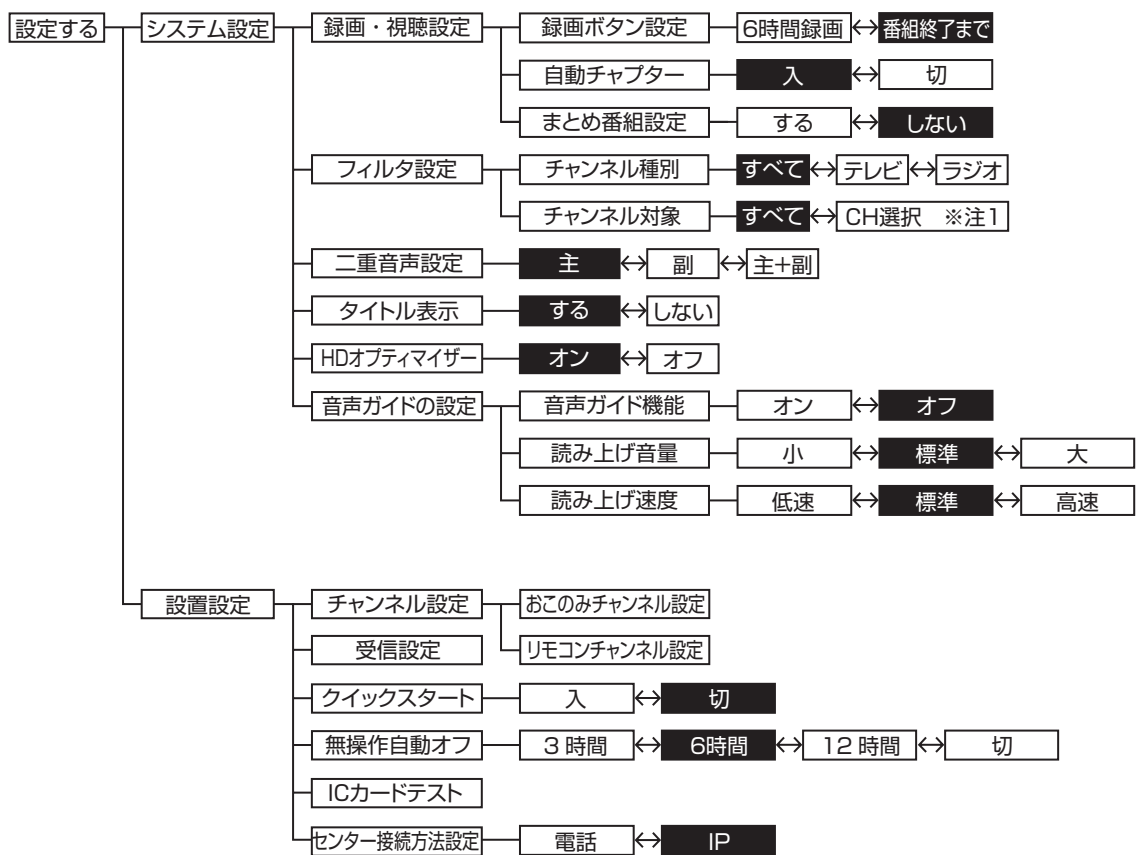
「スカパー!オンデマンド」を終了する

オンデマンド基本操作画面で 戻る ○ を押し、確認画面で「はい」を選び、決定 を押す

■「スカパー!オンデマンド」に関する詳しい情報は、下記のスカパー!公式サイトでご確認ください。
「スカパー!オンデマンド」サイト(パソコンのみ)
http://vod.skyperfectv.co.jp/stb/

メニューについて

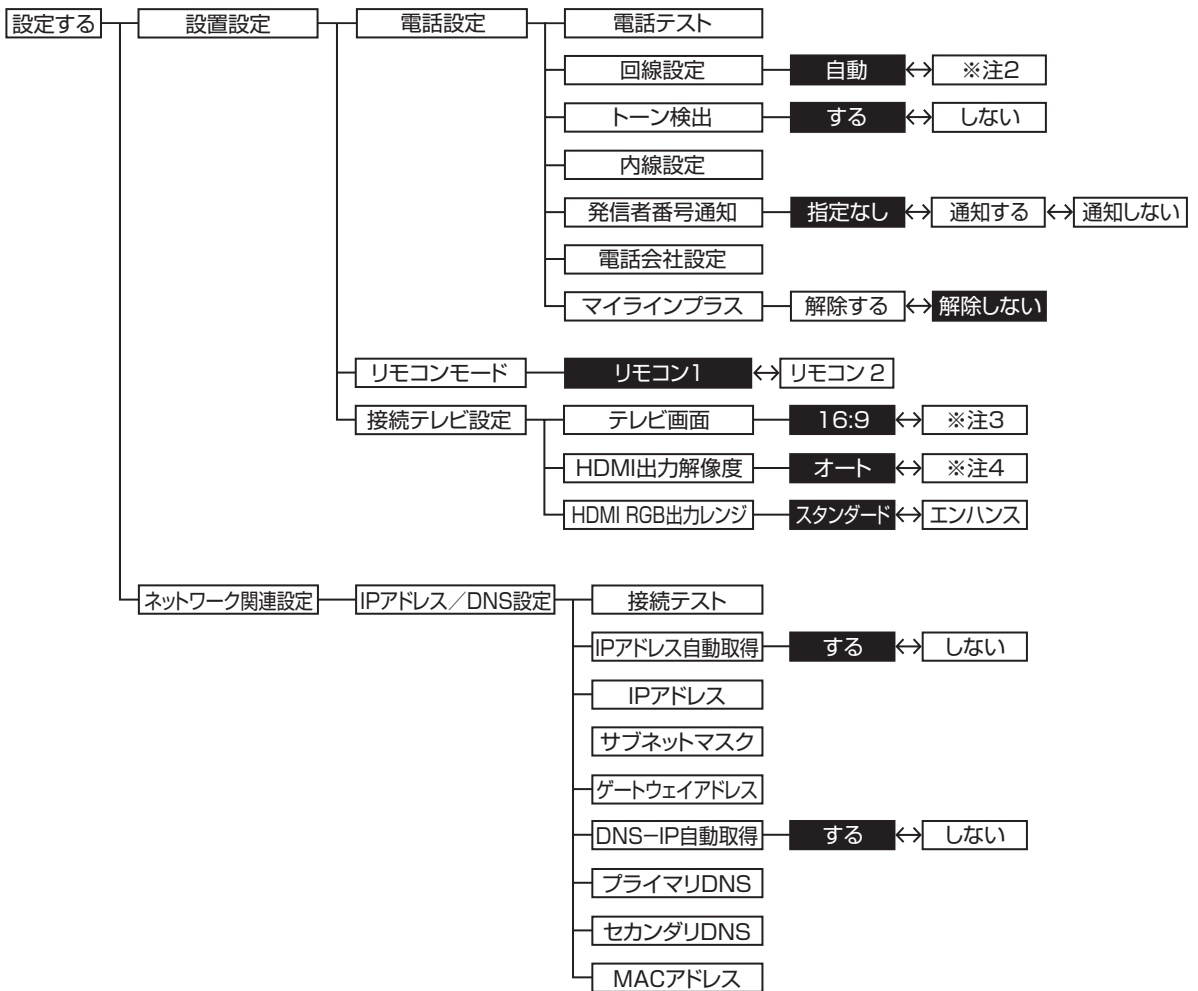
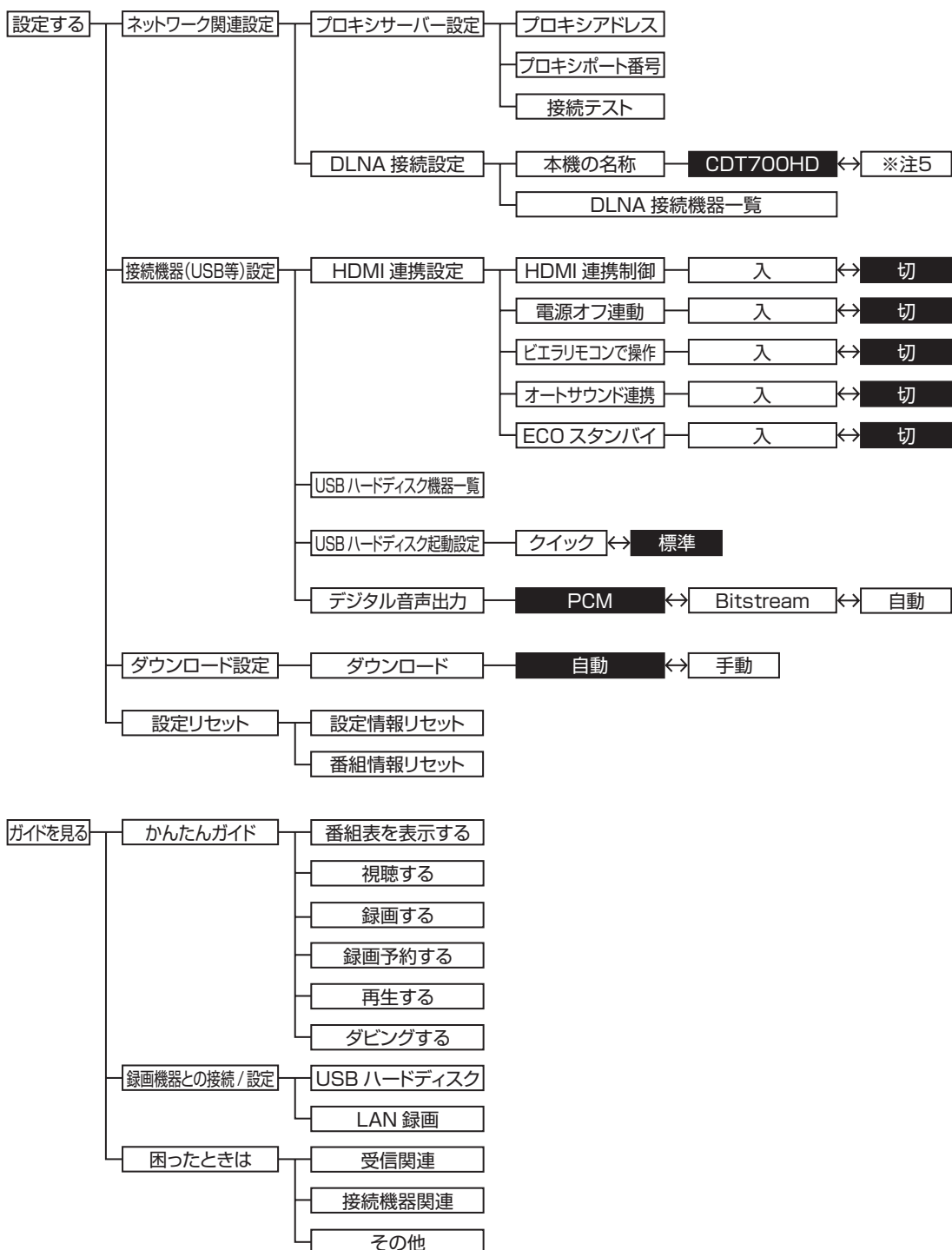
●メニュー画面から設定する内容の一覧です。(■は工場出荷時設定)
●メニューはリモコンの [メニュー] (メニュー)ボタンを押すと表示されます。

- 番組を探す／予約する
  - 番組表で
  - いま放送中から
  - フリーワードで
  - ジャンル別に
  - マイ検索で
  - 時間指定予約で
  - 予約一覧
- 機器を操作する
  - USB ハードディスク
  - DLNA 接続
  - オンデマンド
- 情報を見る
  - 番組購入履歴
  - 番組購入履歴送信結果
  - 情報表示
- お知らせ
  - ボード
  - メール
- 設定する
  - かんたん設置設定
  - システム設定
    - 字幕設定
      - 字幕 ― オン ↔ **オフ**
      - 字幕言語 ― **日本語** ↔ 英語
      - 文字スーパー ― オン ↔ **オフ**
      - 文字スーパー言語 ― **日本語** ↔ 英語
    - 制限項目設定
      - 視聴可能年齢 ― **4才** ～ 19才 ↔ 無制限
      - 一番組限度額 ― 100円 ↔ 3000円 ～ **無制限**
      - 制限解除有効期限 ― 電源 OFF まで ↔ **選局まで**
      - 暗証番号変更
    - 文字入力設定
      - 入力方法 ― **リモコンボタン** ↔ 画面キーボード
      - 変換方式 ― 通常方式 ↔ **予測方式**

※注1：「おこのみＣＨ」､「契約ＣＨプラス」､「視聴可能ＣＨ」､「リモコンＣＨ」

●メニューについて

設定

メニューについて

●メニュー画面から設定する内容の一覧です。(■は工場出荷時設定)
●メニューはリモコンの [メニュー] (メニュー)ボタンを押すと表示されます。

※注2：「プッシュ」、「ダイヤル２０」、「ダイヤル１０」
※注3：「４：３」、「１６：９フル」
※注4：「４８０ｐ」、「１０８０ｉ」、「７２０ｐ」

※注5：「STB」、「居間のSTB」、「寝室のSTB」、「子供部屋のSTB」

使いかたに合わせて設定を変える

操作するリモコンのボタン位置（☞ 19ページ）

1 メニュー を押す

2 ▼▲で「設定する」を選び、決定 を押す

3 ▼▲で「システム設定」を選び、決定 を押す

システム設定			説明頁
字幕設定			下記
制限項目設定			148
文字入力設定			61
録画・視聴設定			右記
フィルタ設定			右記
二重音声設定	主		147
タイトル表示	する	しない	147
HDオプティマイザー	オン	オフ	147
音声ガイドの設定			148

字幕設定　字幕や文字スーパーを設定する

文字スーパーとは、視聴者にお知らせしたいことを、番組放送中の画面上に文字で表示します。

4 ▼▲で「字幕設定」を選び、決定 を押す

5 ▼▲で項目を選び、◀▶で設定する

字幕設定			
字幕	オン	オフ	字幕のオン／オフ
字幕言語	日本語	英語	字幕の言語
文字スーパー	オン	オフ	文字スーパーのオン／オフ
文字スーパー言語	日本語	英語	文字スーパーの言語

- 強制的に表示される字幕や文字スーパーなど、設定しても番組によって無効になる場合があります。
- 字幕の「オン」「オフ」の切換えは 字幕 でもできます。

録画・視聴設定　録画時の設定を変える

録画時の設定を変えることができます。

4 ▼▲で「録画・視聴設定」を選び、決定 を押す

5 ▼▲で設定項目を選び、◀▶で設定する

録画・視聴設定			
録画ボタン設定	6時間録画	番組終了まで	①
自動チャプター	入	切	②
まとめ番組設定	する	しない	③

① 録画ボタンを押したときの録画時間設定
② 録画中、自動でチャプター画面を作る
③ 予約録画時、自動でまとめ番組として録画する

フィルタ設定　チャンネル種別／チャンネル対象を設定する

選局できるチャンネルや番組表に表示されるチャンネルを種別／対象によって選別できます。番組表表示中のサブメニューからの一時的な設定の内容は反映しません。（☞ 44ページ）

4 ▼▲で「フィルタ設定」を選び、決定 を押す

5 ▼▲で設定項目を選び、◀▶で設定する

すべて（工場出荷時）	現在受信可能なすべてのチャンネル
おこのみＣＨ	おこのみチャンネルのみ
契約ＣＨプラス（契約CH＋おすすめCH）	契約しているチャンネルのみ

- おすすめCHは現在運用していません。(2013年1月現在)

視聴可能ＣＨ（契約CHプラス＋おすすめCH＋無料CH）	視聴可能なチャンネルのみ
リモコンＣＨ	リモコンに設定されているチャンネルのみ

二重音声設定　二重音声の設定を変える

4 ▼▲で「二重音声設定」を選び、◀▶で設定する

主（工場出荷時）	音声が日本語
副	音声が外国語
主＋副	日本語と外国語を同時に出力

お知らせ

- 電源「切」「入」したときに放送が二重音声の場合、上記で設定した音声になります。
- 放送によっては「主」が外国語で「副」が日本語の場合があります。

タイトル表示　番組タイトルなどの表示を消す

4 ▼▲で「タイトル表示」を選び、▶で「しない」に設定する

する（工場出荷時）	チャンネルを切り換えるごとに画面右上に番組タイトル情報などを表示
しない	チャンネルを切り換えるごとにチャンネル番号のみを表示 ●「しない」に設定しても、画面表示ボタンを押したときは、タイトル表示します。

HDオプティマイザー　ノイズやちらつきを低減する

映像のブロックノイズや輪郭部のちらつきを低減します。

4 ▼▲で「HDオプティマイザー」を選び、◀で「オン」に設定する

フィルタ設定
二重音声設定　主
タイトル表示　する　しない
HDオプティマイザー　オン　オフ

オン（工場出荷時）	ブロックノイズ（小さな四角形のノイズ）や輪郭部のちらつき（ノイズ）を低減する
オフ	HDオプティマイザーの機能を無効にする

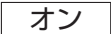
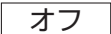
- 通常は「オン」に設定してください。

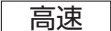
使いかたに合わせて設定を変える

操作するリモコンのボタン位置（☞ 19ページ）

1 [メニュー] を押す

2 ▼▲で「設定する」を選び、(決定) を押す

3 ▼▲で「システム設定」を選び、(決定) を押す

音声ガイドの設定　音声ガイドの設定を変える

音声ガイドの読み上げの設定をします。

4 ▼▲で「音声ガイドの設定」を選び、(決定) を押す

5 ▼▲で設定項目を選び、◀▶で設定する

音声ガイドの設定			
音声ガイド機能	オン	オフ	①
読み上げ音量	標準		②
読み上げ速度	標準		③

① オン　音声ガイド機能を有効にする
　 オフ　音声ガイド機能を無効にする（工場出荷時）

② 読み上げ音量を調節する
　 小
　 標準　（工場出荷時）
　 大

③ 読み上げ速度を調節する
　 低速
　 標準　（工場出荷時）
　 高速

- [音声切換] を3秒以上押しても「音声ガイドの設定」画面を表示することができます。
- 「音声ガイドの設定」画面を表示しているときは、「音声ガイド機能」を「オフ」に設定しても、選んでいる項目の設定内容を読み上げます。
- 「タイトル表示」が「しない」の場合は、チャンネル選局時の番組情報は読み上げません。

制限項目設定　有料番組や視聴年齢制限を設定する

- 視聴年齢制限のある番組を視聴できる年齢の下限や購入金額の上限を設定できます。
- 制限を超える番組は暗証番号の入力が必要です。
- 年齢制限を超える番組は番組表などで「・・・」と表示します。

4 ▼▲で「制限項目設定」を選び、(決定) を押す

5 画面の指示に従って [1] ～ [0] で4桁の暗証番号を入力する

- 暗証番号の入力がないと約60秒後に「システム設定」の画面に戻ります。

- 各項目の詳細は以下をご覧ください。

制限項目設定		
視聴可能年齢	4才	（☞ 右記）
一番組限度額	無制限	（☞ 右記）
制限解除有効期限	選局まで	（☞ 右記）
暗証番号変更		（☞ 右記）

- 暗証番号は必ず下欄にメモしておいてください。
忘れたときはスカパー!カスタマーセンター（総合窓口）に暗証番号の解除をご依頼ください。
（別途手数料が必要です。）

視聴できる年齢を制限する

6 ▼▲で「視聴可能年齢」を選び、◀▶で視聴できる年齢の下限を設定する

4才　（工場出荷時）
〜（1才単位）
19才
無制限

有料番組のとき一番組の購入金額を制限する

6 ▼▲で「一番組限度額」を選び、◀▶で金額の上限を設定する

100円
500円
1,000円
1,500円
2,000円
2,500円
3,000円
無制限　（工場出荷時）

制限解除の期限を設定する

6 ▼▲で「制限解除有効期限」を選び、◀▶で設定する

電源OFFまで	電源を切るまで視聴可能
選局まで（工場出荷時）	チャンネルを変えるまで視聴可能

暗証番号を変更する

6 ▼▲で「暗証番号変更」を選び、(決定) を押す

7 1 〜 0 で、新しい4桁の暗証番号を入力する

- 入力がないと約60秒後「制限項目設定」の画面に戻ります。

8 画面の指示に従って再度、4桁の暗証番号を入力する

- 暗証番号は必ず下欄にメモしておいてください。忘れたときはスカパー!カスタマーセンター（総合窓口）に暗証番号の解除をご依頼ください。（別途手数料が必要です。）

設定する

操作するリモコンのボタン位置（☞ 19ページ）

1 [メニュー] を押す

2 ▼▲で「設定する」を選び、(決定) を押す

3 ▼▲で「設置設定」を選び、(決定) を押す

設置設定 1／2			説明頁
チャンネル設定			下記
受信設定			151
クイックスタート	入	切	154
無操作自動オフ	6時間		154
ICカードテスト	――		154
センター接続方法設定	電話	IP	155
電話設定			156

設置設定 2／2		説明頁
リモコンモード	リモコン1	155
接続テレビ設定		158

- 設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

おこのみチャンネルを設定

4 ▼▲で「チャンネル設定」を選び、(決定) を押す

または、視聴中に

[おこのみ] を長押し(約3秒)する

5 ▼▲◀▶で設定するチャンネルを選び、(決定) を押す

青 ：契約CHを一括登録します。

赤 ：おすすめCH※を一括登録します。

緑 ：無料CHを一括登録します。

黄 ：おこのみCHを一括登録解除します。

※おすすめCHは現在運用していません。(2013年1月現在)

- 登録されたチャンネルには「✓」が表示されます。

■おこのみチャンネルの削除のときは

・登録済のおこのみチャンネルで (決定) を押すと削除されます。

- ＋スキップ [▶▶|] −スキップ [|◀◀] を押すたびに、ページが切り換わります。

リモコンチャンネル(短縮)を設定する

4 ▼▲で「チャンネル設定」を選び、(決定) を押す

または、視聴中に

[おこのみ] を長押し(約3秒)する

5 ▼▲◀▶で設定するチャンネルを選び、[1]～[0] を押す

押したボタンにリモコンチャンネル(短縮)が登録されます。

ページ数

- ＋スキップ [▶▶|] −スキップ [|◀◀] を押すたびに、ページが切り換わります。

受信設定

設置されているアンテナに合わせて、プレミアムサービスが受信できるように設定します。

4 ▼▲で「受信設定」を選び、(決定) を押す

5 ▼▲で「アンテナ設定」を選び、(決定) を押す

「アンテナを個別に設置しているとき」と「共聴アンテナのとき」で設定手順が変わります。

次に進む

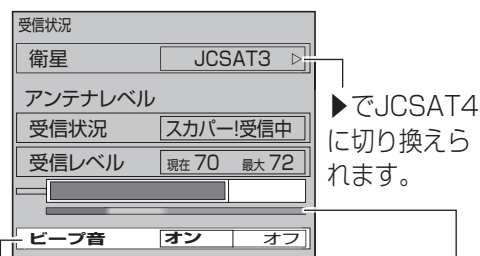
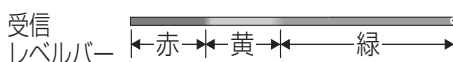
アンテナを個別に設置しているとき
(☞ 右記)

共聴アンテナのとき
(☞ 152ページ)

詳細な設定が必要なとき
(☞ 152ページ)

アンテナを個別に設置しているとき

6 アンテナタイプを◀▶で「標準」を選び、(決定) を押す

7 受信状況を確認しながら、アンテナの方向を調整する

- **緑色の範囲になるように調整してください。**
  調整のしかたは、ご使用のアンテナの取扱説明書をご覧ください。

アンテナ調整が完了したら、JCSAT3、JCSAT4の各々の受信レベルを確認してください。

- プレミアムサービスが受信できないとき（☞ 33ページ）
  アンテナの方向、接続をご確認ください。確認のしかたは、ご使用のアンテナの取扱説明書をご覧ください。

アンテナの設定が完了したら (戻る) を押す

設定する

受信設定

共聴アンテナのとき

⑥ アンテナタイプを◀ ▶で「共聴」を選び、(決定) を押す

アンテナ設定	
アンテナタイプ	◀ 共聴 ▶

⑦ ▼▲で「共聴タイプ自動判別」を選び、(決定) を押す

共聴アンテナ設定	
受信衛星	JCSAT3/JCSAT4
コンバータ電源	衛星連動
共聴タイプ(JCSAT3)	タイプ1
共聴タイプ(JCSAT4)	タイプ1
共聴タイプ自動判別	––
受信状況確認	

●「NG」と表示されたとき
建物の管理会社などで、受信衛星および共聴アンテナの「共聴タイプ」をご確認いただき「受信衛星」および「共聴タイプ」を設定してください。

⑧ ▼▲で「受信状況確認」を選び、(決定) を押す

⑨ 受信状況が表示され、受信レベルを確認する

JCSAT3、JCSAT4の各々の受信レベルを確認してください。

●プレミアムサービスが受信できないとき
(☞ 34ページ)

設定が完了したら 戻る を押す

詳細な設定が必要なとき

個別にアンテナを設置して、詳細な設定が必要な場合の設定です。

⑥ アンテナタイプを◀ ▶で「その他」を選び、(決定) を押す

アンテナ設定	
アンテナタイプ	◀ その他 ▶

⑦ ▼▲で「ローカル周波数選択(JCSAT3)」を選び、◀ ▶でローカル周波数を選ぶ

周波数1	10678 MHz
周波数2	10873 MHz
周波数3	11200 MHz
周波数4	11300 MHz

■上記のローカル周波数選択(JCSAT3)で設定できないとき

▼▲で「ローカル周波数(JCSAT3)」を選び、(決定) を押す

ローカル周波数(JCSAT3)を入力し、(決定) を押す

ローカル周波数設定
①～⓪、(黄)ボタンを使って、ローカル周波数を5桁入力し、決定ボタンを押してください。
■ MHz
青 赤 緑 黄 1文字削除

8 ▼▲で「ローカル周波数選択(JCSAT4)」を選び、◀▶でローカル周波数を選ぶ

周波数1	10678 MHz
周波数2	10873 MHz
周波数3	11200 MHz
周波数4	11300 MHz

■上記のローカル周波数選択(JCSAT4)で設定できないとき

▼▲で「ローカル周波数(JCSAT4)」を選び、(決定)を押す

ローカル周波数(JCSAT4)を入力し、(決定)を押す

ローカル周波数設定
①～⓪、圓ボタンを使って、ローカル周波数を5桁入力し、決定ボタンを押してください。
MHz
青 赤 緑 黄 1文字削除
番号変更 ①～⓪ 番号入力
桁移動 決定 戻る

9 ▼▲で「コンバータ電源」を選び、◀▶で項目を選ぶ

衛星連動	衛星に合わせてコンバーター電源を「入」「切」する
入	コンバーター電源を常時「入」
切	コンバーター電源を常時「切」

10 設定が完了したら、
▼▲で「受信状況確認」を選び、(決定)を押す

11 受信状況を確認しながら、アンテナの方向を調整する

●**緑色の範囲になるように調整してください。**
調整のしかたは、ご使用のアンテナの取扱説明書をご覧ください。

アンテナ調整が完了したら、JCSAT3(PerfecTV!サービス)、JCSAT4(SKYサービス)の各々の受信レベルを確認してください。

設定が完了したら (戻る) を押す

●設定する

設定

設定する

操作するリモコンのボタン位置（☞ 19ページ）

1 [メニュー] を押す

2 ▼▲で「設定する」を選び、(決定) を押す

3 ▼▲で「設置設定」を選び、(決定) を押す

クイックスタート

映像を早く映したいときに設定します。

4 ▼▲で「クイックスタート」を選び、◀で「入」を選ぶ

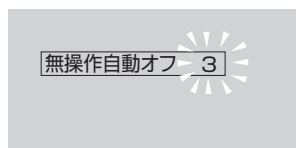
入	映像が早く映るようになる ●リモコンで電源オフ時、本体電源表示は橙色が点灯します。 ●機能待機状態となるため、消費電力が増えます。
切 （工場出荷時）	クイックスタートを無効にする

無操作自動オフ

長時間操作されない時に自動で電源をオフにします。

4 ▼▲で「無操作自動オフ」を選び、◀▶で時間を設定する

■「無操作自動オフ」がはたらくと

●電源が切れる3分前になると3、2、1と数字が点滅します。

●(戻る) ボタン操作で解除されます。

ICカードテスト

●スカパー!ICカードを挿入して3秒以上経ってから行ってください。

4 ▼▲で「ICカードテスト」を選び、(決定) を押す

「NG」が出たら、スカパー!ICカードの挿入を確認してください。
（☞ 23ページ）

センター接続方法設定

センターへの接続方法を設定します。

4 ▼▲で「センター接続方法設定」を選び、◀▶で接続方法を選ぶ

IP（工場出荷時） ネットワークで接続する

電話 電話回線で接続する
●電話の設定を行ってください。
（☞ 156ページ）

リモコンモードの設定

本機を複数台使用される場合、他のリモコンからの動作を防ぐためにリモコン発信器のモードを変えることができます。

本機側の設定

4 ▼▲で「設置設定」を選び、決定を押す

5 ▼▲で「リモコンモード」を選び、決定を押す

6 ◀▶でモードを選び、決定を押す

(例)リモコン2を選んだとき

リモコン側の設定

7 決定を押しながら、1、2を順番に押し、戻るを押す

※リモコンを本機に向けたまま操作してください。

(例)リモコン2を選んだとき

●「リモコン1」を選んだときは決定を押しながら、1、1の順番に押します。

お知らせ

●戻るを押しても画面が戻らない場合は、再度「リモコン側の設定」を行ってください。

設定する

操作するリモコンのボタン位置 (☞ 19ページ)

1 メニュー を押す

2 ▼▲で「設定する」を選び、決定 を押す

3 ▼▲で「設置設定」を選び、決定 を押す

電話の設定

電話回線の接続を確認してから設定してください。(☞ 30ページ)

4 ▼▲で「センター接続方法設定」を選び、◀▶で「電話」を選ぶ

5 ▼▲で「電話設定」を選び、決定 を押す

電話回線を設定する

6 ▼▲で「回線設定」または「トーン検出」を選び、◀▶で設定する

- ●電話テストで自動的に選ぶとき→「自動」(工場出荷時)
- ●自動でうまく設定できないとき→
  - ●ダイヤルボタンを押すと『ピッポッパ』と音が出る場合は「プッシュ」
  - ●出ない場合は「ダイヤル20(20pps)」か「ダイヤル10(10pps)」を選ぶ。回線設定が「自動」以外のときに設定します。

「回線設定」が「自動」以外に設定している場合に設定してください。

する (工場出荷時)	通常ご使用のとき
しない	受話器を上げても『ツー』音が聞こえないとき

外線使用時に0発信などが必要な電話のとき

6 「内線設定」を選び、決定 を押す

7 0発信の電話のときは「0」を入力し、決定 を押す

(例) 0 わをん

■間違えたとき→ 黄 を押す

■0発信の後、外線につながるまで時間のかかる電話のとき

→ 青 を押す
(画面に「, 」を表示。1つで3秒の待ち時間)

●外線選択のための番号は、ご使用の環境により「0」でない場合があります。

8 確認画面で◀を押して「はい」を選び、決定 を押す

相手に電話番号を通知するか決める

6 ▼▲で「発信者番号通知」を選び、◀▶で設定する

指定なし (工場出荷時)	電話会社との契約に従う
通知する	相手に常に通知する
通知しない	相手に常に通知しない

本機から電話をかけるときのみ電話会社を変えたいとき

❻ ▼▲で「電話会社設定」を選び、(決定) を押す

電話設定 2/2	
発信者番号通知	指定なし
電話会社設定	
マイラインプラス	解除する / 解除しない

❼ 1 ～ 0 で電話会社の番号を入力し、(決定) を押す

■入力を間違えたとき→ (黄) を押す

❽ 確認画面で◀を押して「はい」を選び、(決定) を押す

❾ マイラインプラスを契約のとき、
▼▲で「マイラインプラス」を選び、◀で「解除する」を選ぶ

電話設定 2/2	
発信者番号通知	指定なし
電話会社設定	0077
マイラインプラス	**解除する** / 解除しない

電話設定が正しく設定されているか確認する

❻ ▼▲で「電話テスト」を選び、(決定) を押す

OK	正常終了
NG	画面の指示に従ってください。
テスト中	テスト中 （最大約3分間かかります。）

設定する

以下は、150ページ手順❶〜❸で「設置設定」画面を表示させてから行ってください。

接続テレビの設定

接続するテレビに合わせて映像信号の出力方式を切り換えます。

❹ ▼▲で「接続テレビ設定」を選び、(決定)を押す

設置設定 2／2
リモコンモード　リモコン1
接続テレビ設定

（設置設定2ページ目）

▼を押していくとページが変わります。

❺ ▼▲で「テレビ画面」を選び、◀▶で設定する

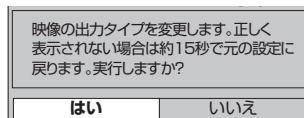
接続テレビ設定
テレビ画面　◀ 16:9 ▶
HDMI出力解像度　オート
HDMI　RGB出力レンジ　スタンダード

4:3	画面が4:3のテレビのとき
16:9（工場出荷時）	ワイドテレビのとき
16:9フル	4:3設定された番組をワイドテレビで左右の黒帯を無くして表示させるとき

- テレビ側の画面モード切り換えで、送られてくる信号に合わせて正常な映像の横縦比になるモードを選んでください。

❻ ▼▲で「設定する」を選び、(決定)を押す

❼ ◀で「はい」を選び、(決定)を押す

映像の出力タイプを変更します。正しく表示されない場合は約15秒で元の設定に戻ります。実行しますか?
はい　いいえ

- 「はい」を選ぶと、設定した映像信号が15秒間出力されます。
- 設定しない場合は、「いいえ」を選べば、「接続テレビ設定」画面に戻ります。

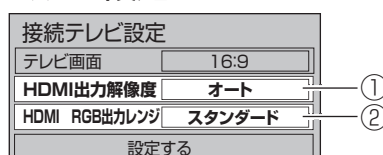
❽ 映像が正しく映れば◀で「はい」を選び、(決定)を押す

HDMI端子に接続したとき

HDMI端子で接続したときのみ設定を行ってください。

❹ ▼▲で「接続テレビ設定」を選び、(決定)を押す

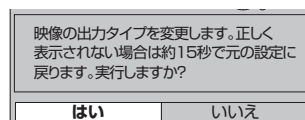
▼を押していくとページが変わります。
（設置設定2ページ目）

❺ ▼▲で「HDMI出力解像度」または「HDMI RGB出力レンジ」を選び、◀▶で設定する

①ＨＤＭＩ出力解像度
「オート」(工場出荷時)、「480p」「1080i」、「720p」から選ぶ

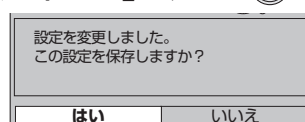
- 「オート」は、720p、1080i、480pの順で接続機器に適した解像度を自動で選択します。

②ＨＤＭＩ　ＲＧＢ出力レンジ
「スタンダード」(工場出荷時)、「エンハンス」から選ぶ

- 映像の黒白が鮮明でないときは、「エンハンス」に設定してください。

❻ ▼▲で「設定する」を選び、(決定)を押す

❼ ◀で「はい」を選び、(決定)を押す

- 「はい」を選ぶと、設定した映像信号が15秒間出力されます。
- 設定しない場合は、「いいえ」を選べば、「接続テレビ設定」画面に戻ります。

❽ 映像が正しく映れば◀で「はい」を選び、(決定)を押す

本機のHDMI出力端子から出力される映像信号について

158ページのHDMI出力解像度の設定により、放送局から送信された信号方式
[1080i、720p、480i、480p]を本機は下表のような信号方式で出力します。

<table>
<tr><td rowspan="2">出力解像度設定</td><td colspan="2" rowspan="1"></td><td colspan="3">「HDMI出力解像度の設定」により本機から出力される信号方式</td></tr>
<tr><td colspan="2">HDMI 出力解像度</td><td>480p</td><td>1080i</td><td>720p</td></tr>
<tr><td rowspan="4">放送局から送信される信号方式</td><td rowspan="2">HD</td><td>1080i の放送</td><td rowspan="3">480p に変換して出力</td><td>1080i をそのまま出力</td><td>1080i をそのまま出力</td></tr>
<tr><td>720p の放送</td><td rowspan="3">1080i に変換して出力※</td><td>720p をそのまま出力</td></tr>
<tr><td rowspan="2">SD</td><td>480i の放送</td><td rowspan="2">1080i に変換して出力※</td></tr>
<tr><td>480p の放送</td><td>480p をそのまま出力</td></tr>
</table>

※ 480i、480p は 1080i に変換されますが、画質は 480i、480p と同等になります。

お知らせ

- HDMI出力端子から出力する映像信号は、放送局から送られてくる信号とHDMI出力解像度の設定により異なります。正しく設定できていない場合は、映像が映らなかったり映像が映っても、接続されるテレビの持っている本来の画質にならないことがあります。

走査線について

1080i
デジタルハイビジョン放送(HD)の1つで、1/60秒ごとに1125本の走査線を半分に分けて交互に流すインターレース(飛び越し走査)方式です。細部まできれいに表現され臨場感豊かな映像になります。現行のテレビ放送やBS放送と同等の解像度です。

480i
デジタル標準テレビ放送(SD)の1つで、1/60秒ごとに525本の走査線を半分に分けて交互に流すインターレース(飛び越し走査)方式です。

480p
デジタル標準テレビ放送(SD)の1つで、1/60秒ごとに525本の走査線を同時に流すプログレッシブ(順次走査)方式です。インターレース方式のように交互に流さないので、チラツキが少なくなります。

720p
デジタルハイビジョン放送(HD)の1つで、1/60秒ごとに750本の走査線を同時に流すプログレッシブ(順次走査)方式です。インターレース方式のように交互に流さないので、チラツキが少なくなります。

ネットワーク関連設定

本機でお使いのインターネット接続環境へ接続するための設定です。
- 本機と「スカパー!プレミアムLink」対応機器をLANケーブルでブロードバンドルーターに接続し、録画・再生する場合に設定します。
- ペイ・パー・ビュー(PPV)番組購入の情報や投票番組での投票情報をネットワークを通じて送信する場合に設定します。

操作するリモコンのボタン位置 (☞19ページ)

1 メニュー を押す

2 ▼▲で「設定する」を選び、決定 を押す

3 ▼▲で「ネットワーク関連設定」を選び、決定 を押す

ネットワーク関連設定	説明頁
IPアドレス／DNS設定	下記
プロキシサーバー設定	161
DLNA接続設定	161

IPアドレス/DNSを設定する

接続テスト

「接続テスト」を行って、ネットワークの接続・設定が正常か確認してください。

4 ▼▲で「IPアドレス/DNS設定」を選び、決定 を押す

ネットワーク関連設定
IPアドレス／DNS設定
プロキシサーバー設定
DLNA接続設定

5 ▼▲で「接続テスト」を選び、決定を押す

IPアドレス／DNS設定	
接続テスト	–––
IPアドレス自動取得	しない
IPアドレス	--- --- --- ---
サブネットマスク	--- --- --- ---
ゲートウェイアドレス	--- --- --- ---

OK	インターネットへの接続が完了
宅内機器使用可	本機とホームネットワーク回線の接続が完了（インターネットとは接続されていません。）
テスト中	テスト中
NG	接続と設定を確認してください

お知らせ
- 「接続テスト」が「NG」になった場合は、対応機器の接続(☞ 116ページ)やネットワーク機器の説明書をご覧ください。
「IPアドレス/DNS設定」(☞ 下記)を行い、再度「接続テスト」をしてください。

IPアドレス/DNS設定

左ページの「接続テスト」が「NG」になった場合、手動でIPアドレスなどを設定してください。

IPアドレス/DNS設定	
接続テスト	–––
IPアドレス自動取得	する
IPアドレス	--- --- --- ---
サブネットマスク	--- --- --- ---
ゲートウェイアドレス	--- --- --- ---
DNS-IP自動取得	する
プライマリDNS	--- --- --- ---
セカンダリDNS	--- --- --- ---

IPアドレス自動取得（「しない」に設定）

① ▼▲で「IPアドレス自動取得」を選び、決定 を押す

② 確認画面が表示され、▶で「自動取得しない」を選び、決定 を押す

IPアドレス/サブネットマスク/ゲートウェイアドレス

① ▼▲で「IPアドレス」などを選び、決定 を押す

② ネットワーク環境に合わせて、IPアドレス/サブネットマスク/ゲートウェイアドレスを設定する

DNS-IP自動取得（「しない」に設定）

IPアドレス自動取得「する」の場合に設定できます。

① ▼▲で「DNS-IP自動取得」を選び、決定 を押す

② 確認画面が表示され、▶で「自動取得しない」を選び、決定 を押す

プライマリDNS/セカンダリDNS

① ▼▲で「プライマリDNS」などを選び、決定 を押す

② ネットワーク環境に合わせて、プライマリDNS/セカンダリDNSを設定する

プロキシサーバーを設定する

ご加入のプロバイダーなどからの指定があるときのみ、設定してください。

4 **▼▲で「プロキシサーバー設定」を選び、決定 を押す**

5 **▼▲で「プロキシアドレス」を選び、決定 を押す**

6 **プロキシアドレスを入力し、決定 を押す**

HTTPプロキシアドレスを入力し、決定ボタンを押してください。何も入力しないで決定ボタンを押すと、設定を削除することができます。
proxy.○○○.ne.jp

● 文字を入力する(☞ 59ページ)

7 **◀で「はい」を選び、決定 を押す**

8 **▼▲で「プロキシポート番号」を選び、決定 を押す**

9 **1 ～ 0 でポート番号を入力し、決定 を押す**

1 ～ 0 ボタンを使って、HTTPプロキシサーバーポート番号を入力し、決定ボタンを押してください。何も入力しないで決定ボタンを押すと「0」で設定されます。
0

10 **◀で「はい」を選び、決定 を押す**

接続テスト

プロキシサーバー設定済みの場合、ポータルサイトに接続できるか確認できます。

上記手順4のあと

5 **▼▲で「接続テスト」を選び、決定 を押す**

プロキシサーバー設定	
プロキシアドレス	proxy.○○○.ne.jp
プロキシポート番号	8000
接続テスト	–––

■**接続テスト用サイトにつながり正常に接続されると「OK」が表示されたとき**
→正しく設定ができています。

■**正しく接続されなかったとき**
→画面上にメッセージが表示されます。
接続と設定をご確認ください。
(☞ 28ページ)

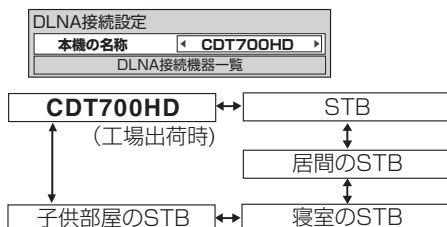
DLNA接続を設定する

ホームネットワーク接続された録画機器の録画番組を見るための設定をします。

4 **▼▲で「DLNA接続設定」を選び、決定 を押す**

本機の名称を変更する

本機の機器名を変えることができます。

5 **▼▲で「本機の名称」を選び、◀▶で機器名を選ぶ**

DLNA接続機器を選ぶ

DLNA接続機器一覧画面から使用する機器を選びます。
6台まで自動で登録されます。

5 **▼▲で「DLNA接続機器一覧」を選び、決定 を押す**

DLNA接続設定	
本機の名称	CDT700HD
DLNA接続機器一覧	

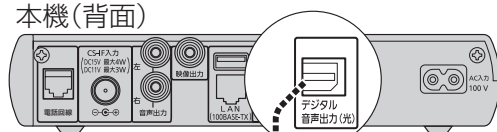
6 **▼▲で使用する録画機器を選び、決定 を押す**

7 **▼▲で「メニュー登録」を選び、◀で「する」を選ぶ**

機器1の設定	
メーカー	○○○○○
表示名	○○○–○○○
録画	可
ダビング	可
メニュー登録	**する** しない

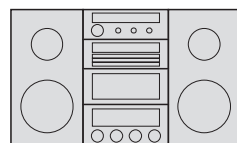
オーディオ機器の接続と設定

AACやドルビーデジタル対応のオーディオ機器を接続したときは、以下の設定を行ってください。

本機(背面)

●端子カバーの上から光ケーブルのプラグを押し込んでください。

オーディオ機器

デジタル音声入力(光)端子

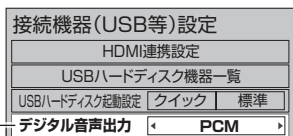
光角型端子用ケーブル(市販品)

■接続できるオーディオ機器

- デジタル音声入力(光)端子を持ち、PCMまたはAAC※1、ドルビーデジタル※2対応のアンプやサンプリングレートコンバーター内蔵のオーディオ機器に対応しています。
- オーディオ機器の取扱説明書も、よくお読みください。

1 [メニュー] を押す

2 ▼▲で「設定する」を選び、(決定) を押す

3 ▼▲で「接続機器(USB等)設定」を選び、(決定) を押す

4 ▼▲で「デジタル音声出力」を選び、◀▶で設定する

PCM	オーディオ機器が「AAC」や「ドルビーデジタル」に対応していないとき(工場出荷時)
Bitstream	AACのときは、「AAC」出力、ドルビーデジタルのときは「ドルビーデジタル」出力、それ以外は、「PCM」出力
自動	サラウンド・ステレオ(5.1ch)番組のときのみ自動的に「AAC」や「ドルビーデジタル」出力に切り換える

お知らせ

- 「AAC」や「ドルビーデジタル」対応のオーディオ機器を接続する場合、「PCM」と「AAC」の入力に対し自動切換機能のあるものをおすすめします。
- HDMI接続機器が「AAC」や「ドルビーデジタル」対応の場合は、HDMI音声出力はデジタル音声出力で設定した音声方式で出力されます。HDMI接続機器が「AAC」や「ドルビーデジタル」非対応の場合は、HDMI音声出力は「PCM」で出力されます。
- 「デジタル音声出力」を「Bitstream」に設定した場合、放送番組によっては接続機器側にて音声切換を行なう必要があります。

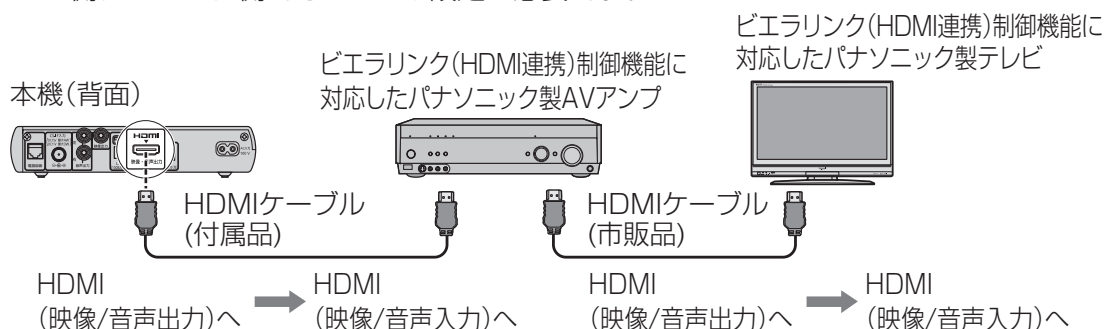
※1 AACとは、音声符号化の規格の一つです。AACは、CD(コンパクトディスク)並みの音質データを約1/12にまで圧縮できます。また、5.1チャンネルのサラウンド音声や多言語再生を行うこともできます。

※2 ドルビーデジタルとは、映画やコンサート会場の臨場感をご家庭でお楽しみいただけるデジタル音声規格のひとつです。

音声の出力先を切り換える（HDMI連携制御）

ビエラリンク（HDMI連携）制御機能に対応したパナソニック製テレビとAVアンプをHDMI経由で接続すると、テレビの音声出力先を切り換えることができます。

ビエラリンク（HDMI連携）制御機能に対応したパナソニック製AVアンプをHDMIケーブルで接続します。

●テレビ側、AVアンプ側でもHDMIの設定が必要です。

1. メニュー を押す
2. ▼▲で「設定する」を選び、決定 を押す
3. ▼▲で「接続機器（USB等）設定」を選び、決定 を押す
4. ▼▲で「HDMI連携設定」を選び、決定 を押す
5. ▼▲で「HDMI連携制御」を選び、◀で「入」を選ぶ

HDMI連携制御	入	切
電源オフ連動	入	切
ビエラリモコンで操作	入	切
オートサウンド連携	入	切

入	●本機の電源を「入」にするとテレビの電源も「入」になり本機の入力に切り換わる ●テレビの電源を「切」にすると本機の電源も「切」になる
切	HDMI連携制御を無効にする

6. サブメニュー S を押す
7. ▼▲で「スピーカー切換」を選び、決定 を押す
8. ▼▲で音声出力先を選び、決定 を押す

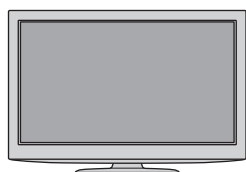
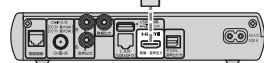
スピーカー切換
音声をAVアンプから出す
音声をテレビから出す

お知らせ

●AVアンプは必ず本機とテレビの間に接続してください。
●HDMI連携制御を行うには、接続したテレビ側、AVアンプ側の設定も必要です。詳しくは、各機器の取扱説明書をご覧ください。
●HDMI規格に準拠していないケーブルでは動作しません。
●本機からAVアンプへ番組に応じた最適な音声モードに切り換えることができます。（☞ 165ページ）

HDMI連携制御機能を使う

ビエラリンク（HDMI連携）制御機能に対応したパナソニック製テレビ「ビエラ」をHDMIケーブルで接続すると、テレビに連動して、本機の電源「入」「切」を行うことができます。

本機とテレビ(ビエラ)を連動させる

本機の設定

テレビと連動するための設定を行います。

1 [メニュー] を押す

2 ▼▲で「設定する」を選び、(決定) を押す

3 ▼▲で「接続機器（USB等）設定 」を選び、(決定) を押す

4 ▼▲で「HDMI連携設定」を選び、(決定) を押す

5 ▼▲で「HDMI連携制御」を選び、◀で「入」を選ぶ

HDMI連携設定

HDMI連携制御	**入**	**切**
電源オフ連動	入	切
ビエラリモコンで操作	入	切
オートサウンド連携	入	切

テレビの電源と連動する

HDMI電源連動機能のあるパナソニック製テレビをHDMI経由で接続すると、本機とテレビの電源操作を連動させることができます。

⑥ ▼▲で「電源オフ連動」を選び、◀で「入」を選ぶ

HDMI連携設定		
HDMI連携制御	入	切
電源オフ連動	**入**	**切**
ビエラリモコンで操作	入	切
オートサウンド連携	入	切

「HDMI連携制御」の項目を「入」に設定している場合に設定できます。

入	本機の電源を「切」にするとテレビの電源も「切」になる
切	電源オフ連動を無効にする

お知らせ

- ●HDMI規格に準拠していないケーブルでは動作しません。

オートサウンド連携を使う

AVアンプの音声モードを自動で切り換えるための設定を行います。

⑥ ▼▲で「オートサウンド連携」を選び、◀で「入」を選ぶ

HDMI連携設定		
HDMI連携制御	入	切
電源オフ連動	入	切
ビエラリモコンで操作	入	切
オートサウンド連携	**入**	**切**
ECOスタンバイ	入	切

「HDMI連携制御」の項目を「入」に設定している場合に設定できます。

入	AVアンプの音声モードがテレビと連動して切り換わる
切	オートサウンド連携を無効にする

お知らせ

- ●ビエラリンク(HDMI連携)Ver.3.0以降に対応しているパナソニック製テレビとの接続が必要です。

ECOスタンバイ

「クイックスタート」(☞ 154ページ)「入」のときパナソニック製テレビの電源「切」に連動して、本機の電源「切」時の消費電力を少なくします。

⑥ ▼▲で「ECOスタンバイ」を選び、◀で「入」を選ぶ

HDMI連携設定		
HDMI連携制御	入	切
電源オフ連動	入	切
ビエラリモコンで操作	入	切
オートサウンド連携	入	切
ECOスタンバイ	**入**	**切**

「HDMI連携制御」の項目を「入」に設定している場合に設定できます。

入	テレビの電源「切」時にクイックスタートが「切」の設定と同じ動作になる。
切	ECOスタンバイを無効にする

お知らせ

- ●ビエラリンク(HDMI連携)Ver.4.0以降に対応しているパナソニック製テレビとの接続が必要です。

ビエラリモコンで操作する

2011年春モデル以降のパナソニック製テレビ「ビエラ」で対応しています。

- ●操作方法については、テレビの取扱説明書をご覧ください。

テレビのビエラリンク(HDMI連携)のバージョンは、テレビの取扱説明書でご確認ください。

新しい情報のダウンロード方法を選ぶ

スカパー!から衛星経由で送られる新しい情報のダウンロード方法を選ぶことができます。

ダウンロードについて
スカパー!からの情報を本機に取り込むことにより、本機のソフトウェアを最新のものに書き換えます。通常は、自動的にダウンロードされます。
※本機は自動的にダウンロードを行うため、視聴時以外はリモコンで電源を切ることをおすすめします。電源コードは抜かないでください。

ダウンロード方法を設定する

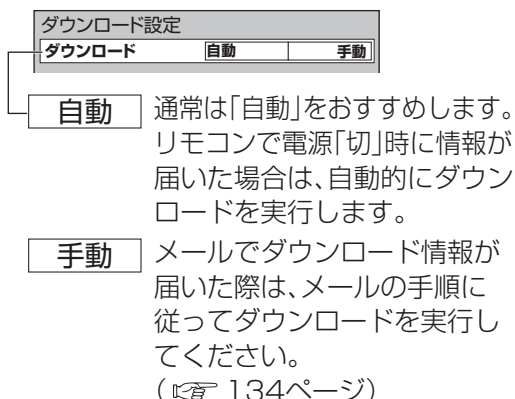
1 [メニュー] を押す

2 ▼▲で「設定する」を選び、(決定) を押す

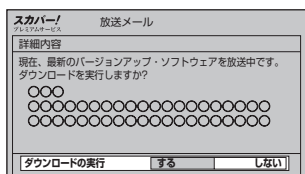
3 ▼▲で「ダウンロード設定」を選び、(決定) を押す

4 ◀ ▶で「自動」か「手動」を選ぶ

自動　通常は「自動」をおすすめします。リモコンで電源「切」時に情報が届いた場合は、自動的にダウンロードを実行します。

手動　メールでダウンロード情報が届いた際は、メールの手順に従ってダウンロードを実行してください。
（☞ 134ページ）

手動でダウンロードするとき

ダウンロード設定を「手動」に設定している場合は、「ダウンロードのお知らせ」メールをご確認ください。
（☞ 134ページ）
メールの手順に従ってダウンロードを行い、本機のソフトウェアを最新のものに書き換えてください。

(放送メール画面例)

- ◀で「する」を選び、(決定) を押すと、ダウンロードが始まります。
  ダウンロード終了後は、設定を自動に戻してください。

お知らせ

- ソフトウェアのバージョン確認
  [メニュー] を長押し(約3秒)するとお知らせ画面が表示されます。

お願い

- 本機に付属しているスカパー!ICカードが挿入されていないと自動・手動いずれの場合もダウンロードができません。
- ダウンロード中に雨などによってデータが受信できない場合は、気象状態が良い日に再度ダウンロードを行ってください。
- ダウンロードには約15分あるいはそれ以上の時間がかかります。
- ダウンロード中にICカードカバーを開いたり、電源が切れた場合、ダウンロードが中止されます。
- 手動でのダウンロード中は、すべての操作が行えません。
- 手動でのダウンロード中は、予約が実行されません。
- 24時間電源が入っている状態では、自動ダウンロードができません。
  その場合は、手動でダウンロードを行い、ダウンロード終了後は、設定を自動に戻してください。

設定をリセットする

設定情報をリセットする

登録した設定情報を消去します。

本機を譲渡されるなどの理由で本機のご使用を中止される場合以外には、実行しないでください。

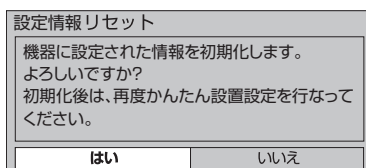
操作するリモコンのボタン位置（☞19ページ）

1 メニュー を押す

2 ▼▲で「設定する」を選び、決定 を押す

3 ▼▲で「設定リセット」を選び、決定 を押す

4 「設定情報リセット」で、決定 を3秒以上押す

5 ◀で「はい」を選び、決定 を押す

「受信機内部の初期化が終了しました。電源プラグを抜いてください。」
のメッセージが表示されます。

本機の電源プラグを抜いてください。

お知らせ

- 本機に記録されているお客様に関する設定情報（メール、番組購入履歴や「スカパー！オンデマンド」の接続情報など）が、すべて削除されます。
- 設定情報リセットを行うと、USBハードディスクに録画した番組は再生できなくなります。なお、USBハードディスクはフォーマット（初期化）されません。

番組情報をリセットする

番組情報をリセット（初期化）することができます。

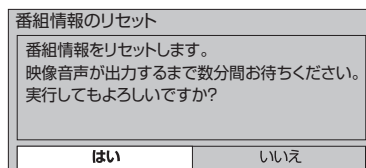
操作するリモコンのボタン位置（☞19ページ）

1 メニュー を押す

2 ▼▲で「設定する」を選び、決定 を押す

3 ▼▲で「設定リセット」を選び、決定 を押す

4 「番組情報リセット」で、決定 を3秒以上押す

5 ◀で「はい」を選び、決定 を押す

- 映像および音声が出力されるまで数分間お待ちください。
- リセット（初期化）後、番組情報を取得するまで時間がかかる場合があります。

アイコン一覧

●本機はアイコン（機能表示のシンボルマーク）によって、表示画面の情報をお知らせします。
●放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。

番組内容画面

アイコン	内容	アイコン	内容
テレビ	テレビ放送（映像＋音声）の番組	ラジオ	ラジオ放送の番組
●●● 信号	映像や音声のいずれかの信号切り換えができる番組	16:9 1080i	番組の映像信号情報 上：画面の横縦比（16：9、4：3） 下：信号方式（1080i、720p、480p、480i）
モノラル	モノラル音声の番組	主＋副	二重音声信号で、「主＋副」音声の番組
ステレオ	ステレオ放送の番組	サラウンド	5.1chなどのサラウンド放送の番組
デジタル XCOPY	デジタルコピーガードが、かかっている番組（デジタルで録画できません）	有料	有料のデータを含む番組（ペイ・パー・ビュー番組）
アナログ XCOPY	アナログコピーガードが、かかっている番組（アナログで録画できません）	字幕	番組の中に字幕（日本語／英語）の情報が含まれている番組
制限 COPY	コピー制限のある番組	20 才～	視聴年齢制限がある番組（表示される年齢は4～20才まであります）

番組ジャンル

●番組をジャンル別に検索するときに選ぶ。（☞ 57ページ）

映画　音楽　ニュース／報道

劇場／公演

ドラマ　バラエティ　アニメ／漫画

趣味／教育

スポーツ　情報／ワイドショー　ドキュメンタリー／教養

福祉

●別に、ジャンル名をイラスト化して表示しているアイコンがあります。

予約一覧画面

アイコン	説明
見るだけ	見るだけ予約した番組
録画 −− / 録画 USB / 録画 LAN	録画予約した番組。（下：録画機器、方式）
探して毎回★	探して毎回予約で予約した番組
次回未定	探して毎回予約で次回の放送がまだ見つかっていないとき
月~土 / 月~金 / 毎日 / 毎週	毎週、毎日、曜日指定での予約
重複	予約時間が重なっている予約
済	予約時間が終了した予約
実行中	現在、実行中の予約
変更	放送開始時間を変更して予約される番組
検索中	時間変更追従を実行中（時間確認中）
済 取消	お客様の操作や録画機器の状態により録画が取り消されたときに表示
済 おしらせ	予約実行の途中中断、時間の変更、指定の信号で録画できない、録画機器が正しく動作していない場合
警告	予約登録したチャンネルが見つからない、登録した録画予約が実行できない可能性がある場合
PPV	ペイ・パー・ビュー(PPV)番組（有料番組）

その他の画面

メール一覧画面で、お客様がまだ読まれていないメール（未読メール）

メール一覧画面で、お客様が既に読まれたメール（既読メール）

予　番組表で予約された番組
（白色：LAN録画予約
赤色：USBハードディスク録画予約、アナログ録画予約
青色：見るだけ予約）

予　探して毎回予約

未　未視聴番組

（鍵）　プロテクトのかかった録画番組

！（赤）　正常に録画できなかった番組

●（赤）　録画中

まとめ　まとめ番組

●ダビング関連のアイコン（☞ 120ページ）

●（青）　ダビング中

D　「あとからダビング」に登録されている録画番組

！（青）　ダビングが失敗した録画番組

成功　ダビングが正常に終了した場合

失敗　ダビングが正常に終了しなかった場合

再実行　「あとからダビング」が再実行の待機中

録画時間のめやす

●録画可能時間の目安です。録画時間を保証するものではありません。
●録画可能時間は、録画する番組により異なります。
●LAN録画対応機器側で録画時間の残量を表示する場合、表示の残量と実際の残量は異なる場合があります。

HDD容量※1 / 受信器側受信番組	USBハードディスク※2／LAN録画対応機器				
	2.0 TB	1.5 TB	1.0 TB	500 GB	320 GB
スカパー! ハイビジョン番組	約480時間（約260時間～約600時間）	約360時間（約195時間～約450時間）	約240時間（約130時間～約300時間）	約120時間（約65時間～約150時間）	約77時間（約42時間～約96時間）
スカパー! 3D番組	約300時間	約225時間	約150時間	約75時間	約50時間
スカパー! 標準画質番組	約820時間（約520時間～約1580時間）	約615時間（約390時間～約1185時間）	約410時間（約260時間～約790時間）	約205時間（約130時間～約395時間）	約132時間（約84時間～約252時間）

※1：録画に使用可能な領域です。
※2：500 GBから2.0 TBまでのUSBハードディスク（推奨品）が使用できます。

■USBハードディスク動作確認一覧　（推奨品）

メーカー	機器名	品番
株式会社バッファロー	外付けUSBハードディスク	HD-AVSU2/Vシリーズ、HD-LSU2シリーズ HD-ALSU2/Vシリーズ、HD-LBFU2シリーズ HD-LBU2/Vシリーズ、HD-LBU2シリーズ
株式会社アイ・オー・データ機器	外付けUSBハードディスク	AVHD-URシリーズ、AVHD-UVシリーズ HDCA-Uシリーズ、HDCA-LUシリーズ

（2012年11月1日現在）

※上記の記載機種は当社で録画/再生動作の確認を行ったものです。動作を保証するものではありません。
※USBハードディスクを本機に接続して録画用として登録すると、本機専用のハードディスクとしてフォーマット(初期化)します。それまでUSBハードディスク内に保存していたデータはすべて消去されます。
※本機でUSBハードディスクに録画した番組は、録画した機器でのみ再生できます。
※USBハードディスクはセルフパワー（ACアダプター使用）で動作します。バスパワー（ACアダプターなし）では動作しません。
※一度、**CDT700HD**に接続･登録したUSBハードディスクをパソコン用に再利用する場合、専用のフォーマッタが必要となります。株式会社バッファロー、株式会社アイ・オー・データ機器のホームページで、専用のフォーマッタをダウンロードし初期化して下さい。それまでUSBハードディスク内に保存していたデータはすべて消去されます。
※株式会社アイ・オー・データ機器のHDCA-U／HDCA-LUシリーズ3.0TBモデルには対応しておりません。

優先動作について

●左列の動作を実行中に、各動作をした場合、以下のような優先動作になります。

（○：実行できる ／ ×：実行できない）

各動作 / 実行中の動作	USBハードディスク			ネットワーク			
	即時録画	予約録画	再生	LAN録画	DLNA接続	「いますぐダビング」	オンデマンド起動・再生
USB ハードディスク 番組を録画中	×	×	○	×	×	×	×
USB ハードディスク 再生中	×	○	—	○	×	×	×
LAN録画中	×	×	○	×	×	×	×
DLNA 接続実行中	×	○	×	○※2	—	×	×
「いますぐダビング」 実行中	×	×	○	×	×	—	×
「スカパー!オンデマンド」起動・再生中	×	○※1	×	○※1	×	×	—

※1 「スカパー!オンデマンド」は終了します。
※2 DLNA接続は終了します。

故障かな!?

お問合わせの前に、次の事項をもう一度確認してください。
また、まれに本体の操作ができなくなっている場合がありますので、その際は**リセットボタンを押して本機をリセットしてください。**（リセットボタン ☞ 16ページ）
それでも正常に動作しない場合は、アフターサービス（☞ 185ページ）の問診票の内容をご確認のうえ、販売店までお問合わせください。

症状	原因と処置	ページ
信号が受信できない	●降雨により衛星からの信号レベルが極端に下がって、信号が受信できなくなることがあります。一時的な受信不良ですので、天候の回復と共に正常受信状態に戻ります。	－
	●接続と「設定する」→「設置設定」→「受信設定」でアンテナの方向調整をしてください。	151
画面が映らない	●本機前面の緑色の電源表示ランプが点灯していますか？	－
	●受信設定は正しいですか？	151
	●テレビの明暗レベルは適正ですか？	－
	●ビデオ／DVDレコーダーを経由してテレビに接続している場合はビデオ／DVDレコーダーの入力および電源を確認してください。	－
番組の画質が悪く、音声が聞こえない	●風などでアンテナの向きが変わっていませんか？	－
	●「設定する」→「設置設定」→「受信設定」で受信レベルを確認してください。受信レベルが極端に低い場合はアンテナの方向をもう一度調整してください。受信レベルは天候などの影響を受けることがあります。	151
	●アンテナおよびケーブルの接続には75 Ω の同軸ケーブルをお使いください。	－
	●本機のそばに携帯電話や電子レンジを置かないでください。	－
音声がよく聞こえない	●テレビの音量を確認してください。	－
	●テレビが消音状態になっていないか確認してください。	－
	●音声の調整はリモコンをテレビに向けて操作してください。	－
	●二重音声の番組の場合、副音声や主/副音声を選択していないか確認してください。	51
番組情報が取得できない	●番組表を開き、「サブメニュー」から「番組データ取得」を行ってください。	44
	●ご視聴時以外は、なるべく電源をオフにすることをおすすめします。ただし、電源コードは抜かないでください。 番組情報は、主に受信機を使用していない時間帯（電源オフ中や深夜帯）を利用して取得するため、電源を常時オンの状態で使用した場合に番組情報を取得できない場合があります。	44

症　状	原　因　と　処　置	ページ
スカパー!ICカードのアクセスができない	●スカパー!ICカードが正しく差し込んであるか確認し、再度正しく差し込み直してください。 ●症状が改善されず、「ICカードに不具合があります」と表示される場合は、スカパー!カスタマーセンター(総合窓口)までご連絡ください。 ●本機とスカパー!ICカードはペアリングされています。付属のカード以外では契約チャンネルを見ることができません。	23 裏表紙 22
ペイ・パー・ビュー番組の購入ができない	●お使いの接続回線(インターネット回線または電話回線)と本機が正しく接続されているか確認してください。 ●電話回線の設定が正しいか確認してください。 ●お使いの電話回線環境によってはペイ・パー・ビュー(PPV)をご利用になれない場合があります。	28 30 157 160 156 –
リモコンが正常に動かない	●リモコンの電池を確認してください。 ●リモコンを本機のリモコン受信部に向けて操作してください。テレビの操作(音量など)はテレビの受信部に向けて操作してください。 ●リモコンでテレビの操作ができない場合は、リモコンのテレビメーカー設定をもう一度確認してください。 ●リモコンモードをご確認ください。 ●ICカードカバーが閉まっているか、ご確認ください	19 16 21 155 23
電源が入らない、すぐ切れる	●電源コードが正しく差し込んであるか確認してください。 ●本機の電源スイッチが入っているか(電源ランプ：緑色)確認してください。 ●アンテナ線接続の加工部で、線がショートしていないか確認してください。	17 16 –
受信機本体が熱い	●本体が動作している状態(電源ランプ：緑色)のときは本体が熱くなりますが、故障ではありません。番組を見終わったら電源を切ってください。 ●本機を密閉したスペースに収納したり、他の機器と重ねたりしないでください。必ず風通しのよい場所に設置してください。	– 15
字幕が消えない	●番組の中に組み込まれた字幕は消すことができません。	–
字幕が出ない	●字幕の設定を「オン」にしてください。 ●字幕のない番組でないか確認してください。字幕がある番組は番組説明ボタンを押したとき、字幕 のアイコンが表示されます。	146 52
予約録画が正常にできない(USBハードディスク録画、LAN録画、アナログ録画共通)	●番組のコピー制限により、録画されなかった可能性があります。予約一覧の履歴で確認してください。 ●予約録画時に降雨や停電などが発生したために正しく録画予約を実行できなかった可能性があります。予約一覧の履歴で確認してください。 ●予約録画開始時にスカパー!ICカードが正しく挿入されていなかった可能性があります。予約一覧の履歴で確認してください。 ●予約録画開始時の契約状態により、正しく録画されなかった可能性があります。予約一覧の履歴で確認してください。	78 78 23 78 78

故障かな!?

症状	原因と処置	ページ
予約録画が正常にできない(アナログ録画)	●ビデオ／DVDレコーダーと本体が正しく接続されているか確認してください。	103
	●ビデオテープが入っていない、DVDレコーダーのハードディスク容量が不足している場合は正しく録画できません。予約開始前にはビデオ/DVDレコーダーが録画可能な状態であることを確認してください。	ー
予約録画が正常にできない(LAN録画)	●予約開始時に対応機器の電源が入っていなかったため、LAN録画を実行できなかった可能性があります。予約開始前に対応機器が録画可能な状態であることを確認してください。	ー
	●予約開始時にLANが正常に動作せず、LAN録画を実行できなかった可能性があります。LAN ケーブルの接続や設定に問題がないか確認してください。	28 160
予約が正常にできない(LAN録画)	●対応機器と本機が正常に接続できていないと正しく予約できません。LAN ケーブルの接続や対応機器の設定を確認してください。	ー
	●対応機器に重複する予約があると正しく予約できない場合があります。対応機器の予約を確認・変更し、再度予約してください。	ー
	●対応機器が異常状態になっている場合など、正しく予約できないことがあります。対応機器を再起動し、再度予約してください。	ー
対応機器が正常に登録できない(LAN録画)	●対応機器の電源がオフまたは異常状態になっている場合など、正しく登録できないことがあります。対応機器を再起動し、「設定する」→「ネットワーク関連設定」→「DLNA接続設定」→「DLNA接続機器一覧」に表示されることを確認してから再度登録してください。	161
	●対応機器と正常に接続できていないと正しく登録できません。LANケーブルの接続や対応機器の設定を確認してください。	ー
予約録画が正常にできない(USBハードディスク録画)	●推奨品のUSBハードディスクを使用しているか確認してください。	26 170
	●USBハードディスクと本機が正常に接続されているか確認してください。	26
	●USBハードディスクが事前に機器登録・録画先として設定されているか確認してください。	67
	●予約開始時にUSBハードディスクの電源が入っていなかったため、録画を実行できなかった可能性があります。予約開始前にUSBハードディスクが録画可能な状態であることを確認してください。	ー
	●USBハードディスクの容量が不足している場合は正しく録画できません。予約開始前にUSBハードディスクが録画可能な状態であることを確認してください。	67
録画した番組が視聴できない(USBハードディスク録画)	●USBハードディスクと本機が正常に接続され、USBハードディスクの電源が入っているか確認してください。	26
	●機器登録を削除したUSBハードディスクは、これまでに録画した番組は再生できなくなります。	27

症　状	原　因　と　処　置	ページ
LAN録画した番組が視聴できない（DLNA接続）	●対応機器の電源が「切」または異常状態になっていると正しく視聴できません。対応機器の電源を「入」して再度確認してください。	―
	●対応機器と正常に接続できていないと正しく視聴できません。LAN ケーブルの接続を確認してください。	―
ダビングが正常にできない	●対応機器の電源が「切」または異常状態になっていると正しくダビングができません。対応機器の電源を「入」して再度確認してください。対応機器の動作仕様ついては、対応機器の取扱説明書をご覧ください。	―
	●対応機器と正常に接続できていないと正しくダビングできません。LAN ケーブルの接続を確認してください。	116
	●ネットワーク接続による機能の優先動作や、対応機器側の状態（電源が「切」になっている、録画機器側での予約録画が開始される等）によりダビングできないことや、中止することがあります。ダビングの状況を確認してください。	
	・同時動作と優先動作について	122
	・あとからダビング一覧	130
	・ダビング履歴	132
	●ダビング時に停電などが発生したために正しくダビングを実行できなかった可能性があります。ダビング履歴一覧で確認してください。	132
	●ダビング時にスカパー!ICカードが正しく挿入されていなかった可能性があります。	23
	ダビング履歴一覧で確認してください。	132
「LANダビング」対応機器を登録できない	●対応機器と本機が正常に接続できていないと正しく登録できません。LAN ケーブルの接続や対応機器の設定を確認してください。	116
	●対応機器側の動作制限（他の予約録画を実行しているなど）、異常状態になっているなどの場合、正しくダビングの登録ができないことがあります。対応機器の動作仕様については、対応機器の取扱説明書をご覧ください。	―
「スカパー!オンデマンドポータル」が起動しない	●インターネット接続環境（実効速度12 Mbps以上）で接続されているか確認してください。	137
	●ネットワーク設定が正しいか確認してください。IPアドレス／DNS設定で接続テストを行い「OK」（インターネットへの接続が完了）が表示されるか確認してください。	138
	●サーバーが混みあっているため接続ができないか、サーバー側のサービスが停止されている可能性があります。しばらくしてから再実行してください。	―
「スカパー!オンデマンド」での再生画面が乱れたり途切れる	●インターネット接続環境で接続されているか確認してください。「スカパー!オンデマンド」は、安定してご視聴いただくために実効速度12 Mbps以上の回線速度があるインターネット接続環境をご用意ください。	137
	●ネットワーク接続が正しく接続されているか確認してください。無線LANまたはPLC（高速電力線通信）※を使った場合は、動画再生が正常に行われない場合があります。「スカパー!オンデマンド」ではより安定した状態で視聴いただけるため有線LANでの接続ををおすすめします。※家庭内の電力線を使って、電源コンセントからネットワークに接続して情報を送受信する仕組みです。	

メッセージ表示一覧

本機では、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて「メッセージ」が表示されます。
主なメッセージとその原因と対処例は下記の通りです。

エラーコード	メッセージ	原因と対処例
ANT-001	天候の影響または停波のため放送電波が受信できておりません。天候が悪い時は、回復をお待ちください。天候が回復しても視聴できない場合は、アンテナの設定または設置状況をご確認ください。	想定される原因として、下記が考えられます。 ●アンテナ方向調整不足 ●ケーブルなどの配線間違い ●お客様宅近辺での降雨減衰 ●送信局側での降雨減衰 ●メンテナンス停波 ●機器の故障 1日以上経過しても変化しない場合は、再度アンテナの方向調整やケーブル配線の点検などを行ってください。
ANT-004	アンテナとの接続に不具合があり、受信できません。アンテナの接続状況をご確認の上、チューナー本体のリセットボタンを押してください。	アンテナの配線がショート(短絡)している可能性があります。ケーブルやF型コネクター部分にショートが無いか確認してください。
BRO-001	このチャンネルは現在放送されていません。放送スケジュールをご確認ください。	選局中のチャンネルが放送を休止しているため視聴することができません。放送開始をお待ちいただくか、他のチャンネルをお楽しみください。
BRO-004	データが取得できません。アンテナの設定または設置状況をご確認ください。	番組表を表示するために必要な情報を取得できていないため、表示できません。信号を正しく受信できているかアンテナの設定や設置環境を確認してください。正しく受信できている場合は、情報の取得完了までしばらくお待ちください。
HDD-001	ハードディスクを初期化できませんでした。	USBハードディスクに何らかの異常が発生したため録画が停止しました。リセットボタンを押してください。
HDD-002	ハードディスクにエラーが発生しました。チューナー本体のリセットボタンを押してください。	USBハードディスクに何らかの異常が発生した可能性があります。リセットボタンを押してください。
ICC-001	スカパー!ICカードが確認できません。ICカードが正しい向きでしっかり奥まで挿入されているかをご確認ください。	スカパー!ICカードが挿入されていないか、奥まで挿入されていないため認識できません。しっかりと奥まで挿し込み、挿入口のカバーを閉じてください。(☞ 23ページ)
ICC-002	スカパー!ICカード挿入口が開いています。挿入口のカバーをきちんと閉めてください。	スカパー!ICカード挿入口のICカードカバーが開いたままになっています。このメッセージが表示されなくなるように、ICカードカバーを閉じてください。(☞ 23ページ)
ICC-004	このカードは使用できません。スカパー!ICカードを挿入してください。	挿入されたICカードは、スカパー!ICカードではありません。スカパー!ICカードを正しく挿入してください。(☞ 23ページ)
ICC-005	このICカードは本チューナーで使用できません。スカパー!ICカードをご使用ください。	挿入されたICカードは、スカパー!ICカードではありません。スカパー!ICカードを挿入してください。(☞ 23ページ)

エラーコード	メッセージ	原因と対処例
ICC-006	チューナー本体のリセットボタンを押してください。リセットボタンを押してもこのメッセージが表示される場合には、スカパー!カスタマーセンターまでご連絡ください。	挿入されたスカパー!ICカードは正常に動作しない状態となっています。リセットボタンを押してもエラーメッセージが表示され、正常に動作しない場合はスカパー!カスタマーセンター(総合窓口)までご連絡ください。
ICC-007	このスカパー!ICカードは使用できません。スカパー!カスタマーセンターまでご連絡ください。	挿入されたスカパー!ICカードは使用できない状態となっています。リセットボタンを押してもエラーメッセージが表示され、正常に動作しない場合はスカパー!カスタマーセンター(総合窓口)までご連絡ください。
ICC-008	挿入されたスカパー!ICカードと本チューナーの組み合わせでは、ご視聴頂けません。スカパー!カスタマーセンターまでご連絡ください。	本機は、ご契約時に挿入されていたスカパー!ICカードでのみ動作します。ご契約時に挿入されていたスカパー!ICカード以外のスカパー!ICカードが挿入されていますので、ご契約時のスカパー!ICカードに差し換えてください。(☞ 23ページ)
NET-001	LAN接続が確認できないため、投票できませんでした。LAN接続およびメニューからLANの設定を確認して、もう一度投票してください。	センターアクセスの投票時に、LANの接続が確認できず投票が失敗しました。背面のLAN端子にLANケーブルが正しく挿入されているか、LAN設定が正しいかなどをご確認ください。(☞ 160ページ)
NET-003	サーバーとの接続できないため、投票できませんでした。もう一度お試し頂いてもこのメッセージが表示される場合には、スカパー!カスタマーセンターまでご連絡ください。	センターアクセスの投票時に、インターネット接続に失敗しました。インターネットへの接続が正しく行われているか、ルーターの設定や本機のLAN設定が正しいかなどをご確認ください。(☞ 160ページ)
NET-005	インターネットへ接続できないため、番組購入履歴を更新できませんでした。LAN環境の設定およびメニューからLANの設定を確認して、もう一度番組購入履歴の更新を行なってください。	本機がインターネットへ接続できなかったため、番組購入履歴の更新に失敗しました。インターネットへの接続が正しく行われているか、ルーターの設定や本機のLAN設定が正しいかなどをご確認ください。(☞ 160ページ)
NET-011	インターネットへの接続できませんでした。ルーターが正しく動作しているか、もしくは設定をご確認ください。	インターネットへの接続を確認できませんでした。インターネットへの接続が正しく行われているか、ルーターの設定や本機のLAN設定が正しいかなどをご確認ください。(☞ 160ページ)
NET-013	スカパー!ICカードが確認できないため実行できません。ICカードを正しい向きでしっかり奥まで挿入しているかご確認ください。	スカパー!ICカードが正しく挿入されていないため、インターネットへの接続確認ができませんでした。スカパー!ICカードが矢印の方向で挿入されているか、奥まで挿入されていて挿入口のカバーが閉じられるかをご確認ください。(☞ 23ページ)
PLY-002	エラーが発生したため、再生を停止しました。もう一度再生してください。	USBハードディスクに何らかの異常が発生したため再生が停止しました。再度再生しても停止する場合は、リセットボタンを押してください。
PLY-003	LAN環境上のエラーにより、再生できませんでした。LAN環境を確認し、もう一度再生してください。	LANの環境の異常もしくは録画機器が起動していないなどの理由により再生が開始できませんでした。LAN環境やルーターの設定などを再度ご確認のうえ、もう一度再生してください。

メッセージ表示一覧

エラーコード	メッセージ	原因と対処例
PLY-004	LAN環境にエラーが発生したため、再生を停止しました。LAN環境を確認し、もう一度再生してください。	LANの環境の異常もしくは録画機器の異常などの理由により再生が停止しました。LAN環境やルーターの設定などを再度ご確認のうえ、再度再生してください。
PLY-005	再生中はこの操作ができません。操作をするためには、再生を停止してから行なってください。	再生中には対応できない操作が実施されました。操作を実行するためには、停止ボタンでいったん再生を停止してから、再度操作してください。
REC-001	予約可能数を超えるため、予約できません。新しく予約するには、他の予約を取り消してください。	本機で予約可能な件数の上限に達したため、予約に失敗しました。予約をするためには、既存の予約を取り消してから再度予約を行ってください。
REC-005	視聴契約が確認できないため、この番組の予約ができません。 契約済みのチャンネルの場合は、スカパー!カスタマーセンターまでご連絡ください。	予約に必要な視聴契約情報が確認できず、予約できませんでした。必要な契約手続きがお済みかご確認のうえ、手続き時に案内された時間が経過しても視聴できない場合は、スカパー!カスタマーセンター(総合窓口)までご連絡ください。
REC-006	スカパー!ICカードが確認できないため予約できません。 ICカードを正しい向きでしっかり挿入しているかご確認ください。	スカパー!ICカードの挿入が確認できず、予約できませんでした。スカパー!ICカードが矢印の方向で挿入されているか、奥まで挿入されていて挿入口のカバーが閉じられるかをご確認のうえ、再度予約を行ってください。(☞ 23ページ)
REC-007	この番組は録画不可の番組のため、録画予約できません。	録画ができない番組のため、録画予約できませんでした。予約をするには、視聴予約に変更してください。
REC-010	録画機器が起動していないなどの理由で通信できなかったため、予約できませんでした。	予約の対象となる録画機器が起動していない、またはLANによる通信ができなかったなどの理由により予約ができませんでした。録画機器を起動するか、LAN環境などをご確認のうえ、再度予約してください。
REC-013	USBハードディスクの容量不足または最大録画番組数の超過により録画できません。	USBハードディスクの容量一杯まで録画されたため、新たに録画を開始することができません。録画された番組の消去やプロテクト設定の解除を行い、新たな録画に必要な容量を確保してください。(☞ 83ページ)
REC-014	USBハードディスクの空き容量がないか最大録画番組数を超えたため録画を停止しました。不要な録画番組を削除してください。	USBハードディスク上に録画に必要な空き容量がなく、録画を停止しました。録画された番組の消去やプロテクト設定の解除を行い、新たな録画に必要な容量を確保してください。
REC-015	この番組は、録画できません。	録画が制限され視聴のみが可能な番組のため、この番組は録画できません。

エラーコード	メッセージ	原因と対処例
REC-016	・コピー制御情報が変更になったため、録画を停止しました。 ・録画中に通信異常があったため、録画された番組の再生時に映像乱れ等の問題がある可能性があります。 ・録画中に問題が生じたため、録画が途切れた可能性があります。 以下の原因が予想されます。 気象条件により放送信号の受信レベル低下した。 ネットワーク機器、通信に問題が生じた。 ICカードがロックされていなかった。 ・録画機器が使用できない状態であったため、録画できていない可能性があります。 以下の原因が予想されます。 ネットワーク上に録画機器が存在していなかった。 ネットワーク機器、通信に問題が生じた。 ・録画を途中から開始しているため頭切れの可能性があります。 ・LAN録画で連続する予約の準備により終了時間前に録画を停止しました。	録画動作の実行中に以下のような理由により録画が一時停止したか、停止した可能性があります。 録画停止の原因 ●コピー制御情報が変更になった ●気象条件により放送信号の受信レベルが低下した ●ネットワーク機器、通信に問題が生じた ●ICカードカバーが開けられた ●録画機器が使用できない状態にあった 録画内容が一部不足する時の原因 ●録画を途中から開始したため番組冒頭が頭切れした ●LAN録画で、連続する予約の準備のために前番組の最後で録画を早期終了した 原因を解決しても症状が継続する場合は、再度LAN環境や録画機器の取扱説明書をご確認のうえ、リセットボタンを押してください。
REC-018	録画中のため操作できません。	すでに録画が動作中のため、新たな録画操作は実行できません。新たな録画を実行したい場合には、リモコンの停止ボタンを押して現在実行中の録画を停止してから、再度録画操作を行ってください。
REC-020	録画中のため選局できません。 録画を停止してから選局を行ってください。	録画を実行しているチャンネル以外のチャンネルの視聴には制限があり、選局できないことがあります。録画中のチャンネル以外を選局したい場合は、録画を停止してください。
REC-024	予約情報を削除しましたが、録画機器が起動していないなどの理由で通信できなかったため、録画機器側に予約情報が残っている可能性があります。	予約の削除時に、LAN録画対応機器が起動していないもしくはLAN環境の問題などの理由により、予約を正常に削除できなかった可能性があります。録画機器側の予約情報を削除する方法については、録画機器の取扱説明書をご覧ください。
SUB-001 004 005 014	番組購入手続きが完了しませんでした。 チューナー本体のリセットボタンを押してください。リセットボタンを押してもこのメッセージが表示される場合には、スカパー!カスタマーセンターまでご連絡ください。 番組購入手続きが完了しませんでした。 電話線・インターネットへの接続や設定を確認し、メニューから番組購入履歴の更新を実行してください。 この番組の購入可能時間は終了しました。 番組購入手続きが完了しませんでした。スカパー!カスタマーセンターまでご連絡ください。	PPV番組の予約実行を開始しましたが、以下の理由により購入できず予約が実行されませんでした。 ●視聴に必要な契約情報が確認できていない ●電話回線やインターネットへの接続がされておらず番組購入履歴が更新されていない ●番組の購入可能時間が終了している 症状が継続する場合は、電話回線やインターネット接続環境を再度確認し、メニュー画面から番組購入履歴の更新を実行してください。 それでも改善しない場合は、スカパー!カスタマーセンター（総合窓口）までご連絡ください。

メッセージ表示一覧

エラーコード	メッセージ	原因と対処例
SUB-002	現在のご契約状況では、ご視聴頂けません。スカパー!カスタマーセンターまでご連絡ください。	必要な視聴契約情報が確認できず、視聴できません。必要な契約手続きがお済みかご確認のうえ、手続き時に案内された時間が経過しても視聴できない場合は、スカパー!カスタマーセンター(総合窓口)までご連絡ください。
SUB-003	スカパー!IC カードを挿入してください。	スカパー!ICカードが挿入されないと視聴できません。本機と契約されたスカパー!ICカードを正しく挿入してください。
SUB-004	番組購入手続きが完了しませんでした。電話線・インターネットへの接続や設定を確認し、メニューから番組購入履歴の更新を実行してください。	番組購入履歴が正しく更新されておらず、PPVの購入手続きが完了しませんでした。電話回線やインターネット接続環境を再度確認し、メニュー画面から番組購入履歴の更新を実行してください。それでも改善しない場合は、スカパー!カスタマーセンター(総合窓口)までご連絡ください。
SUB-005	この番組の購入可能時間は終了しました。	購入が制限された時間のため、PPVの購入手続きは完了しませんでした。他のチャンネルをお楽しみいただくか、次回放送をお待ちください。(一部のPPV番組は、番組開始から一定時間が経過すると購入できない設定となっています)
SUB-009	このチャンネルの視聴契約が確認できません。契約済みの場合は、このまましばらくお待ちください。それでも視聴できない場合は、スカパー!カスタマーセンターまでご連絡ください。	必要な視聴契約情報が確認できず、視聴できません。視聴に必要な契約手続きがお済みかご確認のうえ、手続き時に案内された時間が経過しても視聴できない場合は、スカパー!カスタマーセンター(総合窓口)までご連絡ください。
SUB-011	この番組をご覧頂くには、成人向け視聴番組の視聴手続きが必要です。既にお手続きされている方は、このまましばらくお待ちください。	成人向け視聴番組に必要な視聴契約情報が確認できず、視聴できません。成人向け視聴に必要な手続きがお済みかご確認のうえ、手続き時に案内された時間が経過しても視聴できない場合は、スカパー!カスタマーセンター(総合窓口)までご連絡ください。
SUB-012	視聴契約が確認できません。 契約済みの場合は、このまましばらくお待ちください。それでも視聴できない場合は、スカパー!カスタマーセンターまでご連絡ください。	必要な視聴契約情報が確認できず、視聴できません。視聴に必要な契約手続きがお済みかご確認のうえ、手続き時に案内された時間が経過しても視聴できない場合は、スカパー!カスタマーセンター(総合窓口)までご連絡ください。
SUB-015	チューナー本体のリセットボタンを押してください。	PPV番組の予約実行を開始しましたが、以下の理由により購入できず予約が実行されませんでした。 ● 視聴に必要な契約情報が確認できていない ● 電話回線やインターネットへの接続がされておらず番組購入履歴が更新されていない ● 番組の購入可能時間が終了している 症状が継続する場合は、電話回線やインターネット接続環境を再度確認し、メニュー画面から番組購入履歴の更新を実行してください。
SUB-016	チューナー本体のリセットボタンを押してください。	必要な視聴契約情報が確認できず、視聴できません。視聴に必要な契約手続きがお済みかご確認してください。
TEL-002	電話回線の接続が確認できませんでした。 電話回線の接続をご確認ください。	電話回線の接続が確認できず、センターアクセスの投票が完了しませんでした。正しく電話回線が接続されていることをご確認のうえ、再度投票してください。

エラーコード	メッセージ	原因と対処例
TEL-004	サーバーへの接続ができず投票できませんでした。しばらく待ってからもう一度お試しください。	電話回線が混み合っているため、センターアクセスの投票が完了しませんでした。もうしばらく待ってから再度投票してください。
TEL-007	電話回線の接続が確認できませんでした。 電話回線の接続をご確認ください。	電話回線の接続が確認できませんでした。正しく電話回線が接続されていることをご確認のうえ、再度接続テストを実行してください。
メール	サーバーに接続できませんでした。本機の取扱説明書を参考に設定を確認してください。	番組購入履歴が正しく更新されませんでした。電話回線やインターネット接続環境を再度確認し、メニュー画面から番組購入履歴の更新を実行してください。(☞ 135ページ)
メール	タイトル: ダウンロード結果のお知らせ 内容: ダウンロードが実行されましたが、正常に完了することができませんでした。	最新のソフトウェアをダウンロードしましたが、以下の要因により正常に完了することができませんでした。 ● 気象条件により放送信号の受信レベルが低下した ● スカパー!ICカードが挿入されていない ● ICカードカバーが開けられた ● ダウンロード実行中にAC電源が抜かれた メール画面から手動でダウンロードを実施するか、スカパー!ICカードを正しく挿入し電源をオフにしてしばらくお待ちください
	LAN録画で実行してください。	ラジオサービスはUSBハードディスクでは録画(録音)できません。録画する場合にはLAN録画およびラジオ録画に対応した録画機器をご用意のうえ、LAN録画を実施してください。
	予約実行中に以下の事象が発生しました。 ・途中中断が発生しました。 以下の原因などが予想されます。 気象条件により放送信号の受信レベルが低下した。 番組の放送時間が変更された。 予約実行中に電源が切れた ・予約登録時と異なる時間で実行されました。 ・途中から予約を開始しています。 以下の原因などが予想されます。 他の予約実行後に予約を開始した。 「いますぐダビング」実行後に予約を開始した。 予約期間の途中まで電源が切れていた。	予約動作の実行中に以下のような事象により、録画が途中から開始されたり一時停止または停止した可能性があります。 ● 番組の放送時間が変更された ● 予約実行中にAC電源が切れた ● 気象条件により放送信号の受信レベルが低下した ● 予約が重複している場合に、一方の予約実行後にもう一方の予約を開始した ●「いますぐダビング」実行後に予約を開始した ● 予約期間の途中までAC電源が切れていた 再度、再放送などを予約してください。

メッセージ表示一覧

エラーコード	メッセージ	原因と対処例
	録画機器が使用できない状態であったため、予約を取り消しました。 以下の原因が予想されます。 ・気象条件により放送信号の受信レベルが低下した。 ・録画機器に他の予約が設定されていた。 ・録画機器から応答がなかった。 ・録画機器の空き容量がなくなった。 ・録画機器側で録画を停止した。 ・ネットワーク上に録画機器が存在していなかった。 ・ネットワーク機器、通信に問題があった。 ・ICカードがロックされていなかった。	録画予約の実行開始時に以下の事象により、LAN録画を開始できませんでした。 ●気象条件により放送信号の受信レベルが低下した ●録画機器で他の予約を実行していた ●録画機器が応答しない ●録画機器の空き容量がない ●録画機器側で予約が削除された ●ネットワーク機器、通信が異常だった ●ICカードカバーが開いていた 原因を解決しても症状が継続する場合は、再度LAN環境の接続や設定を確認していただくとともに、録画機器の取扱説明書を参照して適切な操作を行ってください。
	予約録画を停止しました。 LAN録画の実行条件により、録画を停止しました。 以下の原因が予想されます。 ・録画中に視聴年齢制限設定が変更された。 ・録画中にコピー制御が変化された。 ・録画中に未契約またはPPV未購入の番組が出現した。 ・放送休止中であった。	LAN録画の機能制限に従って、以下の事象などにより録画予約を停止しました。 ●視聴年齢制限設定が変更された ●コピー制御が変化した ●未契約またはPPV未購入の番組に切り換わった ●放送休止に切り換わった 再度、再放送などを予約してください。
	機器に設定された情報を初期化します。よろしいですか？初期化後は、再度かんたん設置設定を行なってください。	初期化を実行すると、お客様が設定した情報や受信した番組情報などが失われます。再度かんたん設置設定を行ない、正しく受信できるようにしてください。
	本機は視聴年齢が制限されています。時間指定予約を設定するには暗証番号を入力してください。	視聴年齢制限が設定されており、その年齢を超えた番組を予約しようとしています。番組を予約するためには、暗証番号を入力してください。
	視聴年齢が制限されています。 暗証番号を入力してください。	視聴年齢制限が設定されており、その年齢を超えた番組を視聴しようとしています。番組を視聴するためには、暗証番号を入力してください。
	一番組の購入限度額を超えています。 暗証番号を入力してください。	一番組の購入限度額が設定されており、その額を超えた購入操作が行われています。番組を購入するためには、暗証番号を入力してください。
	暗証番号が違います。 もう一度最初から操作してください。 暗証番号を忘れてしまった場合は、スカパー！カスタマーセンターまでご連絡ください。	最初に登録された暗証番号と違う番号が入力されました。再度入力し直してください。 （暗証番号は初期設定時にお客様にご入力いただいております。その後変更された場合は、変更後の番号を入力してください）

【あとからダビング一覧のメッセージ】

エラーコード	メッセージ	原因と対処例
	「あとからダビング」を実行しましたが、ダビング実行中に電源がオンされたためダビングを中止しました。 電源オフ時に再実行します。	「あとからダビング」が実行中にユーザー操作により本機の電源がオンされたため、「あとからダビング」を中止しました。「あとからダビング」が再実行されるまでお待ちいただくか、「いますぐダビング」で実行してください。（☞ 124ページ）
	「あとからダビング」を実行しましたが、録画などが実行されたため、ダビングを中止しました。 電源オフ時に再実行します。	「あとからダビング」が実行中に優先順位が高い録画予約動作が開始されたため、「あとからダビング」を中止しました。「あとからダビング」が再実行されるまでお待ちいただくか、「いますぐダビング」で実行してください。（☞ 124ページ）
	「あとからダビング」を実行しましたが、ダビング機器の都合により、ダビングを中止しました。 電源オフ時に再実行します。	「あとからダビング」が実行中にダビング機器側の優先動作によりダビングが中断したため、「あとからダビング」を中止しました。「あとからダビング」が再実行されるまでお待ちいただくか、「いますぐダビング」で実行してください。（☞ 124ページ）

【異常終了時のメッセージ】

エラーコード	メッセージ	原因と対処例
	ダビング実行中にお客さまの操作によりダビングを中止しました。	「いますぐダビング」が実行中にユーザー操作によりダビングを中止しました。
REC-025	ダビング機器が使用できない状態であったため、ダビングを取り消しました。 以下の原因などが予想されます。 ・ダビング機器から応答がなかった。 ・ネットワーク上にダビング機器が存在していなかった。 ・ネットワーク機器、通信に問題があった。 ・ICカードカバーが開けられた。	対応機器が使用できない状態であったため、ダビングを中止しました。 ダビング中止の原因 ●対応機器から応答がなかった ●ネットワーク上に対応機器が存在していなかった ●ネットワーク機器、通信に問題があった ●ICカードカバーが開けられた
	内部エラーが発生しました。	内部エラーが発生してダビングが異常終了しました。または、ダビング中にリセットボタンが押されました。
	ネットワーク接続時にエラーが発生しました。ネットワークの接続をご確認頂き、もう一度お試しください。	ネットワーク接続時にエラーが発生しました。ルーターの設定や本機のLAN設定が正しいかなどをご確認ください。（☞ 118、160ページ）
	ダビングを試みましたが、一定期間中に実行条件に合うことがなかったため、あとからダビング登録を取り消しました。以下の原因などが予想されます。 ・電源オンの状態が続いた。 ・予約録画などにより、あとからダビングを実行できる条件にならなかった。 ・一定期間ダビング実行を繰り返したが、正常に完了することができなかった。 ・一定期間中のダビング実行時にダビング機器から応答がなかった。 ・一定期間中のダビング実行時にネットワーク上にダビング機器が存在していなかった。 ・一定期間中のダビング実行時にネットワーク機器、通信に問題があった。 ・一定期間中のダビング実行時にIC カードカバーが開けられた。	「あとからダビング」を実行しましたが、一定期間中に実行条件に合うことがなかったため、「あとからダビング」の登録を取り消しました。 実行できない原因 ●電源オンの状態が続いた ●予約録画などにより、「あとからダビング」を実行できる条件にならなかった ●一定期間ダビングの再実行を繰り返し行ったが、正常に完了することができなかった ●一定期間中のダビング実行時に対応機器から応答がなかった ●一定期間中のダビング実行時にネットワーク上に対応機器が存在していなかった ●一定期間中のダビング実行時にネットワーク機器、通信に問題があった ●一定期間中のダビング実行時にIC カードカバーが開けられた

Quick Reference Guide

- For more detailed instructions on the operation, points of caution, maintenance, what to do in case of malfunction, please contact the place of purchase.
- The instructions and illustrations indicated below are for the **CDT700HD**.

Set

Remote control

Power button
TV mute button
TV input select button
3 digit CH input button
Radio / TV Select button
Screen display button
Menu button
Record button
Cursor key(Cursor buttons)
Recording list
Enter button
Sub menu button
Sound select button
Subtitle / Closed caption button

TV power button
TV channel buttons
Numeric buttons
CH + / - buttons
TV volume buttons
Detail information button
Favorite channel button
Reserved program list button
EPG button
Convenience function
Function buttons
Return button
Color button
Function buttons

アフターサービス

本機に異常があると思われたときは、まず「故障かな!?」（☞ 172～175ページ）を参考にして、故障かどうかお調べください。また、本書内の各注意事項もご確認ください。
それでも異常があるときは、販売店にご相談ください。
ご相談のときは、本機の型式「**CDT700HD**」と故障の状況をできるだけ詳しくお知らせください。

マスプロ電工　技術相談

0570-091119

IP・PHS（ナビダイヤルが利用できない）電話からは
052-805-3366

受付時間：9:00～12:00、13:00～17:00　<土・日・祝日、当社休業日を除く>
電話番号はお間違いのないようにお願いします。

本製品の技術相談以外は、お近くの支店・営業所（最終ページ）にお問合わせください。

＜問診票＞

（＊印の事項は必ずご確認ください）

モデル名		CDT700HD
故障症状* （できるだけ詳しく）		
いつから*		
対象CH		
エラーコード		
機器情報		
ソフトウェアバージョン （確認方法は下記※1をご覧ください）		
リセット		実施　・　未実施
スカパー!ICカード番号* （16桁）		－　－　－
ご使用の録画機器	USBハードディスク	
	「スカパー!プレミアムサービスLink」対応機器	
その他		お客様番号：（10桁）
		製品シリアル番号：（製品底面に記載）

※1 機器情報/ソフトウェアバージョンを確認する方法は次のとおりです。
1.メニューボタンを押してメニュー画面にします。
2.▼▲ボタンで「お知らせ」を選び、決定ボタンを押す。

以下の場合は、当社は責任を負いかねます。
本機の故障、誤動作、不具合あるいは受信障害や停電などの原因により放送や通信、視聴、録画などの機会を逃した為に生じた障害については、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

仕様

品名	スカパー！プレミアムサービス用CSデジタルチューナー
品番	**CDT700HD**
使用電源	AC100 V　50 Hz／60 Hz両用
消費電力	電源オン 7 W、電源オフ 0.1 W、機能待機時 4 W
受信衛星	JCSAT-3、JCSAT-4
放送方式	衛星デジタル放送方式
受信周波数	950 MHz ～ 2150 MHz
変調方式	8 PSK、QPSK
対応ローカル周波数	10.6 GHz ～ 11.3 GHz
接続端子	● CS-IF入力端子：−61 dBm ～ − 28 dBm、75 Ω ● HDMI 映像･音声出力端子 ● 映像・音声出力端子： 映像（1.0 V[p-p]、75 Ω）、音声（250 mV[rms]（標準）、2.2 k Ω以下） ● 光デジタル音声出力端子　：−18 dBm 660 nm ● USB録画用端子 ● LAN（100BASE-TX）端子 ● 電話回線端子：2400 bps・MNP4（着呼機能なし）
CSコンバーター電源供給	DC 15 V、最大4 W（水平偏波時） DC 11 V、最大3 W（垂直偏波時） 衛星切換信号(JCSAT-3／JCSAT-4)：0 V [p-p]／0.6 V [p-p] (44 kHz)
外形寸法 本体のみ	幅20 cm・高さ4.1 cm（脚部含む）・奥行き16.5 cm（端子含む）
外形寸法 縦置きスタンド含む	幅7.6 cm・高さ21 cm・奥行き16.5 cm（端子含む）
質量	約0.5 kg（縦置きスタンド 約30 g）
環境条件	使用周囲温度範囲 0 ℃～40 ℃　許容相対湿度範囲 10 %～80 %（結露のないこと）

※本機はシングルチューナー仕様です。

リモコン

使用電源	DC3 V（単3形乾電池2個使用）
操作距離・範囲	約7 m以内（本体正面距離）、左右各約30° 以内、上下各約15° 以内
質量	約144 g（乾電池含む）

● 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

※ 本機を使用できるのは、日本のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
（This set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.）

● **商標などについて**

- "「スカパー!プレミアムサービスLink」ロゴ"は、スカパーJSAT株式会社の商標です。
- CP8 PATENT
- HDAVI Control™は商標です。
- HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの商標または、登録商標です。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
  Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- 本製品は、AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為に係る個人使用を除いてはライセンスされておりません。
  ・AVC規格に準拠する動画(以下、AVCビデオ)を記録する場合
  ・個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたAVCビデオを再生する場合
  ・ライセンスをうけた提供者から入手されたAVCビデオを再生する場合
  詳細については米国法人MPEG LA, LLC(http://www.mpegla.com)を参照ください。
- 天災、システム障害、放送局側の都合による変更などの事由により、電子番組表サービスが使用できない場合があります。当社は電子番組表サービスの使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- 日本語変換はオムロンソフトウエア(株)のモバイルWnnを使用しています。
  "Mobile Wnn" ©OMRON SOFTWARE Co.,Ltd. 1999-2002 All Rights Reserved.

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

●この製品に使用されているソフトウェアに関する情報は、メニューボタンを押し、「情報を見る」→「情報表示」をご参照ください。

お手入れについて

キャビネットをいためないために次の点にお気をつけください。

- 殺虫剤、ベンジン、シンナー、アルコールなど揮発性のものをかけないでください。変質したり、塗料がはげることがあります。
- ゴムやビニール製品などを長時間接触したままにしないでください。跡がつくことがあります。
- 汚れは柔らかい布でふきとってください。汚れがひどいときは、水で薄めた台所用洗剤(中性)に浸した布をかたく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

さくいん

「安全上のご注意」を必ずお読みください
(☞6～9ページ)

た　行　ページ

な　行　ページ

は　行　ページ

ま　行　ページ

や　行　ページ

ら　行　ページ

「スカパー！プレミアムサービスLink」および対応機器に関する最新情報は、下記のスカパー！公式サイトでご覧いただけます。
「スカパー！プレミアムサービスLink」サイト（パソコンのみ）　http://www.skyperfectv.co.jp/rokuga/
「スカパー！オンデマンド」に関する最新情報は、下記のスカパー！公式サイトでご覧いただけます。
「スカパー！オンデマンド」サイト（パソコンのみ）　http://vod.skyperfectv.co.jp/stb/

対応録画機器の設定、操作に関するご質問は、お使いの録画機器メーカーにお問合わせください。

お問合わせは

放送サービスに関するお問合せ、ご契約内容の変更など、および本製品に関するお問合わせ

スカパー！カスタマーセンター（総合窓口）

0570-039-888

IP·PHS（ナビダイヤルが利用できない）電話からは
03-4334-7777

受付時間：10:00～20:00 <年中無休>
電話番号はお間違いのないようにお願いします。

お電話いただく前に、プライバシーポリシー（http://www.skyperfectv.co.jp/privacypolicy/）の内容をご確認いただき、同意のうえ、ご連絡ください。

本製品に関するお問合わせ　お問合わせの前に「故障かな!?」（☞172～175ページ）をご覧ください。

マスプロ電工　技術相談

0570-091119

IP·PHS（ナビダイヤルが利用できない）電話からは
052-805-3366

受付時間：9:00～12:00、13:00～17:00 <土·日·祝日、当社休業日を除く>
電話番号はお間違いのないようにお願いします。

本製品の技術相談以外は、お近くの支店・営業所にお問合わせください。

支店·営業所

首都圏（シ）(03)3499-5632
西日本（シ）(082)230-2359
中日本（シ）(06)6632-1144
北日本（シ）(022)786-5062

福　岡（支）(092)524-7600
沖　縄　(098)854-2768
鹿児島　(099)812-1200
宮　崎　(0985)25-3877
熊　本　(096)381-7626
長　崎　(095)864-6001
北九州　(093)941-4026

広　島（支）(082)230-2351
下　関　(083)255-1130
松　江　(0852)21-5341
岡　山　(086)252-5800
松　山　(089)905-7017
高　知　(088)882-0991
高　松　(087)865-3666

大　阪（支）(06)6635-2222
姫　路　(079)234-6669
京　都　(075)646-3800

名古屋（支）(052)802-2233
津　(059)234-0261

岐　阜　(058)275-0805
豊　橋　(0532)33-1500
静　岡　(054)283-2220
松　本　(0263)57-4625
福　井　(0776)23-8153
金　沢　(076)249-5301

東　京（支）(03)3409-5505
新　潟　(025)287-3155
横　浜　(045)664-4551
八王子　(042)637-1699
千　葉　(043)232-5335
さいたま　(048)663-8000
前　橋　(027)263-3767

水　戸　(029)248-3870
宇都宮　(028)636-1210

仙　台（支）(022)786-5060
郡　山　(024)952-0095
盛　岡　(019)641-1500
秋　田　(018)862-7523
青　森　(017)742-4227
札　幌　(011)782-0711
釧　路　(0154)23-8466
旭　川　(0166)25-3111

（シ）：システム営業グループ

CSデジタルチューナー保証書　MODEL CDT700HD

お客様ご住所

TEL.　－　－

★お客様お名前

様

★保証期間（販売店記入欄）

お買上げ日　年　月　日から１年間

★販売店名・住所（販売店記入欄）

TEL.　－　－

★印の欄にご記入のない場合、または、販売店の発行した、お買上げ日、販売店名を確認できる証明書（領収書など）のない場合、無効になります。
本書は再発行いたしませんから、紛失しないよう大切に保管してください。

無料修理規定

持込修理

○ 取扱説明書などの注意にしたがった正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合、お買上げの販売店に本製品と本書をご持参、ご提示のうえ、修理をご依頼ください。無料修理させていただきます。
○ 次のような場合、保証期間中でも有料修理になりますから、ご注意ください。
・本書のご提示がない場合。
・本書に、お客様お名前、お買上げ日、販売店名の記入のない場合、または、販売店の発行した、お買上げ日、販売店名を確認できる証明書（領収書など）のない場合。
・本書の字句を書換えられた場合。
・火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、ガス害、異常電圧などによる故障および損傷。
・ご使用上の誤りによる故障および損傷。
・不当な修理や改造による故障および損傷。
・お買上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
・他の機器などにより誘発する故障および損傷。
・一般家庭用以外（例えば業務用や車両·船舶への搭載など）に使用されたときの故障および損傷。
・設置工事、施工の不備によって生じた故障および損傷。
○ 本書は日本国内に限り有効です。（This warranty is valid only in Japan.）

本書に明示した期間および条件で、無料修理をお約束します。保証期間経過後の修理については、お買上げの販売店にお問合わせください。修理によって機能が維持できるときは、お客様のご要望により、有料修理いたします。

＝マスプロ電工株式会社＝
本社 〒470-0194（本社専用番号）愛知県日進市浅田町上納80
営業推進部　TEL名古屋(052)802-2244

＝マスプロ電工＝
本社〒470-0194（本社専用番号）愛知県日進市浅田町上納80
インターネットホームページ　www.maspro.co.jp

S0512-1023　FEB., 2013

スカパー！プレミアムサービス用CSデジタルチューナー　CDT700HD　取扱説明書

2K56-713
PS-32-5713-2